

## 6.2.2 海域生物

工事中の濁り対策や連絡誘導路における通水性確保等の環境保全措置を実施することとしているが、海域生物への影響要素が及ぼす影響についての知見は少なく、効果の不確実性を伴うため、海域生物（植物プランクトン、動物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生動物、魚類、サンゴ類、海藻草類、クビレミドロ）の生息・生育状況、水底質といった生息・生育環境について事後調査を実施した。

生息場の減少による魚類への影響については小さいと予測されたこと、砂面変動の変化による底生動物への影響については長期的な観点で予測されたこと、潮流・波浪の変化による底生動物への影響については限られた範囲のみで予測されたことについて、新たな環境に順応した生物相が形成されると考えられることから、底生動物と魚類について事後調査を実施した。

海域生態系においては、工事の実施に伴い基盤環境や注目種等の一部が影響を受け、土地又は工作物の存在及び供用に伴い礁池と砂質干潟では生物相の変化に伴う生態系の機能の変化が予測されている。これらの変化については、海域生物の事後調査によって監視していくこととした。

### (1) 植物プランクトン

#### 1) 調査概要

満潮時付近に、バンドーン採水器を用いて、各地点の表層（海面下 0.5m 層）で 5L を採水し、現地でホルマリン固定して室内分析のための試料とした。持ち帰った試料について、種の同定、細胞数の計数の分析を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」（社）海洋調査協会）等に基づいて行った。

#### 2) 調査結果

植物プランクトンの調査結果概要は表－6.2.14 に、出現種一覧は表－6.2.15 に、調査結果は表－6.2.16 に、水平分布状況は図－6.2.46 に示すとおりである。

#### (ア) 春季

##### ア) 種構成

採集された植物プランクトンは渦鞭毛藻綱 13 種類、珪藻綱 31 種類、その他 12 種類の計 56 種類であった。調査地点別の種類数は 23～33 種類の範囲にあり、St.2 で最も多く、St.7 で最も少なかった。出現種についてみると、内湾、沿岸性の種類が多かったが、暖海性の種類もみられた。

##### イ) 細胞数

調査地点別の細胞数は 11,900～37,800 細胞/L（平均：23,913 細胞/L）の範囲にあ

り St. 8 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。

主な出現種は、黄色植物門珪藻綱の *Chaetoceros* sp. (*Hyalochaete*)、渦鞭毛植物門渦鞭毛藻綱のペリディニウム目 (PERIDINIALES) であり、それぞれ全体の約 14%、10% を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.01~0.04mL/L (平均 : 0.02 mL/L) の範囲にあり、St. 2、4、7 で多かった。

### (イ) 夏季

#### ア) 種構成

採集された植物プランクトンは渦鞭毛藻綱 14 種類、珪藻綱 37 種類、その他 9 種類の計 60 種類であった。調査地点別の種類数は 29~36 種類の範囲にあり、St. 4 で最も多く、St. 8 で最も少なかった。出現種についてみると、内湾、沿岸性の種類が多かったが、暖海性種もみられた。

#### イ) 細胞数

調査地点別の細胞数は 33,700~4,015,200 細胞/L (平均 : 710,313 細胞/L) の範囲にあり St. 2 で最も多く、St. 5 で最も少なかった。

主な出現種は、黄色植物門珪藻綱の *Chaetoceros* sp. (*cf. salsugineum*) であり、全体の約 88% を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.02~0.15mL/L (平均 : 0.05 mL/L) の範囲にあり、St. 2 で多かった。

### (ウ) 秋季

#### ア) 種構成

採集された植物プランクトンは渦鞭毛藻綱 18 種類、珪藻綱 31 種類、その他 10 種類の計 59 種類であった。調査地点別の種類数は 19~33 種類の範囲にあり、St. 4 で最も多く、St. 8 で最も少なかった。出現種についてみると、内湾、沿岸性の種類が多く、暖海性種もみられた。

#### イ) 細胞数

調査地点別の細胞数は 13,300~37,400 細胞/L (平均 : 22,750 細胞/L) の範囲にあり St. 4 で最も多く、St. 8 で最も少なかった。

主な出現種は、クリプト植物門クリプト藻綱のクリプトモナス目 (CRYPTOMONADALES)、渦鞭毛植物門渦鞭毛藻綱の *Heterocapsa* sp. 等であり、それぞれ全体の約 15%、14%を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.02~0.03mL/L (平均: 0.02 mL/L) の範囲にあり、地点間で差はみられなかった。

### (エ) 冬季

#### ア) 種構成

採集された植物プランクトンは渦鞭毛藻綱 17 種類、珪藻綱 39 種類、その他 9 種類の計 65 種類であった。調査地点別の種類数は 22~35 種類の範囲にあり、St. 2 で最も多く、St. 5 で最も少なかった。出現種についてみると、内湾、沿岸性の種類が多く、暖海性種もみられた。

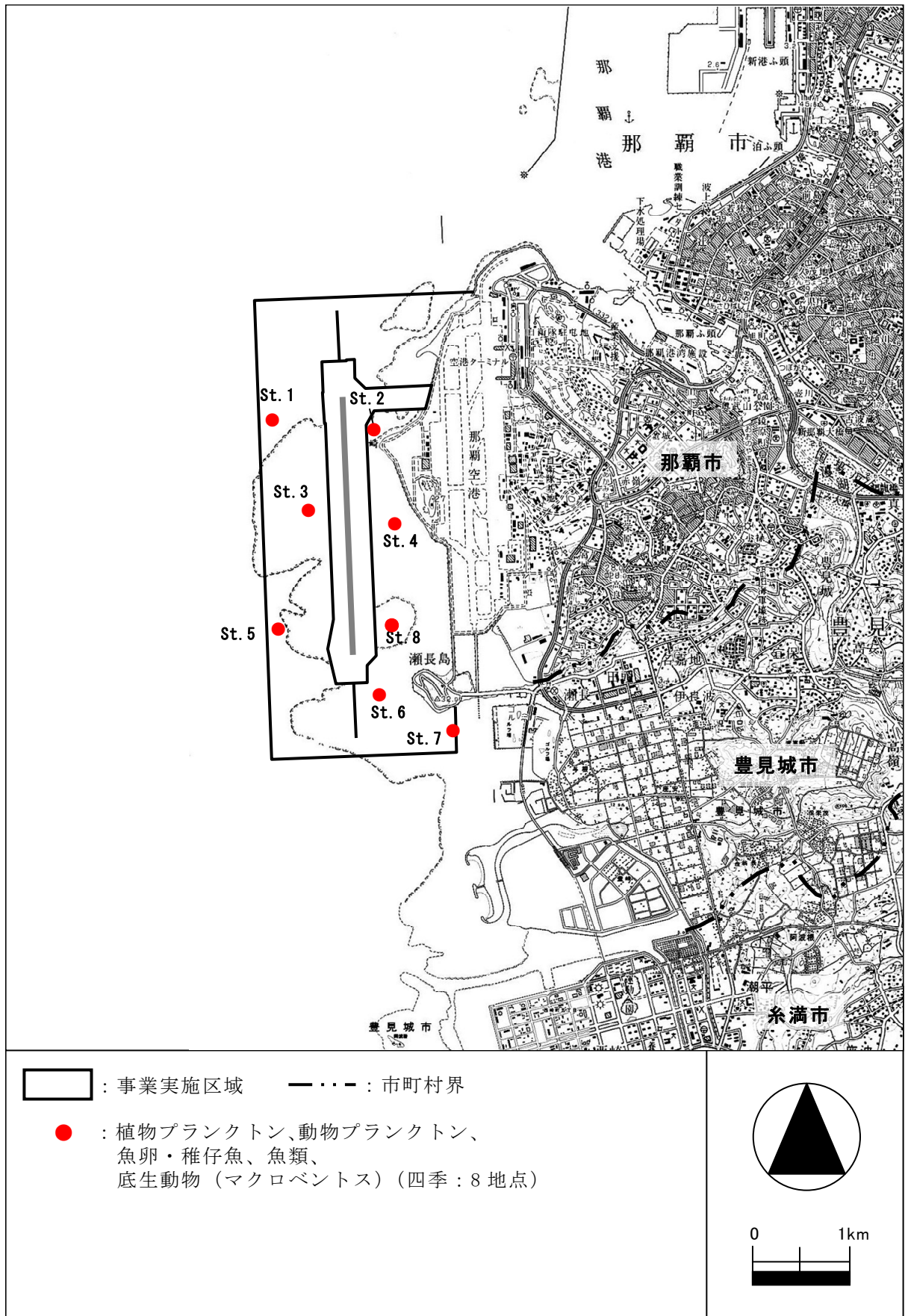
#### イ) 細胞数

調査地点別の細胞数は 12,900~56,000 細胞/L (平均: 26,463 細胞/L) の範囲にあり St. 4 で最も多く、St. 8 で最も少なかった。

主な出現種は、緑色植物門のプラシノ藻綱 (PRASINOPHYCEAE)、分類群不明の微細鞭毛藻類 (Unknown micro-flagellates) 等であり、それぞれ全体の約 20%、19%を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.01~0.02mL/L (平均: 0.02 mL/L) の範囲にあり、地点間で差はみられなかった。



図一 6.2.45 事後調査地点（海域生物・海域生態系、海域生物①）

表－ 6.2.14 (1) 植物プランクトンの調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (mL/L)		0.01	0.04	0.02	0.04	0.01
種類数	渦鞭毛藻綱	5	11	7	9	9
	珪藻綱	14	17	17	13	15
	その他	6	5	6	8	6
	合計	25	33	30	30	30
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	2,300	7,800	2,100	14,300	6,000
	珪藻綱	6,600	13,500	12,700	9,700	12,900
	その他	3,000	2,400	2,900	5,300	3,300
	合計	11,900	23,700	17,700	29,300	22,200
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	19.3	32.9	11.9	48.8	27.0
	珪藻綱	55.5	57.0	71.8	33.1	58.1
	その他	25.2	10.1	16.4	18.1	14.9
主な出現種と細胞数 (細胞/L) ( )内は組成比率 (%)	<i>Asterionella glacialis</i>	1,900 (16.0)	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation) 3,500 (14.8)	<i>Asterionella glacialis</i> 2,700 (15.3)	PERIDINIALES 5,500 (18.8)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 4,300 (19.4)
			<i>Asterionella glacialis</i> 3,300 (13.9)	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation) 2,700 (15.3)	GYMNODINIALES 3,500 (11.9)	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation) 2,300 (10.4)
			PERIDINIALES 2,700 (11.4)		<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 3,400 (11.6)	

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (mL/L)		0.01	0.04	0.02	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	8	7	10	13
	珪藻綱	16	11	16	31
	その他	7	5	4	12
	合計	31	23	30	56
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	6,000	5,700	6,900	6,388
	珪藻綱	15,200	11,900	24,400	13,363
	その他	4,900	5,000	6,500	4,163
	合計	26,100	22,600	37,800	23,913
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	23.0	25.2	18.3	26.7
	珪藻綱	58.2	52.7	64.6	55.9
	その他	18.8	22.1	17.2	17.4
主な出現種と細胞数 (細胞/L) ( )内は組成比率 (%)	<i>Asterionella notata</i>	5,700 (21.8)	<i>Chaetoceros compressum</i> 3,800 (16.8)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 11,300 (29.9)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 3,288 (13.7)
			EUGLENOPHYCEAE 3,400 (15.0)		PERIDINIALES 2,463 (10.3)
			<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 2,800 (12.4)		

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
 注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.14 (2) 植物プランクトンの調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
調査方法：バンドーン採水器による採水

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (mL/L)		0.06	0.15	0.02	0.04	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	7	8	8	8	9
	珪藻綱	21	21	18	22	20
	その他	7	4	6	6	5
	合計	35	33	32	36	34
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	7,100	8,900	3,700	16,700	6,900
	珪藻綱	584,700	3,999,400	42,500	422,100	21,400
	その他	16,800	6,900	3,600	6,300	5,400
	合計	608,600	4,015,200	49,800	445,100	33,700
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	1.2	0.2	7.4	3.8	20.5
	珪藻綱	96.1	99.6	85.3	94.8	63.5
	その他	2.8	0.2	7.2	1.4	16.0
主な出現種と細胞数 (細胞/L)		<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 489,000 (80.3)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 3,870,700 (96.4)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 18,300 (36.7)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 286,200 (64.3)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 4,900 (14.5)
	( )内は組成比率 (%)			<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 10,100 (20.3)	<i>Thalassiosira</i> sp. 71,400 (16.0)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 4,700 (13.9)

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (mL/L)		0.04	0.04	0.06	0.05
種類数	渦鞭毛藻綱	10	8	8	14
	珪藻綱	17	22	17	37
	その他	4	5	4	9
	合計	31	35	29	60
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	8,900	6,300	6,000	8,063
	珪藻綱	62,200	113,300	323,100	696,088
	その他	3,800	2,900	3,600	6,163
	合計	74,900	122,500	332,700	710,313
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	11.9	5.1	1.8	1.1
	珪藻綱	83.0	92.5	97.1	98.0
	その他	5.1	2.4	1.1	0.9
主な出現種と細胞数 (細胞/L)		<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 22,600 (30.2)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 70,200 (57.3)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 253,300 (76.1)	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> ) 626,875 (88.3)
	( )内は組成比率 (%)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 16,800 (22.4)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 14,000 (11.4)		

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.14 (3) 植物プランクトンの調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (mL/L)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	5	8	8	13	9
	珪藻綱	11	12	16	12	12
	その他	5	4	5	8	4
	合計	21	24	29	33	25
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	2,000	6,200	4,900	20,400	5,100
	珪藻綱	4,400	6,800	6,500	5,700	7,300
	その他	8,000	10,900	7,100	11,300	5,400
	合計	14,400	23,900	18,500	37,400	17,800
細胞数 組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	13.9	25.9	26.5	54.5	28.7
	珪藻綱	30.6	28.5	35.1	15.2	41.0
	その他	55.6	45.6	38.4	30.2	30.3
主な出現種と細胞数 (細胞/L) ( )内は組成比率 (%)	HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids) 2,200 (15.3)	CRYPTOMONADALES 4,800 (20.1)	CRYPTOMONADALES 2,900 (15.7)	<i>Heterocapsa</i> sp. 9,200 (24.6)	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> ) 3,500 (19.7)	
	Unknown micro-flagellates 1,900 (13.2)	PRASINOPHYCEAE 4,200 (17.6)		PERIDINIALES 4,900 (13.1)	<i>Heterocapsa</i> sp. 2,100 (11.8)	
	PRASINOPHYCEAE 1,800 (12.5)			PRASINOPHYCEAE 4,600 (12.3)	CRYPTOMONADALES 2,000 (11.2)	
	CRYPTOMONADALES 1,700 (11.8)			CRYPTOMONADALES 4,100 (11.0)	Unknown micro-flagellates 1,800 (10.1)	

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (mL/L)		0.02	0.03	0.03	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	9	10	7	18
	珪藻綱	11	14	8	31
	その他	4	4	4	10
	合計	24	28	19	59
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	8,400	11,800	5,000	7,975
	珪藻綱	5,100	13,600	3,000	6,550
	その他	9,100	8,700	5,300	8,225
	合計	22,600	34,100	13,300	22,750
細胞数 組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	37.2	34.6	37.6	35.1
	珪藻綱	22.6	39.9	22.6	28.8
	その他	40.3	25.5	39.8	36.2
主な出現種と細胞数 (細胞/L) ( )内は組成比率 (%)	CRYPTOMONADALES 5,700 (25.2)	<i>Asterionella notata</i> 8,500 (24.9)	PRASINOPHYCEAE 2,500 (18.8)	CRYPTOMONADALES 3,438 (15.1)	
	<i>Heterocapsa</i> sp. 3,400 (15.0)	<i>Heterocapsa</i> sp. 5,000 (14.7)	PERIDINIALES 2,100 (15.8)	<i>Heterocapsa</i> sp. 3,075 (13.5)	
		CRYPTOMONADALES 4,800 (14.1)	CRYPTOMONADALES 1,500 (11.3)	PRASINOPHYCEAE 2,488 (10.9)	

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
 注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.14 (4) 植物プランクトンの調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日

調査方法：バンドーン採水器による採水

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (mL/L)		0.02	0.02	0.01	0.02	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	7	7	8	10	5
	珪藻綱	17	23	19	11	12
	その他	5	5	5	6	5
	合計	29	35	32	27	22
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	4,400	3,500	3,400	15,100	3,800
	珪藻綱	9,100	7,900	6,600	8,200	4,300
	その他	20,400	8,500	13,100	32,700	9,000
	合計	33,900	19,900	23,100	56,000	17,100
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	13.0	17.6	14.7	27.0	22.2
	珪藻綱	26.8	39.7	28.6	14.6	25.1
	その他	60.2	42.7	56.7	58.4	52.6
主な出現種と細胞数 (細胞/L)		Unknown micro-flagellates 11,100 (32.7)	Unknown micro-flagellates 3,900 (19.6)	Unknown micro-flagellates 6,500 (28.1)	PRASINOPHYCEAE 21,900 (39.1)	CRYPTOMONADALES 3,400 (19.9)
	( )内は組成比率 (%)	CRYPTOMONADALES 5,100 (15.0)		PRASINOPHYCEAE 2,900 (12.6)	PERIDINIALES 11,700 (20.9)	Unknown micro-flagellates 3,100 (18.1)

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (mL/L)		0.01	0.02	0.02	0.02
種類数	渦鞭毛藻綱	6	7	5	17
	珪藻綱	14	14	15	39
	その他	6	8	6	9
	合計	26	29	26	65
細胞数 (細胞/L)	渦鞭毛藻綱	3,800	2,600	1,200	4,725
	珪藻綱	4,900	7,000	5,000	6,625
	その他	14,400	16,100	6,700	15,113
	合計	23,100	25,700	12,900	26,463
細胞数組成比 (%)	渦鞭毛藻綱	16.5	10.1	9.3	17.9
	珪藻綱	21.2	27.2	38.8	25.0
	その他	62.3	62.6	51.9	57.1
主な出現種と細胞数 (細胞/L)		PRASINOPHYCEAE 4,800 (20.8)	PRASINOPHYCEAE 5,000 (19.5)	Unknown micro-flagellates 2,500 (19.4)	PRASINOPHYCEAE 5,225 (19.7)
	( )内は組成比率 (%)	Unknown micro-flagellates 4,800 (20.8)	HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids) 4,100 (16.0)	CRYPTOMONADALES 1,700 (13.2)	Unknown micro-flagellates 5,075 (19.2)
		CRYPTOMONADALES 2,600 (11.3)	Unknown micro-flagellates 3,400 (13.2)		CRYPTOMONADALES 2,750 (10.4)

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。



表-6.2.15 (1) 植物プランクトン出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日

夏季：平成27年 8月17日

秋季：平成27年11月 2日

冬季：平成28年 1月28日

調査方法：バンドーン採水器による採水

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期						
							春季	夏季	秋季	冬季			
1	藍色植物	藍藻	クロコッカス	クロコッカス	Chroococcaceae	クロコッカス科			○				
2			ネンシユモ	コレモ	<i>Lyngbya</i> sp.			○					
3					<i>Spirulina</i> sp.		○	○					
4					<i>Trichodesmium contortum</i>		○						
5					<i>Trichodesmium erythraeum</i>		○		○				
6					<i>Trichodesmium hildebrandtii</i>				○				
7					<i>Trichodesmium thiebautii</i>				○				
8					<i>Trichodesmium</i> sp.			○		○			
9					Oscillatoriaceae		コレモ科	○	○	○			
10	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	-	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目	○	○	○	○			
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコクナルム	プロコクナルム	<i>Prorocentrum balticum</i>					○			
12					<i>Prorocentrum dentatum</i>						○		
13					<i>Prorocentrum lima</i>						○		
14					<i>Prorocentrum mexicanum</i>					○	○	○	
15					<i>Prorocentrum minimum</i>						○	○	
16					<i>Prorocentrum</i> sp.					○			
17					ティノフィニス	ティノフィニス	<i>Histioneis</i> sp.					○	
18					ギムノティニウム	ギムノティニウム	<i>Amphidinium</i> sp.						○
19							<i>Gymnodinium breve</i>				○		
20							<i>Gymnodinium</i> sp.			○	○	○	○
21					<i>Gyrodinium</i> sp.			○	○	○	○		
22					<i>Torodinium</i> sp.					○			
23					-		GYMNODINIALES	ギムノティニウム目	○	○	○	○	
24					ペリティニウム	オストロプシス	<i>Ostreopsis</i> sp.			○			
25						ペリティニウム	<i>Heterocapsa</i> sp.		○	○	○	○	
26							<i>Peridinium quinquecorne</i>		○	○	○	○	
27							<i>Protoperidinium bipes</i>		○	○	○	○	
28							<i>Protoperidinium</i> sp.		○	○	○	○	
29						カルキオティネラ	<i>Scrippsiella</i> sp.		○		○	○	
30						ゴニオラックス	<i>Alexandrium</i> sp.		○	○	○	○	
31							<i>Gonyaulax verior</i>				○		
32							<i>Gonyaulax</i> sp.			○			
33							<i>Ceratium furca</i>					○	
34							<i>Ceratium lineatum</i>					○	
35							<i>Ceratium teres</i>		○				
36							<i>Ceratium tripos</i>				○		
37							<i>Ceratium</i> sp.					○	
38						オキトクスム	<i>Oxytoxum</i> sp.		○	○	○	○	
39						-	PERIDINIALES	ペリティニウム目	○	○	○	○	
40			ハプト植物	ハプト藻	コックスファエラ	カルキオレニア	<i>Calciosolenia murrayi</i>		○			○	
41	ハロパ ッパ ス	<i>Halopappus adriaticus</i>									○		
42	ラプト スファエラ	<i>Discosphaera tubifer</i>					○				○		
43	-	-			HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids)	ハプト藻綱 (円石藻類)	○	○	○	○			
44	黄色植物	珪藻	円心	クラシオシラ	<i>Skeletonema costatum</i>		○	○	○	○			
45					<i>Thalassiosira</i> sp.		○	○	○	○			
46					Thalassiosiraceae	クラシオシラ科	○	○	○	○			
47					メロシラ	<i>Corethron criophilum</i>			○		○		
48						<i>Leptocylindrus danicus</i>		○	○				
49						<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>		○		○	○		
50				<i>Leptocylindrus minimus</i>			○			○			
51				<i>Melosira nummuloides</i>				○					
52				<i>Melosira</i> sp.					○				
53				コスキノティイスクス	<i>Coscinodiscus</i> sp.				○	○			
54				ヘミティイスクス	<i>Pseudoguinaradia recta</i>		○						
55				リゾソレニア	<i>Rhizosolenia calcar-avis</i>						○		
56					<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		○	○	○	○			
57					<i>Rhizosolenia phuketensis</i>		○		○	○			
58					<i>Rhizosolenia setigera</i>		○			○			
59					<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>					○			
60	ビダ ヴァイア	<i>Biddulphia</i> sp.				○							

注：○は出現を示す。

表-6.2.15 (2) 植物プランクトン出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							春季	夏季	秋季	冬季		
61	黄色植物	珪藻	円心	ヒダノワヤ	<i>Cerataulina pelagica</i>		○	○	○			
62					<i>Eucampia cornuta</i>	○						
63					<i>Hemiaulus sinensis</i>				○			
64				キトケロス	<i>Bacteriastrum</i> sp.			○	○			
65					<i>Chaetoceros atlanticum</i> v. <i>neapolitanum</i>				○			
66					<i>Chaetoceros compressum</i>	○						
67					<i>Chaetoceros constrictum</i>			○				
68					<i>Chaetoceros costatum</i>		○					
69					<i>Chaetoceros curvisetum</i>	○	○		○			
70					<i>Chaetoceros distans</i>		○	○				
71					<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	○	○	○	○			
72					<i>Chaetoceros radicans</i>				○			
73					<i>Chaetoceros rostratum</i>				○			
74					<i>Chaetoceros subtile</i>			○				
75					<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>lauderi</i> )			○				
76					<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> )			○				
77					<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>hyalochaete</i> )	○	○	○	○			
78					羽状	テイトマ	<i>Asterionella glacialis</i>	○				
79							<i>Asterionella notata</i>	○		○		
80							<i>Climacosphenia moniligera</i>	○	○	○		
81							<i>Diatoma</i> sp.				○	
82							<i>Fragilaria</i> sp.				○	
83							<i>Licmophora</i> sp.	○	○	○	○	
84				<i>Microtabella interrupta</i>				○				
85				<i>Neodelphineis pelagica</i>						○		
86				<i>Thalassionema nitzschioides</i>			○	○	○			
87				<i>Thalassionema</i> sp.				○		○		
88				<i>Thalassiothrix</i> sp.					○	○		
89			アクナンテス	<i>Achnanthes</i> sp.				○				
90				<i>Cocconeis</i> sp.				○				
91			ナウイキュア	<i>Amphiprora</i> sp.			○	○	○	○		
92				<i>Amphora</i> sp.			○	○	○	○		
93				<i>Berkeleya</i> sp.					○			
94				<i>Cymbella</i> sp.				○				
95				<i>Haslea</i> sp.					○	○		
96				<i>Navicula cancellata</i>					○			
97				<i>Navicula</i> sp.			○	○	○	○		
98				<i>Pleurosigma</i> sp.	○	○	○	○				
99				ニッチア	<i>Bacillaria paxillifer</i>	○	○	○				
100					<i>Cylindrotheca closterium</i>	○	○	○	○			
101			<i>Nitzschia longissima</i>		○	○	○	○				
102			<i>Nitzschia rectilonga</i>		○	○	○	○				
103			<i>Nitzschia sigma</i>			○						
104			<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)		○	○	○	○				
105			<i>Nitzschia</i> sp.		○	○	○	○				
106			-	PENNALES	羽状目	○	○	○	○			
107				フイト藻	フイトモス	カキョウリア	<i>Heterosigma akashiwo</i>	○				
108			ミドリムシ植物	ミドリムシ	-	-	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ綱	○	○	○	○
109			緑色植物	フタシノ藻	-	-	PRASINOPHYCEAE	フタシノ藻綱	○	○	○	○
110			-	-	-	-	Unknown micro-flagellates	不明微細鞭毛藻類	○	○	○	○
出現種類数							56	60	59	65		

注：○は出現を示す。

表-6.2.16 (1) 植物プランクトン細胞数調査結果 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水  
 単 位：細胞/L

No.	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	<i>Spirulina</i> sp.*	100				100	100			300
2	<i>Trichodesmium contortum</i> *		100		100					200
3	<i>Trichodesmium erythraeum</i> *			400	100					500
4	Oscillatoriaceae*	200			100					300
5	CRYPTOMONADALES	900	400	600	900	400	700	200	1,100	5,200
6	<i>Proocentrum</i> sp.		100			100				200
7	<i>Gymnodinium</i> sp.	200	100	300	800	600	1,000	200	300	3,500
8	<i>Gyrodinium</i> sp.		300	100	500	100	100	100	100	1,300
9	GYMNODINIALES	500	1,000	200	3,500	1,600	600	2,100	600	10,100
10	<i>Heterocapsa</i> sp.	800	1,500	500	1,300	1,000	1,200	900	1,300	8,500
11	<i>Peridinium quinquecorne</i>		200		200			100	200	700
12	<i>Proto-peridinium bipes</i>		200		300		100		100	700
13	<i>Proto-peridinium</i> sp.	200	1,300		1,800	100		200	700	4,300
14	<i>Scrippsiella</i> sp.		200		400	300	300		100	1,300
15	<i>Alexandrium</i> sp.		200						100	300
16	<i>Ceratium teres</i>			100						100
17	<i>Oxytoxum</i> sp.			200		100				400
18	PERIDINIALES	600	2,700	700	5,500	2,100	2,600	2,100	3,400	19,700
19	<i>Calciosolenia murrayi</i>						100			100
20	<i>Discosphaera tubifer</i>						100			100
21	HAPTOPYCEAE (Coccolithophorids)			100		300		200		600
22	<i>Skeletonema costatum</i>		400	800						1,200
23	<i>Thalassiosira</i> sp.		100			300			500	900
24	Thalassiosiraceae		300	200	100	100		300	300	1,300
25	<i>Leptocylindrus danicus</i>		400	1,100						1,500
26	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>					200				200
27	<i>Leptocylindrus minimus</i>		600							600
28	<i>Pseudoguinaridia recta</i>			200						200
29	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	400	500		100	1,100	200			2,300
30	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>			300						300
31	<i>Rhizosolenia setigera</i>	100								100
32	<i>Eucampia cornuta</i>	200	200				100			500
33	<i>Chaetoceros compressum</i>						1,500	3,800	1,600	6,900
34	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	300		400	800		200			1,700
35	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>								800	800
36	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> )	900	500	1,600	3,400	4,300	1,500	2,800	11,300	26,300
37	<i>Asterionella glacialis</i>	1,900	3,300	2,700	300	1,500				9,700
38	<i>Asterionella notata</i>			300			5,700			6,000
39	<i>Climacosphenia moniligera</i>			200			100			300
40	<i>Licmophora</i> sp.					200			100	300
41	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	100								100
42	<i>Amphiprora</i> sp.				200		200	200	300	900
43	<i>Amphora</i> sp.	100	300	300	100	100		100		1,000
44	<i>Navicula</i> sp.	600	900	300	1,400	1,200	1,400	1,300	300	6,400
45	<i>Pleurosigma</i> sp.		100		100	200	100	200	200	900
46	<i>Bacillaria paxillifer</i>								1,000	1,000
47	<i>Cylindrotheca closterium</i>	300	600	600	900	700	600	1,700	3,300	8,700
48	<i>Nitzschia longissima</i>	100					100	100	200	500
49	<i>Nitzschia rectilonga</i>		200	100	300	200	700	300	400	2,200
50	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)	800	3,500	2,700		2,300	1,000		2,800	13,100
51	<i>Nitzschia</i> sp.	600	1,200	500	1,400	1,300	1,500	1,100	1,200	8,800
52	PENNALES	200	400	400	600	200	300		100	2,200
53	<i>Heterosigma akashiwo</i>				200					200
54	EUGLENOPHYCEAE	500	800	500	2,500	500	1,900	3,400	2,800	12,900
55	PRASINOPHYCEAE	200	500	400	400	700	1,400	700	1,100	5,400
56	Unknown micro-flagellates	1,100	600	900	1,000	1,300	600	500	1,500	7,500
	種類数	25	33	30	30	30	31	23	30	56
	合計	11,900	23,700	17,700	29,300	22,200	26,100	22,600	37,800	191,300
	沈殿量 (mL/L)	0.01	0.04	0.02	0.04	0.01	0.01	0.04	0.02	0.19

注1：アスタリスク (\*) を付した種類の単位は糸状体/Lとして示した。

注2： *Skeletonema costatum* は近年8種に分類されることが明らかとなったので、複数種を含む可能性がある。

表-6.2.16 (2) 植物プランクトン細胞数調査結果 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水  
 単 位：細胞/L

No.	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	<i>Lyngbya</i> sp.*		100							100
2	<i>Spirulina</i> sp.*					100				100
3	<i>Trichodesmium</i> sp.*	100		200	100					400
4	Oscillatoriaceae*	300		400	100	300	100	200		1,400
5	CRYPTOMONADALES	2,100	1,500	700	700	1,000	1,100	500	1,000	8,600
6	<i>Proocentrum mexicanum</i>						100			100
7	<i>Gymnodinium breve</i>			100						100
8	<i>Gymnodinium</i> sp.	300	700	200	1,100	700	1,200	300	500	5,000
9	<i>Gyrodinium</i> sp.		200	200	100	100				700
10	GYMNODINIALES	1,700	2,800	1,800	6,100	1,900	2,400	3,700	2,600	23,000
11	<i>Ostreopsis</i> sp.			100		100	200		100	500
12	<i>Heterocapsa</i> sp.	1,000	500	300	800	600	1,100	500	200	5,000
13	<i>Peridinium quinquecorne</i>	200	100		200		400		100	1,000
14	<i>Protoperdinium bipes</i>	1,000	500		800	100	200	100	200	2,900
15	<i>Protoperdinium</i> sp.	400	1,300	100	1,200	700	300	100	600	4,700
16	<i>Alexandrium</i> sp.							200		200
17	<i>Gonyaulax</i> sp.							100		100
18	<i>Oxytoxum</i> sp.					100				100
19	PERIDINIALES	2,500	2,800	900	6,400	2,600	2,900	1,300	1,700	21,100
20	HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids)	200								200
21	<i>Skeletonema costatum</i>		1,400	300		200				1,900
22	<i>Thalassiosira</i> sp.	44,400	79,200	4,200	71,400	1,800	3,500	8,100	15,500	228,100
23	Thalassiosiraceae	300	200	300	200		100	500		1,600
24	<i>Corethron criophilum</i>					100				100
25	<i>Leptocylindrus danicus</i>				300	400				700
26	<i>Melosira nummuloides</i>		400							400
27	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	200			200	400	500	1,200	1,100	3,600
28	<i>Biddulphia</i> sp.							200		200
29	<i>Cerataulina pelagica</i>				200					200
30	<i>Chaetoceros costatum</i>		600					400		1,000
31	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	300		300	300				600	1,500
32	<i>Chaetoceros distans</i>			500			200			700
33	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	300		200	400					900
34	<i>Chaetoceros subtile</i>	2,000	1,300		3,200	200	800	400	1,900	9,800
35	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>lauder</i> )		200							200
36	<i>Chaetoceros</i> sp. (cf. <i>salsugineum</i> )	489,000	3,870,700	18,300	286,200	4,700	22,600	70,200	253,300	5,015,000
37	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> )	29,700	16,600	10,100	33,400	4,900	16,800	14,000	32,400	157,900
38	<i>Climacosphenia moniligera</i>	100				100			100	300
39	<i>Licmophora</i> sp.	700	400	400	300	500	800	500	700	4,300
40	<i>Microtabella interrupta</i>	100								100
41	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	300	700	100	800	600			1,200	3,700
42	<i>Thalassionema</i> sp.		100	200						300
43	<i>Achnanthes</i> sp.		100					100		200
44	<i>Cocconeis</i> sp.	100								100
45	<i>Amphiprora</i> sp.	300	700	200	200	200	300	100	100	2,100
46	<i>Amphora</i> sp.				400	200	200	200	100	1,100
47	<i>Cymbella</i> sp.	500	400		500	100		100		1,600
48	<i>Navicula</i> sp.	1,900	900	800	1,400	700	1,400	2,200	1,300	10,600
49	<i>Pleurosigma</i> sp.							300		300
50	<i>Bacillaria paxillifer</i>						1,400			1,400
51	<i>Cylindrotheca closterium</i>	1,900	2,400	1,400	3,000	1,400	3,800	3,300	3,200	20,400
52	<i>Nitzschia longissima</i>	900	1,500	100	2,600	200	2,400	2,800	1,200	11,700
53	<i>Nitzschia rectilonga</i>							100		100
54	<i>Nitzschia sigma</i>				100			100		200
55	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)	8,600	18,000	2,200	11,900	2,100	2,200	1,400	6,000	52,400
56	<i>Nitzschia</i> sp.	1,800	2,600	1,300	3,800	1,500	3,400	5,400	2,500	22,300
57	PENNALES	1,300	1,000	1,600	1,300	1,100	1,800	1,700	1,900	11,700
58	EUGLENOPHYCEAE	200		200	100			100	100	700
59	PRASINOPHYCEAE	1,000	700	200	700	1,300	300	200	700	5,100
60	Unknown micro-flagellates	12,900	4,600	1,900	4,600	2,700	2,300	1,900	1,800	32,700
	種類数	35	33	32	36	34	31	35	29	60
	合計	608,600	4,015,200	49,800	445,100	33,700	74,900	122,500	332,700	5,682,500
	沈殿量 (mL/L)	0.06	0.15	0.02	0.04	0.02	0.04	0.04	0.06	0.43

注1：アスタリスク (\*) を付した種類の単位は糸状体/Lとして示した。

注2：Skeletonema costatumは近年8種に分類されることが明らかとなったので、複数種を含む可能性がある。

表-6.2.16 (3) 植物プランクトン細胞数調査結果 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水  
 単 位：細胞/L

番号	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	Chroococcaceae	400			400					800
2	<i>Trichodesmium erythraeum</i> *				700					700
3	<i>Trichodesmium hildebrandtii</i> *				100					100
4	<i>Trichodesmium thiebautii</i> *			100						100
5	Oscillatoriaceae*				100					100
6	CRYPTOMONADALES	1,700	4,800	2,900	4,100	2,000	5,700	4,800	1,500	27,500
7	<i>Prorocentrum lima</i>				100					100
8	<i>Prorocentrum mexicanum</i>					100	300	200		600
9	<i>Prorocentrum minimum</i>				200					200
10	<i>Histioneis</i> sp.			100						100
11	<i>Gymnodinium</i> sp.	300	200	500	400	300	100	400	300	2,500
12	<i>Gyrodinium</i> sp.		700	300	800	200	100	400		2,500
13	<i>Torodinium</i> sp.		100			100	100			300
14	GYMNODINIALES	700	1,300	500	1,600	600	900	1,700	700	8,000
15	<i>Heterocapsa</i> sp.	600	1,400	1,700	9,200	2,100	3,400	5,000	1,200	24,600
16	<i>Peridinium quinquecorne</i>		100	100	600	100	400	100		1,400
17	<i>Protoperidinium bipes</i>				200				100	300
18	<i>Protoperidinium</i> sp.			200	1,800		1,100	1,000	400	4,500
19	<i>Scrippsiella</i> sp.				200			200		400
20	<i>Alexandrium</i> sp.				300					300
21	<i>Gonyaulax verior</i>				100					100
22	<i>Ceratium tripos</i>		100							100
23	<i>Oxytoxum</i> sp.	200				300		100	200	800
24	PERIDINIALES	200	2,300	1,500	4,900	1,300	2,000	2,700	2,100	17,000
25	HAPTOPYHCEAE (Coccolithophorids)	2,200	100	600		100	100	500	200	3,800
26	<i>Thalassiosira</i> sp.		1,700	300	300			200		2,500
27	Thalassiosiraceae	400	100	900	500	400	400	300	400	3,400
28	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>					200				200
29	<i>Coscinodiscus</i> sp.						100			100
30	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			100					200	300
31	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>	100	200							300
32	<i>Cerataulina pelagica</i>		100							100
33	<i>Bacteriastrum</i> sp.		700			100		400		1,200
34	<i>Chaetoceros constrictum</i>	600								600
35	<i>Chaetoceros distans</i>			500						500
36	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>		400							400
37	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> )	900	400	1,200	400	3,500	1,000		800	8,200
38	<i>Asterionella notata</i>						1,200	8,500		9,700
39	<i>Climacospheia monilifera</i>			100			200	300		600
40	<i>Licmophora</i> sp.	100		900	200		400	300		1,900
41	<i>Thalassionema nitzschioides</i>			100						100
42	<i>Thalassiothrix</i> sp.	300								400
43	<i>Amphiprora</i> sp.			100	200	100				400
44	<i>Amphora</i> sp.			100	600	100		200		1,000
45	<i>Berkeleya</i> sp.							200		200
46	<i>Haslea</i> sp.					300		100		400
47	<i>Navicula cancellata</i>								100	100
48	<i>Navicula</i> sp.	100	300	400	600	100		600	400	2,500
49	<i>Pleurosigma</i> sp.				100		100			200
50	<i>Bacillaria paxillifer</i>				800					800
51	<i>Cylindrotheca closterium</i>	1,000	1,300	400	1,200	800	1,100	1,100	500	7,400
52	<i>Nitzschia longissima</i>						200	100		300
53	<i>Nitzschia rectilonga</i>		100	100						200
54	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)	200				800				1,000
55	<i>Nitzschia</i> sp.	500	700	700	400	200	100	800	200	3,600
56	PENNALES	200	800	500	400	700	300	500	400	3,800
57	EUCLENOPHYCEAE				100					100
58	PRASINOPHYCEAE	1,800	4,200	1,700	4,600	1,500	1,700	1,900	2,500	19,900
59	Unknown micro-flagellates	1,900	1,800	1,800	1,200	1,800	1,600	1,500	1,100	12,700
	種類数	21	24	29	33	25	24	28	19	59
	合計	14,400	23,900	18,500	37,400	17,800	22,600	34,100	13,300	182,000
	沈殿量 (mL/L)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.18

注1：アスタリスク (\*) を付した種類の単位は群体/Lまたは糸状体/Lとして示した。

注2： *Skeletonema costatum* は近年8種に分類されることが明らかとなったので、複数種を含む可能性がある。

表-6.2.16 (4) 植物プランクトン細胞数調査結果 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：バンドーン採水器による採水  
 単 位：細胞/L

番号	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	<i>Trichodesmium</i> sp.*				100			100		200
2	CRYPTOMONADALES	5,100	1,700	1,700	3,900	3,400	2,600	1,900	1,700	22,000
3	<i>Proocentrum balticum</i>	100								100
4	<i>Proocentrum dentatum</i>				100					100
5	<i>Proocentrum mexicanum</i>		100							100
6	<i>Proocentrum minimum</i>			100	100				100	300
7	<i>Amphidinium</i> sp.		200	100	100					400
8	<i>Gymnodinium</i> sp.	100		100	300		300			800
9	<i>Gyrodinium</i> sp.	300				300		100	100	800
10	GYMNODINIALES	1,600	600	1,400	1,100	1,200	400	900	400	7,600
11	<i>Heterocapsa</i> sp.	1,700	1,600	1,200	1,300	1,500	1,400	800	500	10,000
12	<i>Peridinium quinquecorne</i>							200		200
13	<i>Protoperidinium</i> sp.		100		100		100			300
14	<i>Scrippsiella</i> sp.				100					100
15	<i>Ceratium furca</i>							100		100
16	<i>Ceratium lineatum</i>	100								100
17	<i>Ceratium</i> sp.			100						100
18	<i>Oxytoxum</i> sp.		200	200	200	200	200	100		1,100
19	PERIDINIALES	500	700	200	11,700	600	1,400	400	100	15,600
20	<i>Calciosolenia murrayi</i>							200		200
21	<i>Halopappus adriaticus</i>						100	100		200
22	<i>Discosphaera tubifer</i>								100	100
23	HAPTOPHYCEAE (Coccolithophorids)	1,400	400	1,700	700	600	1,500	4,100	1,100	11,500
24	<i>Skeletonema costatum</i>	300		400					800	1,500
25	<i>Thalassiosira</i> sp.		1,300	400	100		300	500	800	3,400
26	Thalassiosiraceae	1,200	500	700	300	300	600	800	500	4,900
27	<i>Corethron criophilum</i>	100	100			100	200			500
28	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>		500	200						700
29	<i>Leptocylindrus minimus</i>		400							400
30	<i>Melosira</i> sp.	100		200						300
31	<i>Coccinodiscus</i> sp.				100					100
32	<i>Rhizosolenia calcar-avis</i>					100				100
33	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		100	200			200		200	700
34	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>	700	600		600	1,200		500	300	3,900
35	<i>Rhizosolenia setigera</i>		100							100
36	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>			100						100
37	<i>Cerataulina pelagica</i>		200							200
38	<i>Hemiaulus sinensis</i>		100	100						200
39	<i>Bacteriastrum</i> sp.	400					400		200	1,000
40	<i>Chaetoceros atlanticum</i> v. <i>neapolitanum</i>			300						300
41	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	600	300					300		1,200
42	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>		300	600			100			1,000
43	<i>Chaetoceros radicans</i>								300	300
44	<i>Chaetoceros rostratum</i>	400	200						100	700
45	<i>Chaetoceros</i> sp. ( <i>Hyalochaete</i> )					100	100		100	300
46	<i>Diatoma</i> sp.					400				400
47	<i>Fragilaria</i> sp.			200		500	100			800
48	<i>Licmophora</i> sp.		100							100
49	<i>Neodelphineis pelagica</i>	600	600					800		2,000
50	<i>Thalassionema</i> sp.		300	400			100	400	200	1,400
51	<i>Thalassiothrix</i> sp.	100						100	100	300
52	<i>Amphiprora</i> sp.							100		100
53	<i>Amphora</i> sp.		300	100	500	200	200	100		1,400
54	<i>Haslea</i> sp.		100							100
55	<i>Navicula</i> sp.	200	300	300	1,400	100	500	900		3,700
56	<i>Pleurosigma</i> sp.		100							100
57	<i>Cylindrotheca closterium</i>	900	900	500	1,300	800	1,000	800	900	7,100
58	<i>Nitzschia longissima</i>		100		100				100	300
59	<i>Nitzschia rectilonga</i>			100	100					200
60	<i>Nitzschia</i> sp. (chain formation)	1,600	400	200				200		2,400
61	<i>Nitzschia</i> sp.	600	400	400	1,300	200	600	600	100	4,200
62	PENNALES	400	500	1,200	2,400	300	500	900	300	6,500
63	EUGLENOPHYCEAE	400	600	300	800	200	600	1,300	100	4,300
64	PRASINOPHYCEAE	2,400	1,900	2,900	21,900	1,700	4,800	5,000	1,200	41,800
65	Unknown micro-flagellates	11,100	3,900	6,500	5,300	3,100	4,800	3,400	2,500	40,600
	種類数	29	35	32	27	22	26	29	26	65
	合計	33,900	19,900	23,100	56,000	17,100	23,100	25,700	12,900	211,700
	沈殿量 (mL/L)	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.14

注1：アスタリスク (\*) を付した種類の単位は糸状体/Lとして示した。

注2： *Skeletonema costatum* は近年8種に分類されることが明らかとなったので、複数種を含む可能性がある。

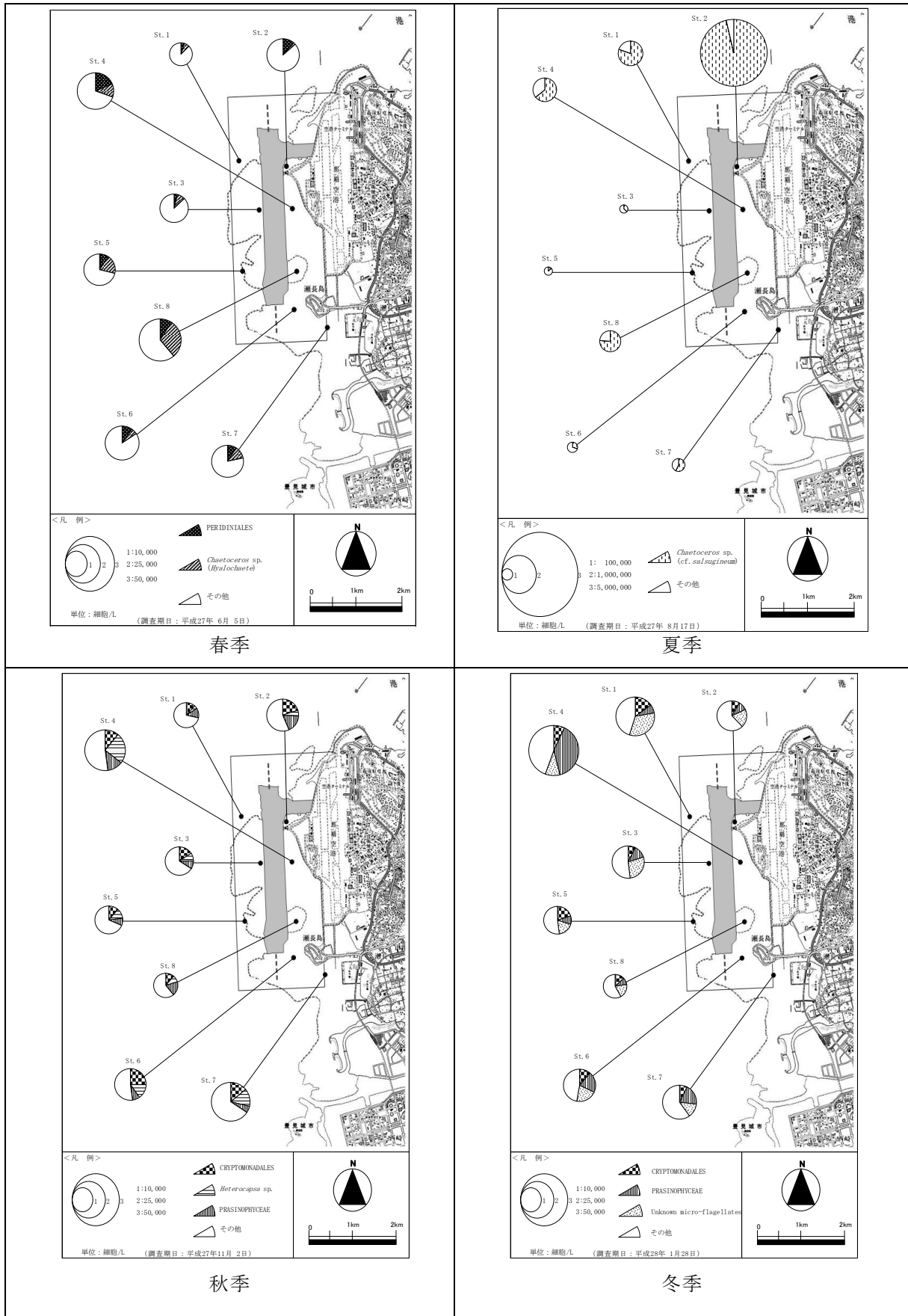


図-6. 2. 46 植物プランクトンの水平分布

## (2) 動物プランクトン

### 1) 調査概要

満潮時付近に、北原式定量ネットを用いて、各地点で海底上 1m から海面まで鉛直曳きし、採集したネット内の残渣をホルマリン固定した試料について、種の同定、個体数の計数、沈殿量の計測を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」((社)海洋調査協会)等に基づいて行った。

### 2) 調査結果

動物プランクトンの調査結果概要は表-6.2.17 に、出現種一覧は表-6.2.18 に、調査結果は表-6.2.19 に、水平分布状況は図-6.2.47 に示すとおりである。

#### (ア) 春季

##### ア) 種構成

採集された動物プランクトンは軟体動物門 2 種類、節足動物門 41 種類 (うちカイアシ目 36 種類)、原索動物門 2 種類、その他 5 種類の計 50 種類であった。調査地点別の種類数は 10~25 種類の範囲にあり、St.5 で最も多く、St.4 で最も少なかった。出現種についてみると、暖海域の内湾、沿岸性の種類が多く出現していた。

##### イ) 個体数

調査地点別の個体数は、1,344~12,395 個体/m<sup>3</sup> (平均: 6,875 個体/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.7 で最も多く、St.2 で最も少なかった。

主な出現種は節足動物門甲殻綱のカイアシ目のノープリウス幼生(nauplius of COPEPODA)、*Oithona* sp. であり、それぞれ全体の約 52%、14%を占めた。

##### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.27~1.85mL/m<sup>3</sup> (平均: 1.11mL/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.6 で最も多く、St.2 で最も少なかった。

#### (イ) 夏季

##### ア) 種構成

採集された動物プランクトンは軟体動物門 3 種類、節足動物門 46 種類 (うちカイアシ目 38 種類)、原索動物門 3 種類、その他 4 種類の計 56 種類であった。調査地点別の種類数は 15~35 種類の範囲にあり、St.1 で最も多く、St.4 で最も少なかった。

出現種についてみると、暖海域の内湾、沿岸性の種類が多く出現していた。

##### イ) 個体数

調査地点別の個体数は、2,284~23,191 個体/m<sup>3</sup> (平均: 9,953 個体/m<sup>3</sup>) の範囲にあ



り、St.2で最も多く、St.4で最も少なかった。

主な出現種は節足動物門甲殻綱のカイアシ目のノープリウス幼生 (nauplius of COPEPODA)、*Oithona* sp. であり、それぞれ全体の約 41%、10%を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.79~1.99mL/m<sup>3</sup> (平均: 1.30mL/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.7で最も多く、St.5で最も少なかった。

### (ウ) 秋季

#### ア) 種構成

採集された動物プランクトンは軟体動物門 2 種類、節足動物門 40 種類 (うちカイアシ目 34 種類)、原索動物門 2 種類、その他 4 種類の計 48 種類であった。調査地点別の種類数は 10~26 種類の範囲にあり、St.1で最も多く、St.8で最も少なかった。

出現種についてみると、暖海域の内湾、沿岸性の種類が多く出現していた。

#### イ) 個体数

調査地点別の個体数は、945~9,307 個体/m<sup>3</sup> (平均: 3,373 個体/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.7で最も多く、St.8で最も少なかった。

主な出現種は節足動物門甲殻綱のカイアシ目のノープリウス幼生 nauplius of COPEPODA)、*Oithona* sp. であり、それぞれ全体の約 58%、12%を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.42~1.81mL/m<sup>3</sup> (平均: 0.81mL/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.7で最も多く、St.1、2、8で少なかった。

### (エ) 冬季

#### ア) 種構成

採集された動物プランクトンは軟体動物門 1 種類、節足動物門 51 種類 (うちカイアシ目 45 種類)、原索動物門 7 種類、その他 8 種類の計 67 種類であった。調査地点別の種類数は 18~33 種類の範囲にあり、St.6、7で多く、St.2で最も少なかった。

出現種についてみると、暖海域の内湾、沿岸性の種類が多く出現していた。

#### イ) 個体数

調査地点別の個体数は、1,974~12,925 個体/m<sup>3</sup> (平均: 5,239 個体/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St.7で最も多く、St.2、8で少なかった。

主な出現種は節足動物門甲殻綱のカイアシ目のノープリウス幼生 nauplius of

COPEPODA)、*Oithona* sp. であり、それぞれ全体の約 38%、15%を占めた。

#### ウ) 沈殿量

調査地点別の沈殿量は 0.51~1.49mL/m<sup>3</sup> (平均 : 0.90mL/m<sup>3</sup>) の範囲にあり、St. 6 で最も多く、St. 2、5、8 で少なかった。

表－ 6. 2. 17 (1) 動物プランクトンの調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		0.99	0.27	1.67	1.00	0.88
種類数	軟体動物門	2	1	1	2	2
	節足動物門	17	11	18	7	17
	原索動物門			1		2
	その他	3		2	1	4
	合計	22	12	22	10	25
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	493	18	47	233	4,765
	節足動物門	4,048	1,326	2,320	9,859	4,716
	原索動物門			113		49
	その他	123		80	7	383
	合計	4,664	1,344	2,560	10,099	9,913
個体数組成比 (%)	軟体動物門	10.6	1.3	1.8	2.3	48.1
	節足動物門	86.8	98.7	90.6	97.6	47.6
	原索動物門			4.4		0.5
	その他	2.6		3.1	0.1	3.9
	合計					
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA	2,123 (45.5)	1,029 (76.6)	960 (37.5)	8,333 (82.5)	4,020 (40.6)
	<i>Oithona</i> sp.	741 (15.9)	186 (13.8)	547 (21.4)	1,200 (11.9)	
	veliger of GASTROPODA					

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		1.85	1.43	0.82	1.11
種類数	軟体動物門	2	2	1	2
	節足動物門	12	10	9	41
	原索動物門				2
	その他	1	2	2	5
	合計	15	14	12	50
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	265	1,054	41	865
	節足動物門	2,694	11,002	10,715	5,835
	原索動物門				20
	その他	194	339	112	155
	合計	3,153	12,395	10,868	6,875
個体数組成比 (%)	軟体動物門	8.4	8.5	0.4	12.6
	節足動物門	85.4	88.8	98.6	84.9
	原索動物門				0.3
	その他	6.2	2.7	1.0	2.3
	合計				
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA	888 (28.2)	6,518 (52.6)	8,327 (76.6)	3,576 (52.0)
	<i>Oithona</i> sp.	551 (17.5)	1,964 (15.8)	1,653 (15.2)	953 (13.9)
	<i>Paracalanus</i> sp.	429 (13.6)	1,429 (11.5)		
	<i>Oithona aruensis</i>	327 (10.4)			

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表ー 6.2.17 (2) 動物プランクトンの調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		1.16	1.19	0.97	1.67	0.79
種類数	軟体動物門	3	1	2	2	1
	節足動物門	27	15	16	11	17
	原索動物門	2	1	1	1	1
	その他	3	1	1	1	1
	合計	35	18	20	15	20
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	195	176	200	300	258
	節足動物門	4,483	22,529	2,782	1,684	6,983
	原索動物門	260	162	67	217	76
	その他	221	324	83	83	30
	合計	5,159	23,191	3,132	2,284	7,347
個体数組成比 (%)	軟体動物門	3.8	0.8	6.4	13.1	3.5
	節足動物門	86.9	97.1	88.8	73.7	95.0
	原索動物門	5.0	0.7	2.1	9.5	1.0
	その他	4.3	1.4	2.7	3.6	0.4
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	nauplius of CIRRIPIEDIA		nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA
	909 (17.6)	12,941 (55.8)	1,533 (48.9)	900 (39.4)	3,636 (49.5)	
( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA			nauplius of CIRRIPIEDIA	<i>Oithona</i> sp.	
	727 (14.1)		600 (19.2)		1,636 (22.3)	

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		1.34	1.99	1.27	1.30
種類数	軟体動物門	3	1	3	3
	節足動物門	16	17	19	46
	原索動物門	2	2	3	3
	その他	2	2	3	4
	合計	21	19	25	56
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	866	830	830	353
	節足動物門	3,837	12,799	14,279	8,672
	原索動物門	260	162	67	366
	その他	457	2,774	528	563
	合計	5,160	15,573	17,780	9,953
個体数組成比 (%)	軟体動物門	16.8	4.7	4.7	3.5
	節足動物門	74.4	82.2	80.3	87.1
	原索動物門	5.0	1.1	3.7	3.7
	その他	8.9	17.8	3.0	5.7
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	nauplius of COPEPODA		nectochaeta of POLYCHAETA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA
	1,388 (26.9)	2,757 (17.7)	8,906 (50.1)	4,084 (41.0)	
( )内は組成比率 (%)	<i>Oithona</i> sp.		<i>Oithona</i> sp.	<i>Oikopleura</i> sp.	<i>Oithona</i> sp.
	653 (12.7)	2,723 (17.5)	1,962 (11.0)	1,036 (10.4)	
	umbo larva of BIVALVIA	nauplius of COPEPODA			
	588 (11.4)	2,638 (16.9)			

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
 注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.17 (3) 動物プランクトンの調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		0.42	0.46	1.00	0.97	0.52
種類数	軟体動物門	1	2	1	1	1
	節足動物門	21	15	13	9	20
	原索動物門	2	2	1	1	1
	その他	2	2	2	1	1
	合計	26	21	17	12	23
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	81	230	67	83	37
	節足動物門	1,720	1,624	1,082	1,516	2,410
	原索動物門	55	66	100	50	185
	その他	54	82	267	67	111
	合計	1,910	2,002	1,516	1,716	2,743
個体数組成比 (%)	軟体動物門	4.2	11.5	4.4	4.8	1.3
	節足動物門	90.1	81.1	71.4	88.3	87.9
	原索動物門	2.9	3.3	6.6	2.9	6.7
	その他	2.8	4.1	17.6	3.9	4.0
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> )		nauplius of COPEPODA 473 (24.8)	nauplius of COPEPODA 754 (37.7)	nauplius of COPEPODA 433 (28.6)	nauplius of COPEPODA 1,167 (68.0)	nauplius of COPEPODA 796 (29.0)
	( )内は組成比率 (%)	<i>Oithona</i> sp. 216 (11.3)		nectochaeta of POLYCHAETA 200 (13.2)		<i>Oithona</i> sp. 630 (23.0)

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (ml/m <sup>3</sup> )		0.87	1.81	0.43	0.81
種類数	軟体動物門	2	2		2
	節足動物門	15	15	10	40
	原索動物門				2
	その他	3	2		4
	合計	20	19	10	48
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	200	184		110
	節足動物門	6,443	8,776	945	3,065
	原索動物門				57
	その他	200	347		141
	合計	6,843	9,307	945	3,373
個体数組成比 (%)	軟体動物門	2.9	2.0		3.3
	節足動物門	94.2	94.3	100.0	90.9
	原索動物門				1.7
	その他	2.9	3.7		4.2
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> )		nauplius of COPEPODA 4,889 (71.4)	nauplius of COPEPODA 6,449 (69.3)	nauplius of COPEPODA 552 (58.4)	nauplius of COPEPODA 1,939 (57.5)
	( )内は組成比率 (%)		<i>Oithona</i> sp. 1,551 (16.7)	<i>Oithona</i> sp. 103 (10.9)	<i>Oithona</i> sp. 391 (11.6)

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.17 (4) 動物プランクトンの調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

項目	調査地点	1	2	3	4	5
沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )		0.83	0.60	0.97	1.20	0.51
種類数	軟体動物門	1	1	1		
	節足動物門	21	16	21	15	19
	原索動物門	3		1	2	3
	その他	1	1	1	3	3
	合計	26	18	24	20	25
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	11	44	70		
	節足動物門	5,310	1,919	4,600	3,070	4,354
	原索動物門	155		10	100	177
	その他	144	11	10	90	118
	合計	5,620	1,974	4,690	3,260	4,649
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	0.2	2.2	1.5		
	節足動物門	94.5	97.2	98.1	94.2	93.7
	原索動物門	2.8		0.2	3.1	3.8
	その他	2.6	0.6	0.2	2.8	2.5
	合計					
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA		nauplius of COPEPODA	<i>Oithona</i> sp.	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA
	1,711 (30.4)	800 (40.5)	1,040 (22.2)	1,400 (42.9)	1,780 (38.3)	
	<i>Oithona</i> sp.	<i>Oithona</i> sp.	nauplius of COPEPODA		<i>Oithona</i> sp.	
	1,222 (21.7)	444 (22.5)	860 (18.3)		610 (13.1)	
	<i>Paracalanus</i> sp.		<i>Oncaea media</i>		<i>Oncaea</i> sp.	
667 (11.9)		660 (14.1)		508 (10.9)		

項目	調査地点	6	7	8	平均
沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )		1.49	1.07	0.54	0.90
種類数	軟体動物門	1		1	1
	節足動物門	30	26	16	51
	原索動物門		2	2	7
	その他	2	4	2	8
	合計	33	32	21	67
個体数 (個体/m <sup>3</sup> )	軟体動物門	44		37	26
	節足動物門	6,477	11,906	1,918	4,944
	原索動物門		315	28	98
	その他	133	704	157	171
	合計	6,654	12,925	2,140	5,239
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	0.7		1.7	0.5
	節足動物門	97.3	92.1	89.6	94.4
	原索動物門		2.4	1.3	1.9
	その他	2.0	5.4	7.3	3.3
	合計				
主な出現種と個体数 (個体/m <sup>3</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA	nauplius of COPEPODA
	2,444 (36.7)	5,741 (44.4)	1,370 (64.0)	2,013 (38.4)	
	<i>Oncaea</i> sp.	<i>Oithona</i> sp.		<i>Oithona</i> sp.	
	778 (11.7)	2,037 (15.8)		808 (15.4)	
	<i>Oithona</i> sp.				
689 (10.4)					

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
 注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表-6.2.18 (1) 動物プランクトン出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日

調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							春季	夏季	秋季	冬季
1	肉質鞭毛虫	顆粒性網状根足虫	有孔虫	-	FORAMINIFERIDA	有孔虫目	○		○	○
2	刺胞動物	ヒト`ロムシ	カダ`クラケ`	-	SIPHONOPHORAE	クラケ`目	○			
3			-	-	HYDROZOA	ヒト`ロムシ網	○	○		○
4	袋形動物	線虫	-	-	NEMATODA					○
5	軟体動物	マキカ`イ	-	-	veliger of GASTROPODA	マキカ`イ網のウ`ェリシ`ヤ`幼生	○	○	○	○
6		ニマイカ`イ	-	-	D shaped larva of BIVALVIA	ニマイカ`イ網のD型幼生		○		
7			-	-	umbo larva of BIVALVIA	ニマイカ`イ網の殻頂期幼生	○	○	○	
8	環形動物	ゴ`カイ	-	-	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴ`カイ網のネトキ`キ`幼生	○	○	○	○
9	節足動物	甲殻	カ`イムシ	-	OSTRACODA					○
10			カ`イソ	カラス	<i>Undinula darwini</i>					○
11					Calanidae	カラス科	○	○	○	○
12				ユウカラス	<i>Eucalanus</i> sp.					○
13				ハラカラス	<i>Acrocalanus gibber</i>				○	
14					<i>Acrocalanus monachus</i>			○		
15					<i>Acrocalanus similis</i>		○	○		○
16					<i>Acrocalanus</i> sp.		○	○	○	○
17					<i>Delius nudus</i>		○			○
18					<i>Paracalanus crassirostris</i>		○	○	○	
19					<i>Paracalanus parvus</i>			○		○
20					<i>Paracalanus</i> sp.		○	○	○	○
21					Paracalanidae	ハラカラス科	○	○	○	○
22				ブ`セウト`カラス	<i>Clausocalanus farrani</i>					○
23					<i>Clausocalanus furcatus</i>		○	○	○	○
24					<i>Clausocalanus lividus</i>		○			
25					<i>Clausocalanus pergens</i>					○
26					<i>Clausocalanus</i> sp.		○		○	○
27				カ`ロカラス	<i>Calocalanus pavoninus</i>				○	
28					<i>Calocalanus plumulosus</i>					○
29					<i>Calocalanus</i> sp.		○	○	○	○
30				ユウキ`タ	Euchaetidae	ユウキ`タ科	○		○	○
31				ケン`ト`ロ`ハ`ケ`ス	<i>Centropages</i> sp.			○	○	
32				ブ`セウト`テ`イ`ア`ト`ム`ス	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>			○		
33					<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			○		
34				ル`キ`エ`テ`イ`ア	<i>Lucicutia flavicornis</i>					○
35					<i>Lucicutia</i> sp.					○
36				カン`ダ`キ`ア	Candaciidae					○
37				ホ`ン`テ`ラ	<i>Labidocera</i> sp.			○		
38					Pontellidae	ホ`ン`テ`ラ科		○		
39				ア`カル`テ`イ`ア	<i>Acartia bispinosa</i>		○			
40					<i>Acartia danae</i>		○			
41					<i>Acartia erythraea</i>		○			
42					<i>Acartia fossae</i>		○	○		○
43					<i>Acartia negligens</i>		○			○
44					<i>Acartia sinjiensis</i>			○		
45					<i>Acartia</i> sp.		○	○	○	○
46				-	CALANOIDA	カラス亜目	○	○	○	○
47				オ`イ`ト`ケ	<i>Oithona aruensis</i>		○	○	○	○
48					<i>Oithona attenuata</i>		○	○	○	○
49					<i>Oithona dissimilis</i>			○		
50					<i>Oithona nana</i>				○	○
51					<i>Oithona oculata</i>		○	○	○	○
52					<i>Oithona plumifera</i>			○	○	○
53					<i>Oithona similis</i>		○			
54					<i>Oithona simplex</i>		○	○		○
55					<i>Oithona tenuis</i>		○			○
56					<i>Oithona</i> sp.		○	○	○	○
57				ウ`ン`ケ`ア	<i>Lubbockia</i> sp.					○
58					<i>Oncaea media</i>		○	○	○	○
59					<i>Oncaea mediterranea</i>					○
60					<i>Oncaea venusta</i>			○	○	○

注：○は出現を示す。

表-6.2.18 (2) 動物プランクトン出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季					
							春季	夏季	秋季	冬季		
61	節足動物	甲殻	カイシ	オンケア	<i>Oncaea</i> sp.		○	○	○	○		
62				クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.		○			○		
63				コリケウス	<i>Corycaeus agilis</i>		○	○				
64					<i>Corycaeus speciosus</i>				○			
65					<i>Corycaeus</i> sp.		○	○	○	○		
66					<i>Farranula concinna</i>			○		○		
67					<i>Farranula gibbula</i>			○	○	○		
68					<i>Farranula</i> sp.					○		
69					-	CYCLOPOIDA	キクロプス目		○		○	
70					エクトイノスマ	<i>Microsetella norvegica</i>		○	○	○	○	
71						<i>Microsetella rosea</i>		○		○	○	
72						<i>Microsetella</i> sp.					○	
73				ユテピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>			○		○		
74				マクロセテラ	<i>Macrosetella gracilis</i>			○				
75				メティス	<i>Metis</i> sp.					○		
76				-	HARPACTICOIDA	ハルパクチス目		○	○	○		
77				-	nauplius of COPEPODA	カイシ目のノープリウス幼生		○	○	○		
78				フジツボ	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジツボ目のノープリウス幼生		○	○	○		
79					cypris of CIRRIPIEDIA	フジツボ目のキプリウス幼生			○			
80					nauplius of FACETOTECTA	ハセリカリス目のノープリウス幼生		○	○	○		
81				ワテシムシ	-	ISOPODA	ワテシムシ目		○	○		
82				オキアミ	オキアミ	<i>Stylocheiron</i> sp.				○		
83				-	calyptopis of EUPHAUSIACEA	オキアミ目のカリプトピス幼生			○			
84				エビ	ユメエビ	<i>Lucifer</i> sp.			○			
85					-	zoaea of BRACHYURA	カニ目のゾエア幼生		○	○		
86					-	zoaea of DECAPODA	エビ目のゾエア幼生		○	○		
87				-	mysis of DECAPODA				○			
88				毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシツタ	<i>Sagitta inflata</i>				○
89							<i>Sagitta ferox</i>					○
90							<i>Sagitta pseudoserratodentata</i>					○
91	<i>Sagitta regularis</i>								○			
92	<i>Sagitta</i> sp.							○		○		
93	原索動物	ホヤ	-	-	appendicularia of ASCIDIACEA				○			
94	オタマホヤ	オタマホヤ	オイクプレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>			○					
95				<i>Oikopleura longicauda</i>		○			○			
96				<i>Oikopleura</i> sp.		○	○	○	○			
97	サルバ	ウミタル	トリオルム	フリテリアリア	<i>Fritillaria</i> sp.			○	○			
98				<i>Doliolum</i> sp.					○			
99				Doliolidae						○		
100				サルバ	サルバ	<i>Thalia</i> sp.				○		
101	ナメクジウオ	ナメクジウオ	-	-	larva of AMPHIOXI				○			
102	脊椎動物	硬骨魚	-	-	egg of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の卵		○		○		
103					larva of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の幼生		○				
出現種類数							50	56	48	67		

注：○は出現を示す。



表-6.2.19 (1) 動物プランクトン個体数調査結果 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き  
 単 位：個体/m<sup>3</sup>

No.	種名	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	FORAMINIFERIDA						137		107		244
2	SIPHONOPHORAE						10				10
3	HYDROZOA		12				20			20	52
4	veliger of GASTROPODA		444		47	80	4,020	122	679		5,392
5	umbo larva of BIVALVIA		49	18		153	745	143	375	41	1,524
6	nectochaeta of POLYCHAETA		86		40	7		194	232	92	651
7	Calanidae		99								99
8	<i>Acrocalanus similis</i>							10	36	31	77
9	<i>Acrocalanus</i> sp.		12				39				51
10	<i>Delius nudus</i>						216				216
11	<i>Paracalanus crassirostris</i>				53						53
12	<i>Paracalanus</i> sp.		272	14	27		529	429			1,271
13	Paracalanidae				20					41	61
14	<i>Clausocalanus furcatus</i>						88				88
15	<i>Clausocalanus lividus</i>						10				10
16	<i>Clausocalanus</i> sp.		12				314				326
17	<i>Calocalanus</i> sp.				160						160
18	Euchaetidae						10				10
19	<i>Acartia bispinosa</i>							20			20
20	<i>Acartia danae</i>						275				275
21	<i>Acartia erythraea</i>							31			31
22	<i>Acartia fossae</i>						157	163	152	173	645
23	<i>Acartia negligens</i>						647				647
24	<i>Acartia</i> sp.		296	29	107			122		82	636
25	CALANOIDA			11		93		51	196		351
26	<i>Oithona aruensis</i>		74	7		80		327	1,429	357	2,274
27	<i>Oithona attenuata</i>							61	54		115
28	<i>Oithona oculata</i>		62	21	47		176				306
29	<i>Oithona similis</i>				13						13
30	<i>Oithona simplex</i>		12	7		53			304	31	407
31	<i>Oithona tenuis</i>				7		10				17
32	<i>Oithona</i> sp.		741	186	547	1,200	784	551	1,964	1,653	7,626
33	<i>Oncaea media</i>						59				59
34	<i>Oncaea</i> sp.				213		804				1,017
35	<i>Hemicyclops</i> sp.							41			41
36	<i>Corycaeus agilis</i>		12								12
37	<i>Corycaeus</i> sp.		49		53						102
38	CYCLOPOIDA		12		33						45
39	<i>Microsetella norvegica</i>				13						13
40	<i>Microsetella rosea</i>				7						7
41	HARPACTICOIDA		37	7	20	93	167				324
42	nauplius of COPEPODA		2,123	1,029	960	8,333	431	888	6,518	8,327	28,609
43	nauplius of CIRRIPIEDIA		173	11					304		488
44	nauplius of FACETOTECTA		25		13						38
45	ISOPODA		37	4		7				20	68
46	zoa of BRACHYURA								45		45
47	zoa of DECAPODA				27						27
48	<i>Sagitta</i> sp.		25		40		216				281
49	<i>Oikopleura longicauda</i>						29				29
50	<i>Oikopleura</i> sp.				113		20				133
	種類数		22	12	22	10	25	15	14	12	50
	合計		4,664	1,344	2,560	10,099	9,913	3,153	12,395	10,868	54,996
	沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )		0.99	0.27	1.67	1.00	0.88	1.85	1.43	0.82	8.91

表-6.2.19 (2) 動物プランクトン個体数調査結果 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き  
 単 位：個体/m<sup>3</sup>

No.	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	HYDROZOA	13					49		30	92
2	veliger of GASTROPODA	39			200	258	245			742
3	D shaped larva of BIVALVIA	104		167			33			304
4	umbo larva of BIVALVIA	52	176	33	100		588		830	1,779
5	nectochaeta of POLYCHAETA	130	324	83	83	30	408	2,757	483	4,298
6	Calanidae	13								13
7	<i>Acrocalanus monachus</i>	13								13
8	<i>Acrocalanus similis</i>		1,029				114		211	1,354
9	<i>Acrocalanus</i> sp.	52	941	33	17	45	180	323	347	1,938
10	<i>Paracalanus crassirostris</i>			33			49	119		201
11	<i>Paracalanus parvus</i>	117								117
12	<i>Paracalanus</i> sp.	494	1,941	100	167	652	392	1,396	317	5,459
13	Paracalanidae		485	17		167	65	562	30	1,326
14	<i>Clausocalanus furcatus</i>	26								26
15	<i>Calocalanus</i> sp.	52	29							81
16	<i>Centropages</i> sp.					30				30
17	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>			17						17
18	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			33				17		50
19	<i>Labidocera</i> sp.					15				15
20	Pontellidae					15		51		66
21	<i>Acartia fossae</i>							68		68
22	<i>Acartia sinjiensis</i>				17					17
23	<i>Acartia</i> sp.	78	1,809		117	61	245	1,072	996	4,378
24	CALANOIDA		603	33		167		1,498	181	2,482
25	<i>Oithona aruensis</i>	78			33	197	424	579	272	1,583
26	<i>Oithona attenuata</i>			33						33
27	<i>Oithona dissimilis</i>						33			33
28	<i>Oithona oculata</i>		412		50	227	65	391	694	1,839
29	<i>Oithona plumifera</i>	13								13
30	<i>Oithona simplex</i>	195		50		30				275
31	<i>Oithona</i> sp.	494	1,824	200	183	1,636	653	2,723	574	8,287
32	<i>Oncaea media</i>	52								52
33	<i>Oncaea venusta</i>	13							30	43
34	<i>Oncaea</i> sp.	182		33		45			15	275
35	<i>Corycaeus agilis</i>	65								65
36	<i>Corycaeus</i> sp.	338	103					153	30	624
37	<i>Farranula concinna</i>	39								39
38	<i>Farranula gibbula</i>	78								78
39	<i>Microsetella norvegica</i>	26								26
40	<i>Euterpina acutifrons</i>		44		17					61
41	<i>Macrosetella gracilis</i>	78								78
42	HARPACTICOIDA			33			16		15	64
43	nauplius of COPEPODA	727	12,941	1,533	900	3,636	1,388	2,638	8,906	32,669
44	nauplius of CIRRIPIEDIA	909	265	600	150	15	82	460	664	3,145
45	cypris of CIRRIPIEDIA						33			33
46	nauplius of FACETOTECTA	26		17		30			151	224
47	ISOPODA		88		33		33			154
48	calyptopis of EUPHAUSTACEA	104								104
49	<i>Lucifer</i> sp.							34	15	49
50	zoea of BRACHYURA	156		17			65		257	495
51	zoea of DECAPODA	65	15			15		715	574	1,384
52	<i>Oikopleura dioica</i>								181	181
53	<i>Oikopleura</i> sp.	156	162	67	217	76			1,962	2,640
54	<i>Fritillaria</i> sp.	104								104
55	egg of OSTEICHTHYES	78							15	93
56	larva of OSTEICHTHYES							17		17
	種類数	35	18	20	15	20	21	19	25	56
	合計	5,159	23,191	3,132	2,284	7,347	5,160	15,573	17,780	79,626
	沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )	1.16	1.19	0.97	1.67	0.79	1.34	1.99	1.27	10.38

表-6.2.19 (3) 動物プランクトン個体数調査結果 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き  
 単 位：個体/m<sup>3</sup>

番号	種名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	FORAMINIFERIDA	27	66	67			67			227
2	NEMATODA						44	20		64
3	veliger of GASTROPODA	81	164	67	83		133	82		610
4	umbo larva of BIVALVIA		66			37	67	102		272
5	nectochaeta of POLYCHAETA		16	200	67	111	89	327		810
6	Calanidae	41				37				78
7	<i>Acrocalanus gibber</i>	14								14
8	<i>Acrocalanus</i> sp.			50			111			161
9	<i>Paracalanus crassirostris</i>					19	44	41		104
10	<i>Paracalanus</i> sp.	176	131	33	33	148	178	20	69	788
11	Paracalanidae			83			67	41	34	225
12	<i>Clausocalanus furcatus</i>	149				56				205
13	<i>Clausocalanus</i> sp.	162				93			17	272
14	<i>Calocalanus pavoninus</i>					19				19
15	<i>Calocalanus</i> sp.	54			33	74			34	195
16	Euchaetidae	14			17	19				50
17	<i>Centropages</i> sp.	14								14
18	<i>Acartia</i> sp.	27	33			56		143		259
19	CALANOIDA	27	33	67		37	44	102		310
20	<i>Oithona aruensis</i>						44	20		64
21	<i>Oithona attenuata</i>								34	34
22	<i>Oithona nana</i>		49			74			34	157
23	<i>Oithona oculata</i>		33			37		41		111
24	<i>Oithona plumifera</i>		16							16
25	<i>Oithona</i> sp.	216	180	100	33	630	311	1,551	103	3,124
26	<i>Oncaea media</i>	27		33		37	44	82		223
27	<i>Oncaea venusta</i>	27								27
28	<i>Oncaea</i> sp.		49				67			116
29	<i>Corycaeus speciosus</i>	14								14
30	<i>Corycaeus</i> sp.		33							33
31	<i>Farranula gibbula</i>					37				37
32	<i>Farranula</i> sp.	54						20		74
33	CYCLOPOIDA					37	44			81
34	<i>Microsetella norvegica</i>	68	66	50		74	67			325
35	<i>Microsetella rosea</i>			17						17
36	<i>Microsetella</i> sp.	54		33						87
37	<i>Metis</i> sp.				17					17
38	HARPACTICOIDA		33	33	50	111	44	41	34	346
39	nauplius of COPEPODA	473	754	433	1,167	796	4,889	6,449	552	15,513
40	nauplius of CIRRIPIEDIA	81	148	117	133		467	82		1,028
41	nauplius of FACETOTECTA		33	33	33			61	34	194
42	ISOPODA	14					22	82		118
43	<i>Stylocheiron</i> sp.					19				19
44	zoea of DECAPODA	14								14
45	mysis of DECAPODA		33							33
46	<i>Sagitta regularis</i>	27								27
47	<i>Oikopleura</i> sp.	41	33	100	50	185				409
48	<i>Fritillaria</i> sp.	14	33							47
	種類数	26	21	17	12	23	20	19	10	48
	合計	1,910	2,002	1,516	1,716	2,743	6,843	9,307	945	26,982
	沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )	0.42	0.46	1.00	0.97	0.52	0.87	1.81	0.43	6.48

表-6.2.19 (4) 動物プランクトン個体数調査結果 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：北原式定量ネットによる鉛直曳き  
 単 位：個体/m<sup>3</sup>

番号	種名	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	FORAMINIFERIDA						34				34
2	HYDROZOA					20			9		29
3	veliger of GASTROPODA		11	44	70			44		37	206
4	nectochaeta of POLYCHAETA		144	11		60	76	122	667	148	1,228
5	OSTRACODA				10						10
6	<i>Undinula darwini</i>		11								11
7	Calanidae		22		100				28		150
8	<i>Eucalanus</i> sp.				40						40
9	<i>Acrocalanus similis</i>			11				22		9	42
10	<i>Acrocalanus</i> sp.				150		25	33			208
11	<i>Delius nudus</i>		11		140	70		133	259		613
12	<i>Paracalanus parvus</i>		122								122
13	<i>Paracalanus</i> sp.		667	89	350	220	169	400	398	19	2,312
14	Paracalanidae		256	22	160	180	373	489	157	37	1,674
15	<i>Clausocalanus farrani</i>		22					78	9		109
16	<i>Clausocalanus furcatus</i>		11				8	44	9		72
17	<i>Clausocalanus pergens</i>			11							11
18	<i>Clausocalanus</i> sp.		133		130	20	195	211	417		1,106
19	<i>Calocalanus plumulosus</i>							11			11
20	<i>Calocalanus</i> sp.		200	44		70	136	178	213		841
21	Euchaetidae						8		9		17
22	<i>Lucicutia flavicornis</i>				10						10
23	<i>Lucicutia</i> sp.							11	9		20
24	Candaciidae							11			11
25	<i>Acartia fossae</i>							22	9		31
26	<i>Acartia negligens</i>							33	28		61
27	<i>Acartia</i> sp.		89		30		34	67	407	28	655
28	CALANOIDA				180		102	67	148		497
29	<i>Oithona aruensis</i>		44						65		109
30	<i>Oithona attenuata</i>			44			17				61
31	<i>Oithona nana</i>					50		44		19	113
32	<i>Oithona oculata</i>							11	19	28	58
33	<i>Oithona plumifera</i>				20		25	100	46		191
34	<i>Oithona simplex</i>		100	11			34			28	173
35	<i>Oithona tenuis</i>		11								11
36	<i>Oithona</i> sp.		1,222	444	1,040	270	610	689	2,037	148	6,460
37	<i>Lubbockia</i> sp.				10						10
38	<i>Oncaea media</i>		67	89	660	100	195	189	778	65	2,143
39	<i>Oncaea mediterranea</i>					10					10
40	<i>Oncaea venusta</i>				180			56		9	245
41	<i>Oncaea</i> sp.		467	178	450	310	508	778	824	83	3,598
42	<i>Hemicyclops</i> sp.		22								22
43	<i>Corycaeus</i> sp.				50	10		67	9		136
44	<i>Farranula concinna</i>			11							11
45	<i>Farranula gibbula</i>				20				185		205
46	<i>Microsetella norvegica</i>							22	56	28	106
47	<i>Microsetella rosea</i>				10			11			21
48	<i>Euterpina acutifrons</i>			44							44
49	HARPACTICOIDA		111	33		230			37	19	430
50	nauplius of COPEPODA		1,711	800	860	1,400	1,780	2,444	5,741	1,370	16,106
51	nauplius of CIRRIPIEDIA					120	8	156			284
52	nauplius of FACETOTECTA			44						19	63
53	ISOPODA			44				85	78	9	216
54	calyptopis of EUPHAUSTICEA						42				42
55	zoaea of BRACHYURA		11			10		22	9		52
56	<i>Sagitta enflata</i>								9		9
57	<i>Sagitta ferox</i>							11			11
58	<i>Sagitta pseudoserratodentata</i>									9	9
59	<i>Sagitta</i> sp.					10	8		19		37
60	appendicularia of ASCIDIACEA						8				8
61	<i>Oikopleura longicauda</i>		44						185		229
62	<i>Oikopleura</i> sp.		78					161	130	19	388
63	<i>Doliolum</i> sp.						8				8
64	Doliolidae		33		10	50					93
65	<i>Thalia</i> sp.					50					50
66	larva of AMPHIOXI									9	9
67	egg of OSTEICHTHYES				10						10
	種類数		26	18	24	20	25	33	32	21	67
	合計		5,620	1,974	4,690	3,260	4,649	6,654	12,925	2,140	41,912
	沈殿量 (mL/m <sup>3</sup> )		0.83	0.60	0.97	1.20	0.51	1.49	1.07	0.54	7.21

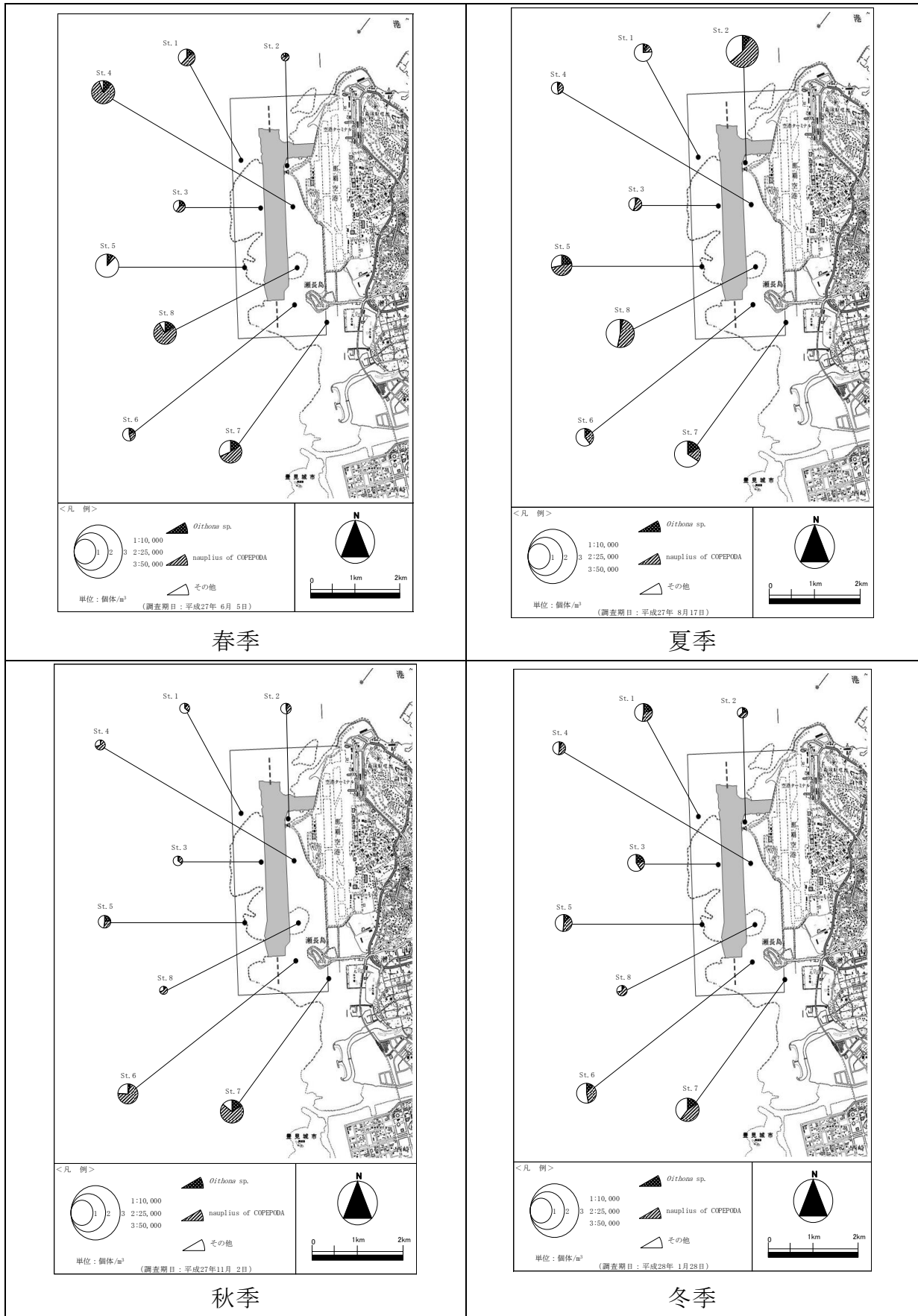


図-6.2.47 動物プランクトンの水平分布

### (3) 魚卵

#### 1) 調査概要

船上より MTD ネットを用いて、約 2 ノットで 10 分間、表層水平曳きにより採集し、試料はホルマリンで固定後、種同定し、個体数を計数した。

#### 2) 調査結果

魚卵の調査結果概要は表- 6.2.20 に、出現種一覧は表-6.2.21 に、調査結果は表-6.2.22 に、水平分布状況は図-6.2.48 に示すとおりである。

#### (ア) 春季

##### ア) 種構成

採集された魚卵は、エソ科、アオヤガラ、ブダイ科等と不明卵 22 タイプの計 31 種類であった。調査地点別の種類数は 5~24 種類の範囲にあり、礁縁部の St.5 で最も多く、礁池内の St.4 で最も少なかった。

出現種についてみると、種名の明らかな出現種は、いずれも琉球列島沿岸で普通にみられる種類であった。また、琉球列島における卵の知見がほとんど見当たらないため、不明卵が多くなった。

##### イ) 個体数

調査地点別の個体数は 30~3,999 個/曳網 (平均: 1,066 個/曳網) の範囲にあり、礁縁部の St.1 で最も多く、礁池内の St.7 で最も少なかった。

主な出現種は、ブダイ科 1、単脂球形卵 (卵径 0.54~0.60mm) であり、それぞれ全体の約 36%、27%を占めていた。ブダイ科 1 は St.1、5、7 で、単脂球形卵 (卵径 0.54~0.60mm) は全調査地点で出現した。ブダイ科 1 は St.1、5 で、単脂球形卵 (卵径 0.54~0.60mm) は St.1、2 で多かった。

礁縁部の St.1 と St.5 では、種類数と個体数共に多く、礁縁部における産卵や外海からの卵の供給によると考えられる。次に個体数が多かった St.2 (大嶺崎北側深場) は、汚濁防止膜が展張されているものの、礁縁部に近く、外海ともつながっており、礁縁部や外海からの卵の供給があったためと考えられる。一方、その他の地点は礁池内に位置し、採集された魚卵は主に礁池内で産卵されたものと推測される。

#### (イ) 夏季

##### ア) 種構成

採集された魚卵は、ウナギ目、ブダイ科等と不明卵 25 タイプの計 32 種類であった。

調査地点別の種類数は9～23種類の範囲にあり、礁縁部の St. 1 で最も多く、礁池内の St. 4 で最も少なかった。

出現種についてみると、種名の明らかな出現種は、いずれも琉球列島沿岸で普通にみられる種類であった。また、琉球列島における卵の知見がほとんど見当たらないため、不明卵が多くなった。

#### イ) 個体数

調査地点別の個体数は83～6,668個/曳網（平均：1,707個/曳網）の範囲にあり、St. 1 で最も多く、St. 4 で最も少なかった。

主な出現種をみると、ブダイ科 1、単脂球形卵（卵径 0.50～0.58mm）、ブダイ科 2 であり、それぞれ全体の約 52%、20%、15%を占めていた。ブダイ科 1 は St. 1、2、5 で、単脂球形卵（卵径 0.50～0.58mm）は全調査地点で、ブダイ科 2 は St. 1、2、5、7 で出現した。ブダイ科 1 は St. 1、5 で、単脂球形卵（卵径 0.50～0.58mm）は St. 1 で、ブダイ科 2 は St. 5 で多かった。

なお、平成 25 年度事前調査の夏季調査で実施した孵化実験の結果を踏まえると、単脂球形卵（卵径 0.53～0.61mm）はベラ科の一種、単脂球形卵（卵径 0.63～0.68mm）はクロサギ科の一種、単脂球形卵（卵径 0.78～0.80mm）はタマガシラ属の一種であると推察された。

春季と同様に、礁縁部の St. 1 と St. 5 では、種類数と個体数共に多く、礁縁部における産卵や外海からの卵の供給によると考えられる。次に個体数が多かった St. 2（大嶺崎北側深場）は、汚濁防止膜が展張されているものの、礁縁部に近く、外海ともつながっており、礁縁部や外海からの卵の供給があったためと考えられる。一方、その他の地点は礁池内に位置し、採集された魚卵は主に礁池内で産卵されたものと推測された。

#### (ウ) 秋季

##### ア) 種構成

採集された魚卵は、ウナギ目、エソ科、ブダイ科等と不明卵 18 タイプの計 26 種類であった。調査地点別の種類数は2～19種類の範囲にあり、St. 1、5 で多く、St. 4、6 で最も少なかった。

出現種についてみると、種名の明らかな出現種は、いずれも琉球列島沿岸で普通にみられる種類であった。また、琉球列島における卵の知見がほとんど見当たらないため、不明卵が多くなった。

##### イ) 個体数

調査地点別の個体数は2～3,587個/曳網（平均：736個/曳網）の範囲にあり、St. 5

で最も多く、St. 4、6 で最も少なかった。

主な出現種をみると、ブダイ科 1、単脂球形卵（卵径 0.52～0.58mm）、単脂球形卵（卵径 0.60～0.65mm）であり、それぞれ全体の約 41%、35%、19%を占めていた。ブダイ科 1、単脂球形卵（卵径 0.60～0.65mm）は St.1、2、3、5、8 で出現し、ブダイ科 1 は St.5 で、単脂球形卵（卵径 0.60～0.65mm）は St.2 で多かった。単脂球形卵（卵径 0.52～0.58mm）は St.6 を除く全調査地点に出現し、St.5 で多かった。

## (エ) 冬季

### ア) 種構成

採集された魚卵は、エソ科、ブダイ科等と不明卵 20 タイプの計 29 種類であった。調査地点別の種類数は 6～22 種類の範囲にあり、St.7 で最も多く、St.4 で最も少なかった。

出現種についてみると、種名の明らかな出現種は、いずれも琉球列島沿岸で普通にみられる種類であった。また、琉球列島における卵の知見がほとんど見当たらないため、不明卵が多くなった。

### イ) 個体数

調査地点別の個体数は 65～690 個/曳網（平均：306 個/曳網）の範囲にあり、St.5 で最も多く、St.8 で最も少なかった。

主な出現種をみると、ブダイ科 1、ブダイ科 2 であり、それぞれ全体の約 57%、約 12%を占めていた。いずれも全調査地点に出現し、ブダイ科 1 は St.5 で、ブダイ科 2 は St.1 で最も多かった。



表一 6.2.20 (1) 魚卵の調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		14	9	9
個数 (個/曳網)		3,999	1,074	52
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 1	1,204 (30.1)	単脂球形卵 0.54~0.60mm 930 (86.6)	単脂球形卵 0.58~0.65mm 20 (38.5)
	単脂球形卵 0.54~0.60mm	1,044 (26.1)		単脂球形卵 0.54~0.60mm 9 (17.3)
	単脂球形卵 0.62~0.70mm	708 (17.7)		単脂球形卵 0.68~0.76mm 9 (17.3)
	ブダイ科 2	672 (16.8)		

項目	調査地点	4	5	6
種類数		5	24	8
個数 (個/曳網)		306	2,906	90
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	単脂球形卵 0.54~0.60mm	247 (80.7)	ブダイ科 1 1,877 (64.6)	単脂球形卵 0.72~0.80mm 38 (42.2)
	単脂球形卵 0.72~0.80mm	56 (18.3)		無脂球形卵 0.55~0.60mm 24 (26.7)
				単脂球形卵 0.68~0.76mm 15 (16.7)

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		12	6	31
個数 (個/曳網)		30	73	1,066
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	単脂球形卵 0.58~0.65mm	10 (33.3)	無脂球形卵 0.55~0.60mm 26 (35.6)	ブダイ科 1 385 (36.1)
	単脂球形卵 0.77~0.87mm	4 (13.3)	多脂球形卵 0.61~0.67mm 20 (27.4)	単脂球形卵 0.54~0.60mm 292 (27.4)
	単脂球形卵 0.54~0.60mm	3 (10.0)	単脂球形卵 0.62~0.70mm 16 (21.9)	
	単脂球形卵 0.62~0.70mm	3 (10.0)	単脂球形卵 0.54~0.60mm 9 (12.3)	

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

注3：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表一 6.2.20 (2) 魚卵の調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		23	11	11
個数 (個/曳網)		6,668	912	154
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 1	3,748 (56.2)	単脂球形卵 0.50~0.58mm 574 (62.9)	単脂球形卵 0.50~0.58mm 87 (56.5)
	単脂球形卵 0.50~0.58mm	1,798 (27.0)	ブダイ科 1	単脂球形卵 0.53~0.61mm 31 (20.1)
	ブダイ科 2	668 (10.0)		単脂球形卵 0.60~0.63mm 28 (18.2)

項目	調査地点	4	5	6
種類数		9	18	11
個数 (個/曳網)		83	5,283	144
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	単脂球形卵 0.50~0.58mm	35 (42.2)	ブダイ科 1	無脂不整形球形卵 0.83~0.93mm×0.68~0.83mm 38 (26.4)
	単脂球形卵 0.60~0.63mm	30 (36.1)	ブダイ科 2	単脂球形卵 0.63~0.70mm 36 (25.0)
				単脂球形卵 0.53~0.61mm 23 (16.0)
				無脂球形卵 0.55~0.60mm 19 (13.2)

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		11	11	32
個数 (個/曳網)		303	109	1,707
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	無脂不整形球形卵 0.83~0.93mm×0.68~0.83mm	112 (37.0)	単脂球形卵 0.63~0.70mm 31 (28.4)	ブダイ科 1 884 (51.8)
	単脂球形卵 0.53~0.61mm	81 (26.7)	単脂球形卵 0.50~0.58mm 25 (22.9)	単脂球形卵 0.50~0.58mm 347 (20.3)
	単脂球形卵 0.63~0.70mm	63 (20.8)	無脂不整形球形卵 0.83~0.93mm×0.68~0.83mm 20 (18.3)	ブダイ科 2 254 (14.9)
			単脂球形卵 0.53~0.61mm 14 (12.8)	

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

注3：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－ 6.2.20 (3) 魚卵の調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		19	15	6
個数 (個/曳網)		673	1,519	41
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 1	386 (57.4)	単脂球形卵 0.60～0.65mm 645 (42.5)	ブダイ科 1 24 (58.5)
	単脂球形卵 0.60～0.65mm	109 (16.2)	単脂球形卵 0.52～0.58mm 470 (30.9)	単脂球形卵 0.60～0.65mm 8 (19.5)
	単脂球形卵 0.52～0.58mm	99 (14.7)	ブダイ科 1 303 (19.9)	単脂球形卵 0.52～0.58mm 6 (14.6)

項目	調査地点	4	5	6
種類数		2	18	2
個数 (個/曳網)		2	3,587	2
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	無脂不整形球形卵 0.73～0.85mm×0.66～0.78mm	1 (50.0)	ブダイ科 1 1,689 (47.1)	エソ科 3 1 (50.0)
	単脂球形卵 0.52～0.58mm	1 (50.0)	単脂球形卵 0.52～0.58mm 1,444 (40.3)	無脂不整形球形卵 0.73～0.85mm×0.66～0.78mm 1 (50.0)

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		6	11	26
個数 (個/曳網)		17	50	736
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	単脂球形卵 0.52～0.58mm	6 (35.3)	単脂球形卵 0.52～0.58mm 15 (30.0)	ブダイ科 1 301 (40.9)
	エソ科 3	4 (23.5)	単脂球形卵 0.63～0.68mm 7 (14.0)	単脂球形卵 0.52～0.58mm 255 (34.6)
	エソ科 2	3 (17.6)	単脂球形卵 0.50～0.57mm 6 (12.0)	単脂球形卵 0.60～0.65mm 137 (18.6)
	単脂球形卵 0.63～0.68mm	2 (11.8)	ブダイ科 1 5 (10.0)	
			単脂球形卵 0.78～0.83mm 5 (10.0)	

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

注3：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－ 6.2.20 (4) 魚卵の調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		9	13	10
個数 (個/曳網)		440	248	142
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 2	196 (44.5)	単脂球形卵 1.05～1.11mm 122 (49.2)	ブダイ科 1 71 (50.0)
	ブダイ科 1	158 (35.9)	ブダイ科 1 51 (20.6)	単脂球形卵 0.74～0.85mm 32 (22.5)

項目	調査地点	4	5	6
種類数		6	18	13
個数 (個/曳網)		117	690	255
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	無脂不整形卵 0.71～0.78mm×0.62～0.68mm	94 (80.3)	ブダイ科 1 565 (81.9)	ブダイ科 1 179 (70.2)
	ブダイ科 1	12 (10.3)		

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		22	11	29
個数 (個/曳網)		490	65	306
主な出現種と個数 (個/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ブダイ科 1	327 (66.7)	ブダイ科 1 27 (41.5)	ブダイ科 1 174 (56.8)
			単脂球形卵 0.64～0.73mm 23 (35.4)	ブダイ科 2 37 (12.1)

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

注3：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表-6.2.21 (1) 魚卵の出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期				
							春季	夏季	秋季	冬季	
1	脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	-	ANGUILLIFORMES 1	ウナギ目 1		○	○		
2				-	ANGUILLIFORMES 4	ウナギ目 4			○		
3			ニシ	ニシ	Clupeidae 2	ニシ科 2		○			○
4			ヒメ	エソ	Synodontidae 1	エソ科 1		○		○	○
5					Synodontidae 2	エソ科 2		○		○	○
6					Synodontidae 3	エソ科 3		○	○	○	○
7					Synodontidae 4	エソ科 4					
8			ヨシウオ	ヤカウ	<i>Fistularia commersonii</i>	アヤカウ		○		○	○
9			ヌズキ	アダイ	Scaridae 1	アダイ科 1		○	○	○	○
10					Scaridae 2	アダイ科 2		○	○	○	○
11				ネスッポ	Callionymidae 1	ネスッポ科 1		○		○	
12			カレイ	-	SOLEOIDEI 1	ウシタテ目 1			○		○
13			フカ	ハコフカ	Ostraciidae 2	ハコフカ科 2		○	○		
14							無脂不整球形卵 0.83~0.93mm×0.68~0.83mm		○		
15							無脂不整球形卵 0.73~0.85mm×0.66~0.78mm			○	
16							無脂不整球形卵 0.71~0.78mm×0.62~0.68mm				○
17							無脂不整球形卵 0.90mm×0.71mm				○
18							無脂球形卵 0.55~0.60mm		○		
19							無脂球形卵 0.68~0.75mm		○		
20							無脂球形卵 0.55~0.60mm			○	
21							無脂球形卵 0.73~0.75mm			○	
22							無脂球形卵 1.50~1.53mm			○	
23							無脂球形卵 0.58~0.65mm				○
24							無脂球形卵 0.68~0.72mm				○
25							無脂球形卵 0.75~0.80mm				○
26							無脂球形卵 0.60~0.62mm				○
27							無脂球形卵 0.65~0.70mm				○
28							無脂球形卵 0.71~0.73mm				○
29							無脂球形卵 1.29mm				○
30							無脂球形卵 1.95mm				○
31							無脂球形卵 0.70~0.88mm×0.63~0.78mm			○	
32							無脂不整球形卵 0.72~0.74mm×0.68mm				○
33							無脂不整球形卵 1.03~1.10mm×0.76~0.90mm				○
34							単脂球形卵 0.54~0.60mm		○		
35							単脂球形卵 0.58~0.65mm		○		
36							単脂球形卵 0.62~0.70mm		○		
37							単脂球形卵 0.68~0.76mm		○		
38							単脂球形卵 0.72~0.79mm		○		
39							単脂球形卵 0.72~0.80mm		○		
40							単脂球形卵 0.77~0.87mm		○		
41							単脂球形卵 0.80mm		○		
42							単脂球形卵 0.87mm		○		
43							単脂球形卵 0.93mm		○		
44							単脂球形卵 0.93~1.00mm		○		
45							単脂球形卵 1.10mm		○		
46							単脂球形卵 1.14~1.17mm		○		
47							単脂球形卵 1.29~1.35mm		○		
48							単脂球形卵 1.45~1.50mm		○		
49							単脂球形卵 1.75mm		○		
50							単脂球形卵 1.83~1.87mm		○		
51							単脂球形卵 0.50~0.58mm			○	
52							単脂球形卵 0.53~0.61mm			○	
53							単脂球形卵 0.60~0.63mm			○	
54							単脂球形卵 0.63~0.68mm			○	
55							単脂球形卵 0.63~0.70mm			○	
56							単脂球形卵 0.67~0.70mm			○	
57							単脂球形卵 0.68mm			○	
58							単脂球形卵 0.72~0.75mm			○	
59							単脂球形卵 0.72~0.78mm			○	
60							単脂球形卵 0.78~0.80mm			○	

注：1. ○は出現を示す。

注：2. 不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表-6.2.21 (2) 魚卵の出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							春季	夏季	秋季	冬季
61	脊椎動物	硬骨魚	-	-	Unidentified egg of s.o.-134	单脂球形卵 0.79~0.81mm		○		
62					Unidentified egg of s.o.-135	单脂球形卵 0.80~0.86mm		○		
63					Unidentified egg of s.o.-136	单脂球形卵 1.13mm		○		
64					Unidentified egg of s.o.-137	单脂球形卵 1.18~1.20mm		○		
65					Unidentified egg of s.o.-138	单脂球形卵 0.50~0.57mm			○	
66					Unidentified egg of s.o.-139	单脂球形卵 0.52~0.58mm			○	
67					Unidentified egg of s.o.-140	单脂球形卵 0.60~0.65mm			○	
68					Unidentified egg of s.o.-141	单脂球形卵 0.63~0.68mm			○	
69					Unidentified egg of s.o.-142	单脂球形卵 0.69~0.70mm			○	
70					Unidentified egg of s.o.-143	单脂球形卵 0.73~0.74mm			○	
71					Unidentified egg of s.o.-144	单脂球形卵 0.78mm			○	
72					Unidentified egg of s.o.-145	单脂球形卵 0.78~0.83mm			○	
73					Unidentified egg of s.o.-146	单脂球形卵 0.85mm			○	
74					Unidentified egg of s.o.-147	单脂球形卵 0.93~1.00mm			○	
75					Unidentified egg of s.o.-148	单脂球形卵 1.23~1.35mm			○	
76					Unidentified egg of s.o.-149	单脂球形卵 0.56~0.60mm				○
77					Unidentified egg of s.o.-150	单脂球形卵 0.64~0.73mm				○
78					Unidentified egg of s.o.-151	单脂球形卵 0.74~0.85mm				○
79					Unidentified egg of s.o.-152	单脂球形卵 0.75~0.80mm				○
80					Unidentified egg of s.o.-153	单脂球形卵 0.83~0.92mm				○
81					Unidentified egg of s.o.-154	单脂球形卵 0.99~1.04mm				○
82					Unidentified egg of s.o.-155	单脂球形卵 0.99~1.08mm				○
83					Unidentified egg of s.o.-156	单脂球形卵 1.05~1.11mm				○
84					Unidentified egg of s.o.-157	单脂球形卵 1.20~1.24mm				○
85					Unidentified egg of s.o.-158	单脂球形卵 1.33~1.42mm				○
86					Unidentified egg of m.o.-24	多脂球形卵 0.61~0.67mm	○			
87					Unidentified egg of m.o.-25	多脂球形卵 0.73~0.78mm	○			
88					Unidentified egg of m.o.-26	多脂球形卵 1.08~1.09mm	○			
89					Unidentified egg of m.o.-27	多脂球形卵 0.60mm		○		
90					Unidentified egg of m.o.-28	多脂球形卵 0.65~0.68mm		○		
91					Unidentified egg of m.o.-29	多脂球形卵 0.70~0.74mm		○		
92					Unidentified egg of m.o.-30	多脂球形卵 0.85~0.90mm		○		
93					Unidentified egg of m.o.-31	多脂球形卵 1.12~1.13mm		○		
94					Unidentified egg of m.o.-32	多脂球形卵 1.49mm		○		
95					Unidentified egg of m.o.-33	多脂球形卵 0.76~0.81mm			○	
96					Unidentified egg of m.o.-34	多脂球形卵 0.84~0.90mm			○	
97					Unidentified egg of m.o.-35	多脂球形卵 0.96~1.00mm				○
98					Unidentified egg of m.o.-36	多脂球形卵 1.25~1.27mm				○
出現種類数							31	32	26	29

注：1. ○は出現を示す。  
 注：2. 不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表-6.2.22 (1) 魚卵調査結果 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個/曳網

No.	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	エソ科 2							1		1
2	エソ科 1					1				1
3	エソ科 2		1	3		2	2	1		9
4	エソ科 3			1						1
5	アサガフ					1				1
6	ブダイ科 1	1,204				1,877		1		3,082
7	ブダイ科 2	672	1			129		1		803
8	スッポ科 1					1				1
9	ホフコ科 2					1				1
10	無脂球形卵									
	0.55~0.60mm	20	3			14	24		26	87
	0.68~0.75mm	156	2			10				168
12	単脂球形卵	1,044	930	9	247	92	3	3	9	2,337
13										
	0.58~0.65mm	44	8	20		61	4	10	1	148
14										
	0.62~0.70mm	708	30	4		64		3	16	825
15										
	0.68~0.76mm	33	93	9	1	154	15			305
16										
	0.72~0.79mm					3		2		5
17										
	0.72~0.80mm	1			56	7	38	1		103
18										
	0.77~0.87mm	18	6	1		243	3	4		275
19										
	0.80mm	1								1
20										
	0.87mm								1	1
21										
	0.93mm					1				1
22										
	0.93~1.00mm	1				7				8
23										
	1.10mm			1						1
24										
	1.14~1.17mm					2				2
25										
	1.29~1.35mm	1		4	1	2		1		9
26										
	1.45~1.50mm					2				2
27										
	1.75mm					1				1
28										
	1.83~1.87mm						1	2		3
29	多脂球形卵				1				20	21
30							229			325
31							2			2
	1.08~1.09mm									
	種類数	14	9	9	5	24	8	12	6	31
	合 計	3,999	1,074	52	306	2,906	90	30	73	8,530

注：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表-6.2.22 (2) 魚卵調査結果 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個/曳網

No.	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	カサ目 1	14			1	1		1		17
2	カサ目 4	1				1				2
3	エソ科 3	2	2		7	6	12	7	3	39
4	ブダイ科 1	3,748	130			3,192				7,070
5	ブダイ科 2	668	35			1,328		1		2,032
6	カシノヅメ目 1			1						1
7	ホフコ科 2	1								1
8	無脂不整球形卵									
	0.83~0.93mm×0.68~0.83mm	10		1	1	5	38	112	20	187
9	無脂球形卵									
	0.55~0.60mm	8	5			1	19		4	37
10										
	0.73~0.75mm		3							3
11										
	1.50~1.53mm				1	2			1	4
12	単脂不整球形卵									
	0.70~0.88mm×0.63~0.78mm	2				1		14	6	23
13	単脂球形卵									
	0.50~0.58mm	1,798	574	87	35	243	3	10	25	2,775
14										
	0.53~0.61mm	192	17	31	4	304	23	81	14	666
15										
	0.60~0.63mm	36	57	28	30	77		1		229
16										
	0.63~0.68mm	31	2		3		1	2	1	40
17										
	0.63~0.70mm	16	85	1		73	36	63	31	305
18										
	0.67~0.70mm	10								10
19										
	0.68mm			1						1
20										
	0.72~0.75mm						7	11	3	21
21										
	0.72~0.78mm	68	2	1		26	2		1	100
22										
	0.78~0.80mm	6		1						7
23										
	0.79~0.81mm						2			2
24										
	0.80~0.86mm	34				4				38
25										
	1.13mm	1								1
26										
	1.18~1.20mm					2				2
27	多脂球形卵						1			1
28										
	0.60mm									
	0.65~0.68mm					13				13
29										
	0.70~0.74mm	19		1		4				24
30										
	0.85~0.90mm	1		1						2
31										
	1.12~1.13mm	1			1					2
32										
	1.49mm	1								1
	種類数	23	11	11	9	18	11	11	11	32
	合 計	6,668	912	154	83	5,283	144	303	109	13,656

注：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－6.2.22 (3) 魚卵調査結果 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個/曳網

番号	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計	
1	カキ目 1	1	1							2	
2	エゾ科 1	1	1							2	
3	エゾ科 2	1						3		6	
4	エゾ科 3	3	1	1		1	1	4	1	12	
5	アザガク	1								1	
6	ブダイ科 1	386	303	24		1,689			5	2,407	
7	ブダイ科 2	2	39			58				99	
8	ズッコ科 1					1				1	
9	無脂不整球形卵	0.73~0.85mm×0.66~0.78mm	5	2		1	3	1	1	14	
10	無脂球形卵	0.58~0.65mm	4	11			11			30	
11		0.68~0.72mm					4			4	
12		0.75~0.80mm	14							14	
13	単脂不整球形卵	0.72~0.74mm×0.68mm		1					1	2	
14	単脂球形卵	0.50~0.57mm							6	6	
15		0.52~0.58mm	99	470	6	1	1,444	6	15	2,041	
16		0.60~0.65mm	109	645	8		329		4	1,095	
17		0.63~0.68mm	39	37			32	2	7	117	
18		0.69~0.70mm	1		1		1			3	
19		0.73~0.74mm		3						3	
20		0.78mm	1							1	
21		0.78~0.83mm					2			8	
22		0.85mm		1			1		5	2	
23		0.93~1.00mm	1				1			2	
24		1.23~1.35mm	2	3			3		1	9	
25	多脂球形卵	0.76~0.81mm	1		1		4			6	
26		0.84~0.90mm	2	1			1			4	
	種類数		19	15	6	2	18	2	6	11	26
	合計		673	1,519	41	2	3,587	2	17	50	5,891

注：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。

表－6.2.22 (4) 魚卵調査結果 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個/曳網

番号	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計	
1	ツシ科 2		1							1	
2	エゾ科 1					1	3	6	1	11	
3	エゾ科 2		2	2	1	1	1	3		10	
4	エゾ科 3							1		1	
5	エゾ科 4		1			1		6		8	
6	アザガク							1		1	
7	ブダイ科 1	158	51	71	12	565	179	327	27	1,390	
8	ブダイ科 2	196	11	12	2	29	16	30	1	297	
9	ツシ科 1					1		1		2	
10	無脂不整球形卵	0.71~0.78mm×0.62~0.68mm			94	1				95	
11		0.90mm×0.71mm							1	1	
12	無脂球形卵	0.60~0.62mm							2	2	
13		0.65~0.70mm				11		1		12	
14		0.71~0.73mm			2	3		1		6	
15		1.29mm						1		1	
16		1.95mm					1			1	
17	単脂不整球形卵	1.03~1.10mm×0.76~0.90mm						12		12	
18	単脂球形卵	0.56~0.60mm	4	4	4	5	27	8	9	65	
19		0.64~0.73mm	17	13	11	3	12	24	44	23	147
20		0.74~0.85mm	23	24	32		8	7	27	2	123
21		0.75~0.80mm					20	1	3		24
22		0.83~0.92mm	7	11	4		4	7	4	2	39
23		0.99~1.04mm		3	2						5
24		0.99~1.08mm	3	4	2		2	5	5		21
25		1.05~1.11mm	31	122			1	2	5	1	162
26		1.20~1.24mm		1			2				3
27		1.33~1.42mm						1	1	1	3
28	多脂球形卵	0.96~1.00mm	1						1		2
29		1.25~1.27mm				1			1		2
	種類数		9	13	10	6	18	13	22	11	29
	合計		440	248	142	117	690	255	490	65	2,447

注：不明卵に付した数値は卵径範囲を示した。



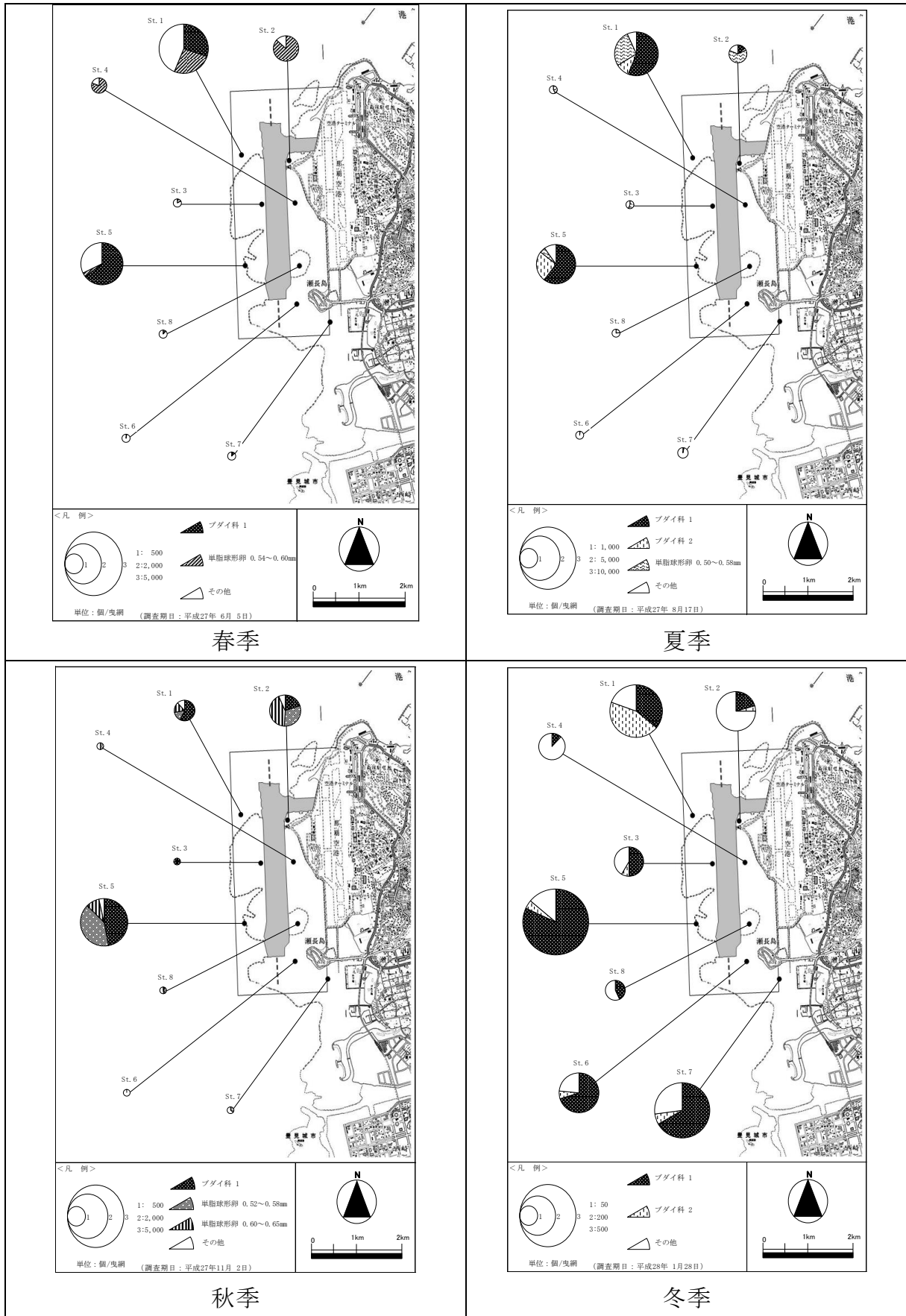


図-6.2.48 魚卵水平分布状況

#### (4) 稚仔魚

##### 1) 調査概要

船上より MTD ネットを用いて、約 2 ノットで 10 分間、表層水平曳きにより採集し、試料はホルマリンで固定後、種同定し、個体数を計数した。

##### 2) 調査結果

稚仔魚の調査結果概要は表－ 6. 2. 23 に、出現種一覧は表－6. 2. 24 に、調査結果は表－6. 2. 25 に、水平分布状況は図－6. 2. 49 に示すとおりである。なお、和名のタイプ分けは環境影響評価時の現地調査と同様である。

#### (ア) 春季

##### ア) 種構成

採集された稚仔魚は、ヤベウキエソ、イソギンポ科、ハゼ科等計 30 種類であった。調査地点別の種類数は 0～13 種類の範囲にあり、礁縁部の St. 5 で多く、礁池内の St. 4 で出現がみられなかった。

出現種についてみると、いずれも琉球列島沿岸及び内湾域で普通にみられる種類であり、特にイソギンポ科に属するものが多かった。

##### イ) 個体数

調査地点別の個体数は 0～34 個体/曳網（平均：10 個体/曳網）の範囲にあり、St. 5 で最も多く、St. 4 で出現がみられなかった。

主な出現種は、ハタタテギンポ属 1、ヤベウキエソ、不明孵化仔魚であり、それぞれ全体の約 15%、13%、13%を占めていた。ハタタテギンポ属 1は St. 2、6、7 で、ヤベウキエソは St. 5 で、不明孵化仔魚は St. 3、5、8 で出現した。ハタタテギンポ属 1は St. 7 で、ヤベウキエソと不明孵化仔魚は St. 5 で多かった。

礁縁部の St. 5 で種類数と個体数が共に多かったのは、中深層遊泳性魚類の仔魚が外洋から供給されることや、礁縁部が多くの魚類の産卵場であることによると考えられる。

#### (イ) 夏季

##### ア) 種構成

採集された稚仔魚は、ヤベウキエソ、イソギンポ科、ハゼ科等計 69 種類であった。調査地点別の種類数は 7～39 種類の範囲にあり、礁縁部の St. 1 で最も多く、礁池内の St. 6 で最も少なかった。

出現種についてみると、いずれも琉球列島沿岸及び内湾域で普通にみられる種類であり、特にハゼ科に属するものが多かった。

## イ) 個体数

調査地点別の個体数は 17～96 個体/曳網（平均：43 個体/曳網）の範囲にあり、St. 1 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。

主な出現種は、不明孵化仔魚であり、全体の約 19%を占めていた。不明孵化仔魚は St. 3 を除く全調査地点で出現し、St. 4、5 で多かった。

礁縁部の St. 1 で種類数と個体数が共に多かったのは、中深層遊泳性魚類の仔魚が外洋から供給されることや、礁縁部が多く魚類の産卵場であることによると考えられる。

## (ウ) 秋季

### ア) 種構成

採集された稚仔魚は、トウゴロウイワシ科、イソギンポ科、ハゼ科等計 29 種類であった。調査地点別の種類数は 0～15 種類の範囲にあり、St. 5 で最も多く、St. 6 で出現がみられなかった。

出現種についてみると、いずれも琉球列島沿岸及び内湾域で普通にみられる種類であり、特にイソギンポ科やハゼ科に属するものが多かった。

## イ) 個体数

調査地点別の個体数は 0～21 個体/曳網（平均：9 個体/曳網）の範囲にあり、St. 5 で最も多く、St. 6 で出現がみられなかった。

主な出現種は、トウゴロウイワシ科 1、不明孵化仔魚であり、それぞれ全体の約 23%、19%を占めていた。トウゴロウイワシ科 1 は St. 4、8 に出現し、St. 8 で多かった。不明孵化仔魚は St. 1、2、5、7、8 で出現し、St. 1 で多かった。

礁縁部の St. 5 で種類数と個体数が共に多かったのは、ヤベウキエソ等の中深層遊泳性魚類の仔魚が外洋から供給されることや、礁縁部が多く魚類の産卵場であることによると考えられる。

## (エ) 冬季

### ア) 種構成

採集された稚仔魚は、ハダカイワシ科、ヘビギンポ科、ハゼ科等計 48 種類であった。調査地点別の種類数は 1～24 種類の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。

出現種についてみると、いずれも琉球列島沿岸及び内湾域で普通にみられる種類であり、特にハダカイワシ科に属するものが多かった。

## イ) 個体数

調査地点別の個体数は1~60 個体/曳網（平均：15 個体/曳網）の範囲にあり、St.3 で最も多く、St.1 で最も少なかった。

主な出現種をみると、オオクチイワシであり、全体の約16%を占めていた。オオクチイワシはSt.3、5、6、7で出現し、St.3 で最も多かった。

礁池内の St.3 で種類数と個体数が共に多かったのは、ヤベウキエソやオオクチイワシ等の中深層遊泳性魚類の仔魚が外洋から一時的に供給されたことによると考えられる。

表－ 6.2.23 (1) 稚仔魚の調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		5	3	5
個体数 (個体/曳網)		8	3	6
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ハセ科 4	4 (50.0)	ハタテギンボ 属 1 1 (33.3)	ヨシウヅ科 3 2 (33.3)
	ヨシウヅ目 1	1 (12.5)	ハセ科 3 1 (33.3)	テンシクワイ科 2 1 (16.7)
	イギンボ科 17	1 (12.5)	ハセ科 9 1 (33.3)	スマダ科 3 1 (16.7)
	ハセ科 42	1 (12.5)		イギンボ科 3 1 (16.7)
	フカ科 2	1 (12.5)		不明孵化仔魚 1 (16.7)

項目	調査地点	4	5	6
種類数		0	13	5
個体数 (個体/曳網)		0	34	7
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)			ヤヘウキエソ 10 (29.4)	ハタテギンボ 属 1 2 (28.6)
			不明孵化仔魚 6 (17.6)	ハセ科 9 2 (28.6)
			ユキオハダカ 4 (11.8)	ヨシウヅ科 2 1 (14.3)
			不明仔魚 (破損個体) 4 (11.8)	ハセ科 4 1 (14.3)
				モンガラカハギ科 1 1 (14.3)

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		7	3	30
個体数 (個体/曳網)		16	5	10
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	ハタテギンボ 属 1	9 (56.3)	不明孵化仔魚 3 (60.0)	ハタテギンボ 属 1 2 (15.2)
	イギンボ科 17	2 (12.5)	ハセギンボ科 7 1 (20.0)	ヤヘウキエソ 1 (12.7)
			ハセ科 9 1 (20.0)	不明孵化仔魚 1 (12.7)

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。  
 注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.23 (2) 稚仔魚の調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		39	11	12
個体数 (個体/曳網)		96	17	22
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	不明孵化仔魚	12 (12.5)	不明孵化仔魚	ハゼ科 4 4 (18.2)
			7 (41.2)	ハゼ科 9 3 (13.6)
				ハゼ科 10 3 (13.6)

項目	調査地点	4	5	6
種類数		20	12	7
個体数 (個体/曳網)		68	38	23
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	不明孵化仔魚	18 (26.5)	不明孵化仔魚	イキリンボ科 4 9 (39.1)
	スズメダイ科 3	15 (22.1)	ハゼ科 2 6 (15.8)	ハゼ科 12 4 (17.4)
			ハゼ科 9 4 (10.5)	不明孵化仔魚 4 (17.4)

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		13	19	69
個体数 (個体/曳網)		42	41	43
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)	スズメダイ科 3	8 (19.0)	ハゼ科 9 11 (26.8)	不明孵化仔魚 8 (19.0)
	イキリンボ科 4	6 (14.3)	ハゼ科 12 5 (12.2)	
	不明孵化仔魚	6 (14.3)		

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表－ 6.2.23 (3) 稚仔魚の調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		9	3	1
個体数 (個体/曳網)		18	4	2
主な出現種と個体数 (個体/曳網) ( ) 内は組成比率 (%)	不明孵化仔魚	8 (44.4)	不明孵化仔魚 2 (50.0)	ハゼ科 3 2 (100.0)
	不明仔魚(破損個体)	3 (16.7)	ブダイ科 1 1 (25.0)	
			不明仔魚(破損個体) 1 (25.0)	

項目	調査地点	4	5	6
種類数		4	15	0
個体数 (個体/曳網)		8	21	0
主な出現種と個体数 (個体/曳網) ( ) 内は組成比率 (%)	トウモロコシ科 1	5 (62.5)	ヤハクキエツ 3 (14.3)	
	トビ材科 2	1 (12.5)		
	ハゼ科 2	1 (12.5)		
	フグ科 2	1 (12.5)		

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		2	3	29
個体数 (個体/曳網)		3	13	9
主な出現種と個体数 (個体/曳網) ( ) 内は組成比率 (%)	ハラ亜目 2	2 (66.7)	トウモロコシ科 1 11 (84.6)	トウモロコシ科 1 2 (23.2)
	不明孵化仔魚	1 (33.3)		不明孵化仔魚 2 (18.8)

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。

表一 6.2.23 (4) 稚仔魚の調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き

項目	調査地点	1	2	3
種類数		1	4	24
個体数 (個体/曳網)		1	4	60
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)		へびぎんぼ科 2  1 (100.0)	ヤハ <sup>ウ</sup> キエ <sup>ソ</sup>  1 (25.0)	オオチイ <sup>ソ</sup>  15 (25.0)
			トナガ <sup>リ</sup> ハタ <sup>カ</sup> 属 1  1 (25.0)	
			ソダ <sup>ラ</sup> 科 1  1 (25.0)	
			ワニギ <sup>ス</sup> 属 1  1 (25.0)	

項目	調査地点	4	5	6
種類数		3	9	10
個体数 (個体/曳網)		3	12	13
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)		ハ <sup>セ</sup> 科 3  1 (33.3)	へびぎんぼ科 1  3 (25.0)	ヤハ <sup>ウ</sup> キエ <sup>ソ</sup>  3 (23.1)
		不明仔魚 55  1 (33.3)	へびぎんぼ科 3  2 (16.7)	ヨコエ <sup>ソ</sup>  2 (15.4)
		不明仔魚 (破損個体)  1 (33.3)		

項目	調査地点	7	8	平均
種類数		17	2	48
個体数 (個体/曳網)		21	2	15
主な出現種と個体数 (個体/曳網)  ( ) 内は組成比率 (%)		ヤハ <sup>ウ</sup> キエ <sup>ソ</sup>  3 (14.3)	ヨウジ <sup>ウ</sup> 目 2  1 (50.0)	オオチイ <sup>ソ</sup>  2 (16.4)
			不明仔魚 57  1 (50.0)	

注1：主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2：平均欄の種類数は総種類数を示した。



表-6.2.24 (1) 稚仔魚の出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							春季	夏季	秋季	冬季
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	Clupeidae 7	ニシソ科 7		○		
2			ワニトカゲギス	ヨコエ	<i>Sigmops gracile</i>	ヨコエ				○
3					<i>Cyclothone alba</i>	ユキニハダカ	○	○		
4				ギンハダカ	<i>Vinciguerrria nimbaria</i>	ギンハダカ	○	○	○	○
5					Phosichthyidae 1	ギンハダカ科 1				○
6				ホアエ	Melanostomiidae 2	ホアエ科 2				○
7			ヒメ	ハダカ	Paralepididae 2	ハダカ科 2				○
8			ハダカイワシ	ハダカイワシ	<i>Symbolophorus</i> sp. 1	ハダカイワシ属 1				○
9					<i>Myctophum</i> sp. 1	ススキハダカ属 1				○
10					<i>Notoscopelus japonicus</i>	オウチイワシ				○
11					<i>Lampadena</i> sp. 1	カガミワシ属 1			○	
12					<i>Nannobranchium</i> sp. 1	トンカリハダカ属 1	○			○
13					<i>Nannobranchium</i> sp. 2	トンカリハダカ属 2				○
14					Myctophidae 1	ハダカイワシ科 1			○	○
15					Myctophidae 2	ハダカイワシ科 2				○
16					Myctophidae 4	ハダカイワシ科 4				○
17					Myctophidae 12	ハダカイワシ科 12				○
18					Myctophidae 13	ハダカイワシ科 13				○
19			クラ	ソコダラ	Macrouridae 1	ソコダラ科 1				○
20			ヨウジウオ	ヨウジウオ	<i>Dorrrhamphus (Dorrrhamphus) excisus excisus</i>	ヒバシヨウジ		○		
21					Syngnathinae 2	ヨウジウオ亜科 2	○			
22					Syngnathinae 3	ヨウジウオ亜科 3	○			
23					Syngnathinae 5	ヨウジウオ亜科 5				○
24					Syngnathinae 6	ヨウジウオ亜科 6		○		
25					SYNGNATHIFORMES 1	ヨウジウオ目 1	○			
26					SYNGNATHIFORMES 2	ヨウジウオ目 2				○
27			トウコウイワシ	トウコウイワシ	<i>Atherion elymus</i>	ムキイワシ	○			
28					Atherinidae 1	トウコウイワシ科 1	○		○	
29			タツ	トビウオ	Exocoetidae 2	トビウオ科 2	○		○	
30			カサコ	フサカサコ	Scorpaenidae 2	フサカサコ科 2				○
31					Scorpaenidae 4	フサカサコ科 4				○
32			ススキ	ハダ	Serranidae 1	ハダ科 1				○
33					Serranidae 3	ハダ科 3			○	
34			テンジクダイ		<i>Cheilodipterus</i> sp. 1	ヤライシメチ属 1		○		
35					Apogonidae 1	テンジクダイ科 1	○	○		
36					Apogonidae 2	テンジクダイ科 2	○	○		
37			フエダイ		Lutjanidae 2	フエダイ科 2		○		
38					Lutjanidae 3	フエダイ科 3		○		
39					Lutjanidae 4	フエダイ科 4		○		
40			イトヨリ		Nemipteridae 1	イトヨリ科 1		○		
41			フエキダイ		Lethrinidae 1	フエキダイ科 1		○		
42			ヒメジ		Mullidae 1	ヒメジ科 1		○	○	
43					Mullidae 4	ヒメジ科 4		○		
44					Mullidae 5	ヒメジ科 5	○			
45			ススメダイ		Pomacentridae 1	ススメダイ科 1		○	○	
46					Pomacentridae 3	ススメダイ科 3	○	○	○	
47			シマイキ		Teraponidae 1	シマイキ科 1		○		
48			ベラ		Labridae 2	ベラ科 2		○		
49			グダイ		Scaridae 1	グダイ科 1		○	○	○
50			-		LABROIDEI 1	ベラ亜目 1		○		
51					LABROIDEI 2	ベラ亜目 2			○	
52					LABROIDEI 3	ベラ亜目 3		○		
53			ウニギス		<i>Champsodon</i> sp. 1	ウニギス属 1				○
54			ヒビギンボ		Tripterygiidae 1	ヒビギンボ科 1				○
55					Tripterygiidae 2	ヒビギンボ科 2		○		○
56					Tripterygiidae 3	ヒビギンボ科 3				○
57					Tripterygiidae 4	ヒビギンボ科 4		○		
58					Tripterygiidae 7	ヒビギンボ科 7	○			○
59			イギンボ		<i>Istiblennius</i> sp. 1	カエウオ属 1		○		
60					<i>Enchelyurus kraussi</i>	クギンボ	○			

注：○は出現を示す。

表-6.2.24 (2) 稚仔魚の出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期					
							春季	夏季	秋季	冬季		
61	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	イサギノボ	<i>Petrosciartes</i> sp. 1	ハクテギノボ 属 1	○	○	○			
62					Blenniidae 2	イサギノボ 科 2		○	○	○		
63					Blenniidae 3	イサギノボ 科 3		○				
64					Blenniidae 4	イサギノボ 科 4		○	○			
65					Blenniidae 9	イサギノボ 科 9			○			
66					Blenniidae 10	イサギノボ 科 10			○	○		
67					Blenniidae 17	イサギノボ 科 17		○				
68					Blenniidae 18	イサギノボ 科 18					○	
69					スズノボ	Callionymidae 2	スズノボ 科 2			○		
70					ハセ	Gobiidae 2	ハセ 科 2			○	○	
71						Gobiidae 3	ハセ 科 3		○	○	○	○
72						Gobiidae 4	ハセ 科 4		○	○		○
73						Gobiidae 5	ハセ 科 5			○		○
74						Gobiidae 6	ハセ 科 6			○	○	○
75						Gobiidae 7	ハセ 科 7			○		○
76						Gobiidae 8	ハセ 科 8					○
77						Gobiidae 9	ハセ 科 9		○	○		○
78						Gobiidae 10	ハセ 科 10			○		
79				Gobiidae 11		ハセ 科 11			○	○		
80				Gobiidae 12		ハセ 科 12			○			
81				Gobiidae 16		ハセ 科 16			○			
82				Gobiidae 20		ハセ 科 20			○			
83				Gobiidae 25		ハセ 科 25			○			
84				Gobiidae 26		ハセ 科 26			○			
85				Gobiidae 28		ハセ 科 28			○			
86				Gobiidae 42		ハセ 科 42		○				
87				ニサダグイ		Acanthuridae 1	ニサダグイ 科 1			○		
88				クロチカマス	Gempylidae 1	クロチカマス 科 1				○		
89				カレイ	ササウシノシタ	Soleidae 1	ササウシノシタ 科 1		○			
90					Soleidae 2	ササウシノシタ 科 2			○			
91				フグ	モンガフカワハギ	Balistidae 1	モンガフカワハギ 科 1		○	○		
92					カワハギ	Monacanthidae 2	カワハギ 科 2			○		
93					ハコフグ	Ostraciidae 1	ハコフグ 科 1			○		
94					フグ	Tetraodontidae 1	フグ 科 1			○		
95					Tetraodontidae 2	フグ 科 2		○		○		
96				-	-	Unidentified larvae 5	不明仔魚 5				○	
97				-	-	Unidentified larvae 10	不明仔魚 10			○		
98				-	-	Unidentified larvae 14	不明仔魚 14				○	
99				-	-	Unidentified larvae 16	不明仔魚 16			○		
100				-	-	Unidentified larvae 18	不明仔魚 18				○	
101				-	-	Unidentified larvae 19	不明仔魚 19				○	
102				-	-	Unidentified larvae 22	不明仔魚 22			○		
103				-	-	Unidentified larvae 27	不明仔魚 27			○		
104				-	-	Unidentified larvae 28	不明仔魚 28		○	○		
105				-	-	Unidentified larvae 30	不明仔魚 30			○		
106				-	-	Unidentified larvae 32	不明仔魚 32				○	
107				-	-	Unidentified larvae 36	不明仔魚 36		○			
108				-	-	Unidentified larvae 37	不明仔魚 37			○		
109				-	-	Unidentified larvae 38	不明仔魚 38			○		
110				-	-	Unidentified larvae 39	不明仔魚 39			○		
111				-	-	Unidentified larvae 40	不明仔魚 40			○		
112				-	-	Unidentified larvae 41	不明仔魚 41			○		
113				-	-	Unidentified larvae 42	不明仔魚 42			○		
114				-	-	Unidentified larvae 43	不明仔魚 43			○		
115				-	-	Unidentified larvae 44	不明仔魚 44			○		
116				-	-	Unidentified larvae 45	不明仔魚 45			○		
117				-	-	Unidentified larvae 46	不明仔魚 46			○		
118				-	-	Unidentified larvae 47	不明仔魚 47			○		
119				-	-	Unidentified larvae 48	不明仔魚 48			○		
120				-	-	Unidentified larvae 49	不明仔魚 49				○	

注：○は出現を示す。

表-6.2.24 (3) 稚仔魚の出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 6月 5日  
 夏季：平成27年 8月17日  
 秋季：平成27年11月 2日  
 冬季：平成28年 1月28日

調査方法：MTDネットによる水平曳き

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							春季	夏季	秋季	冬季
121	脊椎動物	硬骨魚	-	-	Unidentified larvae 50	不明仔魚 50			○	
122					Unidentified larvae 51	不明仔魚 51			○	
123					Unidentified larvae 52	不明仔魚 52			○	
124					Unidentified larvae 53	不明仔魚 53				○
125					Unidentified larvae 54	不明仔魚 54				○
126					Unidentified larvae 55	不明仔魚 55				○
127					Unidentified larvae 56	不明仔魚 56				○
128					Unidentified larvae 57	不明仔魚 57				○
129					Unidentified hatch-out larvae	不明孵化仔魚	○	○	○	○
130					Unidentified larvae (broken)	不明仔魚 (破損個体)	○	○	○	○
出現種数							30	69	29	48

注：○は出現を示す。

表-6.2.25 (1) 稚仔魚調査結果 (春季)

調査期日：平成27年 6月 5日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個体/曳網

No.	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	コホニハダカ					4				4
2	ヤハクキエ					10				10
3	トホリハダカ属 1					1				1
4	ヨシウ亜科 2						1			1
5	ヨシウ亜科 3			2						2
6	ヨシウ目 1	1								1
7	ムギイソ							1		1
8	トコウウイソ科 1							1		1
9	トビウ科 2					1				1
10	テンジクイ科 1					1				1
11	テンジクイ科 2			1						1
12	ヒメ科 5					2				2
13	スズメ科 3			1				1		2
14	ヒキソコ科 7								1	1
15	クロソコ					1				1
16	ハタテソコ属 1		1				2	9		12
17	イキソコ科 3			1				1		2
18	イキソコ科 4							1		1
19	イキソコ科 17	1						2		3
20	ハセ科 3		1							1
21	ハセ科 4	4					1			5
22	ハセ科 9		1				2		1	4
23	ハセ科 42	1								1
24	ササシタ科 1					1				1
25	モガラカハセ科 1					1	1			2
26	フグ科 2	1								1
27	不明仔魚 28					1				1
28	不明仔魚 36					1				1
29	不明孵化仔魚			1		6			3	10
30	不明仔魚 (破損個体)					4				4
	種類数	5	3	5	0	13	5	7	3	30
	合計	8	3	6	0	34	7	16	5	79

表-6.2.25 (2) 稚仔魚調査結果 (夏季)

調査期日：平成27年 8月17日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個体/曳網

No.	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	シソ科 7	8								8
2	アサギ科	2								2
3	ヤブキ科	4	1							5
4	ヒメコ科	1								1
5	ヨシガキ科 6			1						1
6	ヤブキ科 1	1								1
7	アサギ科 1	1							1	2
8	アサギ科 2				1				1	2
9	アサギ科 2	1								1
10	アサギ科 3	2								2
11	アサギ科 4	5								5
12	アサギ科 1	1								1
13	アサギ科 1	2								2
14	ヒメコ科 1	4						4	4	12
15	ヒメコ科 4								1	1
16	スズキ科 1		1		1					2
17	スズキ科 3	3			15	1		8	2	29
18	シマアサギ科 1								2	2
19	アサギ科 2	1				6			1	8
20	アサギ科 1					1		2		3
21	アサギ科 1				1				1	2
22	アサギ科 3							1		1
23	アサギ科 2		1							1
24	アサギ科 4				1					1
25	アサギ科 1	3			1					4
26	アサギ科 1				3					3
27	アサギ科 2	9			1	2				12
28	アサギ科 4				1		9	6		16
29	アサギ科 9			1						1
30	アサギ科 10	1			1		1	1		4
31	アサギ科 2	1	1	1						3
32	アサギ科 2								2	2
33	アサギ科 3				2				2	4
34	アサギ科 4	4		4					2	10
35	アサギ科 5		1		5	1		1	1	9
36	アサギ科 6				2					2
37	アサギ科 7	5			4	1	2		1	13
38	アサギ科 9			3	3	4	2	4	11	27
39	アサギ科 10		1	3	5	1		3		13
40	アサギ科 11			1						1
41	アサギ科 12	1		2		1	4		5	13
42	アサギ科 16		1							1
43	アサギ科 20			2	1	1			1	5
44	アサギ科 25								1	1
45	アサギ科 26		1							1
46	アサギ科 28			2	1			4		7
47	アサギ科 1	1								1
48	アサギ科 2							1		1
49	アサギ科 1	3								3
50	アサギ科 2		1					1		2
51	アサギ科 1	1								1
52	アサギ科 1				1					1
53	不明仔魚 22		1	1			1		1	4
54	不明仔魚 27	2								2
55	不明仔魚 30	1								1
56	不明仔魚 37	1								1
57	不明仔魚 38	1								1
58	不明仔魚 39	1								1
59	不明仔魚 40	2								2
60	不明仔魚 41	2								2
61	不明仔魚 42	1								1
62	不明仔魚 43	2								2
63	不明仔魚 44	1								1
64	不明仔魚 45	1								1
65	不明仔魚 46	1								1
66	不明仔魚 47	1								1
67	不明仔魚 48			1						1
68	不明仔魚 (不明)	12	7		18	18	4	6	1	66
69	不明仔魚 (破損個体)	2				1				3
	種類数	39	11	12	20	12	7	13	19	69
	合計	96	17	22	68	38	23	42	41	347

表-6.2.25 (3) 稚仔魚調査結果 (秋季)

調査期日：平成27年11月 2日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個体/曳網

番号	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	ヤブウエノ					3				3
2	カミイシ属 1					1				1
3	ハカウシ科 1					2				2
4	トコウイシ科 1				5				11	16
5	ヒコウ科 2				1					1
6	ハコ科 3					1				1
7	ヒシ科 1	1								1
8	スズメ科 1	1								1
9	スズメ科 3					2				2
10	アゲ科 1	1	1						1	3
11	ペラ亜目 2							2		2
12	ハナギンボ属 1	1								1
13	イギンボ科 2					1				1
14	イギンボ科 10					2				2
15	イギンボ科 18	1								1
16	ハコ科 2				1					1
17	ハコ科 3			2						2
18	ハコ科 6	1								1
19	ハコ科 11					2				2
20	フク科 2				1					1
21	不明仔魚 10					1				1
22	不明仔魚 16					1				1
23	不明仔魚 28					1				1
24	不明仔魚 49	1								1
25	不明仔魚 50					1				1
26	不明仔魚 51					1				1
27	不明仔魚 52					1				1
28	不明孵化仔魚	8	2			1		1	1	13
29	不明仔魚 (破損個体)	3	1							4
	種類数	9	3	1	4	15	0	2	3	29
	合 計	18	4	2	8	21	0	3	13	69

表-6.2.25 (4) 稚仔魚調査結果 (冬季)

調査期日：平成28年 1月28日  
 調査方法：MTDネットによる水平曳き  
 単 位：個体/曳網

番号	種 名 \ 調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
1	ヨコエソ						2			2
2	キハカエソ		1	2			3	3		9
3	ギンハダ科 1							1		1
4	ホナヰ科 2							1		1
5	ハダカエソ科 2							1		1
6	カガハダ科 1							1		1
7	ススキハダ科 1						1	1		2
8	オオグサソ			15		1	1	2		19
9	トガリハダ科 1		1	1				1		3
10	トガリハダ科 2							2		2
11	ハダカエソ科 1			2				1		3
12	ハダカエソ科 2			1			1			2
13	ハダカエソ科 4					1		1		2
14	ハダカエソ科 12						1			1
15	ハダカエソ科 13							1		1
16	コガサソ 1		1							1
17	ヨウゾウ科 5						1			1
18	ヨウゾウ科 2								1	1
19	フササコ科 2			2						2
20	フササコ科 4					1				1
21	ハダ科 1			2						2
22	フダ科 1			1				1		2
23	ウニギス属 1		1							1
24	ヒビキンボ科 1			1		3				4
25	ヒビキンボ科 2	1								1
26	ヒビキンボ科 3			3		2				5
27	ヒビキンボ科 7			1			1			2
28	イキンボ科 2							1		1
29	ハダ科 3			4	1					5
30	ハダ科 4			1						1
31	ハダ科 5			1						1
32	ハダ科 6			5						5
33	ハダ科 7			2				1		3
34	ハダ科 8			1						1
35	ハダ科 9			1						1
36	カササギ科 1						1			1
37	不明仔魚 5			2						2
38	不明仔魚 14					1				1
39	不明仔魚 18					1				1
40	不明仔魚 19					1				1
41	不明仔魚 32			3						3
42	不明仔魚 53			4						4
43	不明仔魚 54			1						1
44	不明仔魚 55				1			1		2
45	不明仔魚 56					1				1
46	不明仔魚 57								1	1
47	不明孵化仔魚			2			1			3
48	不明仔魚 (破損個体)			2	1			1		4
	種類数	1	4	24	3	9	10	17	2	48
	合 計	1	4	60	3	12	13	21	2	116

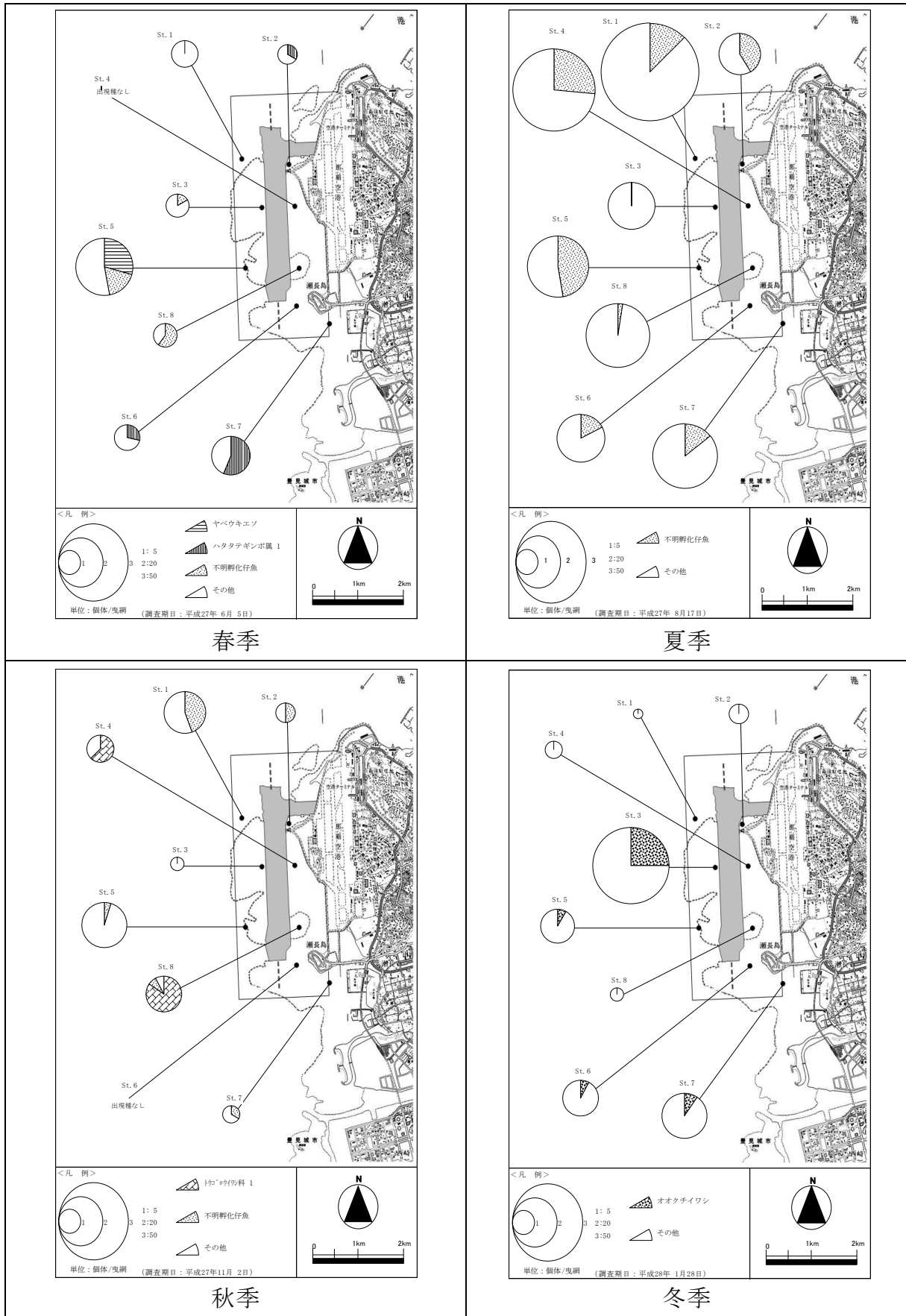


図-6.2.49 稚仔魚水平分布状況



## (5) 魚類

### 1) 調査概要

ダイバーが潜水し、5m×5mの範囲及びその周辺において、30分間の潜水目視観察を行い魚類の出現状況を記録した。個体数についてはCR法により定性的に把握した。

注) その周辺とは、周辺を遊泳している魚類も含むことを表している。

### 2) 調査結果

魚類の調査結果概要は表-6.2.26に、調査地点概況は表-6.2.27に、出現種一覧は表-6.2.28に、地点別出現状況は表-6.2.29～表-6.2.32に示すとおりである。

#### (ア) 春季

潜水目視観察で確認された魚類は、St.1～8の全8地点を通じてテンジクダイ科11種類、チョウチョウウオ科6種類、スズメダイ科30種類、ベラ科14種類、ブダイ科8種類、ハゼ科33種類、ニザダイ科8種類、その他54種類の計164種類であった。地点別には9～101種であり、瀬長島沖合礁斜面のSt.5で101種類と最も多く、次に瀬長島西側礁池内のSt.6で35種類と多かった。一方、瀬長島北側深場砂泥底のSt.8で9種類と最も少なく、次に大嶺崎南側礁池内のSt.4で10種類と少なかった。

確認個体数からみた主な出現種は、スカシテンジクダイ、キンセンイシモチ、テンジクダイ科、ロクセスズメダイ、レモンズズメダイ等であった。

#### (イ) 夏季

潜水目視観察で確認された魚類は、St.1～8の全8地点を通じて、テンジクダイ科13種類、チョウチョウウオ科8種類、スズメダイ科21種類、ベラ科12種類、ブダイ科5種類、ハゼ科26種類、ニザダイ科7種類、その他51種類の計143種類であった。地点別には3～70種であり、瀬長島沖合礁斜面のSt.5で70種類と最も多く、次に瀬長島西側礁池内のSt.6で43種類と多かった。一方、大嶺崎南側礁池内のSt.4で3種類と最も少なく、次に瀬長島北側深場砂泥底のSt.8で11種類と少なかった。

確認個体数からみた主な出現種は、キンセンイシモチ、フィリピンズズメダイ、ニセネッタイスズメダイ、ホシハゼ、アミアイゴ等であった。

#### (ウ) 秋季

潜水目視観察で確認された魚類は、St.1～8の全8地点を通じて、テンジクダイ科7種類、チョウチョウウオ科6種類、スズメダイ科21種類、ベラ科13種類、ブダイ科3種類、ハゼ科32種類、ニザダイ科7種類、その他46種類の計135種類であった。地点別には4～72種であり、瀬長島沖合礁斜面のSt.5で72種類と最も多く、次に瀬長島西側礁池内のSt.6で37種類と多かった。一方、大嶺崎南側礁池内のSt.4で4

種類と最も少なく、次に瀬長島北側深場砂泥底の St. 8 で 6 種類と少なかった。

確認個体数からみた主な出現種は、ニシン科、クロサギ属、フィリピンズズメダイ、ニセネッタイスズメダイ、ケショウハゼであった

#### (エ) 冬季

潜水目視観察で確認された魚類は、St. 1～8 の全 8 地点を通じて、テンジクダイ科 5 種類、チョウチョウオ科 7 種類、ズメダイ科 20 種類、ベラ科 14 種類、ブダイ科 6 種類、ハゼ科 29 種類、ニザダイ科 10 種類、その他 43 種類の計 134 種類であった。地点別には 3～77 種であり、瀬長島沖合礁斜面の St. 5 で 77 種類と最も多く、次に瀬長島西側礁池内の St. 6 で 35 種類と多かった。一方、大嶺崎南側礁池内の St. 4 で 3 種類と最も少なく、次に大嶺崎北側深場の St. 2 で 7 種類と少なかった。

確認個体数からみた主な出現種は、ロクセンズメダイ、ナガサキズメダイ、サザナミハギであった。

表一 6.2.26 (1) 魚類の調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年5月25日～27日

項目 / 調査地点	1	2	3	4	
出現種類数	テンジクダイ科	4	5	0	0
	チョウチョウ科	0	0	0	0
	スズメダイ科	2	0	2	0
	ハナダイ科	0	0	2	0
	ブダイ科	0	0	0	0
	ハゼ科	11	5	7	6
	ニザダイ科	0	0	0	0
	その他	6	3	10	4
	合計	23	13	21	10
主な出現種	スカシテンジクダイ キンセンイシモチ テンジクダイ科	—	—	—	

項目 / 調査地点	5	6	7	8	
出現種類数	テンジクダイ科	2	4	5	4
	チョウチョウ科	3	3	2	0
	スズメダイ科	25	5	0	0
	ハナダイ科	13	1	2	0
	ブダイ科	7	0	1	0
	ハゼ科	12	7	10	2
	ニザダイ科	7	2	0	0
	その他	32	13	4	3
	合計	101	35	24	9
主な出現種	ロクセンスズメダイ レモンズメダイ フィリピンズメダイ ニセネッタイスズメダイ アオキハゼ	キンセンイシモチ	キンセンイシモチ ミヤコイシモチ	スカシテンジクダイ テンジクダイ科	

項目 / 調査地点	合計	
出現種類数	テンジクダイ科	11
	チョウチョウ科	6
	スズメダイ科	30
	ハナダイ科	14
	ブダイ科	8
	ハゼ科	33
	ニザダイ科	8
	その他	54
	合計	164
主な出現種		

注:1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。

注:2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表－ 6.2.26 (2) 魚類の調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年7月22～23日, 8月18日

項目 / 調査地点	1	2	3	4	
出現種類数	テンジクダイ科	1	5	0	0
	チョウチョウ科	0	0	1	0
	スズメダイ科	3	0	3	0
	ハナ科	0	0	2	0
	ブダイ科	0	0	0	0
	ハゼ科	5	6	3	1
	ニサダイ科	0	0	1	0
	その他	6	2	3	2
	合計	15	13	13	3
主な出現種	ハマフエフキ	—	ルリスズメダイ	—	

項目 / 調査地点	5	6	7	8	
出現種類数	テンジクダイ科	3	2	6	3
	チョウチョウ科	6	2	1	0
	スズメダイ科	15	4	1	0
	ハナ科	9	3	2	0
	ブダイ科	5	0	1	0
	ハゼ科	4	11	12	4
	ニサダイ科	5	2	1	0
	その他	23	19	10	4
	合計	70	43	34	11
主な出現種	フィリピンズスズメダイ ニセネッタイスズメダイ アオブダイ属 イツハゼ属 ササナミハギ	ホシハゼ アマイゴ	キンセンイシモチ ミヤコイシモチ ホシハゼ	テンジクダイ科	

項目 / 調査地点	合計	
出現種類数	テンジクダイ科	13
	チョウチョウ科	8
	スズメダイ科	21
	ハナ科	12
	ブダイ科	5
	ハゼ科	26
	ニサダイ科	7
	その他	51
	合計	143
主な出現種	/	

注:1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。

注:2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表－ 6.2.26 (3) 魚類の調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7日

項目 / 調査地点	1	2	3	4	
出現種類数	テンジクダイ科	1	1	0	0
	チョウチョウ科	0	1	0	0
	スズメダイ科	3	0	2	0
	ハナ科	0	0	3	0
	ブダイ科	0	0	0	0
	ハゼ科	3	6	6	3
	ニガダイ科	0	0	1	0
	その他	10	1	14	1
合計	17	9	26	4	
主な出現種	—	—	ニシ科 クロギ属	—	

項目 / 調査地点	5	6	7	8	
出現種類数	テンジクダイ科	4	3	3	0
	チョウチョウ科	5	2	2	0
	スズメダイ科	13	7	2	0
	ハナ科	10	5	1	0
	ブダイ科	2	0	1	0
	ハゼ科	8	10	13	6
	ニガダイ科	7	1	1	0
	その他	23	9	7	0
合計	72	37	30	6	
主な出現種	フリビンスズメダイ ニセニガダイ	—	—	ケショウハゼ	

項目 / 調査地点	合計	
出現種類数	テンジクダイ科	7
	チョウチョウ科	6
	スズメダイ科	21
	ハナ科	13
	ブダイ科	3
	ハゼ科	32
	ニガダイ科	7
	その他	46
合計	135	
主な出現種		

注:1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。

注:2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表－ 6.2.26 (4) 魚類の調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日

項目 / 調査地点	1	2	3	4	
出現 種類数	テンジクダイ科	1	0	0	0
	チョウチョウ科	0	0	0	0
	スズメダイ科	3	0	3	0
	ベラ科	1	0	3	0
	フダイ科	0	0	0	0
	ハゼ科	4	6	9	3
	ニサダイ科	0	0	0	0
	その他	5	1	10	0
	合計	14	7	25	3
主な出現種	—	—	—	—	

項目 / 調査地点	5	6	7	8	
出現 種類数	テンジクダイ科	2	1	2	1
	チョウチョウ科	7	2	1	0
	スズメダイ科	16	4	2	0
	ベラ科	11	3	1	0
	フダイ科	6	0	0	0
	ハゼ科	7	8	15	5
	ニサダイ科	9	2	0	0
	その他	19	15	4	2
	合計	77	35	25	8
主な出現種	ロクセンズメダイ ナガサキズメダイ サザナミギ	—	—	—	

項目 / 調査地点	合計	
出現 種類数	テンジクダイ科	5
	チョウチョウ科	7
	スズメダイ科	20
	ベラ科	14
	フダイ科	6
	ハゼ科	29
	ニサダイ科	10
	その他	43
	合計	134
主な出現種		

注) 1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。  
 2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表-6.2.27 魚類調査地点概況

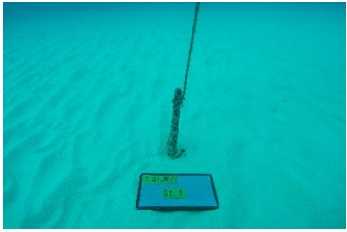






	St. 1	St. 2	St. 3
地点 写真			
底質 概況	砂質	泥質	砂礫質の藻場
	St. 4	St. 5	St. 6
地点 写真			
底質 概況	砂礫質	砂礫質及び岩	砂礫質（サンゴ礫が多い）
	St. 7	St. 8	
地点 写真			
底質 概況	砂泥質	砂泥質	

表-6.2.28 (1) 魚類出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月25～27日  
 夏季：平成27年7月22～23日, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7日  
 冬季：平成28年1月14～16日

No.	目	科	学名	和名	調査時期			
					春季	夏季	秋季	冬季
1	ウナギ	ウツボ	<i>Echidna nebulosa</i>	クモウツボ				○
2	ニシソ	ニシソ	Clupeidae	ニシソ科			○	
3	ヒメ	エソ	<i>Saurida gracilis</i>	マダラエソ				○
4			<i>Saurida nebulosa</i>	リチウミマダラエソ		○		
5			<i>Synodus</i> sp.	アカエソ属	○	○		
6	キンメダイ	イトウクダイ	<i>Sargocentron ittodai</i>	テリエビス				○
7			<i>Neoniphon sammara</i>	ウケクチイトウクダイ	○	○	○	○
8			<i>Myripristis kuntee</i>	クロホシマツカサ	○		○	○
9			<i>Myripristis violacea</i>	セグロマツカサ		○		
10			<i>Myripristis berndti</i>	アカマツカサ			○	○
11	トゲウオ	ハラヤカラ	<i>Aulostomus chinensis</i>	ハラヤカラ	○		○	
12	スズキ	フサカサゴ	<i>Pterois volitans</i>	ハナミノカサゴ		○	○	○
13			<i>Pterois antennata</i>	ネッタミノカサゴ				○
14			<i>Dendrochirus zebra</i>	キリンミノ			○	
15		ハタ	<i>Epinephelus cyanopodus</i>	ツチホセリ	○			
16			<i>Epinephelus fasciatus</i>	アカハタ			○	
17			<i>Epinephelus maculatus</i>	シロフチハタ	○		○	
18			<i>Epinephelus merra</i>	カンモンハタ			○	
19			<i>Grammistes sexlineatus</i>	ヌノサザシ			○	
20		メギス	<i>Labracinus cyclophthalmus</i>	メギス	○	○	○	○
21			<i>Pseudochromis</i> sp.	ニセスズメ属	○	○		
22	クナハタウオ		<i>Assessor randalli</i>	ツバメクナハタウオ	○			○
23	テンジクダイ		<i>Cheilodipterus quinquelineatus</i>	ヤライシモチ	○	○	○	○
24			<i>Cheilodipterus macrodon</i>	リュウキュウヤライシモチ		○	○	
25			<i>Cheilodipterus intermedius</i>	スタレヤライシモチ		○		
26			<i>Foa brachygramma</i>	タイワンマトイシモチ	○	○	○	○
27			<i>Rhabdamia gracilis</i>	スカシテンジクダイ	○			
28			<i>Apogon kallopterus</i>	カスライシモチ		○		
29			<i>Apogon exostigma</i>	ユカタイシモチ	○			
30			<i>Apogon fraenatus</i>	ヒトシイシモチ	○	○		
31			<i>Apogon indicus</i>	リュウキュウイシモチ				○
32			<i>Apogon kiensis</i>	テッポウイシモチ	○	○		
33			<i>Apogon quadrifasciatus</i>	フウライイシモチ	○	○		
34			<i>Apogon nigrofasciatus</i>	ミナミトスジイシモチ			○	
35			<i>Apogon properuptus</i>	キンセンイシモチ	○	○	○	○
36			<i>Apogon doederleini</i>	オオスジイシモチ	○	○		
37			<i>Apogon cookii</i>	スジイシモチ			○	
38			<i>Apogon ishigakiensis</i>	ミヤコイシモチ	○	○	○	○
39			<i>Apogon</i> sp.	テンジクダイ属		○		
40			Apogonidae	テンジクダイ科	○	○		
41	アジ		<i>Carangoides orthogrammus</i>	ナンヨウカイワリ		○		
42	フエダイ		<i>Lutjanus kasmira</i>	ヨスジフエダイ		○		
43			<i>Lutjanus fulviflamma</i>	ニセクロホシフエダイ	○	○	○	○
44			<i>Lutjanus gibbus</i>	ヒメフエダイ	○	○		○
45			<i>Lutjanus fulvus</i>	オキフエダイ	○	○	○	○
46	クロサキ		<i>Gerres</i> sp.	クロサキ属			○	
47	イサキ		<i>Diagramma picta</i>	コロダイ		○		
48	イトヨリダイ		<i>Scolopsis ciliata</i>	ハクセンタマカシラ			○	
49			<i>Scolopsis bilineata</i>	フタスジタマカシラ	○	○	○	
50			<i>Scolopsis monogramma</i>	ヒトスジタマカシラ	○	○	○	○
51			<i>Scolopsis lineata</i>	ヨコシマタマカシラ	○			○
52	フエキダイ		<i>Gymnocranius</i> sp.	メイチカ属	○	○	○	
53			<i>Lethrinus harak</i>	マトフエキ	○			
54			<i>Lethrinus atkinsoni</i>	イツフエキ	○	○		
55			<i>Lethrinus nebulosus</i>	ハマフエキ	○	○		
56			<i>Lethrinus</i> sp.	フエキダイ属			○	○
57	ヒメジ		<i>Upeneus tragula</i>	ヨメヒメジ	○	○	○	○
58			<i>Mulloidichthys flavolineatus</i>	モンツキアカヒメジ	○		○	○
59			<i>Mulloidichthys vanicolensis</i>	アカヒメジ	○	○		
60			<i>Parupeneus barberinoides</i>	インドヒメジ			○	

注) ○は出現を示す。



表-6.2.28 (2) 魚類出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月25～27日  
 夏季：平成27年7月22～23日, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7日  
 冬季：平成28年1月14～16日

No.	目	科	学名	和名	調査時期				
					春季	夏季	秋季	冬季	
61	スズキ	ヒメジ	<i>Parupeneus barberinus</i>	オオシ <sup>レ</sup> ヒメジ	○	○		○	
62			<i>Parupeneus indicus</i>	コバン <sup>レ</sup> ヒメジ	○	○	○	○	
63			<i>Parupeneus multifasciatus</i>	オジ <sup>レ</sup> サン	○	○	○	○	
64			<i>Parupeneus pleurostigma</i>	リュウキュウヒメジ	○	○			
65			<i>Parupeneus cyclostomus</i>	マルクチヒメジ	○	○	○	○	
66			<i>Parupeneus ciliatus</i>	ホウライヒメジ	○	○		○	
67			チョウチョウウオ	<i>Heniochus chrysostomus</i>	ミナミハタテタ <sup>レ</sup> イ		○	○	○
68				<i>Heniochus acuminatus</i>	ハタテタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	
69				<i>Forcipiger flavissimus</i>	フエッコタ <sup>レ</sup> イ			○	○
70				<i>Chaetodon auriga</i>	トケ <sup>レ</sup> チョウチョウウオ	○	○	○	○
71				<i>Chaetodon argentatus</i>	カガ <sup>レ</sup> ミチョウチョウウオ	○			○
72				<i>Chaetodon vagabundus</i>	フウライチョウチョウウオ	○	○	○	○
73	<i>Chaetodon lunulatus</i>	ミス <sup>レ</sup> チョウチョウウオ		○	○	○	○		
74	<i>Chaetodon ulietensis</i>	スタ <sup>レ</sup> レチョウチョウウオ			○				
75	<i>Chaetodon auripes</i>	チョウチョウウオ			○		○		
76	<i>Chaetodon citrinellus</i>	コ <sup>レ</sup> マチョウチョウウオ		○	○				
77	キンチャクダ <sup>レ</sup> イ	<i>Centropyge heraldi</i>		ヘラルト <sup>レ</sup> コカ <sup>レ</sup> ネヤッコ	○				
78		<i>Centropyge vrolikii</i>		ナメラヤッコ	○	○	○	○	
79	スズメタ <sup>レ</sup> イ	<i>Amphiprion frenatus</i>	ハマクマノミ		○				
80		<i>Amphiprion clarkii</i>	クマノミ	○	○	○	○		
81		<i>Chromis lepidolepis</i>	ササス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
82		<i>Chromis flavomaculatus</i>	キホシス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
83		<i>Chromis margaritifer</i>	シコクス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
84		<i>Chromis chrysurus</i>	アマミス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○			○		
85		<i>Dascyllus trimaculatus</i>	ミツホ <sup>レ</sup> シクロス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○		○	○		
86		<i>Dascyllus reticulatus</i>	フタシ <sup>レ</sup> リュウキュウス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
87		<i>Dascyllus aruanus</i>	ミス <sup>レ</sup> リュウキュウス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ			○	○		
88		<i>Pomachromis richardsoni</i>	オキナリス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
89		<i>Pristotis obtusirostris</i>	オキス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
90		<i>Plectroglyphidodon leucozonus</i>	ハクセンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ		○				
91		<i>Plectroglyphidodon lacrymatus</i>	ルリホシス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○		○		
92		<i>Abudefduf sexfasciatus</i>	ロクセンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
93		<i>Abudefduf vaigiensis</i>	オヤビ <sup>レ</sup> ツチャ	○					
94		<i>Chrysiptera rex</i>	レモンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
95		<i>Chrysiptera unimaculata</i>	イチモンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○			
96		<i>Chrysiptera cyanea</i>	ルリス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
97		<i>Chrysiptera biocellata</i>	スジ <sup>レ</sup> フスス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
98		<i>Chrysiptera brownriggi</i>	ミヤコケンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ			○			
99		<i>Amblyglyphidodon curacao</i>	クラカオス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
100		<i>Neoglyphidodon melas</i>	クロス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
101		<i>Neoglyphidodon nigroris</i>	ヒレナカ <sup>レ</sup> ス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
102		<i>Dischistodus prosopotaenia</i>	タンタ <sup>レ</sup> ラス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○					
103		<i>Neopomacentrus taeniurus</i>	リホ <sup>レ</sup> ンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ		○				
104		<i>Pomacentrus philippinus</i>	フィリビ <sup>レ</sup> ンス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
105		<i>Pomacentrus lepidogenys</i>	アサト <sup>レ</sup> ス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
106		<i>Pomacentrus chrysurus</i>	オジ <sup>レ</sup> ロス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
107		<i>Pomacentrus bankanensis</i>	メカ <sup>レ</sup> ネス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○				
108		<i>Pomacentrus alexanderae</i>	モンツクス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○		○		
109		<i>Pomacentrus nagasakiensis</i>	ナカ <sup>レ</sup> サクス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
110		<i>Pomacentrus sp.</i>	ミナミソス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○		○			
111		<i>Pomacentrus vaiuli</i>	クロメカ <sup>レ</sup> ネス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○		○	○		
112		<i>Pomacentrus moluccensis</i>	ネッタイス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ		○		○		
113		<i>Pomacentrus amboinensis</i>	ニセネッタイス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○	○		
114		<i>Stegastes fasciolatus</i>	フクト <sup>レ</sup> リス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ	○	○	○			
115		<i>Stegastes altus</i>	セダ <sup>レ</sup> カス <sup>レ</sup> メタ <sup>レ</sup> イ			○			
116		ペ <sup>レ</sup>	<i>Cheilio inermis</i>	カマスベ <sup>レ</sup>			○		
117	<i>Gomphosus varius</i>		クギ <sup>レ</sup> ベ <sup>レ</sup>	○	○	○	○		
118	<i>Hemigymnus melapterus</i>		タレクチ <sup>レ</sup> ベ <sup>レ</sup>			○	○		
119	<i>Hemigymnus fasciatus</i>		シマタレクチ <sup>レ</sup> ベ <sup>レ</sup>	○	○		○		
120	<i>Labroides dimidiatus</i>		ホンノメワケ <sup>レ</sup> ベ <sup>レ</sup>	○	○	○	○		

注) ○は出現を示す。

表-6.2.28 (3) 魚類出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月25～27日  
 夏季：平成27年7月22～23日, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7日  
 冬季：平成28年1月14～16日

No.	目	科	学名	和名	調査時期					
					春季	夏季	秋季	冬季		
121	スズキ	ハダ	<i>Labroides bicolor</i>	ソリウケハダ			○	○		
122			<i>Stethojulis strigiventer</i>	ハダシハダ	○	○	○	○		
123			<i>Stethojulis bandanensis</i>	アカヒハダ	○	○	○	○		
124			<i>Thalassoma hardwicke</i>	セナシハダ	○					
125			<i>Thalassoma amblycephalum</i>	コガシラハダ	○					
126			<i>Thalassoma lutescens</i>	ヤマブキハダ	○	○		○		
127			<i>Thalassoma lunare</i>	オトメハダ		○				
128			<i>Thalassoma quinquevittatum</i>	ハコハダ			○			
129			<i>Halichoeres hortulanus</i>	トカラハダ			○			
130			<i>Halichoeres trimaculatus</i>	ミソホシキウセン	○	○	○	○		
131			<i>Halichoeres melanochir</i>	ムナチンハダ	○	○		○		
132			<i>Halichoeres marginatus</i>	カニコハダ	○		○	○		
133			<i>Halichoeres melanurus</i>	カザリキウセン		○		○		
134			<i>Coris gaimard</i>	ツユハダ		○				
135			<i>Coris batuensis</i>	シチセンムスメハダ	○		○			
136			<i>Hologymnosus doliatus</i>	シロタスキハダ	○					
137			<i>Cirrhilabrus cyanopleura</i>	クロヘリイトヒキハダ		○		○		
138			<i>Cheilinus chlorourus</i>	アカチンモチノウオ	○					
139			<i>Cheilinus fasciatus</i>	ヤシキハダ			○			
140			<i>Oxycheilinus unifasciatus</i>	ヒトシジモチノウオ				○		
141			フダ	フダ	<i>Chlorurus bowersi</i>	オオモンハダフダ	○	○		
142					<i>Chlorurus sordidus</i>	ハダフダ	○			○
143					<i>Scarus schlegeli</i>	オビフダ	○	○	○	○
144					<i>Scarus rubroviolaceus</i>	ナガフダ	○			○
145					<i>Scarus chameleon</i>	カメレオンフダ	○	○		
146					<i>Scarus forsteni</i>	イチモンジフダ	○		○	
147					<i>Scarus ghobban</i>	ヒフダ				○
148					<i>Scarus hypselopterus</i>	キビレフダ	○	○		○
149					<i>Scarus sp.</i>	アオフダ属	○	○	○	○
150			トリス	トリス	<i>Parapercis pacifica</i>	オクノトリス	○	○	○	○
151					<i>Parapercis cylindrica</i>	ダンタラトリス	○	○	○	○
152			ヘビキンボ	ヘビキンボ	<i>Ucla xenogrammus</i>	カスリヘビキンボ			○	
153					<i>Tripterygiidae</i>	ヘビキンボ科	○			
154			イソキンボ	イソキンボ	<i>Atrosalarias fuscus holomelas</i>	インドカエルウオ		○		
155					<i>Crossosalarias macrospilus</i>	エリカノキンボ			○	
156					<i>Nannosalarias nativitatis</i>	ヒナキンボ	○			
157					<i>Salarias fasciatus</i>	ヤエヤマキンボ	○	○		○
158					<i>Salarias luctuosus</i>	シマキンボ		○	○	
159					<i>Ecsenius yaeyamaensis</i>	イシカキカエルウオ	○			
160					<i>Petroscirtes mitratus</i>	ハタタテキンボ	○	○	○	○
161	<i>Petroscirtes breviceps</i>	ニシキンボ			○	○	○			
162	<i>Petroscirtes variabilis</i>	イヌキンボ						○		
163	<i>Meiacanthus atrodorsalis</i>	オウゴンニシキンボ			○		○	○		
164	<i>Meiacanthus grammistes</i>	ヒケニシキンボ				○				
165	<i>Meiacanthus kamoharai</i>	カモハラキンボ			○	○	○	○		
166	ネズツボ	ネズツボ			<i>Callionymidae</i>	ネズツボ科		○		
167			ハセ	ハセ	<i>Gladiogobius sp.</i>	トゲナガハセ属			○	○
168	<i>Oplopomus oplopomus</i>	ケショウハセ			○	○	○	○		
169	<i>Oplopomus caninoides</i>	ウスケショウハセ			○	○	○	○		
170	<i>Asterropteryx semipunctata</i>	ホシハセ			○	○	○	○		
171	<i>Gnatholepis cauerensis</i>	カタホシオオモンハセ			○	○	○	○		
172	<i>Gnatholepis anjerensis</i>	オオモンハセ			○	○	○	○		
173	<i>Amblygobius phalaena</i>	サラサハセ			○	○	○	○		
174	<i>Amblygobius sp.</i>	ホホニサラサハセ				○	○	○		
175	<i>Bathygobius fuscus</i>	クモハセ			○	○	○	○		
176	<i>Bathygobius hongkongensis</i>	クロホシヤハセ						○		
177	<i>Bathygobius cyclopterus</i>	ヤハセ			○		○			
178	<i>Glossogobius biocellatus</i>	ヒトミハセ					○			
179	ハセ	ハセ			<i>Cabillus sp.</i>	ヨリメハセ属				○
180			<i>Waitea mystacina</i>	カスリハセ	○	○	○	○		

注) ○は出現を示す。

表-6.2.28 (4) 魚類出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月25～27日  
 夏季：平成27年7月22～23日，8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7日  
 冬季：平成28年1月14～16日

No.	目	科	学名	和名	調査時期			
					春季	夏季	秋季	冬季
181	スズキ	ハゼ	<i>Waitea</i> sp.	カスリハゼ属	○			
182			<i>Yongeichthys nebulosus</i>	ツムギハゼ	○	○	○	○
183			<i>Favonigobius gymnauchen</i>	ヒメハゼ			○	
184			<i>Favonigobius</i> sp.	ヒメハゼ属	○	○	○	
185			<i>Istigobius ornatus</i>	カサリハゼ		○		
186			<i>Istigobius campbelli</i>	クツワハゼ	○	○	○	○
187			<i>Istigobius decoratus</i>	ホシカサリハゼ	○	○	○	
188			<i>Istigobius</i> sp.	クツワハゼ属	○		○	○
189			<i>Mversina nigrivirgata</i>	クロオビハゼ	○	○	○	○
190			<i>Cryptocentrus albidorsus</i>	シロオビハゼ			○	
191			<i>Cryptocentrus caeruleomaculatus</i>	タカノハゼ	○	○	○	○
192			<i>Cryptocentrus melanopus</i>	オイランハゼ	○	○	○	○
193			<i>Vanderhorstia</i> sp.	ヤツシハゼ属	○	○	○	○
194			<i>Ctenogobiops aurocingulus</i>	オビシノビハゼ	○	○	○	○
195			<i>Ctenogobiops crocineus</i>	ホホシシノビハゼ	○		○	
196			<i>Ctenogobiops pomastictus</i>	シノビハゼ	○	○		
197			<i>Amblyeleotris steinitzi</i>	ヒメダテハゼ	○			○
198			<i>Valenciennesa longipinnis</i>	ササナミハゼ	○	○	○	○
199			<i>Valenciennesa puellaris</i>	オトメハゼ	○	○	○	
200			<i>Fusigobius gracilis</i>	セスジサンカクハゼ	○	○	○	○
201			<i>Fusigobius neophytus</i>	サンカクハゼ		○		○
202			<i>Trimma caudomaculatum</i>	アオキハゼ	○	○	○	○
203			<i>Trimma naudei</i>	チコヘニハゼ	○		○	○
204			<i>Trimma caesiura</i>	ベニハゼ	○			
205			<i>Eviota prasites</i>	アオイソハゼ	○			
206			<i>Eviota shimadai</i>	ハナグロイソハゼ				○
207			<i>Eviota melasma</i>	アカホシイソハゼ	○		○	○
208			<i>Eviota</i> sp.	イソハゼ属	○	○	○	○
209		オオメワラスホ	<i>Gunnellichthys pleurotaenia</i>	オオメワラスホ			○	
210		クロユリハゼ	<i>Ptereleotris evides</i>	クロユリハゼ	○			
211			<i>Ptereleotris microlepis</i>	イトマンクロユリハゼ	○	○	○	
212		アイゴ	<i>Siganus argenteus</i>	ハナアイゴ		○		
213			<i>Siganus spinus</i>	アミアゴ	○	○	○	○
214			<i>Siganus fuscescens</i>	アイゴ	○	○		
215			<i>Siganus virgatus</i>	ヒメアイゴ		○		○
216		ツノダシ	<i>Zanclus cornutus</i>	ツノダシ	○	○	○	○
217		ニサダイ	<i>Naso annulatus</i>	ヒメテソクハキ			○	○
218			<i>Naso unicornis</i>	テングハキ	○	○		
219			<i>Zebrasoma veliferum</i>	ヒレナカハキ			○	○
220			<i>Zebrasoma scopas</i>	コマハキ	○		○	○
221			<i>Zebrasoma flavescens</i>	キイロハキ				○
222			<i>Ctenochaetus binotatus</i>	コクテンササナミハキ	○	○	○	
223			<i>Ctenochaetus striatus</i>	ササナミハキ	○	○	○	○
224			<i>Acanthurus nigrofuscus</i>	ナカニサ	○	○	○	○
225			<i>Acanthurus lineatus</i>	ニシハキ	○			○
226			<i>Acanthurus olivaceus</i>	モンツキハキ				○
227			<i>Acanthurus dussumieri</i>	ニセカンランハキ	○	○		○
228			<i>Acanthurus xanthopterus</i>	クロハキ	○	○	○	○
229			<i>Acanthurus blochii</i>	オスジクロハキ		○		
230		カマス	<i>Sphyræna barracuda</i>	オニカマス	○	○		
231	フカ	モンガラカリハキ	<i>Balistoides viridescens</i>	コマモンガラ	○	○	○	○
232			<i>Balistoides conspicillum</i>	モンガラカリハキ	○	○	○	○
233			<i>Sufflamen chrysopterum</i>	ツマジロモンガラ	○	○	○	○
234			<i>Balistapus undulatus</i>	クマトリ		○	○	
235			<i>Rhinecanthus aculeatus</i>	ムラサメモンガラ	○	○	○	○
236			<i>Rhinecanthus verrucosus</i>	クラカゲモンガラ				○
237		カリハキ	<i>Paraluteres prionurus</i>	ノコギリハキ	○			
238			<i>Cantherhines pardalis</i>	アミメウマツラハキ	○			
239			<i>Pervagor janthinosoma</i>	ニシキカリハキ		○		○
240		ハコフカ	<i>Ostracion cubicum</i>	ミナミハコフカ		○		○

注) ○は出現を示す。

表-6.2.28 (5) 魚類出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月25～27日  
 夏季：平成27年7月22～23日, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7日  
 冬季：平成28年1月14～16日

No.	目	科	学名	和名	調査時期			
					春季	夏季	秋季	冬季
241	フグ	フグ	<i>Canthigaster valentini</i>	シマキンチャクフグ	○			
242			<i>Arothron hispidus</i>	ササナミフグ				○
243			<i>Arothron immaculatus</i>	カスミフグ				○
244		ハリセンボン	<i>Diodon holocanthus</i>	ハリセンボン	○		○	
出現種数					164	143	135	134

注) ○は出現を示す。

表-6.2.29 (1) 魚類地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月25～27日

No.	和名	調査地点							
		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8
1	アカエソ属	rr				rr			
2	ウケク <sup>レ</sup> チイトウタ <sup>レ</sup> イ					r			
3	クロヒ <sup>レ</sup> マツカサ					r			
4	ハラヤカ <sup>レ</sup> ラ					rr			
5	ツチホセ <sup>レ</sup> リ					rr			
6	シロフ <sup>レ</sup> チハタ	rr							
7	メキ <sup>ス</sup>					rr			
8	ニセス <sup>メ</sup> 属		rr						
9	ツバ <sup>メ</sup> タナハ <sup>タ</sup> ウオ					rr			
10	ヤライイシモチ					r			
11	タイウシマトイシモチ							rr	
12	スカシテンジ <sup>ク</sup> タ <sup>イ</sup>	cc							+
13	ユカタイシモチ						rr		
14	ヒトスシ <sup>イ</sup> シモチ		rr						
15	テッポ <sup>ウ</sup> イシモチ		rr						
16	フウライイシモチ		rr						
17	キンセンイシモチ	+				+	+	+	
18	オオスシ <sup>イ</sup> シモチ	r					r	rr	rr
19	ミヤコイシモチ		r					+	r
20	テンジ <sup>ク</sup> タ <sup>イ</sup> 科	+	r				r	r	+
21	ニセクロホシフエタ <sup>イ</sup>		rr				rr	rr	
22	ヒメフエタ <sup>イ</sup>						rr		
23	オキフエタ <sup>イ</sup>						rr		
24	フタスシ <sup>タ</sup> マカ <sup>シ</sup> ラ					rr			
25	ヒトスシ <sup>タ</sup> マカ <sup>シ</sup> ラ	rr							
26	ヨコシマタマカ <sup>シ</sup> ラ						rr		
27	メイチタ <sup>イ</sup> 属	r							
28	マトフエフキ			rr					
29	イツフエフキ			rr					
30	ハマフエフキ					rr			
31	ヨメヒメジ <sup>レ</sup>		rr						
32	モンツキアカヒメジ <sup>レ</sup>					r			
33	アカヒメジ <sup>レ</sup>					r			
34	オオスシ <sup>レ</sup> ヒメジ <sup>レ</sup>					rr			
35	コハ <sup>ン</sup> ヒメジ <sup>レ</sup>					rr			
36	オシ <sup>サン</sup>					rr	rr		
37	リュウキュウヒメジ <sup>レ</sup>					rr			
38	マルクチヒメジ <sup>レ</sup>					r			
39	ホウライヒメジ <sup>レ</sup>						rr		
40	ハタタテタ <sup>イ</sup>						rr	rr	
41	トゲ <sup>レ</sup> チョウチョウウオ						rr	rr	
42	カカ <sup>レ</sup> ミチョウチョウウオ					rr			
43	フウライチョウチョウウオ						rr		
44	ミスジ <sup>レ</sup> チョウチョウウオ					rr			
45	コ <sup>マ</sup> チョウチョウウオ					rr			
46	ハラルト <sup>レ</sup> コカ <sup>レ</sup> ネヤッコ					rr			
47	ナメラヤッコ					rr			
48	クモノミ					rr			
49	ササス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					rr			
50	キホシス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					r			
51	シコクス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					r			
52	アマミス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					r			
53	ミツホ <sup>レ</sup> シクロス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					r			
54	フタスシ <sup>レ</sup> リュウキュウス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					r			
55	オキナウス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					+			
56	オキス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>	rr							
57	ルリホシス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					rr			
58	ロクセンス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>			rr		c	rr		
59	オヤビ <sup>レ</sup> ツチャ					r			
60	レモンス <sup>メ</sup> タ <sup>イ</sup>					+			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.29 (2) 魚類地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月25～27日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
61	イチモンズメダイ						rr		
62	ルリスメダイ						rr		
63	スシブチズメダイ			rr					
64	クラカオズメダイ					r			
65	クロスメダイ					rr			
66	ヒレナカズメダイ					r			
67	ダンタラズメダイ						rr		
68	フィリピンズメダイ					+			
69	アサトズメダイ					r			
70	オシロスズメダイ					rr	rr		
71	メカネスズメダイ					rr			
72	モンツキズメダイ					r			
73	ナカサキズメダイ	rr				r			
74	ミナミソズメダイ					r			
75	クロメカネスズメダイ					r			
76	ニセネツタイズメダイ					+			
77	フチドリズメダイ					r			
78	クキヘラ					rr			
79	シマタレクチヘラ					rr			
80	ホンソメリケヘラ					rr			
81	ハラスジヘラ			rr		r	rr	rr	
82	アカオビヘラ					rr			
83	セナスジヘラ					rr			
84	コカシラヘラ					r			
85	ヤマブキヘラ					rr			
86	ミツホシキウセン			rr				rr	
87	ムナテンヘラ					rr			
88	カノコヘラ					rr			
89	シチセムスメヘラ					rr			
90	シロタスキヘラ					rr			
91	アカテンモチウオ					rr			
92	オオモンハケフダイ					rr			
93	ハケフダイ					rr			
94	オビフダイ					r			
95	ナカフダイ					rr			
96	カメオンフダイ					rr			
97	イチモンジフダイ					rr			
98	キヒレフダイ					rr			
99	アオブダイ属							rr	
100	オグロトラキス	rr		rr		rr			
101	ダンタラトラキス			rr	rr		rr		
102	ヘビギンボ科				rr	rr			
103	ヒナギンボ				rr				
104	ヤヤマギンボ			rr			rr		
105	イシカキカエルウオ					rr			
106	ハタテギンボ			rr				rr	rr
107	ニシギンボ								rr
108	オウゴンニシギンボ					rr			
109	カモハラギンボ					rr			
110	ケショウハセ		rr						r
111	ウスケショウハセ		r						r
112	ホシハセ	rr	rr	r			r	r	
113	カタボシオモンハセ	rr				r			
114	オオモンハセ			rr					
115	サラサハセ	rr		rr	rr		rr	rr	
116	クモハセ			r	r				
117	ヤハズハセ				rr				
118	カスリハセ							rr	
119	カスリハセ属							rr	
120	ツムギハセ							rr	

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.29 (3) 魚類地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月25～27日

No.	和名	調査地点							
		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8
121	ヒメハセ <sup>°</sup> 属		rr		rr				
122	クツリハセ <sup>°</sup>			rr	rr			rr	
123	ホシカサ <sup>°</sup> リハセ <sup>°</sup>	rr							
124	クツリハセ <sup>°</sup> 属	rr							
125	クロオビ <sup>°</sup> ハセ <sup>°</sup>		rr						
126	タカノハハセ <sup>°</sup>						rr	r	
127	オイランハセ <sup>°</sup>							rr	
128	ヤツシハセ <sup>°</sup> 属	rr						rr	
129	オビ <sup>°</sup> シノビ <sup>°</sup> ハセ <sup>°</sup>						rr		
130	ホホスジ <sup>°</sup> シノビ <sup>°</sup> ハセ <sup>°</sup>					rr			
131	シノビ <sup>°</sup> ハセ <sup>°</sup>						rr	rr	
132	ヒメダ <sup>°</sup> テハセ <sup>°</sup>					r			
133	ササ <sup>°</sup> ナミハセ <sup>°</sup>			rr			rr		
134	オトメハセ <sup>°</sup>	rr				rr			
135	セシ <sup>°</sup> サンカクハセ <sup>°</sup>	rr				rr			
136	アオキ <sup>°</sup> ハセ <sup>°</sup>					+			
137	チコ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> ニハセ <sup>°</sup>					rr			
138	ハ <sup>°</sup> ニハセ <sup>°</sup>					rr			
139	アオイソハセ <sup>°</sup>					r			
140	ハナク <sup>°</sup> ロイソハセ <sup>°</sup>	rr				rr			
141	アカホシイソハセ <sup>°</sup>	rr				rr			
142	イソハセ <sup>°</sup> 属	r		r	rr	r	rr		
143	クロユリハセ <sup>°</sup>	r				+	rr		
144	イトマンクロユリハセ <sup>°</sup>						rr		
145	アミアイコ <sup>°</sup>			rr			rr		
146	アイコ <sup>°</sup>			r	rr	r	rr	rr	
147	ツノダ <sup>°</sup> シ					rr			
148	テング <sup>°</sup> ハキ <sup>°</sup>					rr			
149	コ <sup>°</sup> マハキ <sup>°</sup>					rr			
150	コクテンササ <sup>°</sup> ナミハキ <sup>°</sup>					r			
151	ササ <sup>°</sup> ナミハキ <sup>°</sup>					r			
152	ナカ <sup>°</sup> ニサ <sup>°</sup>					r	rr		
153	ニシ <sup>°</sup> ハキ <sup>°</sup>					rr			
154	ニセカンランハキ <sup>°</sup>					rr			
155	クロハキ <sup>°</sup>						rr		
156	オニカマス								rr
157	コ <sup>°</sup> マモンカ <sup>°</sup> ラ			rr					
158	モンカ <sup>°</sup> ラカワハキ <sup>°</sup>					rr			
159	ツマシ <sup>°</sup> ロモンカ <sup>°</sup> ラ					rr			
160	ムラサメモンカ <sup>°</sup> ラ			rr			rr		
161	ノoki <sup>°</sup> リハキ <sup>°</sup>					rr			
162	アミメウマツ <sup>°</sup> ラハキ <sup>°</sup>					rr			
163	シマキンチャクク <sup>°</sup>					rr			
164	ハリセンボン					rr		rr	
出現種類数		23	13	21	10	101	35	24	9

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.30 (1) 魚類地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22～23日, 8月18日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
1	ウチウミマダラエソ						rr		rr
2	アカエソ属					r		rr	rr
3	ウケグチイトウタギ					r	rr		
4	セグロマツカサ					r			
5	ハナミノカサコ							rr	
6	メギス					r	rr		
7	ニセスズメ属		rr						
8	ヤライシモチ							r	
9	リュウキュウヤライシモチ					rr			
10	スタレヤライシモチ							r	
11	タイワシマトシモチ						rr	rr	
12	カスライシモチ					rr			
13	ヒトスジイシモチ		rr						
14	テッポウイシモチ		r						
15	フウライイシモチ		rr						
16	キンセンイシモチ	rr				rr	r	+	
17	オオスジイシモチ							r	r
18	ミヤコイシモチ		rr					+	r
19	テンジクダイ属		r						
20	テンジクダイ科								+
21	ナンヨウカイワリ				rr				
22	ヨスジフエダイ	rr						rr	
23	ニセクロホシフエダイ		rr		rr		rr	rr	
24	ヒメフエダイ						rr		
25	オキフエダイ							rr	
26	コロダイ							rr	
27	フタスジタマガシラ			rr					
28	ヒトスジタマガシラ	r							
29	メイタダイ属	rr							
30	イソフエキ						r	r	
31	ハマフエキ	+							
32	ヨメヒメジ							rr	
33	アカヒメジ					rr			
34	オオスジヒメジ						rr		
35	コハンヒメジ						r		
36	オジサン					r	r		
37	リュウキュウヒメジ					rr			
38	マルクチヒメジ					rr			
39	ホウライヒメジ						rr		
40	ミナミハタテダイ					rr			
41	ハタテダイ					rr			
42	トゲチョウチョウウオ						rr	rr	
43	フウライチョウチョウウオ					r	rr		
44	ミスジチョウチョウウオ					r			
45	スタレチョウチョウウオ					rr			
46	チョウチョウウオ			rr					
47	コマチョウチョウウオ					rr			
48	ナメラキッコ					rr			
49	ハマクマノミ					rr			
50	クマノミ	rr				rr			
51	フタスジリュウキュウスメダイ					r			
52	ハクセンスメダイ			r					
53	ルリホシスメダイ					r			
54	ロクセンスメダイ			r		r	r		
55	レモンスメダイ					+			
56	イチモンズメダイ						rr		
57	ルリスメダイ			+					
58	スジブチスメダイ						rr		
59	クラカオスメダイ					r			
60	ヒレナカスメダイ					+			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。



表-6.2.30 (2) 魚類地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22～23日, 8月18日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
61	リホ <sup>ン</sup> ス <sup>メ</sup> タイ							rr	
62	フィリ <sup>ヒ</sup> ンス <sup>メ</sup> タイ					c			
63	アサ <sup>ド</sup> ス <sup>メ</sup> タイ					+			
64	オシ <sup>ロ</sup> ス <sup>メ</sup> タイ						r		
65	メカ <sup>ネ</sup> ス <sup>メ</sup> タイ					r			
66	モンツキ <sup>ス</sup> メタイ					r			
67	ナカ <sup>サ</sup> キ <sup>ス</sup> メタイ	rr				r			
68	ネツタイ <sup>ス</sup> メタイ					+			
69	ニセネツタイ <sup>ス</sup> メタイ	r				c			
70	クキ <sup>ヘ</sup> ラ					rr			
71	シマタレクチ <sup>ヘ</sup> ラ					rr			
72	ホンソメワケ <sup>ヘ</sup> ラ					r			
73	ハラスジ <sup>ヘ</sup> ラ			rr			r	r	
74	アカオビ <sup>ヘ</sup> ラ						rr	rr	
75	ヤマブ <sup>キ</sup> ヘラ					rr			
76	オトメ <sup>ヘ</sup> ラ					rr			
77	ミツホ <sup>シ</sup> キュウセン			r			rr		
78	ムナテン <sup>ヘ</sup> ラ					r			
79	カサ <sup>リ</sup> キュウセン					rr			
80	ツユ <sup>ヘ</sup> ラ					rr			
81	クロヘリイトヒキ <sup>ヘ</sup> ラ					rr			
82	オオモンハゲ <sup>フ</sup> タイ					rr			
83	オビ <sup>フ</sup> タイ					r			
84	カメレオン <sup>フ</sup> タイ					rr			
85	キビ <sup>レ</sup> フタイ					rr			
86	アオブ <sup>フ</sup> タイ属					+		rr	
87	オク <sup>ロ</sup> トラキ <sup>ス</sup>	rr				r			
88	タンタ <sup>ラ</sup> トラキ <sup>ス</sup>						r		
89	イント <sup>カ</sup> エルウオ					rr			
90	ヤエヤマキ <sup>ン</sup> ボ					rr	rr		
91	シマキ <sup>ン</sup> ボ						rr		
92	ハタタテキ <sup>ン</sup> ボ			rr			rr		rr
93	ニジ <sup>キ</sup> ンボ								rr
94	ヒゲ <sup>ニ</sup> ジ <sup>キ</sup> ンボ					r			
95	カモハラキ <sup>ン</sup> ボ					r			
96	ネス <sup>ッ</sup> ボ科	rr							
97	ケショウハセ <sup>ダ</sup>		rr					rr	r
98	ウスケ <sup>シ</sup> ョウハセ <sup>ダ</sup>		rr					rr	rr
99	ホシハセ <sup>ダ</sup>		rr	rr			+	+	
100	カタボ <sup>シ</sup> オオモンハセ <sup>ダ</sup>	r				rr			
101	オオモンハセ <sup>ダ</sup>						rr		
102	サヲサハセ <sup>ダ</sup>	r					rr	r	
103	ホホ <sup>ヘ</sup> ニサヲサハセ <sup>ダ</sup>							rr	rr
104	クモハセ <sup>ダ</sup>			rr	r				
105	カスリハセ <sup>ダ</sup>							rr	
106	ツムギ <sup>ハ</sup> セ <sup>ダ</sup>		rr					r	r
107	ヒメハセ <sup>ダ</sup> 属		rr						
108	カサ <sup>リ</sup> ハセ <sup>ダ</sup>						rr		
109	クツワハセ <sup>ダ</sup>						rr	r	
110	ホシカサ <sup>リ</sup> ハセ <sup>ダ</sup>	r							
111	クロオビ <sup>ハ</sup> セ <sup>ダ</sup>		rr					rr	
112	タカノハハセ <sup>ダ</sup>						rr	r	
113	オイランハセ <sup>ダ</sup>							r	
114	ヤツシハセ <sup>ダ</sup> 属						rr	r	
115	オビ <sup>シ</sup> ノヒ <sup>ハ</sup> セ <sup>ダ</sup>						rr		
116	シノヒ <sup>ハ</sup> セ <sup>ダ</sup>						rr		
117	ササ <sup>ナ</sup> ミハセ <sup>ダ</sup>			rr			rr		
118	オトメハセ <sup>ダ</sup>	rr							
119	セスジ <sup>サン</sup> カクハセ <sup>ダ</sup>	rr							
120	サンカクハセ <sup>ダ</sup>					rr			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.30 (3) 魚類地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22～23日, 8月18日

No.	和名	調査地点							
		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8
121	アオキハセ					r			
122	イトハセ属					+	r		
123	イトマンクロユリハセ						r		
124	ハナアゴ					r			
125	アマアゴ						cc	r	
126	アゴ						rr	rr	
127	ヒメアゴ					rr			
128	ツノダシ					r			
129	テングハギ					rr			
130	コクテンササナミハギ					r			
131	ササナミハギ					+			
132	ナカニサ					rr	rr		
133	ニセカンランハギ					rr			
134	クロハギ						rr	rr	
135	オスシクロハギ			rr					
136	オニカマス					rr			
137	ゴマモンガラ						rr		
138	モンガラカワハギ					rr			
139	ツマシロモンガラ					r			
140	クマトリ					rr			
141	ムラサメモンガラ			rr			rr		
142	ニシキカワハギ					rr			
143	ミナミハコフグ					rr			
出現種類数		15	13	13	3	70	43	34	11

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.31 (1) 魚類地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
1	ニシン科			c					
2	ウケケ <sup>チ</sup> イトウダ <sup>イ</sup>					rr			
3	クロオビ <sup>マツ</sup> カサ					rr			
4	アカマツカサ					rr			
5	ヘラヤカ <sup>ラ</sup>					rr			
6	ハナミノカサコ <sup>コ</sup>							rr	
7	キリンミノ							rr	
8	アカハタ					rr			
9	シロフ <sup>チ</sup> ハタ	rr							
10	カンモンハタ					rr	rr		
11	ヌノサラシ					rr			
12	メギ <sup>ス</sup>					rr	rr		
13	ヤライイシモチ					rr			
14	リュウキュウヤライイシモチ					rr			
15	タイワンマトイシモチ						rr	rr	
16	ミナミフトスジ <sup>イ</sup> シモチ					rr			
17	キンセンイシモチ	r				rr	r	rr	
18	スジ <sup>イ</sup> シモチ						rr		
19	ミヤコイシモチ		rr					rr	
20	ニセクロホシフエダ <sup>イ</sup>			rr	rr			rr	
21	オキフエダ <sup>イ</sup>		rr					rr	
22	クロサキ <sup>属</sup>			+					
23	ハクセンタマガ <sup>シラ</sup>	rr							
24	フタスジ <sup>タマガ</sup> シラ			r		rr	rr		
25	ヒトスジ <sup>タマガ</sup> シラ	rr						rr	
26	メイチカ <sup>イ</sup> 属	rr							
27	フエキタ <sup>イ</sup> 属			r					
28	ヨメヒメジ <sup>メ</sup>	rr							
29	モンツキアカヒメジ <sup>メ</sup>	rr							
30	イント <sup>ヒ</sup> メジ <sup>メ</sup>					rr			
31	コハ <sup>ン</sup> ヒメジ <sup>メ</sup>			rr			rr		
32	オジ <sup>サン</sup>					rr			
33	マルクチヒメジ <sup>メ</sup>					rr			
34	ミナミハタタテダ <sup>イ</sup>					rr			
35	ハタタテダ <sup>イ</sup>		rr						
36	フエヤッコダ <sup>イ</sup>					rr			
37	トゲ <sup>チ</sup> ョウウチョウウオ					rr	rr	rr	
38	フウライチョウウチョウウオ					rr	rr	rr	
39	ミスジ <sup>チ</sup> ョウウチョウウオ					rr			
40	ナメラヤッコ					rr			
41	クモノミ	rr				rr			
42	ミツホ <sup>シ</sup> クロス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>	rr				r		rr	
43	フタスジ <sup>リュウ</sup> キュウス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					r			
44	ミスジ <sup>リュウ</sup> キュウス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>							rr	
45	ロクセンス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>						rr		
46	レモンス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					rr			
47	イチモンス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>						rr		
48	ルリス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>						rr		
49	スジ <sup>ブ</sup> チス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>			rr			rr		
50	ミヤコキセンス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>						rr		
51	クラカオス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					rr			
52	ヒレナカ <sup>ス</sup> メ <sup>ダ</sup> イ					rr			
53	フィリヒ <sup>ン</sup> ス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					+			
54	アサト <sup>ス</sup> メ <sup>ダ</sup> イ					rr			
55	オジ <sup>ロ</sup> ス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>			rr			r		
56	ナカ <sup>サ</sup> キス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>	rr				rr			
57	ミナミソス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					rr			
58	クロメカ <sup>ネ</sup> ス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					r			
59	ニセネッタイス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					+			
60	フチ <sup>リ</sup> ス <sup>メ</sup> ダ <sup>イ</sup>					r			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.31 (2) 魚類地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
61	セダカスズメダイ						rr		
62	カマスヘラ			rr					
63	クキヘラ					rr			
64	タルクチヘラ					rr			
65	ホンソメワケヘラ					rr			
66	ソメワケヘラ					rr			
67	ハラスジヘラ			r		rr	rr	rr	
68	アカヒヘラ						rr		
69	ハコヘラ					rr			
70	トカラヘラ					rr			
71	ミツボシキウセン			r			rr		
72	カノコヘラ					rr	rr		
73	シチセムスメヘラ					rr	rr		
74	ヤシヘラ					rr			
75	オビフダイ					r			
76	イモシフダイ					rr			
77	アオブダイ属							rr	
78	オクロトラキス	rr				rr			
79	タンタラトラキス			rr			rr		
80	カスリハビギンボ					rr			
81	エリクロギンボ					rr			
82	シマギンボ			rr			rr		
83	ハタテギンボ						rr	rr	
84	ニシギンボ			rr					
85	オウゴンニシギンボ					rr			
86	カモハラギンボ			rr		rr			
87	トゲナガハゼ属							rr	
88	ケショウハゼ		rr					rr	+
89	ウスケショウハゼ		rr					r	r
90	ホシハゼ			rr			r	r	
91	カタボシオモンハゼ	rr				r			
92	オオモンハゼ						rr		
93	サラサハゼ			rr			rr		
94	ホホニサラサハゼ		rr						r
95	クモハゼ			rr	r				
96	ヤハズハゼ				rr				
97	ヒトミハゼ							rr	
98	カスリハゼ		r					rr	rr
99	ツムギハゼ		rr						rr
100	ヒメハゼ				rr				
101	ヒメハゼ属		rr						
102	クツワハゼ					rr	rr	rr	
103	ホシカサリハゼ	rr							
104	クツワハゼ属							rr	
105	クロビハゼ							rr	rr
106	シロビハゼ						rr	rr	
107	タカノハハゼ			rr			rr	r	
108	オイランハゼ							rr	
109	ヤツシハゼ属			rr			rr	rr	
110	オビシノビハゼ						rr		
111	ホホスシノビハゼ					rr			
112	ササナミハゼ			rr			rr		
113	オトメハゼ					rr			
114	セスジサンカクハゼ	rr				rr			
115	アオキハゼ					r			
116	チコヘニハゼ					rr			
117	アカホシイソハゼ					rr			
118	イソハゼ属						rr		
119	オオメワラスボ			rr					
120	イトマンクロエリハゼ	rr		r					

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.31 (3) 魚類地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～

No.	和名	調査地点							
		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8
121	アマアイゴ			rr			rr		
122	ツノダシ					rr	rr		
123	ヒメテンクハキ					rr			
124	ヒレナカハキ					rr			
125	ゴマハキ					rr			
126	ロクテンササナミハキ					rr			
127	ササナミハキ					rr			
128	ナカニサ					rr			
129	クロハキ			rr		rr	rr	rr	
130	ゴマモンガラ							rr	
131	モンガラカリハキ					rr			
132	ツマシロモンガラ	rr				rr			
133	クマトリ					rr			
134	ムラサメモンガラ			rr					
135	ハリセンボン	rr				rr			
出現種数		17	9	26	4	72	37	30	6

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.32 (1) 魚類地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
1	クモウツボ						rr		
2	マダラエソ					rr	rr		
3	テリエビ					rr			
4	ウケク					rr			
5	クロオヒ					rr			
6	アカマツカサ					rr			
7	ハナミノカサコ		rr						
8	ネッタイ							rr	
9	メキ					rr			
10	ツバ					rr			
11	ヤライシモチ					rr			rr
12	タイワンマトイシモチ							rr	
13	リュウキュウイシモチ					rr			
14	キンセンイシモチ	rr					rr		
15	ミヤコイシモチ							rr	
16	ニセクロホシフエタ			rr					
17	ヒメフエタ			rr			r	rr	
18	オキフエタ							rr	
19	ヒトスジ							rr	
20	ヨコシマタマカ			rr			rr		
21	フエキタ	rr							
22	ヨメヒメジ	rr							
23	モンツキアカヒメジ	rr							
24	オオシ			rr			rr		
25	コハ						r		
26	オシ					rr			
27	マルクチヒメジ					rr			
28	ホウライヒメジ						rr		
29	ミナミハタテタ					rr			
30	フエッコタ					rr			
31	トケ					rr	rr		
32	カカ					rr			
33	フウライ					rr	rr	rr	
34	ミスジ					rr			
35	チョウ					rr			
36	ナメラヤッコ					rr			
37	クモノミ	rr				rr			
38	アマミス					rr			
39	ミツボ	rr				r	rr	rr	
40	フタスジ					r			
41	ミスジ							rr	
42	ルリホシ					rr			
43	ロクセン			rr		+	rr		
44	レモン					rr			
45	ルリス						rr		
46	スジ			r					
47	クラカオ					r			
48	ヒレナカ					r			
49	フリヒ					rr			
50	アサト					rr			
51	オシ			rr			r		
52	モンツキ					rr			
53	ナカ	rr				+			
54	クロメカ					rr			
55	ネッタ					rr			
56	ニセネッタ					r			
57	クキ					rr			
58	タレク					rr			
59	シマタレク					rr			
60	ホンソメ					rr			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.32 (2) 魚類地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日

No.	和名	調査地点							
		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8
61	ソメツケヘラ					rr			
62	ハラスシヘラ			rr		rr	r		
63	アカオビヘラ						rr		
64	ヤマブキヘラ					rr			
65	ミツホシキウセン			r			rr	rr	
66	ムナテンヘラ					rr			
67	カノコヘラ			rr					
68	カサリキウセン					rr			
69	クロヘリイトヒキヘラ	rr				rr			
70	ヒトスシモチノウオ					rr			
71	ハゲフダイ					rr			
72	オビフダイ					rr			
73	ナガフダイ					rr			
74	ヒフダイ					rr			
75	キヒレフダイ					rr			
76	アオブダイ属					rr			
77	オグロトラキス	rr		rr		rr			
78	ダンタラトラキス						rr		
79	ヤエヤマキンボ			rr					
80	ハタテキンボ			rr			rr		
81	イヌキンボ	rr							rr
82	オウゴンニシキンボ					rr			
83	カモハラキンボ					rr	rr		
84	トゲナガハゼ属							rr	
85	ケショウハゼ		rr					rr	r
86	ウスゲショウハゼ		r					rr	rr
87	ホシハゼ			r	rr		r	rr	
88	カタホシオモシハゼ	rr				r	rr		
89	オオモシハゼ			rr			rr		
90	サラサハゼ			rr			rr	r	rr
91	ホホニサラサハゼ		rr					rr	rr
92	クモハゼ			rr	r				
93	クロホシヤハゼ			rr					
94	ヨリメハゼ属		rr	rr				rr	
95	カスリハゼ		rr					rr	rr
96	ツムギハゼ							rr	
97	クツワハゼ		rr					rr	
98	クツワハゼ属	rr					rr	rr	
99	クロオビハゼ						rr		
100	タカノハハゼ							rr	
101	オイランハゼ							rr	
102	ヤツシハゼ属			rr				r	
103	オビシノビハゼ							r	
104	ヒメダテハゼ					rr			
105	ササナミハゼ			rr					
106	セスシサンカクハゼ					rr			
107	サンカクハゼ	rr				rr	rr		
108	アオキハゼ					r			
109	チコヘニハゼ					rr			
110	ハナグロイソハゼ	rr							
111	アカホシイソハゼ					rr			
112	イソハゼ属			rr	rr		rr		
113	アミアイコ			rr			rr		
114	ヒメアイコ					rr			
115	ツノダシ					rr	rr		
116	ヒメテングハギ					rr			
117	ヒレナカハギ					rr	rr		
118	コマハギ					rr			
119	キイロハギ					rr			
120	ササナミハギ					+			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。

表-6.2.32 (3) 魚類地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日

No.	和名	調査地点							
		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8
121	ナガニサ					r			
122	ニジハキ					rr			
123	モンツキハキ					rr			
124	ニセカンランハキ					rr			
125	クロハキ						rr		
126	コマモンガラ						rr		
127	モンガラカワハキ					rr			
128	ツマシロモンガラ					rr			
129	ムササメモンガラ			rr			rr		
130	クラカケモンガラ			rr					
131	ニシキカワハキ					rr			
132	ミナミハコフク					rr			
133	ササナミフク						rr		
134	カスミフク								rr
出現種数		14	7	25	3	77	35	25	8

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上を示す。



## (6) 底生動物（マクロベントス）

### 1) 調査概要

スミス・マッキンタイヤ型採泥器（バケット部 22cm×22cm）を用いて、1 地点当たり 2 回表層泥の採泥を行った。岩礁、サンゴ礁等表面が砂泥質でない場合は、地点近傍あるいは間隙に溜まっている砂泥質を採取した。採取した表層泥は、1mm 目のふるいでこして、ふるい上の生物を試料とし、ホルマリンで固定し、光学顕微鏡を用いて同定・計数を行った。また、干出域においても、同面積（容量）となるように採泥を行った。調査は「海洋調査技術マニュアル」（(社)海洋調査協会）等に基づいて行った。

### 2) 調査結果

マクロベントスの調査結果概要は表-6.2.34～表-6.2.37 に、出現種一覧は表-6.2.38 に、地点別出現状況は表-6.2.39～表-6.2.42 に、水平分布図は図-6.2.50 及び図-6.2.51 に示すとおりである。

#### (ア) 春季

採集された底生動物の種類数は 10 動物門 90 種類で、環形動物門が 45 種類と最も多かった。調査地点別の種類数は 1～30 種類の範囲にあり、St. 4 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。

調査地点別の個体数は 2～238 個体/0.1m<sup>2</sup>（平均：60 個体/0.1m<sup>2</sup>）の範囲にあり、St. 4 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。個体数の動物門別組成比は、全体で見ると環形動物門が約 65%と多かった。

今回の調査では、個体数からみた主な出現種は環形動物門のシリス亜科であり、全体の 15%を占めていた。シリス亜科は St. 4 で多く出現していた。

調査地点別の湿重量は 0.01g 未満～2.92g/0.1m<sup>2</sup>（平均：1.09g/0.1m<sup>2</sup>）の範囲にあり、St. 4 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。湿重量の動物門別組成比は、全体で見ると環形動物門が約 51%と多かった。

湿重量からみた主な出現種は、環形動物門の *Leiochrides* sp. で、全体の約 14%を占めていた。*Leiochrides* sp. は、St. 2 で 1 個体/0.1m<sup>2</sup> 出現した。

St. 1 において、前回調査（冬季）に比べて春季調査では、細砂分が増加しており、海底に砂が堆積していることが考えられる。すなわち、海底の表層に生息していた底生動物が一時的に埋もれ、少なくなっていたと推察される。

#### (イ) 夏季

採集された底生動物の種類数は 10 動物門 88 種類で、環形動物門が 43 種類と最も多かった。調査地点別の種類数は 13～22 種類の範囲にあり、St. 3、St. 6 で最も多く、St. 1、St. 5 で最も少なかった。

調査地点別の個体数は 21~177 個体/0.1m<sup>2</sup> (平均: 66 個体/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。個体数の動物門別組成比は、全体でみると環形動物門が約 69% と多かった。

今回の調査では、個体数からみた主な出現種は環形動物門のツバサゴカイ科、*Mediomastus* sp. であり、それぞれ全体の約 13%、約 12% を占めていた。ツバサゴカイ科は St. 3、St. 4 で、*Mediomastus* sp. は St. 6 で多く出現していた。

調査地点別の湿重量は 0.23~23.81g/0.1m<sup>2</sup> (平均: 4.35g/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。湿重量の動物門別組成比は、全体でみると節足動物門が約 77% と多かった。

湿重量からみた主な出現種は、節足動物門のソデカラッパ、ヒメヒヅメガニで、それぞれ全体の約 63%、約 10% を占めていた。ソデカラッパは、St. 3 で 1 個体/0.1m<sup>2</sup> 出現した。ヒメヒヅメガニは St. 6 で多く出現していた。

春季調査時に出現の少なかった St. 1 について、種類数・個体数ともに増加しており、細砂分も増えていた。出現種をみると、環形動物門のゴカイ綱が多くなっており、これらを含めて当該地点において、細砂分の多い底質を生息場として利用する種が増えていた。現状は生物相の遷移過程と推察されるものの、底質の細砂分の変動とともに今後の推移を注視していく必要がある。

#### (ウ) 秋季

採集された底生動物の種類数は 10 動物門 101 種類で、環形動物門が 43 種類と最も多かった。調査地点別の種類数は 12~31 種類の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 1、St. 2 で最も少なかった。

調査地点別の個体数は 20~87 個体/0.1m<sup>2</sup> (平均: 45 個体/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。個体数の動物門別組成比は、全体でみると環形動物門が 57% と多かった。

個体数からみた主な出現種は環形動物門のシリス亜科であり、全体の約 12% を占めていた。シリス亜科は St. 3 と St. 4 で多く出現していた。

調査地点別の湿重量は 0.36~11.72g/0.1m<sup>2</sup> (平均: 2.90g/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 8 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。湿重量の動物門別組成比は、全体でみると軟体動物門が約 79% と多かった。

湿重量からみた主な出現種は、軟体動物門のオイノカガミ、サツマビナで、それぞれ全体の 38%、約 19% を占めていた。オイノカガミは St. 8 で 1 個体/0.1m<sup>2</sup>、サツマビナは St. 5 で 2 個体/0.1m<sup>2</sup> 出現した。

#### (エ) 冬季

採集された底生動物の種類数は 12 動物門 111 種類で、環形動物門が 42 種類と最も

多かった。調査地点別の種類数は 4~37 種類の範囲にあり、St. 3 および st. 6 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。

調査地点別の個体数は 8~220 個体/0.1m<sup>2</sup> (平均: 82 個体/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 2 で最も少なかった。個体数の動物門別組成比は、全体で見ると環形動物門が約 41% と多かった。

個体数からみた主な出現種は節足動物門のスナリヨコエビ属であり、全体の 11% を占めていた。スナリヨコエビ属は St. 3 で多く出現していた。

調査地点別の湿重量は 0.04~2.10g/0.1m<sup>2</sup> (平均: 0.97g/0.1m<sup>2</sup>) の範囲にあり、St. 3 で最も多く、St. 1 で最も少なかった。湿重量の動物門別組成比は、全体で見ると軟体動物門が約 41% と多かった。

湿重量からみた主な出現種は、軟体動物門のオオヒシガイ属、サツマビナで、それぞれ全体の約 20%、約 11% を占めていた。オオヒシガイ属は St. 3 で 2 個体/0.1m<sup>2</sup>、St. 6 で 1 個体/0.1m<sup>2</sup>、サツマビナは St. 5 で 2 個体/0.1m<sup>2</sup> 出現した。

### 3) 重要な種

平成 27 年度調査において確認された重要な種及び確認地点は、表－ 6.2.33 に示すとおりであり、重要な種は 7 種が確認された。アマミマメコブシガニ、オキナワヤワラガニ、ヒワズウネイチョウは工事前に確認されていなかったが、新たに確認された。なお、このうちアマミマメコブシガニとオキナワヤワラガニはメガロベントス調査で工前から当該調査範囲において確認されている。

表－ 6.2.33 確認された重要な種及び確認地点（マクロベントス）

No.	門	和名	環境省RDB	水産庁RDB	沖縄県RDB	WWF	確認地点・調査時季								
							St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	St. 8	
1	軟体動物	ヒメオリレムシロ	準絶滅危惧		絶滅危惧Ⅱ類	危険		夏・秋					夏	夏・秋	
2		ヒワズウネイチョウ*注1	絶滅危惧Ⅱ類		情報不足									秋	
3		ミガキヒメサテラ			準絶滅危惧								春	春・冬	
4		ミクニシホリサクラ	準絶滅危惧								夏				
5		オノカガミ	準絶滅危惧			絶滅危惧Ⅱ類					春・夏			冬	秋
6	節足動物	アマミマメコブシガニ	情報不足		絶滅危惧Ⅱ類							春			
7		オキナワヤワラガニ			絶滅危惧Ⅱ類			春							

注 1：沖縄県 RDB ではウネイチョウシラトリとして記載されている。

注 2：以下の①～⑤に該当しているものを「重要な種」として選定した。

#### ①天然記念物：文化財保護法（昭和 25 年 5 月 30 日、法律第 214 号）により、保護されている種及び亜種

- ・特天：国指定特別天然記念物
- ・国天：国指定天然記念物
- ・県天：沖縄県指定天然記念物

#### ②環境省 RDB：「環境省 RDB：「レッドデータブック 2014 6 貝類 -日本の絶滅のおそれのある野生生物-」（平成 26 年 9 月、環境省）」及び「環境省 RDB：「レッドデータブック 2014 7 その他無脊椎動物（クモ形類・甲殻類等） -日本の絶滅のおそれのある野生生物-」（平成 26 年 9 月、環境省）」に記載されている種及び亜種

- ・絶危Ⅰ（絶滅危惧Ⅰ類）：絶滅の危機に瀕している種
- ・絶危ⅠA（絶滅危惧ⅠA類）：絶滅の危機に瀕している種のうち、ごく近い将来における野生での絶滅の可能性が極めて高いもの
- ・絶危ⅠB（絶滅危惧ⅠB類）：絶滅の危機に瀕している種のうち、ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
- ・絶危Ⅱ（絶滅危惧Ⅱ類）：絶滅の危険が増大している種
- ・準絶（準絶滅危惧）：存続基盤が脆弱な種。現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
- ・情報不足：評価するだけの情報が不足している種
- ・地域個体群：地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群

#### ③水産庁 RDB：「日本の希少な野生水生生物に関するデータブック」（水産庁、2000 年）

- ・絶危（絶滅危惧種）：絶滅の危機に瀕している種・亜種。
- ・危急（危急種）：絶滅の危険が増大している種・亜種。
- ・希少（希少種）：存続基盤が脆弱な種・亜種。
- ・減少（減少種）：明らかに減少しているもの。
- ・減少傾向：長期的に見て減少しつつあるもの。

#### ④沖縄県 RDB：「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物（レッドデータおきなわ）-動物編-」（平成 18 年、沖縄県）に記載されている種及び亜種

- ・絶危Ⅰ（絶滅危惧Ⅰ類）：沖縄県では絶滅の危機に瀕している種
- ・絶危ⅠA（絶滅危惧ⅠA類）：沖縄県では、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
- ・絶危ⅠB（絶滅危惧ⅠB類）：沖縄県ではⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
- ・絶危Ⅱ（絶滅危惧Ⅱ類）：沖縄県では絶滅の危険が増大している種
- ・準絶（準絶滅危惧）：沖縄県では存続基盤が脆弱な種
- ・情報不足：沖縄県では評価するだけの情報が不足している種
- ・地域個体群（絶滅のおそれのある地域個体群）：沖縄県で地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれの高いもの

#### ⑤WWF：「WWF Japan Science Report3 日本における干潟海岸とそこに生息する底生動物の現状」（和田ら、1996 年）

- ・絶滅：野生状態ではどこにも見あたらなくなった種。
- ・絶滅寸前：人為の影響の如何に関わらず、個体数が異常に減少し、放置すればやがて絶滅すると推定される種。
- ・危険：絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの。
- ・稀少：特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。
- ・普通：個体数が多く普通にみられる種。
- ・現状不明：最近の生息の状況が乏しい種。

表-6.2.34 (1) マクロベントス調査結果概要 (春季)

調査期日:平成27年 5月25,26日  
調査方法:スミス・マキタ型採泥器による採泥

項目		調査地点				
		1	2	3	4	5
種類数	軟体動物門		1	1	1	1
	環形動物門		6	12	16	6
	節足動物門	1	4		9	1
	その他		1	3	4	2
	合計	1	12	16	30	10
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門		1	1	11	1
	環形動物門		15	38	176	11
	節足動物門	2	5		45	1
	その他		2	8	6	2
	合計	2	23	47	238	15
個体数 組成比 (%)	軟体動物門		4.3	2.1	4.6	6.7
	環形動物門		65.2	80.9	73.9	73.3
	節足動物門	100.0	21.7		18.9	6.7
	その他		8.7	17.0	2.5	13.3
	合計					
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門		0.07	0.01	0.04	0.07
	環形動物門		1.28	0.02	1.93	0.03
	節足動物門	+	0.62		0.78	+
	その他		0.14	0.01	0.17	+
	合計	+	2.11	0.04	2.92	0.10
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門		3.3	25.0	1.4	70.0
	環形動物門		60.7	50.0	66.1	30.0
	節足動物門	100.0	29.4		26.7	-
	その他		6.6	25.0	5.8	-
	合計					
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	トコグサムシ科	2 (100.0)	<i>Mediomastus</i> sp. 9 (39.1)	<i>Pisione</i> sp. 9 (19.1)	シス腫科 65 (27.3)	<i>Spio</i> sp. 4 (26.7)
				ミス綱 7 (14.9)	ナテイルム科 46 (19.3)	<i>Scoloplos</i> sp. 3 (20.0)
				ウミムシ科 6 (12.8)	ツバサコカイ科 27 (11.3)	
				紐形動物門 5 (10.6)		
				<i>Schistomeringos</i> sp. 5 (10.6)		
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	トコグサムシ科	+	<i>Leiochrides</i> sp. 1.20 (56.9)	イキンチャク目 0.01 (25.0)	ツバサコカイ科 0.75 (25.7)	ミノホリサクラ 0.07 (70.0)
			モルスガニ 0.32 (15.2)	サマガヒサテカイ科 0.01 (25.0)	メカサカニ 0.69 (23.6)	<i>Sigalion</i> sp. 0.01 (10.0)
			テッポウエビ属 0.28 (13.3)	ウミムシ科 0.01 (25.0)	キレコミカイ 0.46 (15.8)	<i>Scoloplos</i> sp. 0.01 (10.0)
				<i>Armandia</i> sp. 0.01 (25.0)		<i>Scoelelepis</i> sp. 0.01 (10.0)

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

注3: 1地点で1種類のみ出現し、その湿重量が+の場合は、湿重量組成比及び主な出現種と湿重量欄の組成比率を100%とした。

表-6.2.34 (2) マクロベントス調査結果概要 (春季)

調査期日:平成27年 5月25, 26日

調査方法:スミス・マッケンタイ-型採泥器による採泥

項目	調査地点	6	7	8	平均
種類数	軟体動物門	2	3	5	10
	環形動物門	16	8	6	45
	節足動物門	8	4	7	26
	その他	3	2	2	9
	合計	29	17	20	90
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	2	6	11	4
	環形動物門	39	22	13	39
	節足動物門	37	7	11	14
	その他	3	2	3	3
	合計	81	37	38	60
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	2.5	16.2	28.9	6.9
	環形動物門	48.1	59.5	34.2	65.3
	節足動物門	45.7	18.9	28.9	22.5
	その他	3.7	5.4	7.9	5.4
	合計	1.45	0.96	1.14	1.09
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.28	0.34	0.45	0.16
	環形動物門	0.24	0.49	0.49	0.56
	節足動物門	0.91	0.10	0.20	0.33
	その他	0.02	0.03	+	0.05
	合計	1.45	0.96	1.14	1.09
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	19.3	35.4	39.5	14.4
	環形動物門	16.6	51.0	43.0	51.4
	節足動物門	62.8	10.4	17.5	29.9
	その他	1.4	3.1	-	4.2
	合計	1.45	0.96	1.14	1.09
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	スナリヨコヒ <sup>ニ</sup> 属 15 (18.5)	<i>Notomastus</i> sp. 5 (13.5)	シ <sup>ニ</sup> キ <sup>ニ</sup> ク <sup>ニ</sup> ラ 5 (13.2)	シス <sup>ニ</sup> 科 9 (15.0)	
	<i>Aonides</i> sp. 12 (14.8)	<i>Lysilla</i> sp. 5 (13.5)	<i>Terebellides</i> sp. 5 (13.2)		
	ヒ <sup>ニ</sup> ツ <sup>ニ</sup> カ <sup>ニ</sup> 12 (14.8)	<i>Mediomastus</i> sp. 4 (10.8)	ア <sup>ニ</sup> ツ <sup>ニ</sup> コ <sup>ニ</sup> 属 4 (10.5)		
		ア <sup>ニ</sup> ツ <sup>ニ</sup> コ <sup>ニ</sup> 属 4 (10.8)			
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ヒ <sup>ニ</sup> ツ <sup>ニ</sup> カ <sup>ニ</sup> 0.69 (47.6)	<i>Notomastus</i> sp. 0.28 (29.2)	シ <sup>ニ</sup> キ <sup>ニ</sup> ク <sup>ニ</sup> ラ 0.44 (38.6)	<i>Leiochrides</i> sp. 0.15 (13.8)	
	ア <sup>ニ</sup> ム <sup>ニ</sup> コ 0.24 (16.6)	サ <sup>ニ</sup> ク <sup>ニ</sup> カ <sup>ニ</sup> 属 0.16 (16.7)	<i>Labiothenolepis</i> sp. 0.39 (34.2)		
		リュ <sup>ニ</sup> ウ <sup>ニ</sup> キ <sup>ニ</sup> ウ <sup>ニ</sup> ツ <sup>ニ</sup> ノ <sup>ニ</sup> カ <sup>ニ</sup> 0.14 (14.6)	<i>Leptosquilla</i> <i>schmeltzii</i> 0.17 (14.9)		
		ス <sup>ニ</sup> モ <sup>ニ</sup> ク <sup>ニ</sup> リ <sup>ニ</sup> 科 0.10 (10.4)			

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

注3: 平均欄の種類数は総種類数を示した。

表-6.2.35 (1) マクロベントス調査結果概要 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23, 24日

調査方法:スミスマシキタ伊型採泥器による採泥

項目	調査地点	1	2	3	4	5
種類数	軟体動物門	2	3	1		3
	環形動物門	5	7	11	13	4
	節足動物門	5	4	6	3	4
	その他	1	1	4	3	2
	合計	13	15	22	19	13
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	3	4	2		3
	環形動物門	15	10	134	47	4
	節足動物門	6	6	6	4	7
	その他	1	1	35	5	10
	合計	25	21	177	56	24
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	12.0	19.0	1.1		12.5
	環形動物門	60.0	47.6	75.7	83.9	16.7
	節足動物門	24.0	28.6	3.4	7.1	29.2
	その他	4.0	4.8	19.8	8.9	41.7
	合計	0.07	1.33	0.05		0.25
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.08	0.36	1.19	0.59	+
	環形動物門	0.06	0.16	22.01	0.22	+
	節足動物門	0.02	+	0.56	0.02	+
	その他	0.23	1.85	23.81	0.83	0.25
	合計	30.4	71.9	0.2		100.0
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	34.8	19.5	5.0	71.1	-
	環形動物門	26.1	8.6	92.4	26.5	-
	節足動物門	8.7	-	2.4	2.4	-
	その他					
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	<i>Scoloplos</i> sp.	6 (24.0)	3 (14.3)	65 (36.7)	18 (32.1)	線形動物門 9 (37.5)
	<i>Armandia</i> sp.	4 (16.0)		36 (20.3)	10 (17.9)	ホムコサガメ属 4 (16.7)
	<i>Prionospio</i> sp.	3 (12.0)		26 (14.7)	6 (10.7)	
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	リュウキュウツツガイ	0.06 (26.1)	0.79 (42.7)	21.98 (92.3)	<i>Glycera</i> sp. 0.34 (41.0)	ミンシホリサクラ 0.14 (56.0)
	<i>Scoloplos</i> sp.	0.04 (17.4)	0.54 (29.2)		メカオサガニ 0.22 (26.5)	シキヒサダラ 0.08 (32.0)
	アサヒガニモドキ	0.04 (17.4)			ツハサコカイ科 0.13 (15.7)	アラムシロ 0.03 (12.0)

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

表-6.2.35 (2) マクロベントス調査結果概要 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23,24日

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器による採泥

項目	調査地点	6	7	8	平均
種類数	軟体動物門	1	2	2	9
	環形動物門	15	12	9	43
	節足動物門	4	6	5	28
	その他	2	1	2	8
	合計	22	21	18	88
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	1	2	2	2
	環形動物門	112	30	12	46
	節足動物門	29	13	10	10
	その他	10	2	4	9
	合計	152	47	28	66
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	0.7	4.3	7.1	3.2
	環形動物門	73.7	63.8	42.9	68.7
	節足動物門	19.1	27.7	35.7	15.3
	その他	6.6	4.3	14.3	12.8
	合計	4.65	1.56	1.64	4.35
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	+	0.67	0.51	0.36
	環形動物門	1.01	0.60	0.41	0.53
	節足動物門	3.53	0.29	0.65	3.37
	その他	0.11	+	0.07	0.10
	合計	4.65	1.56	1.64	4.35
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	-	42.9	31.1	8.3
	環形動物門	21.7	38.5	25.0	12.2
	節足動物門	75.9	18.6	39.6	77.3
	その他	2.4	-	4.3	2.2
	合計	4.65	1.56	1.64	4.35
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	<i>Mediomastus</i> sp. 58 (38.2)	<i>Lysilla</i> sp. 7 (14.9)	アナンヨコ属 6 (21.4)	ツバサコカイ科 9 (13.4)	
	<i>Aonides</i> sp. 26 (17.1)	<i>Nephtys</i> sp. 6 (12.8)	紐形動物門 3 (10.7)	<i>Mediomastus</i> sp. 8 (11.9)	
	ヒメヒツメガニ 20 (13.2)	アナンヨコ属 5 (10.6)	<i>Malacoceros</i> sp. 3 (10.7)		
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ヒメヒツメガニ 3.52 (75.7)	ヒメオリレムシロ 0.48 (30.8)	ヒメオリレムシロ 0.50 (30.5)	ツバサコカイ科 2.75 (63.1)	
	<i>Dasybranchus</i> sp. 0.61 (13.1)	<i>Dasybranchus</i> sp. 0.21 (13.5)	アナンヨコ属 0.44 (26.8)	ヒメヒツメガニ 0.44 (10.1)	
		サクラカイ属 0.19 (12.2)	メカオサガニ 0.21 (12.8)		

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

注3: 平均欄の種類数は総種類数を示した。



表-6.2.36 (1) マクロベントス調査結果概要 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日  
 調査方法:スミス・マッキンタイヤー型採泥器による採泥

項目	調査地点	1	2	3	4	5
種類数	軟体動物門	3	3	2		1
	環形動物門	1	5	17	10	9
	節足動物門	6	4	7	4	8
	その他	2		5	3	4
	合計	12	12	31	17	22
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	13	10	3		2
	環形動物門	1	5	59	67	14
	節足動物門	8	5	9	5	11
	その他	2		16	12	5
	合計	24	20	87	84	32
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	54.2	50.0	3.4		6.3
	環形動物門	4.2	25.0	67.8	79.8	43.8
	節足動物門	33.3	25.0	10.3	6.0	34.4
	その他	8.3		18.4	14.3	15.6
	合計					
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.16	0.19	2.35		4.49
	環形動物門	+	0.08	0.24	0.17	0.03
	節足動物門	0.21	0.09	+	+	0.12
	その他	0.49		0.43	0.95	+
	合計	0.86	0.36	3.02	1.12	4.64
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	18.6	52.8	77.8		96.8
	環形動物門	-	22.2	7.9	15.2	0.6
	節足動物門	24.4	25.0	-	-	2.6
	その他	57.0		14.2	84.8	-
	合計					
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ホタルガイ属 11 (45.8)	サクラガイ属 8 (40.0)	シス亜科 21 (24.1)	ミス綱 25 (29.8)	<i>Polyphthalamus</i> sp. 4 (12.5)	
	ホタルガイ属 3 (12.5)	テッポウエビ属 2 (10.0)		シス亜科 19 (22.6)	ホヤトカリ科 4 (12.5)	
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ブンブクチャガマ 0.49 (57.0)	サクラガイ属 0.12 (33.3)	アラムシロ 2.24 (74.2)	キホシムシ綱 0.93 (83.0)	サツマヒナ 4.49 (96.8)	
	アカエビ 0.20 (23.3)	ヒメクリイラムシロ 0.07 (19.4)	キホシムシ綱 0.33 (10.9)			
	ホタルガイ属 0.15 (17.4)	<i>Leptosquilla</i> <i>schmeltzii</i> 0.05 (13.9)				
		<i>Labiothenolepis</i> sp. 0.04 (11.1)				

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

表-6.2.36 (2) マクロベントス調査結果概要 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日

調査方法:スミス・マッキンタイ-型採泥器による採泥

項目	調査地点	6	7	8	平均
種類数	軟体動物門	2	1	5	14
	環形動物門	10	10	6	43
	節足動物門	7	4	5	34
	その他	3	1	1	10
	合計	22	16	17	101
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	2	1	5	5
	環形動物門	20	18	19	25
	節足動物門	13	4	18	9
	その他	7	1	1	6
	合計	42	24	43	45
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	4.8	4.2	11.6	10.1
	環形動物門	47.6	75.0	44.2	57.0
	節足動物門	31.0	16.7	41.9	20.5
	その他	16.7	4.2	2.3	12.4
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.54	0.11	10.59	2.30
	環形動物門	0.07	0.44	0.52	0.19
	節足動物門	0.09	0.21	0.57	0.16
	その他	0.03	+	0.04	0.24
	合計	0.73	0.76	11.72	2.90
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	74.0	14.5	90.4	79.4
	環形動物門	9.6	57.9	4.4	6.7
	節足動物門	12.3	27.6	4.9	5.6
	その他	4.1	-	0.3	8.4
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	<i>Euthalenessa</i> sp. 6 (14.3)	<i>Naineris</i> sp. 3 (12.5)	<i>Malacoceros</i> sp. 11 (25.6)	シリス亜科 5 (12.1)	
	紐形動物門 5 (11.9)	<i>Scoloplos</i> sp. 3 (12.5)	アナンキコ属 7 (16.3) ウミホタル科 5 (11.6)		
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	オノツカガイ属 0.44 (60.3)	<i>Scoletoma</i> sp. 0.33 (43.4)	オノツカガイ 8.83 (75.3)	オノツカガイ 1.10 (38.0)	
	ハコウナ科 0.10 (13.7)	スモグリ科 0.12 (15.8) サクラガイ属 0.11 (14.5)	ヒロスウネイヨウ 1.51 (12.9)	サツマビナ 0.56 (19.3)	

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

注3: 平均欄の種類数は総種類数を示した。

表-6.2.37 (1) マクロベントス調査結果概要 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26,27日

調査方法:スミス・マッキンタイ-型採泥器による採泥

項目	調査地点	1	2	3	4	5
種類数	軟体動物門		2	5	3	4
	環形動物門	3	2	14	7	4
	節足動物門	3		13	4	7
	その他			5	5	3
	合計	6	4	37	19	18
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門		2	12	4	8
	環形動物門	5	6	89	85	10
	節足動物門	6		110	66	12
	その他			9	21	3
	合計	11	8	220	176	33
個体数 組成比 (%)	軟体動物門		25.0	5.5	2.3	24.2
	環形動物門	45.5	75.0	40.5	48.3	30.3
	節足動物門	54.5		50.0	37.5	36.4
	その他			4.1	11.9	9.1
	合計	0.04	0.16	2.10	1.50	1.21
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門		0.13	1.40	0.09	1.08
	環形動物門	0.02	0.03	0.18	0.98	0.02
	節足動物門	0.02		0.37	0.07	0.10
	その他			0.15	0.36	0.01
	合計	0.04	0.16	2.10	1.50	1.21
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門		81.3	66.7	6.0	89.3
	環形動物門	50.0	18.8	8.6	65.3	1.7
	節足動物門	50.0		17.6	4.7	8.3
	その他			7.1	24.0	0.8
	合計					
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	カハムシ綱	4 (36.4)	カ <sup>ル</sup> マコ <sup>カ</sup> イ科	スナリヨコエビ <sup>属</sup>	メリタヨコエビ <sup>属</sup>	<i>Sthenelais</i> sp.
	<i>Scoloplos</i> sp.	2 (18.2)	<i>Terebellides</i> sp.	アブ <sup>セウ</sup> テ <sup>ス</sup> 科	ソリス亜科	アワムシ <sup>目</sup>
	<i>Magelona</i> sp.	2 (18.2)	クミゾ <sup>ヨフ</sup> ハ <sup>イ</sup>	ソリス亜科		
			サクラ <sup>カ</sup> イ属			
			1 (12.5)			
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> ) ( )内は組成比率 (%)	<i>Scoloplos</i> sp.	0.01 (25.0)	クミゾ <sup>ヨフ</sup> ハ <sup>イ</sup>	オヒシ <sup>カ</sup> イ属	<i>Scoletoma</i> sp.	サウマ <sup>ビ</sup> ナ
	<i>Magelona</i> sp.	0.01 (25.0)	サクラ <sup>カ</sup> イ属	1.28 (61.0)	0.60 (40.0)	0.88 (72.7)
	カハムシ綱	0.01 (25.0)	カ <sup>ル</sup> マコ <sup>カ</sup> イ科		キ <sup>ホ</sup> シムシ綱	
			0.02 (12.5)		0.24 (16.0)	
	ヒサシヨコエビ <sup>科</sup>	0.01 (25.0)				

注: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

表-6.2.37 (2) マクロベントス調査結果概要 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26,27日

調査方法:スミス・マッキンタイヤー型採泥器による採泥

項目	調査地点	6	7	8	平均
種類数	軟体動物門	5	2	3	17
	環形動物門	14	10	6	42
	節足動物門	12	1	10	40
	その他	6	3	3	12
	合計	37	16	22	111
個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	8	2	13	6
	環形動物門	24	34	18	34
	節足動物門	48	1	14	32
	その他	20	6	21	10
	合計	100	43	66	82
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	8.0	4.7	19.7	7.5
	環形動物門	24.0	79.1	27.3	41.2
	節足動物門	48.0	2.3	21.2	39.1
	その他	20.0	14.0	31.8	12.2
	合計	100	100	100	100
湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )	軟体動物門	0.32	0.05	0.07	0.39
	環形動物門	0.03	0.09	0.40	0.22
	節足動物門	1.04	+	0.34	0.24
	その他	0.07	0.01	0.30	0.11
	合計	1.46	0.15	1.11	0.97
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	21.9	33.3	6.3	40.6
	環形動物門	2.1	60.0	36.0	22.6
	節足動物門	71.2	-	30.6	25.1
	その他	4.8	6.7	27.0	11.6
	合計	100	100	100	100
主な出現種 と個体数 (個体/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ヒツマニ属	22 (22.0)	<i>Armandia</i> sp. 12 (27.9)	イギンチャク目 17 (25.8)	スナリヨコエビ属 9 (11.4)
			<i>Nephtys</i> sp. 8 (18.6)	フトウガイ科 11 (16.7)	
				<i>Malacoceros</i> sp. 8 (12.1)	
主な出現種 と湿重量 (g/0.1m <sup>2</sup> )  ( )内は組成比率 (%)	ヒツマニ属	0.44 (30.1)	<i>Nephtys</i> sp. 0.04 (26.7)	アサシヤコ属 0.16 (14.4)	オホシガイ属 0.19 (20.1)
	ヒツマニ属	0.44 (30.1)	<i>Armandia</i> sp. 0.04 (26.7)	<i>Malacoceros</i> sp. 0.15 (13.5)	サツマビナ 0.11 (11.4)
	オホシガイ属	0.27 (18.5)	オノカガミ 0.03 (20.0)	イギンチャク目 0.14 (12.6)	
			アラムシロ 0.02 (13.3)	紐形動物門 0.12 (10.8)	

注1: 主な出現種は各調査地点での上位5種(ただし、組成比が10%以上)を示した。

注2: 湿重量欄の+は0.01g未満を、組成比欄の-は計算不能を示した。

注3: 平均欄の種類数は総種類数を示した。

表-6.2.38 (1) マクロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 5月25, 26日

夏季：平成27年 7月23, 24日

秋季：平成27年10月29, 30日

冬季：平成28年 1月26, 27日

調査方法：スミス・マッキンタイヤ型採泥器による採泥

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							春季	夏季	秋季	冬季
1	刺胞動物	花虫	ハキ`ンチャク	ハキ`ンチャク	Cerianthidae	ハキ`ンチャク科	○		○	○
2			イギ`ンチャク	-	Actiniaria	イギ`ンチャク目	○	○	○	○
3	扁形動物	渦虫	ヒラムシ	-	Polycladida	ヒラムシ目	○			○
4	紐形動物	-	-	-	Nemertinea	紐形動物門	○	○	○	○
5	線形動物	-	-	-	Nematoda	線形動物門		○	○	○
6	軟体動物	多板	新ヒザ`ラカイ	サマハ`ヒザ`ラカイ	Leptochitonidae	サマハ`ヒザ`ラカイ科	○			
7				ウスヒザ`ラカイ	Ischnochitonidae	ウスヒザ`ラカイ科	○	○		○
8				クサズ`リカイ	Chitonidae	クサズ`リカイ科				○
9		腹足	カサ`カイ	ユキノサ`カイ	Lottiidae	ユキノサ`カイ科				○
10			古腹足	ニキウス`カイ	Stomatolina sp.	アシヤ`マ属				○
11			盤足	オノツノ`カイ	Cerithium sp.	オノツノ`カイ属				○
12			翼舌	ハゴ`ウナ	Eulimidae	ハゴ`ウナ科				○
13		新腹足	ムシ`カイ		Niotha albescens	アヲムシ	○	○	○	○
14					Niotha stoliczka	ヒメウシ		○	○	
15					Niotha sinusigera	カチシ`ヨハ`イ				○
16			マク`ラカイ		Olivella sp.	オリーブ`イ属		○	○	
17					Oliva annulata	オリーブ`ナ				○
18			ツクシ`カイ		Costellaria exasperata	ハマヅ`ト				○
19			クダ`マキ`カイ		Turridae	クダ`マキ`イ科	○			○
20			クダ`ノコ`カイ		Hasula strigilata	シクシク`キ		○		
21		頭楯	スイ`カ`カイ		Cylichnidae	スイ`カ`イ科				○
22			ブド`ウカ`カイ		Atys naucum	タマゴ`ガイ				○
23					Haminoeidae	ブド`ウカ`イ科				○
24		側鰓	カミノフシエ`ラカイ		Pleurobranchidae	カミノフシエ`ラ`イ科				○
25		裸鰓	-	-	Nudibranchia	裸鰓目				○
26		掘足	ゾ`ウケ`ツノ`カイ	ゾ`ウケ`ツノ`カイ	Graptacme aciculum	リュウ`キュウツノ`カイ	○	○		
27		二枚貝	ハ`カイ	ハ`カイ	Modiolus sp.	ヒバ`リカイ属				○
28			マルスタ`レカイ	ツギ`カイ	Lucinidae	ツギ`イ科	○			
29				フカバ`シラ`カイ	Ungulinidae	フカバ`シラ`イ科				○
30				サ`ル`カイ	Fragum sp.	オビシ`カイ属				○
31				ニッコウ`カイ	Merisca perplexa	ヒリス`ウネ`イコウ				○
32					Pinguitellina pinguis	ミカ`キヒメ`ラ	○	○		
33					Loxoglypta compta	ミクシ`ボ`リザ`クラ	○	○		
34					Nitidotellina sp.	サクワ`イ属	○	○	○	○
35					Tellinidae	ニッコウ`イ科				○
36				アサジ`カイ	Semelidae	アサジ`カイ科	○			
37			マルスタ`レカイ		Bonartemis histrio	オノ`ノ`ガイ				○
38	環形動物	ゴ`カイ	サシバ`ゴ`カイ	スナゴ`カイ	Prisione sp.		○	○		○
39				ウロコムシ	Polynoidae	ウロコムシ科	○	○	○	
40					Euthalenessa sp.			○	○	
41					Labiostenolepis sp.		○	○	○	
42					Sigalion sp.		○	○	○	○
43					Sthenelais sp.			○		○
44					Sigalionidae	ナリウロコムシ科				○
45			サシバ`ゴ`カイ		Anaitides sp.		○			
46					Genetyllis sp.					○
47					Phyllodocidae	サシバ`ゴ`カイ科	○	○	○	
48			チロリ		Glycera alba	アヲバ`チロリ				○
49					Glycera sp.		○	○	○	○
50			オトヒメ`ゴ`カイ		Podarkeopsis sp.					○
51					Hesionidae	オトヒメ`カイ科	○			○
52			カキ`ゴ`カイ		Cabira sp.		○			
53			シリス		Exogoninae	エウゴ`ネ`亜科	○			○
54					Syllinae	シリス`亜科	○	○	○	○
55					Syllidae	シリス`科				○
56			ゴ`カイ		Ceratonereis japonica	キレコ`ゴ`カイ	○	○	○	○
57					Ceratonereis sp.			○		
58					Neanthes caudata	ヒメ`ゴ`カイ	○			○
59					Perinereis cultrifera	クマ`ト`リ`ゴ`カイ				○
60					Perinereis nuntia vallata	イシ`イ`ゴ`カイ				○

注：○は出現を示す。

表-6.2.38 (2) マクロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 5月25, 26日  
 夏季：平成27年 7月23, 24日  
 秋季：平成27年10月29, 30日  
 冬季：平成28年 1月26, 27日

調査方法：スミス・マッキンタイヤー型採泥器による採泥

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期							
							春季	夏季	秋季	冬季				
61	環形動物	コカイ	サシハコカイ	コカイ	<i>Platynereis</i> sp.				○					
62								Nereididae	コカイ科		○	○	○	
63								<i>Micronephthys</i> sp.		○	○			
64								<i>Nephtys</i> sp.		○	○	○	○	
65							ウミケムシ	ウミケムシ	Amphinomidae	ウミケムシ科	○	○	○	○
66							イトメ	ナナイトメ	Onuphidae	ナナイトメ科	○	○	○	○
67								イトメ	<i>Eunice</i> sp.		○	○		
68									<i>Marphysa</i> sp.			○		
69									<i>Nematonereis</i> sp.		○	○	○	○
70								ギボシイトメ	<i>Lumbrinerides</i> sp.		○			
71									<i>Lumbrineris</i> sp.			○		
72									<i>Scoletoma</i> sp.		○	○	○	○
73								セクロイトメ	<i>Drilonereis</i> sp.		○	○		
74									<i>Notocirrus</i> sp.		○	○	○	
75								ハリコイトメ	<i>Protodorvillea</i> sp.					○
76									<i>Schistomeringos</i> sp.		○			
77							ホコサキコカイ	ホコサキコカイ	<i>Leitoscoloplos</i> sp.			○		
78									<i>Naineris</i> sp.		○	○	○	○
79									<i>Scopelos</i> sp.		○	○	○	○
80							ヒメエラコカイ	ヒメエラコカイ	<i>Aricidea cerrutii pacifica</i>	コンボウヒメエラコカイ	○			
81							スピオ	トウカクコカイ	<i>Poecilochaetus</i> sp.		○	○		
82								スピオ	<i>Aonides</i> sp.		○	○	○	○
83									<i>Malacceros</i> sp.		○	○	○	○
84									<i>Prionospio convexa</i>	ヒンカクスピオ			○	○
85									<i>Prionospio depauperata</i>	クテナカスピオ				○
86									<i>Prionospio krusadensis</i>	ミツハネスピオ				○
87									<i>Prionospio</i> sp.		○	○	○	
88									<i>Pseudopolydora</i> sp.			○	○	○
89									<i>Scolelepis</i> sp.		○	○		○
90									<i>Spio</i> sp.		○	○	○	○
91									<i>Spiophanes</i> sp.				○	
92								モロテコカイ	<i>Magelona</i> sp.					○
93								ツハサコカイ	<i>Spiochaetopterus</i> sp.		○		○	
94									Chaetopteridae	ツハサコカイ科	○	○	○	○
95								ミスヒキコカイ	<i>Cauleriella</i> sp.			○	○	○
96									<i>Cirriformia</i> sp.		○		○	
97									Cirratulidae	ミスヒキコカイ科		○	○	
98							タールマコカイ	タールマコカイ	Sternaspidae	タールマコカイ科				○
99							イトコカイ	イトコカイ	<i>Capitella</i> sp.	イトコカイ属			○	
100									<i>Dasybranchus</i> sp.			○	○	
101									<i>Leiochrides</i> sp.		○			
102									<i>Mediomastus</i> sp.		○	○	○	○
103									<i>Notomastus</i> sp.		○	○	○	
104									Capitellidae	イトコカイ科				○
105								タケアコカイ	Maldanidae	タケアコカイ科	○			○
106							オフェリアコカイ	オフェリアコカイ	<i>Armandia</i> sp.		○	○	○	○
107									<i>Polyophthalmus</i> sp.				○	
108							イイジマカシコカイ	イイジマカシコカイ	<i>Polygordius</i> sp.		○		○	
109							フサコカイ	フサコカイ	<i>Lysilla</i> sp.		○	○		○
110									<i>Prista</i> sp.				○	○
111									Terebellidae	フサコカイ科		○		
112								タマガシフサコカイ	<i>Terebellides</i> sp.		○	○		○
113							ケヤリムシ	ケヤリムシ	Sabellidae	ケヤリムシ科			○	○
114							ミズ	-	Oligochaeta	ミズ綱	○		○	○
115					星口動物	スシホシムシ	フクロホシムシ	フクロホシムシ	Golfingiidae	フクロホシムシ科	○	○		
116						サメハダホシムシ	サメハダホシムシ	サメハダホシムシ	Phascolosomatidae	サメハダホシムシ科				○
117								タテホシムシ	Aspidosiphonidae	タテホシムシ科		○	○	
118								-	Sipuncula	星口動物門				
119					節足動物	アコアシ	ソコジシコ	ソコジシコ	Harpacticoida	ソコジシコ目			○	○
120						カキムシ	ウミホタル	ウミホタル	Cypridinidae	ウミホタル科	○	○	○	○

注：○は出現を示す。

表-6.2.38 (3) マクロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 5月25, 26日  
 夏季：平成27年 7月23, 24日  
 秋季：平成27年10月29, 30日  
 冬季：平成28年 1月26, 27日

調査方法：ミス・マッキンタイ-型採泥器による採泥

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							春季	夏季	秋季	冬季
121	節足動物	カメイシ	-	-	Ostracoda	カメイシ綱				○
122		軟甲	シヤコ	ヒメシヤコ	<i>Pullosquilla thomassini</i>	トーマスヒメシヤコ		○		
123				シヤコ	<i>Leptosquilla schmelztzii</i>		○	○	○	○
124				アミ	Mysidae	アミ科			○	
125			ヨコエビ	スカ <sup>ニ</sup> メヨコエビ	<i>Ampelisca</i> sp.	スカ <sup>ニ</sup> メヨコエビ属		○	○	
126					<i>Byblis</i> sp.	ホ <sup>ニ</sup> コスカ <sup>ニ</sup> 属		○		○
127				ヒケ <sup>ニ</sup> ナカ <sup>ニ</sup> ヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒケ <sup>ニ</sup> ナカ <sup>ニ</sup> ヨコエビ属	○			○
128				ユホ <sup>ニ</sup> ソコエビ	<i>Lembos</i> sp.				○	
129					Aoridae	ユホ <sup>ニ</sup> ソコエビ科		○	○	○
130				ト <sup>ニ</sup> ロクダ <sup>ニ</sup> ムシ	Corophiinae				○	
131					Corophiidae	ト <sup>ニ</sup> ロクダ <sup>ニ</sup> ムシ科	○			
132				エンマヨコエビ	Dexaminidae	エンマヨコエビ科				○
133				ツリヒゲ <sup>ニ</sup> ソコエビ	Haustoriidae	ツリヒゲ <sup>ニ</sup> ソコエビ科			○	○
134				イシクヨコエビ	Isaeidae	イシクヨコエビ科	○			
135				マルハサ <sup>ニ</sup> ヨコエビ	<i>Leucothoe</i> sp.	マルハサ <sup>ニ</sup> ヨコエビ属		○	○	○
136				トゲ <sup>ニ</sup> ヨコエビ	<i>Liljeborgia</i> sp.	トゲ <sup>ニ</sup> ヨコエビ属	○	○	○	○
137				Maeridae	<i>Elasmopus</i> sp.	イヨコエビ属		○		○
138					<i>Maera</i> sp.	スナリヨコエビ属	○			○
139				メリタヨコエビ	<i>Melita</i> sp.	メリタヨコエビ属	○			○
140					Melitidae	メリタヨコエビ科		○	○	○
141				クチハ <sup>ニ</sup> ソコエビ	<i>Pontocrates</i> sp.	ハサ <sup>ニ</sup> ソコエビ属				○
142				ヒサシソコエビ	Phoxocephalidae	ヒサシソコエビ科		○		○
143				マルソコエビ	<i>Urothoe</i> sp.	マルソコエビ属	○			○
144				-	Gammaridea	ヨコエビ <sup>ニ</sup> 亜目			○	○
145				ムカシワレカガ	Phtisicidae	ムカシワレカガ科	○			
146			ワテシ <sup>ニ</sup> ムシ	スナウミナナシ	Anthuridae	スナウミナナシ科		○	○	○
147				ウミナナシ	Paranthuridae	ウミナナシ科				
148				スナホリムシ	<i>Cirolana</i> sp.	スナホリムシ属	○		○	○
149					<i>Eurydice</i> sp.	ナギ <sup>ニ</sup> サスナホリムシ属				○
150					Cirolanidae	スナホリムシ科		○		
151				コツブ <sup>ニ</sup> ムシ	<i>Leptosphaeroma</i> sp.					○
152					Sphaeromatidae	コツブ <sup>ニ</sup> ムシ科			○	○
153			タナイス	ホソツメタナイス	Leptocheilidae	ホソツメタナイス科		○		
154				アブ <sup>ニ</sup> セウテ <sup>ニ</sup> ス	Apseudidae	アブ <sup>ニ</sup> セウテ <sup>ニ</sup> ス科			○	○
155				-	Tanaidacea	タナイス目		○		
156			クマ	ナギ <sup>ニ</sup> サクマ	Bodotriidae	ナギ <sup>ニ</sup> サクマ科			○	○
157			エビ	クルマエビ	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ			○	
158				テナガ <sup>ニ</sup> エビ	Palaemonidae	テナガ <sup>ニ</sup> エビ科				○
159				テッポ <sup>ニ</sup> ウエビ	<i>Alpheus</i> sp.	テッポ <sup>ニ</sup> ウエビ属	○		○	○
160				ロウソクエビ	<i>Processa</i> sp.			○	○	○
161				スナモグリ	Callinassidae	スナモグリ科	○	○	○	
162				アナジ <sup>ニ</sup> ヤコ	<i>Upogebia</i> sp.	アナジ <sup>ニ</sup> ヤコ属	○	○	○	
163				ゴシオリエビ	<i>Galathea</i> sp.	ゴシオリエビ属				○
164				ヤト <sup>ニ</sup> カリ	<i>Calcinus latens</i>	ツマシ <sup>ニ</sup> ロソコ <sup>ニ</sup> ヤト <sup>ニ</sup> カリ				○
165					<i>Diogenes</i> sp.	ツリヤト <sup>ニ</sup> カリ属		○	○	○
166					Diogenidae	ヤト <sup>ニ</sup> カリ科			○	
167				ホソヤト <sup>ニ</sup> カリ	Paguridae	ホソヤト <sup>ニ</sup> カリ科		○	○	
168				アサヒガ <sup>ニ</sup>	<i>Notopua dorsipes</i>	アサヒガ <sup>ニ</sup> ニモト <sup>ニ</sup> キ		○		
169				カラツハ	<i>Calappa hepatica</i>	ツテ <sup>ニ</sup> カラツハ		○		
170				コフ <sup>ニ</sup> シガ <sup>ニ</sup>	<i>Philyra taekoa</i>	アマミマコフ <sup>ニ</sup> シガ <sup>ニ</sup>	○			
171				ヤリワカ <sup>ニ</sup>	<i>Neorhynchoplax okinawaensis</i>	ナギ <sup>ニ</sup> サリワカ <sup>ニ</sup>	○			
172				ヒシガ <sup>ニ</sup>	<i>Aulacolambus discanthus</i>	サシガ <sup>ニ</sup> ヒシガ <sup>ニ</sup>			○	
173				ケフ <sup>ニ</sup> カガ <sup>ニ</sup>	<i>Actumnus squamosus</i>	イホ <sup>ニ</sup> テカ <sup>ニ</sup>				○
174					<i>Xenophthalmodes morsei</i>	モールカ <sup>ニ</sup>	○			
175					Pilumnidae	ケフ <sup>ニ</sup> カガ <sup>ニ</sup> 科	○			
176				ワタリガ <sup>ニ</sup>	<i>Libystes</i> sp.	ハカ <sup>ニ</sup> サ <sup>ニ</sup> ミド <sup>ニ</sup> キ属		○		
177					<i>Portunus</i> sp.	ガ <sup>ニ</sup> サ <sup>ニ</sup> 属	○		○	○
178					<i>Thalamita admete</i>	フタバ <sup>ニ</sup> ニツケモト <sup>ニ</sup> キ				○
179					<i>Thalamita integra</i>	ヒメフタバ <sup>ニ</sup> ニツケガ <sup>ニ</sup>	○	○		○
180					<i>Thalamita</i> sp.	ヘ <sup>ニ</sup> ツケガ <sup>ニ</sup> 属	○	○	○	○

注：○は出現を示す。

表-6.2.38 (4) マクロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年 5月25, 26日

夏季：平成27年 7月23, 24日

秋季：平成27年10月29, 30日

冬季：平成28年 1月26, 27日

調査方法：スミス・マッキンタイヤー型採泥器による採泥

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時季			
							春季	夏季	秋季	冬季
181	節足動物	軟甲	エビ	オウギガニ	<i>Etisus electra</i>	ヒメビツガニ	○	○		○
182					<i>Etisus</i> sp.	ビツガニ属	○	○	○	○
183					Xanthidae	オウギガニ科				○
184				オサガニ	<i>Macrophthalmus serenei</i>	オサガニ	○	○	○	○
185					<i>Macrophthalmus</i> sp.	オサガニ属	○		○	
186					Megalopa of Brachyura	かま目のオサガニ 期幼生	○		○	
187	籌虫動物	-	ホウキムシ	ホウキムシ	Phoronidae	ホウキムシ科	○	○	○	○
188	半索動物	ギボソムシ	-	-	Enteropneusta	ギボソムシ綱	○	○	○	○
189	棘皮動物	クモヒトデ	-	-	Ophiuroidea	クモヒトデ綱	○		○	○
190		ウニ	ブソブク	ブソブクチャカマ	<i>Schizaster</i> sp.	ブソブクチャカマ属			○	
191		ナマコ	無足	イカリナマコ	Synaptidae	イカリナマコ科	○	○	○	○
192	脊索動物	ナメクシウオ	ナメクシウオ	ナメクシウオ	<i>Asymmetron lucayanum</i>	オサガニナメクシウオ				○
出現種数							90	88	101	111

注：○は出現を示す。



表-6.2.39 (1) マクロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日:平成27年 5月25,26日  
 調査方法:スミス・マッケンタイク型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	バキソチヤ科							1	0.02		
2	バキソチヤ目					2	0.01	1	0.02		
3	ヒラムシ目										
4	紐形動物門			2	0.14	5	+			1	+
5	サハラヒゲナガ科					1	0.01				
6	カビサナガ科							11	0.04		
7	アラムシ										
8	カクマキ科			1	0.07						
9	リュウキョウガイ										
10	ツギ科										
11	ミカキヒゲナガ										
12	ミカキヒゲナガ									1	0.07
13	サカサカ属										
14	アサギ科										
15	<i>Pisone</i> sp.					9	+				
16	カコシ科										
17	<i>Labiothenolepis</i> sp.										
18	<i>Sigalion</i> sp.									1	0.01
19	<i>Anaitides</i> sp.			1	+						
20	サシゴ科										
21	<i>Glycera</i> sp.										
22	ホトコ科										
23	<i>Cabira</i> sp.			1	0.03						
24	エカコシ科					1	+				
25	カシコ科					2	+	65	0.15		
26	カシコ科							7	0.46		
27	カシコ科					1	+				
28	<i>Micronephthys</i> sp.										
29	<i>Nephtys</i> sp.			2	+						
30	カシコ科					6	0.01	8	+		
31	ナナメ科							46	0.29		
32	<i>Eunice</i> 属										
33	<i>Nematoneis</i> sp.					1	+				
34	<i>Lumbrinerides</i> sp.									1	+
35	<i>Scoletoma</i> sp.							2	0.18		
36	<i>Drilonereis</i> sp.										
37	<i>Notocirrus</i> sp.							1	0.05		
38	<i>Schistomeringos</i> sp.					5	+				
39	<i>Naineris</i> sp.										
40	<i>Scoloplos</i> sp.									3	0.01
41	コバウチナガ科					1	+				
42	<i>Poecilochaetus</i> sp.										
43	<i>Aonides</i> sp.							1	+	1	+
44	<i>Malacoceros</i> sp.										
45	<i>Prionospio</i> sp.										
46	<i>Scolelepis</i> sp.									1	0.01
47	<i>Spio</i> sp.					1	+	2	+	4	+
48	<i>Spiochaetopterus</i> sp.							1	+		
49	カシコ科							27	0.75		
50	<i>Cirriiformia</i> sp.										
51	<i>Leiochrides</i> sp.			1	1.20						
52	<i>Mediomastus</i> sp.			9	0.04			7	0.01		
53	<i>Notomastus</i> sp.			1	0.01			1	+		
54	カシコ科							1	0.02		
55	<i>Armandia</i> sp.					2	0.01	1	0.02		
56	<i>Polygordius</i> sp.					2	+	2	+		
57	<i>Lysilla</i> sp.										
58	<i>Terebellides</i> sp.										
59	ミズ網					7	+	4	+		
60	カシコ科									1	+
61	カシコ科										
62	<i>Leptosquilla schmeltzii</i>										
63	<i>Ampithoe</i> sp.							1	+		
64	カシコ科	2	+								
65	カシコ科							1	+		
66	カシコ科 属										
67	カシコ科 属							7	0.01		
68	カシコ科 属							19	0.02		
69	カシコ科 属										
70	カシコ科										

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.39 (2) マクロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日:平成27年 5月25,26日  
 調査方法:スミス・マッケンタイヤ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ナガシロシ属							5	0.01		
72	テッポウエビ属			2	0.28						
73	スズガリ科										
74	アナンヤコ属										
75	アマミクロアシガニ										
76	林ナリワガニ			1	0.01						
77	モルダニ			1	0.32						
78	カガニ科			1	0.01						
79	ガザミ属										
80	ヒメカバニツガニ							3	0.03		
81	ベニツガニ属										
82	ヒメツガニ										
83	ヒメツガニ属							2	0.01		
84	ナガシロシ							5	0.69		
85	オサガニ属							2	0.01		
86	二重目のメダカ期幼生									1	+
87	ホシムシ科							3	+		
88	ギョムシ綱										
89	クモヒトデ綱					1	+				
90	イナダ科							1	0.13		
種類数		1		12		16		30		10	
合計		2	+	23	2.11	47	0.04	238	2.92	15	0.10

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.39 (3) マクロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日:平成27年 5月25, 26日

調査方法:スミス・マッケンタイ-型採泥器による採泥

単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	ハギンチャク科			1	0.03			2	0.05
2	ハギンチャク目	1	0.02					4	0.05
3	ヒラムシ目	1	+					1	+
4	紐形動物門	1	+	1	+			10	0.14
5	サマバシラガイ科							1	0.01
6	カスサガイ科	1	0.04			1	+	13	0.08
7	アワシロ	1	0.24					1	0.24
8	カクマキガイ科							1	0.07
9	リュウキョウツガイ			3	0.14			3	0.14
10	ツキガイ科					1	+	1	+
11	シキキツラ			1	0.04	5	0.44	6	0.48
12	ミナシボリサクラ							1	0.07
13	サクラガイ属			2	0.16	3	0.01	5	0.17
14	アツガイ科					1	+	1	+
15	<i>Pisione</i> sp.							9	+
16	ウロムシ科	1	0.09					1	0.09
17	<i>Labiothenolepis</i> sp.					3	0.39	3	0.39
18	<i>Sigalion</i> sp.					1	0.01	2	0.02
19	<i>Anatides</i> sp.							1	+
20	シバゴカイ科	1	+					1	+
21	<i>Glycera</i> sp.	1	0.01	3	0.09			4	0.10
22	ヒトコカイ科	1	+					1	+
23	<i>Cabira</i> sp.							1	0.03
24	エウロネエ科							1	+
25	シリスエ科	5	+					72	0.15
26	ネココカイ							7	0.46
27	ヒトコカイ							1	+
28	<i>Micronephthys</i> sp.					1	+	1	+
29	<i>Nephtys</i> sp.			1	0.01			3	0.01
30	ウミムシ科	2	+					16	0.01
31	ナナテヅル科							46	0.29
32	<i>Eunice</i> 属	1	0.06					1	0.06
33	<i>Nematonereis</i> sp.							1	+
34	<i>Lumbrinerides</i> sp.							1	+
35	<i>Scoletoma</i> sp.	1	+					3	0.18
36	<i>Drilonereis</i> sp.					1	0.01	1	0.01
37	<i>Notocirrus</i> sp.							1	0.05
38	<i>Schistomerings</i> sp.	1	+					6	+
39	<i>Naineris</i> sp.			1	0.01			1	0.01
40	<i>Scoloplos</i> sp.	1	+	2	0.02			6	0.03
41	コホホシゴカイ							1	+
42	<i>Poecilochaetus</i> sp.			1	0.01			1	0.01
43	<i>Aonides</i> sp.	12	0.05					14	0.05
44	<i>Malacoceros</i> sp.					2	0.02	2	0.02
45	<i>Prionospio</i> sp.	1	+					1	+
46	<i>Scolecopsis</i> sp.							1	0.01
47	<i>Spio</i> sp.							7	+
48	<i>Spirochaetopterus</i> sp.							1	+
49	ツバサガイ科							27	0.75
50	<i>Cirriiformia</i> sp.	1	0.02					1	0.02
51	<i>Leiochirides</i> sp.							1	1.20
52	<i>Mediomastus</i> sp.	6	+	4	0.02			26	0.07
53	<i>Notomastus</i> sp.	1	0.01	5	0.28			8	0.30
54	カクサガイ科							1	0.02
55	<i>Armandia</i> sp.							3	0.03
56	<i>Polygordius</i> sp.							4	+
57	<i>Lysilla</i> sp.			5	0.05			5	0.05
58	<i>Terebellides</i> sp.					5	0.06	5	0.06
59	ミス綱	3	+					14	+
60	ウロムシ科							1	+
61	ウロムシ科					1	+	1	+
62	<i>Leptosquilla schmelzii</i>					2	0.17	2	0.17
63	<i>Ampithoe</i> sp.							1	+
64	トコサガイ科							2	+
65	シクコエビ科							1	+
66	シクコエビ属			1	+			1	+
67	シクコエビ属	15	0.01					22	0.02
68	シクコエビ属							19	0.02
69	シクコエビ属	1	+					1	+
70	シクコエビ科					1	+	1	+

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.39 (4) マクロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日:平成27年 5月25, 26日  
 調査方法:スミス・マッケンタイヤ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ナホリシ属							5	0.01
72	テッポウエビ属					1	0.02	3	0.30
73	ナホリシ科			1	0.10			1	0.10
74	アサギヤコ属			4	+	4	0.01	8	0.01
75	アマミコフシガニ	1	0.10					1	0.10
76	オキナワガニ							1	0.01
77	モルスカニ							1	0.32
78	ケブカニ科							1	0.01
79	ガザミ属	1	0.11					1	0.11
80	ヒメカハベニツガニ							3	0.03
81	ヘニツガニ属	1	+			1	+	2	+
82	ヒメツガニ	12	0.69					12	0.69
83	ツガニ属							2	0.01
84	オカカニ							5	0.69
85	オカニ属	4	+	1	+	1	+	8	0.01
86	カニ目の幼体期幼生	2	+					3	+
87	ホシムシ科					2	+	5	+
88	ギボシムシ綱					1	+	1	+
89	モトモ綱							1	+
90	イカリマ科							1	0.13
	種類数	29		17		20		90	
	合計	81	1.45	37	0.96	38	1.14	481	8.72

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.40 (1) マクロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23, 24日  
 調査方法:スミス・マクニクイ型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名	調査地点	1		2		3		4		5	
			個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	イナズチ科目								1	+		
2	紐形動物門		1	0.02			2	0.01				
3	線形動物門						26	+			9	+
4	カスガガイ科						2	0.05				
5	アリムシ										1	0.03
6	ヒトリムシ				2	0.79						
7	ホカガイ属				1	+						
8	シナモトキ		1	0.01								
9	ユキキウガイ		2	0.06								
10	シナモトキ										1	0.08
11	シナモトキ										1	0.14
12	ホカガイ属				1	0.54						
13	<i>Pisione</i> sp.								1	+		
14	カコシ科				1	0.02			1	+		
15	<i>Euthalenessa</i> sp.						1	0.35				
16	<i>Labiothenelepis</i> sp.											
17	<i>Sigalion</i> sp.				2	0.11						
18	<i>Sthenelais</i> sp.											
19	ホカガイ科								1	+		
20	<i>Glycera</i> sp.		1	0.01			2	0.02	1	0.34		
21	シラキ科						13	0.01	18	0.02	1	+
22	ホカガイ								2	+		
23	<i>Ceratonereis</i> sp.											
24	ホカガイ科						1	+	1	+		
25	<i>Micronephthys</i> sp.										1	+
26	<i>Nephtys</i> sp.											
27	カコシ科						2	+	2	+		
28	ホカガイ科						36	0.40	10	0.05		
29	<i>Eunice</i> sp.										1	+
30	<i>Marphysa</i> sp.											
31	<i>Nematonereis</i> sp.								1	+		
32	<i>Lumbrineris</i> sp.											
33	<i>Scoletoma</i> sp.								1	0.05		
34	<i>Drilonereis</i> sp.											
35	<i>Notocirrus</i> sp.						1	0.05				
36	<i>Leitoscoloplos</i> sp.				2	0.05						
37	<i>Naineris</i> sp.											
38	<i>Scoloplos</i> sp.		6	0.04								
39	<i>Poecilochaetus</i> sp.										1	+
40	<i>Aonides</i> sp.						11	0.01				
41	<i>Malacoceros</i> sp.											
42	<i>Prionospio</i> sp.		3	+								
43	<i>Pseudopolydora</i> sp.											
44	<i>Scolelepis</i> sp.						1	+				
45	<i>Spio</i> sp.											
46	ホカガイ科						65	0.35	6	0.13		
47	<i>Cauleriella</i> sp.											
48	シラキ科											
49	<i>Dasybranchus</i> sp.				1	0.13						
50	<i>Mediomastus</i> sp.				1	0.01			2	+		
51	<i>Notomastus</i> sp.		1	0.01	1	0.01	1	+				
52	<i>Armandia</i> sp.		4	0.02								
53	<i>Lysilla</i> sp.											
54	ホカガイ科											
55	<i>Terebellides</i> sp.				2	0.03						
56	カコシ科				1	+	2	+			1	+
57	カコシ科								3	0.02		
58	カコシ科		2	+								
59	ホカガイ科		1	0.01								
60	<i>Leptosquilla schmelzii</i>				1	0.02						
61	ホカガイ科属											
62	ホカガイ科属		1	+							4	+
63	ホカガイ科											
64	ホカガイ科属						1	+				
65	ホカガイ科属											
66	ホカガイ科属											
67	ホカガイ科								2	+		
68	ホカガイ科		1	0.01								
69	ホカガイ科						1	+				
70	ホカガイ科						1	+				

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.40 (2) マクロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23,24日  
 調査方法:スミス・マンタイク型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ホヅマダナイ科									1	+
72	ナイス目									1	+
73	<i>Processa</i> sp.			1	0.02						
74	スナモグリ科			3	0.07						
75	アサギヤコ属										
76	ツノヤドリ属									1	+
77	ホシヤドリ科										
78	アサヒガニモドキ	1	0.04								
79	ツノカラツバ					1	21.98				
80	ハイカキミモドキ属			1	0.05						
81	ヒメツカハニツカガニ							1	+		
82	ヘニツカガニ属					1	+				
83	ヒメツカガニ										
84	ヒツカガニ属					1	0.03				
85	メカガニ							1	0.22		
86	ホウキムシ科							1	+		
87	キボシムシ綱					5	0.55				
88	イカリナマコ科										
	種類数	13		15		22		19		13	
	合計	25	0.23	21	1.85	177	23.81	56	0.83	24	0.25

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.40 (3) マクロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23,24日  
 調査方法:スミス・マクニタイ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	イダシヤク目							1	+
2	紐形動物門	6	0.03	2	+	3	0.01	14	0.07
3	線形動物門							35	+
4	ウスズカヰ科	1	+					3	0.05
5	アラムシロ							1	0.03
6	ヒトリイムシロ			1	0.48	1	0.50	4	1.77
7	ホカガノ属							1	+
8	シチホドキ							1	0.01
9	リュウキウツカヰ							2	0.06
10	シガキヒクダ							1	0.08
11	シカホリガク							1	0.14
12	サカガノ属			1	0.19	1	0.01	3	0.74
13	<i>Pisione</i> sp.							1	+
14	カコムシ科	1	0.02					3	0.04
15	<i>Euthalenessa</i> sp.							1	0.35
16	<i>Labiothenolepis</i> sp.					1	0.04	1	0.04
17	<i>Sigalion</i> sp.					1	0.09	3	0.20
18	<i>Sthenelais</i> sp.	1	0.12					1	0.12
19	サバコヰ科	1	+					2	+
20	<i>Glycera</i> sp.	1	0.05			1	0.03	6	0.45
21	シリ亜科							32	0.03
22	セッコヰ							2	+
23	<i>Ceratonereis</i> sp.	1	+					1	+
24	コヰ科							2	+
25	<i>Micronephthys</i> sp.							1	+
26	<i>Nephtys</i> sp.			6	0.10			6	0.10
27	カシムシ科							4	+
28	ナナヰ科							46	0.45
29	<i>Eunice</i> sp.							1	+
30	<i>Marphysa</i> sp.					1	0.16	1	0.16
31	<i>Nematonereis</i> sp.							1	+
32	<i>Lumbrineris</i> sp.	2	0.05					2	0.05
33	<i>Scoletoma</i> sp.							1	0.05
34	<i>Drilonereis</i> sp.					1	0.01	1	0.01
35	<i>Notocirrus</i> sp.							1	0.05
36	<i>Leitoscoloplos</i> sp.					1	0.02	3	0.07
37	<i>Naineris</i> sp.	2	+	4	0.07			6	0.07
38	<i>Scoloplos</i> sp.							6	0.04
39	<i>Poecilochaetus</i> sp.							1	+
40	<i>Aonides</i> sp.	26	0.07					37	0.08
41	<i>Malacoceros</i> sp.					3	0.02	3	0.02
42	<i>Prionospio</i> sp.	1	+	1	+			5	+
43	<i>Pseudopolydora</i> sp.			1	+			1	+
44	<i>Scoletepis</i> sp.							1	+
45	<i>Spio</i> sp.			1	+			1	+
46	カバサコヰ科							71	0.48
47	<i>Caulerliella</i> sp.	1	+					1	+
48	スヒキコヰ科			4	+			4	+
49	<i>Dasybranchus</i> sp.	1	0.61	1	0.21			3	0.95
50	<i>Mediomastus</i> sp.	58	0.04	2	0.02			63	0.07
51	<i>Notomastus</i> sp.	1	+	1	0.08			5	0.10
52	<i>Armandia</i> sp.	14	0.05	1	+			19	0.07
53	<i>Lysilla</i> sp.			7	0.10	1	0.02	8	0.12
54	フサコヰ科	1	+					1	+
55	<i>Terebellides</i> sp.			1	0.02	2	0.02	5	0.07
56	カホシムシ科							4	+
57	カホシムシ科							3	0.02
58	カホシムシ科			1	+			3	+
59	トマスヒシヤコ			1	0.01			2	0.02
60	<i>Leptosquilla schmelzii</i>					1	+	2	0.02
61	スガノコヰ属					1	+	1	+
62	ホコスガノ属							5	+
63	スホノコヰ科	1	+					1	+
64	マルサノコヰ属							1	+
65	トゲノコヰ属			1	+			1	+
66	イノコヰ属	1	+					1	+
67	スガノコヰ科							2	+
68	ヒサノコヰ科							1	0.01
69	スガノコヰ科							1	+
70	スガノコヰ科							1	+

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.40 (4) マクロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日:平成27年 7月23, 24日  
 調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ホヅマナイス科							1	+
72	クイ目							1	+
73	<i>Processa</i> sp.							1	0.02
74	スモグリ科			3	0.02	1	+	7	0.09
75	アジキ属			5	0.14	6	0.44	11	0.58
76	ツナドカリ属							1	+
77	ホヤドカリ科	7	0.01					7	0.01
78	アサヒカニモドキ							1	0.04
79	ソテカラッパ							1	21.98
80	ハイガキモドキ属							1	0.05
81	ヒメカハベニツカニ							1	+
82	ベニツカニ属							1	+
83	ヒメツカニ	20	3.52					20	3.52
84	ヒツカニ属							1	0.03
85	メカオカニ			2	0.12	1	0.21	4	0.55
86	ホキムシ科							1	+
87	キボシムシ綱					1	0.06	6	0.61
88	カリマコ科	4	0.08					4	0.08
	種類数	22		21		18		88	
	合 計	152	4.65	47	1.56	28	1.64	530	34.82

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。



表-6.2.41 (1) マクロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日  
 調査方法:スミ・マキツクイ型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	ハギンチャク科							1	0.02		
2	ハギンチャク目					2	+				
3	紐形動物門					2	+			1	+
4	線形動物門							9	+	2	+
5	ヒノワカイ属										
6	ハコウ科										
7	アムシ					2	2.24				
8	ヒトリムシ			1	0.07						
9	ヒノワカイ属	11	0.15								
10	サマビナ									2	4.49
11	ハバト	1	0.01								
12	スワカ科	1	+								
13	ヒバカ科										
14	ヒバカ属					1	0.11				
15	ヒバカ科										
16	サカガ科			8	0.12						
17	ヒコウ科			1	+						
18	ヒバカ										
19	カコシ科										
20	<i>Euthalenessa</i> sp.					3	0.05			1	0.02
21	<i>Labiosthenolepis</i> sp.			1	0.04						
22	<i>Sigalion</i> sp.					1	+				
23	アサギ科										
24	サバコ科					1	+	1	+	1	+
25	<i>Glycera</i> sp.					2	0.02				
26	ヒバコ科									1	+
27	エカコ科									1	+
28	シラス科					21	0.01	19	0.02	2	+
29	シラス科							2	0.08		
30	シラス科							2	+		
31	ゴ科					1	+			1	+
32	<i>Nephtys</i> sp.										
33	シラス科					7	+	8	0.01		
34	ササギ科					8	0.13				
35	<i>Nematonereis</i> sp.					4	+				
36	<i>Scaletoma</i> sp.										
37	<i>Notocirrus</i> sp.							1	+		
38	<i>Naineris</i> sp.										
39	<i>Scaloplos</i> sp.										
40	<i>Aonides</i> sp.					2	+				
41	<i>Malaccoceros</i> sp.										
42	ヒノワカイ			1	0.02						
43	<i>Priospio</i> sp.			1	+						
44	<i>Pseudopolydora</i> sp.										
45	<i>Spio</i> sp.					2	+	1	+		
46	<i>Spiophanes</i> sp.										
47	<i>Spiochaetopterus</i> sp.							3	0.06		
48	ヒバコ科					2	+				
49	<i>Caulerliella</i> sp.	1	+								
50	<i>Cirriformia</i> sp.										
51	ヒバコ科					1	+				
52	ヒバコ属					1	+				
53	<i>Dasybranchus</i> sp.										
54	<i>Mediomastus</i> sp.			1	+						
55	<i>Notomastus</i> sp.			1	0.02					1	+
56	<i>Armandia</i> sp.										
57	<i>Polyopthalmus</i> sp.									4	0.01
58	<i>Polygordius</i> sp.							5	+		
59	<i>Pista</i> sp.					1	0.02				
60	アサギ科					1	0.01				
61	シラス網					1	+	25	+	2	+
62	アサギ科									1	+
63	アサギ目					2	+				
64	アサギ科										
65	<i>Leptosquilla schmelzii</i>			1	0.05						
66	アサギ科	1	+								
67	ヒバコ属	3	0.01								
68	<i>Lembos</i> sp.									1	+
69	ヒバコ科										
70	Corophiinae									1	+

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.41 (2) マクロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日  
 調査方法:スミス・マッケンタイヤ型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ワルゲソコヒ科	1	+								
72	マルサソコヒ属					1	+				
73	リウソコヒ科					1	+	1	+		
74	ハサソコヒ属	1	+								
75	ソコヒ亜目							2	+		
76	ササキツツ科							1	+		
77	ササキツツ属					1	+				
78	コツツ科					1	+				
79	ツツ科					1	+				
80	ササキツツ科									1	+
81	ソコヒ	1	0.20								
82	ツツ科属			2	0.01						
83	Processa sp.									1	+
84	ササキツツ科										
85	ツツ科属										
86	ツツ科属					2	+				
87	ツツ科属			1	0.01						
88	ツツ科	1	+								
89	ツツ科									4	+
90	ツツ科									1	0.11
91	ツツ科属									1	0.01
92	ツツ科属							1	+		
93	ツツ科属										
94	ツツ科										
95	ツツ科属			1	0.02						
96	ツツ科属の幼若期幼生									1	+
97	ツツ科	1	+								
98	ツツ科網					7	0.33	2	0.93		
99	ツツ科網					1	0.05			1	+
100	ツツ科属	1	0.49								
101	ツツ科					4	0.05				
	種類数	12		12		31		17		22	
	合計	24	0.86	20	0.36	87	3.02	84	1.12	32	4.64

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.41 (3) マクロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日  
 調査方法:スミス・マッケンタイ型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	バキーンチャク科					1	0.04	2	0.06
2	バキーンチャク目	1	0.02					3	0.02
3	紐形動物門	5	0.01	1	+			9	0.01
4	線形動物門	1	+					12	+
5	ホヅカガイ属	1	0.44					1	0.44
6	バコガイ科	1	0.10					1	0.10
7	アラムシロ							2	2.24
8	ヒマリイラムシロ					1	0.20	2	0.27
9	ホヅカガイ属							11	0.15
10	サワヒナ							2	4.49
11	ハマヅト							1	0.01
12	スイガイ科							1	+
13	ヒバガイ属					1	+	1	+
14	オビシガイ属							1	0.11
15	ヒサスリネイヨウ					1	1.51	1	1.51
16	サカガイ属			1	0.11	1	0.05	10	0.28
17	ニコウガイ科							1	+
18	オノカミ					1	8.83	1	8.83
19	ウロムシ科			1	+	1	+	2	+
20	<i>Euthalenessa</i> sp.	6	0.06					10	0.13
21	<i>Labiothenolepis</i> sp.							1	0.04
22	<i>Sigalion</i> sp.					3	0.05	4	0.05
23	ワリウロムシ科	1	+					1	+
24	サバコガイ科							3	+
25	<i>Glycera</i> sp.			2	0.01			4	0.03
26	ホヒコガイ科							1	+
27	エウコネ亜科							1	+
28	シス亜科	1	+					43	0.03
29	シロコガイ							2	0.08
30	イノコガイ							2	+
31	ゴガイ科							2	+
32	<i>Nephtys</i> sp.	2	+	2	+			4	+
33	ウケムシ科							15	0.01
34	ナテウシ科							8	0.13
35	<i>Nematonereis</i> sp.							4	+
36	<i>Scoletoma</i> sp.			1	0.33			1	0.33
37	<i>Notocirrus</i> sp.							1	+
38	<i>Naineris</i> sp.			3	0.05			3	0.05
39	<i>Scoloplos</i> sp.	1	+	3	+			4	+
40	<i>Aonides</i> sp.			1	+			3	+
41	<i>Malacoceros</i> sp.					11	0.20	11	0.20
42	ヒンカサビオ							1	0.02
43	<i>Prionospio</i> sp.							1	+
44	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1	+					1	+
45	<i>Spio</i> sp.	2	+					5	+
46	<i>Spiophanes</i> sp.					1	+	1	+
47	<i>Spiochaetopterus</i> sp.					2	+	5	0.06
48	カバサコガイ科							2	+
49	<i>Cauleriella</i> sp.							1	+
50	<i>Cirriformia</i> sp.	2	0.01					2	0.01
51	スビコガイ科			2	0.01			3	0.01
52	トコガイ属							1	+
53	<i>Dasybranchus</i> sp.					1	0.27	1	0.27
54	<i>Mediomastus</i> sp.							1	+
55	<i>Notomastus</i> sp.	1	+					3	0.02
56	<i>Armania</i> sp.			1	+			1	+
57	<i>Polyophthalmus</i> sp.							4	0.01
58	<i>Polygordius</i> sp.							5	+
59	<i>Pista</i> sp.			2	0.04			3	0.06
60	ケリムシ科							1	0.01
61	ミズ綱	3	+					31	+
62	ケリムシ科							1	+
63	ウロムシ目	1	+					3	+
64	ウロムシ科					5	0.01	5	0.01
65	<i>Leptosquilla schmelzii</i>					1	0.03	2	0.08
66	アミ科							1	+
67	カバサコガイ属							3	0.01
68	<i>Lembos</i> sp.	1	+					2	+
69	カバサコガイ科	1	+					1	+
70	Corophiinae							1	+

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.41 (4) マクロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日:平成27年10月29,30日  
 調査方法:スミス・マッケンタイク型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ツルビケ <sup>レ</sup> ソコエ <sup>レ</sup> 科							1	+
72	マカハシ <sup>レ</sup> ヨコエ <sup>レ</sup> 属							1	+
73	リヲコエ <sup>レ</sup> 科							2	+
74	ハサミコエ <sup>レ</sup> 属							1	+
75	コエ <sup>レ</sup> 亜目							2	+
76	スウシナシ科							1	+
77	スホリムシ属							1	+
78	コツ <sup>レ</sup> ムシ科							1	+
79	アブ <sup>レ</sup> ヤリデス科	1	+					2	+
80	サ <sup>レ</sup> サ <sup>レ</sup> マ科							1	+
81	アカエ <sup>レ</sup>							1	0.20
82	テッポ <sup>レ</sup> ウエ <sup>レ</sup> 属							2	0.01
83	<i>Processa</i> sp.			1	0.02			2	0.02
84	スホガ <sup>レ</sup> リ科			1	0.12	4	0.20	5	0.32
85	アサ <sup>レ</sup> ヤコ属			1	0.02	7	0.33	8	0.35
86	ウマ <sup>レ</sup> ロサ <sup>レ</sup> コ <sup>レ</sup> ヤ <sup>レ</sup> カ							2	+
87	ツノト <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> 属							1	0.01
88	ヤ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> 科	4	+					5	+
89	ホ <sup>レ</sup> ヤ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> 科							4	+
90	サ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ヒ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ	1	0.07					2	0.18
91	カ <sup>レ</sup> ザ <sup>レ</sup> ミ属							1	0.01
92	ベ <sup>レ</sup> ニツ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ属					1	+	2	+
93	ヒツ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ属	4	0.02					4	0.02
94	メ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> オ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ			1	0.05			1	0.05
95	オ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ属							1	0.02
96	カ <sup>レ</sup> ニ <sup>レ</sup> 亜 <sup>レ</sup> 目 <sup>レ</sup> の <sup>レ</sup> メ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ニ <sup>レ</sup> 期 <sup>レ</sup> 幼 <sup>レ</sup> 生							1	+
97	ホ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> ムシ科							1	+
98	ギ <sup>レ</sup> ホ <sup>レ</sup> シムシ綱							9	1.26
99	クモ <sup>レ</sup> ヒ <sup>レ</sup> テ綱							2	0.05
100	ア <sup>レ</sup> ソ <sup>レ</sup> フ <sup>レ</sup> ク <sup>レ</sup> ヤ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> マ属							1	0.49
101	イ <sup>レ</sup> リ <sup>レ</sup> ナ <sup>レ</sup> コ科							4	0.05
	種類数	22		16		17		101	
	合 計	42	0.73	24	0.76	43	11.72	356	23.21

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.42 (1) マクロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26, 27日  
 調査方法:スミス・マッケンタイヤ型採泥器による採泥  
 単位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	イギンチャク科							8	0.12		
2	イギンチャク目					2	+	3	+	1	+
3	ヒラムシ目										
4	紐形動物門					2	+	3	+		
5	線形動物門					1	+				
6	カスザガイ科					6	0.11	2	0.04		
7	カスザガイ科					1	0.01				
8	キナガハイ科					2	+	1	0.01		
9	ツナガハ属										
10	ツラムシ									4	0.06
11	チミゾヨフバイ			1	0.10						
12	キツバネ									2	0.88
13	カマキリ科									1	0.02
14	タマガイ									1	0.12
15	ブドウガイ科										
16	カマコフエガイ科					1	+				
17	裸鰓目										
18	カハシガイ科							1	0.04		
19	オビシカ属					2	1.28				
20	シキヤガラ										
21	キツガハ属			1	0.03						
22	イノカミ										
23	<i>Pisione</i> sp.					1	+				
24	<i>Sigalion</i> sp.										
25	<i>Sthenelais</i> sp.									5	0.01
26	<i>Genetyllis</i> sp.					1	+				
27	ツバネ										
28	<i>Glycera</i> sp.										
29	<i>Fodarkeopsis</i> sp.										
30	シラス科					23	0.01	38	0.05		
31	シラス科										
32	シラス科							14	0.14		
33	シラス科									2	+
34	シラス科							1	0.02		
35	<i>Platynereis</i> sp.										
36	シラス科					3	+				
37	<i>Nephtys</i> sp.										
38	シラス科					10	0.01	4	+		
39	シラス科					18	0.09	7	0.11		
40	<i>Nematoneis</i> sp.					14	0.02				
41	<i>Scoletoma</i> sp.							12	0.60		
42	<i>Protodorvillea</i> sp.					1	+				
43	<i>Naineris</i> sp.										
44	<i>Scoloplos</i> sp.	2	0.01								
45	<i>Aonides</i> sp.					1	+				
46	<i>Malacoceros</i> sp.										
47	シラス科										
48	シラス科										
49	シラス科										
50	<i>Scolelepis</i> sp.	1	+								
51	<i>Spio</i> sp.					4	0.01				
52	<i>Magelana</i> sp.	2	0.01								
53	シラス科					1	0.03				
54	<i>Caulerella</i> sp.										
55	シラス科			4	0.02						
56	<i>Mediomastus</i> sp.										
57	シラス科										
58	シラス科										
59	<i>Armandia</i> sp.					1	+	9	0.06	2	0.01
60	<i>Lysilla</i> sp.										
61	<i>Pista</i> sp.					4	0.01				
62	<i>Terebellides</i> sp.			2	0.01						
63	シラス科									1	+
64	シラス科					7	+				
65	シラス科										
66	星口動物門					1	0.01			1	+
67	シラス科										
68	シラス科	4	0.01								
69	<i>Leptosquilla schmelzii</i>										
70	シラス科									3	+

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.42 (2) マクロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26,27日  
 調査方法:スミス・マッケンタイヤ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	1		2		3		4		5	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ヒゲナガヨコヒ属										
72	コボウコヒ科							12	+		
73	コマヨコヒ科					1	+				
74	ツルビコヒ科	1	+								
75	マウサヨコヒ属					1	+				
76	トナヨコヒ属										
77	イヨコヒ属										
78	スナリヨコヒ属					70	0.07	4	+	1	+
79	ツルビコヒ属					3	+	40	0.06		
80	ツルビコヒ科										
81	ヒゲナガヨコヒ科	1	0.01								
82	マウサヨコヒ属									1	+
83	ヨコヒ亜目					2	+				
84	スナリコヒ科					1	+				
85	ツルビコヒ科										
86	スナリコヒ属					1	+	10	0.01		
87	ナギサナリコヒ属									2	+
88	<i>Leptosphaeroma</i> sp.										
89	コブシ科									1	+
90	アセチス科					26	0.03				
91	ナギサナリ科										
92	ツルビ科										
93	ツルビ属					1	0.05				
94	<i>Processa</i> sp.										
95	アセチス属										
96	コブシ属										
97	ツルビ属									2	0.01
98	ツルビ					1	0.14				
99	ツルビ属									2	0.09
100	ツルビ					1	0.06				
101	ツルビ					1	0.01				
102	ツルビ属										
103	ツルビ										
104	ツルビ属										
105	ツルビ科					1	0.01				
106	ツルビ										
107	ツルビ科							6	+		
108	ツルビ綱							1	0.24		
109	ツルビ綱										
110	ツルビ科					3	0.14				
111	ツルビ綱									1	0.01
	種類数	6		4		37		19		18	
	合計	11	0.04	8	0.16	220	2.10	176	1.50	33	1.21

注:湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.42 (3) マクロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26,27日  
 調査方法:スミス・マッキンタイ-型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
1	ハギンチャク科			1	+			9	0.12
2	イブキンチャク目					17	0.14	23	0.14
3	ヒラムシ目	1	+	1	+			2	+
4	紐形動物門	2	+	4	0.01	2	0.12	13	0.13
5	線形動物門	6	+					7	+
6	カズサガイ科	2	0.01					10	0.16
7	クサズリガイ科							1	0.01
8	ユキカガイ科	3	0.02					6	0.03
9	アソガマ属	1	0.02					1	0.02
10	アラムシロ			1	0.02			5	0.08
11	カチソコヨハイ							1	0.10
12	サツマビナ							2	0.88
13	クママカガイ科							1	0.02
14	タマコガイ							1	0.12
15	ブドウカガイ科					11	0.05	11	0.05
16	カモノソエガイ科	1	+					2	+
17	裸鰓目					1	0.01	1	0.01
18	ワカバシガイ科							1	0.04
19	オオシガイ属	1	0.27					3	1.55
20	ミカキヒメガラ					1	0.01	1	0.01
21	サカガイ属							1	0.03
22	オウガミ			1	0.03			1	0.03
23	<i>Pisione</i> sp.							1	+
24	<i>Sigalion</i> sp.					4	0.11	4	0.11
25	<i>Sthenelais</i> sp.					3	0.04	8	0.05
26	<i>Genetyllis</i> sp.	1	0.01					2	0.01
27	アムバチロリ					1	+	1	+
28	<i>Glycera</i> sp.			1	+			1	+
29	<i>Podarkeopsis</i> sp.	2	+					2	+
30	シリス亜科							61	0.06
31	シリス科	1	+					1	+
32	キレコシカイ							14	0.14
33	ヒメコカイ							2	+
34	クマドリコカイ							1	0.02
35	<i>Platynereis</i> sp.	1	+					1	+
36	ゴカイ科							3	+
37	<i>Nephtys</i> sp.			8	0.04			8	0.04
38	ウミケムシ科							14	0.01
39	サナテヅメ科							25	0.20
40	<i>Nematonereis</i> sp.	1	+					15	0.02
41	<i>Scoletoma</i> sp.							12	0.60
42	<i>Protodorvillea</i> sp.	2	+					3	+
43	<i>Naineris</i> sp.	1	+	1	+			2	+
44	<i>Scoloplos</i> sp.			1	+			3	0.01
45	<i>Aonides</i> sp.							1	+
46	<i>Malaccoceros</i> sp.					8	0.15	8	0.15
47	ビシカズビオ	1	0.01					1	0.01
48	ウテナカズビオ	1	+	4	+			5	+
49	ミツバネズビオ			3	0.01			3	0.01
50	<i>Scolelepis</i> sp.			1	+			2	+
51	<i>Spio</i> sp.	1	+	2	+			7	0.01
52	<i>Magelona</i> sp.							2	0.01
53	ウバサコガイ科							1	0.03
54	<i>Cauleriella</i> sp.	2	0.01					2	0.01
55	タムコガイ科							4	0.02
56	<i>Mediomastus</i> sp.	3	+					3	+
57	イトコガイ科					1	0.07	1	0.07
58	カケフシコガイ科			1	+			1	+
59	<i>Armandia</i> sp.			12	0.04			24	0.11
60	<i>Lysilla</i> sp.	1	+					1	+
61	<i>Pista</i> sp.							4	0.01
62	<i>Terebellides</i> sp.					1	0.03	3	0.04
63	ケヤムシ科							1	+
64	ミズ綱	6	+					13	+
65	サバウボシムシ科	1	+					1	+
66	星口動物門							2	0.01
67	カミカミ科					2	0.02	2	0.02
68	カミ綱							4	0.01
69	<i>Leptosquilla schmeltzii</i>					1	0.05	1	0.05
70	オホコサガイ属							3	+

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。

表-6.2.42 (4) マクロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日:平成28年 1月26,27日  
 調査方法:スミス・マクニタイ型採泥器による採泥  
 単 位:個体/0.1m<sup>2</sup>, g/0.1m<sup>2</sup>

番号	種 名 \ 調査地点	6		7		8		合計	
		個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量
71	ヒゲカヨコエビ属					3	0.02	3	0.02
72	ユホソコエビ科							12	+
73	エンマヨコエビ科							1	+
74	ツリヒゲソコエビ科							1	+
75	マルハサミヨコエビ属							1	+
76	トゲヨコエビ属					1	+	1	+
77	イソヨコエビ属	7	+					7	+
78	スナリヨコエビ属							75	0.07
79	リタヨコエビ属							43	0.06
80	リタヨコエビ科	1	+					1	+
81	ヒサシソコエビ科							1	0.01
82	マルソコエビ属							1	+
83	ヨコエビ亜目							2	+
84	スウミナナシ科							1	+
85	ウミナナシ科	1	+					1	+
86	アサリムシ属							11	0.01
87	ナギサアサリムシ属							2	+
88	<i>Leptosphaeroma</i> sp.	3	+					3	+
89	コツアムシ科	2	+			1	0.01	4	0.01
90	アサセウチス科							26	0.03
91	ナギサウチス科	1	+					1	+
92	テカエビ科					1	0.01	1	0.01
93	テカエビ属							1	0.05
94	<i>Processa</i> sp.			1	+	1	0.01	2	0.01
95	アサシヤコ属					2	0.16	2	0.16
96	コシオリエビ属	1	+					1	+
97	ツリヤトカリ属	4	0.02					6	0.03
98	イセテガニ							1	0.14
99	カザミ属							2	0.09
100	フタハハニツカモトキ							1	0.06
101	ヒメフタハハニツカモトキ					1	0.01	2	0.02
102	ベニツカガニ属	1	+					1	+
103	ヒメツカガニ	3	0.44					3	0.44
104	ヒツカガニ属	22	0.44					22	0.44
105	オウキガニ科							1	0.01
106	メカガニ	2	0.14			1	0.05	3	0.19
107	ホウキムシ科							6	+
108	キノシムシ綱					2	0.04	3	0.28
109	クモヒトデ綱	6	0.01					6	0.01
110	イカリナマコ科	4	0.06					7	0.20
111	オカガニムシ科							1	0.01
	種類数	37		16		22		111	
	合計	100	1.46	43	0.15	66	1.11	657	7.73

注: 湿重量欄の+は0.01g未満を示した。



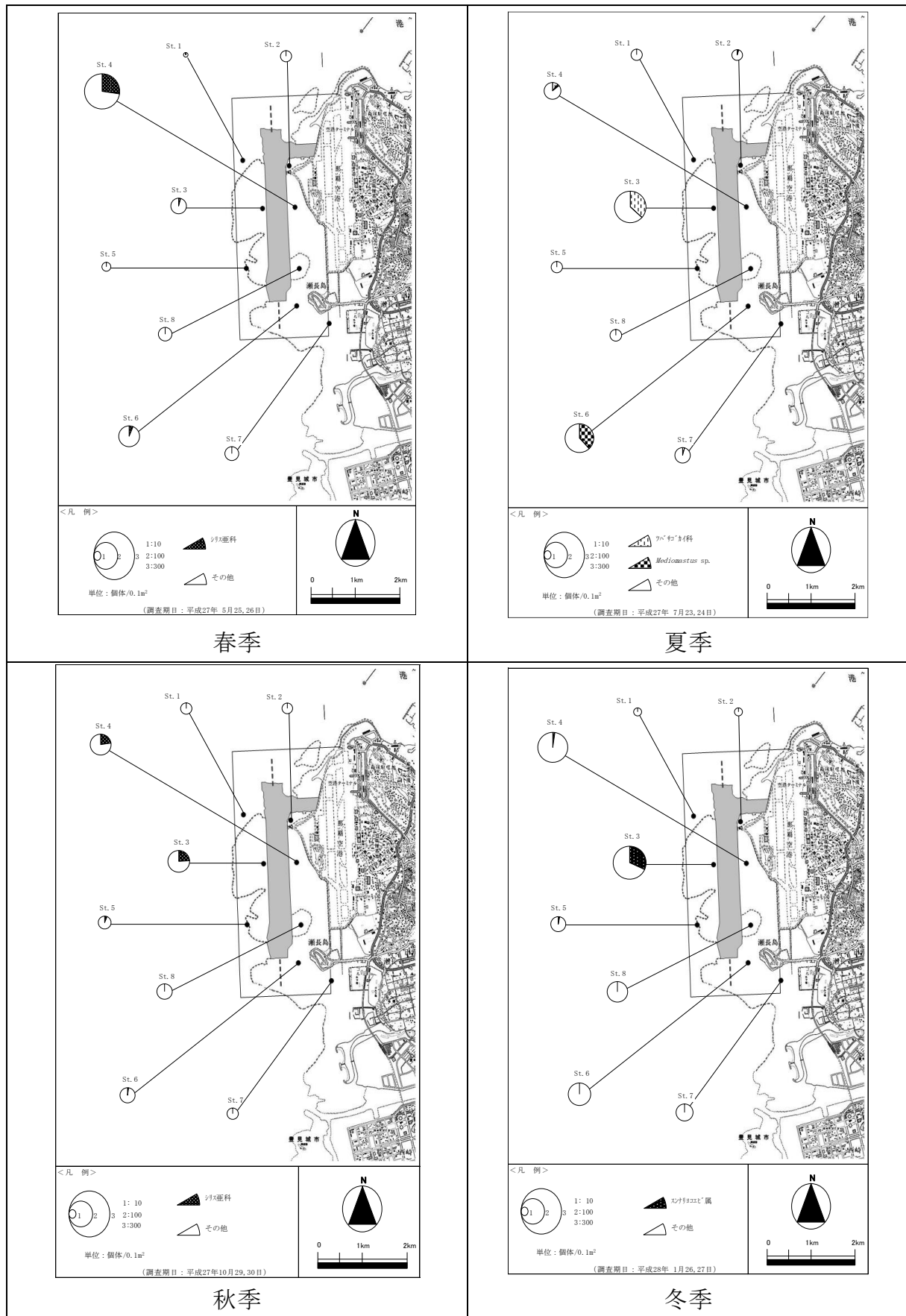


図-6.2.50 マクロベントスの水平分布 (個体数)

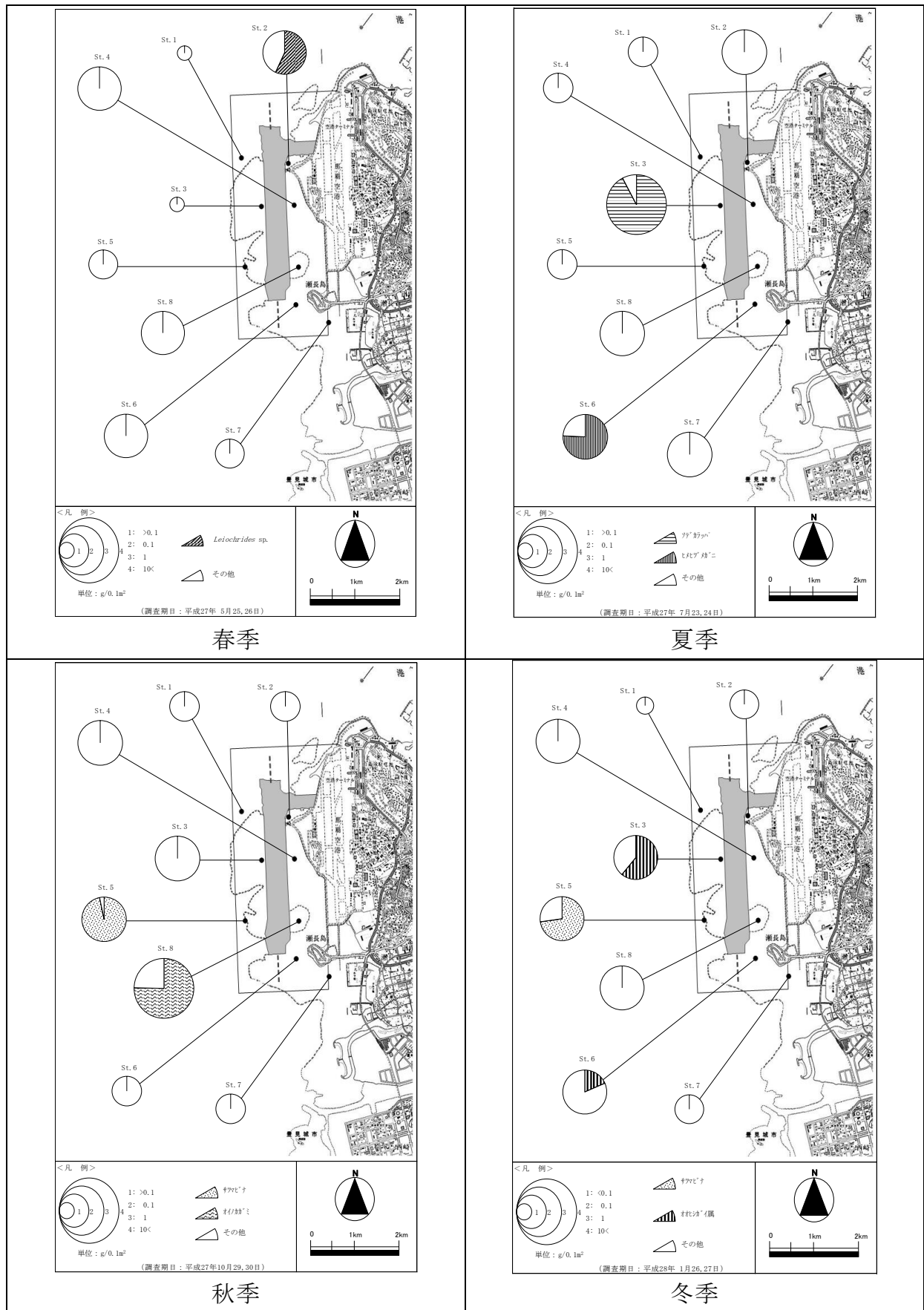


図-6.2.51 マクロベントスの水平分布 (湿重量)

## (7) 底生動物（メガロベントス）

### 1) 調査概要

礁池・礁縁域では、5m×5m のコドラートを設置し、ダイバーによる潜水目視観察により、底生動物（メガロベントス）の種類及び出現状況（CR 法）を記録した。調査は「海洋調査技術マニュアル」（（社）海洋調査協会）等に基づいて行った。干潟域においても、調査員が目視観察により、同様に調査を実施した。

また、干潟域での任意踏査法・定性採取法等による目視観察については、事後調査で比較可能な定点調査に含めた。

なお、メガロベントスの生息環境である砂の堆積状況等を把握するため、一部の調査地点で鉄筋杭を設置し、海底からの高さを計測し、砂面変動を把握した。調査地点は、人が比較的入りにくい礁池・礁縁域の B4、干潟域の B9, 10 とした。

### 2) 調査結果

メガロベントスの調査結果概要は表-6.2.44 に、出現種一覧は表-6.2.45 に、地点別出現状況は表-6.2.46～表-6.2.49 に、調査地点概況は表-6.2.50 に示すとおりである。

また、B4, 9, 10 における鉄筋杭の高さの変動は図-6.2.53 に示すとおりである。

## (ア) 目視観察

### ア) 春季

B1～15 の全 15 地点を通じて、軟体動物門 108 種類、節足動物門 90 種類、棘皮動物門 21 種類、脊索動物門 9 種類、その他 34 種類、計 262 種類が確認された。

地点別には、礁池・礁縁域（B1～6、B15）では 10～59 種類の範囲にあり、瀬長島北西側礁縁部の B3 で 59 種類と最も多く、次に大嶺崎南側礁池部の B4 で 48 種類と多かった。一方、瀬長島北側深場の B5 で 10 種類と最も少なかった。B3 はサンゴ類を含む岩礁域で、B4 はサンゴ礫と砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため出現種類数が多かったと考えられる。B5 は砂泥質であり、B3、B4 と比べると基盤環境が単調であったため、出現種数が少なかったと考えられる。礁池・礁縁域における主な出現種は、ヒドロサンゴフジツボ、ツマジロサンゴヤドカリ、フタハベニツケモドキ、クロクモヒトデ、ホンナガウニ等であった。

干潟域（B7～B14）では、8～45 種類の範囲にあり、瀬長島南側の B12 で最も多く、次に大嶺崎北側の B8 で 36 種類と多かった。一方、大嶺崎南側干潟域の B10 と瀬長島北側の B11 で 8 種類と最も少なかった。B12 は転石の多い岩礁域で、B8 は礫、転石、砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため、出現種類数が多かったと考えられる。B10 は砂礫質、B11 は砂質であり、B12、B8 と比べると基盤環境が単調

であったため、出現種数が少なかったと考えられる。干潟域における主な出現種は、カンギク、カヤノミカニモリ、リュウキュウウミニナ、マダラヨコバサミ、ミナミコメツキガニ等であった。

#### イ) 夏季

B1～15 の全 15 地点を通じて、軟体動物門 92 種類、節足動物門 87 種類、棘皮動物門 15 種類、脊索動物門 9 種類、その他 34 種類、計 237 種類が確認された。

地点別には、礁池・礁縁域 (B1～6、B15) では 5～46 種類の範囲にあり、瀬長島北西側礁縁部の B3 で 46 種類と最も多く、次に瀬長島西側礁池内の B4 で 44 種類と多かった。一方、瀬長島北側深場の B5 で 5 種類と最も少なかった。B3 はサンゴ類を含む岩礁域で、B4 はサンゴ礫と砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため出現種類数が多かったと考えられる。B5 は砂泥質であり、B3、B4 と比べると基盤環境が単調であったため、出現種数が少なかったと考えられる。礁池・礁縁域における主な出現種は、ヒドロサンゴフジツボ、ヤドカリ亜目、ベニツケガニ属、オウギガニ科、ホンナガウニ等であった。

干潟域 (B7～14) では、9～44 種類の範囲にあり、大嶺崎北側の B8 で 44 種類と最も多く、次に瀬長島南側の B12 で 40 種類と多かった。一方、瀬長島北側の B11 で 9 種類と最も少なかった。B8 は礫、転石、砂礫の混在した底質であり、B12 は転石の多い岩礁域で、共に基盤環境が多様であるため、出現種類数が多かったと考えられる。B11 は砂質であり、B8、B12 と比べると基盤環境が単調であったため、出現種数が少なかったと考えられる。干潟域における主な出現種はカンギク、カヤノミカニモリ、ゴマフニナ、イトカケヘナタリ、シマベッコウバイ等であった。

#### ウ) 秋季

B1～15 の全 15 地点を通じて、軟体動物門 95 種類、節足動物門 86 種類、棘皮動物門 16 種類、脊索動物門 8 種類、その他 36 種類、計 241 種類が確認された。

地点別には、礁池・礁縁域 (B1～6、B15) では 9～55 種類の範囲にあり、瀬長島北西側礁縁部の B3 で 55 種類と最も多く、次に大嶺崎南側礁池部の B4 で 39 種類と多かった。一方、瀬長島北側深場の B5 で 9 種類と最も少なかった。B3 はサンゴ類を含む岩礁域で、B4 はサンゴ礫と砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため出現種類数が多かったと考えられる。B5 は砂泥質であり、B3、B4 と比べると基盤環境が単調であったため、出現種類数が少なかったと考えられる。礁池・礁縁域における主な出現種は、ヒドロサンゴフジツボ、ベニツケガニ属、ヒヅメガニ属、ホンナガウニ、ツマジロナガウニ等であった。

干潟域 (B7～B14) では、11～49 種類の範囲にあり、瀬長島南側の B12 で 49 種類と最も多く、次に大嶺崎北側の B8 で 40 種類と多かった。一方瀬長島北側の B11 で 11

種類と最も少なかった。B12は転石の多い岩礁域で、B8は礫、転石、砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため、出現種類数が多かったと考えられる。B11は砂質であり、B12、B8と比べると基盤環境が単調であったため、出現種類数が少なかったと考えられる。干潟域における主な出現種は、カンギク、カヤノミカニモリ、リュウキュウウミニナ、マダラヨコバサミ、タテジマヨコバサミ等であった。

## エ) 冬季

B1～15の全15地点を通じて、軟体動物門100種類、節足動物門89種類、棘皮動物門15種類、脊索動物門9種類、その他47種類、計260種類が確認された。

地点別には、礁池・礁縁域(B1～6、B15)では10～67種類の範囲にあり、瀬長島北西側礁縁部のB3で67種類と最も多く、次に大嶺崎南側礁池部のB4で45種類と多かった。一方、瀬長島北側深場のB5で10種類と最も少なかった。B3はサンゴ類を含む岩礁域で、B4はサンゴ礫と砂礫の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため出現種類数が多かったと考えられる。B5は砂泥質であり、B3、B4と比べると基盤環境が単調であったため、出現種類数が少なかったと考えられる。礁池・礁縁域における主な出現種は、オヨギイソギンチャク、ヒドロサンゴフジツボ、ベニツケガニ属、ホンナガウニ、ツマジロナガウニ等であった。

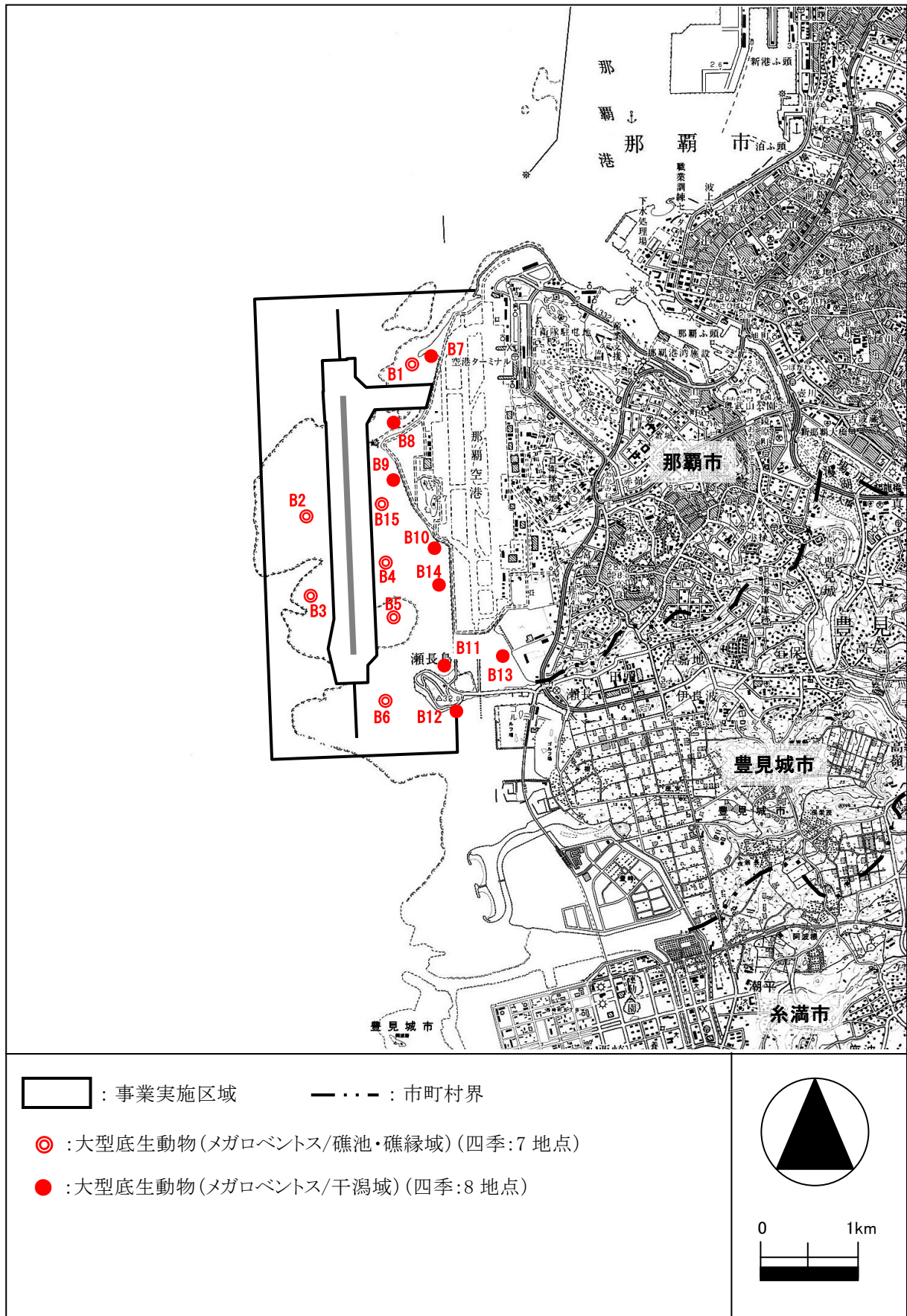
干潟域(B7～B14)では、12～54種類の範囲にあり、瀬長島南側のB12で54種類と最も多く、次に大嶺崎北側のB7で35種類と多かった。一方、大嶺崎南側干潟域のB9で12種類と最も少なかった。B12は転石の多い岩礁域で、B7は礫、転石の混在した底質であり、共に基盤環境が多様であるため、出現種類数が多かったと考えられる。B9は砂礫質及び泥岩であり、B12、B7と比べると基盤環境が単調であったため、出現種類数が少なかったと考えられる。干潟域における主な出現種は、カンギク、カヤノミカニモリ、リュウキュウウミニナ、シマベッコウバイ、キカイホンヤドカリ等であった。

## (イ) 砂面変動

海底からの砂の高さをみると、礁池・礁縁域のB4は春季に約22cm、冬季に約22cmであった。

干潟域のB9は春季に約51cm、冬季に約51cmであり、B10は春季に約30cm、冬季に約34cmであった(図-6.2.53)。





図一 6.2.52 事後調査地点 (海域生物・海域生態系、海域生物②)

表-6.2.44 (1) メガロベントス調査結果概要 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

項目 / 調査地点		礁池・礁縁域			
		B1	B2	B3	B4
出現 種類数	軟体動物門	10	6	27	21
	節足動物門	7	9	8	14
	棘皮動物門	3	3	9	2
	脊索動物門	3	2	7	5
	その他	5	4	8	6
	合計	28	24	59	48
主な出現種		-	-	コシタカサ <sup>エ</sup> ヒト <sup>ロ</sup> サンコ <sup>フジ</sup> ツホ <sup>ホ</sup> クロクモヒト <sup>テ</sup> ホンナカ <sup>ウニ</sup> ツマジ <sup>ロ</sup> ナカ <sup>ウニ</sup>	フタハ <sup>ニ</sup> ツケト <sup>キ</sup>
項目 / 調査地点		礁池・礁縁域		干潟域	
		B5	B6	B7	B8
出現 種類数	軟体動物門	3	14	16	15
	節足動物門	2	16	10	18
	棘皮動物門	2	5	0	1
	脊索動物門	0	2	0	0
	その他	3	6	3	2
	合計	10	43	29	36
主な出現種		-	ツマジ <sup>ロ</sup> サンコ <sup>ヤト</sup> カリ ツノヤト <sup>カリ</sup> 属 <i>Pagurixus haigae</i>	カヤノミカニモリ コ <sup>マ</sup> フニナ リュウキュウマスオ タテジ <sup>マ</sup> ヨコハ <sup>サミ</sup> キカイホンヤト <sup>カリ</sup>	-
項目 / 調査地点		干潟域			
		B9	B10	B11	B12
出現 種類数	軟体動物門	1	1	1	22
	節足動物門	8	4	5	21
	棘皮動物門	0	0	0	0
	脊索動物門	0	0	0	0
	その他	2	3	2	2
	合計	11	8	8	45
主な出現種		ユビ <sup>ナ</sup> カ <sup>ホン</sup> ヤト <sup>カリ</sup>	フ <sup>ビ</sup> エ <sup>ス</sup> ナ <sup>モ</sup> グ <sup>リ</sup>	ミナ <sup>ミ</sup> コ <sup>メ</sup> ツ <sup>キ</sup> カ <sup>ニ</sup>	カン <sup>キ</sup> ク ツマ <sup>キ</sup> ヨ <sup>コ</sup> ハ <sup>サミ</sup> マ <sup>タ</sup> ラ <sup>ヨ</sup> コ <sup>ハ</sup> サ <sup>ミ</sup> アマ <sup>オ</sup> フ <sup>ネ</sup> カ <sup>イ</sup> シマ <sup>ハ</sup> ツ <sup>コ</sup> ウ <sup>ハ</sup> イ
項目 / 調査地点		干潟域		礁池・礁縁域	合計
		B13	B14	B15	
出現 種類数	軟体動物門	5	4	6	108
	節足動物門	10	10	11	90
	棘皮動物門	0	0	0	21
	脊索動物門	0	0	1	9
	その他	1	3	1	34
	合計	16	17	19	262
主な出現種		リュウ <sup>キ</sup> ウ <sup>ウ</sup> ミ <sup>ナ</sup> イト <sup>カ</sup> ヘ <sup>ナ</sup> ク <sup>リ</sup>	フ <sup>ビ</sup> エ <sup>ス</sup> ナ <sup>モ</sup> グ <sup>リ</sup>	ヒメ <sup>フ</sup> タ <sup>ハ</sup> ニ <sup>ツ</sup> ケ <sup>カ</sup> ニ	



表-6.2.44 (2) メガロベントス調査結果概要 (夏季)

調査期日：平成27年7月22, 23, 29, 30日, 8月18日

項目 / 調査地点		礁池・礁縁域			
		B1	B2	B3	B4
出現 種類数	軟体動物門	16	5	20	17
	節足動物門	6	7	7	11
	棘皮動物門	3	2	7	2
	脊索動物門	4	2	7	7
	その他	6	3	5	7
	合計	35	19	46	44
主な出現種		-	-	ヒト <sup>°</sup> ロサンコ <sup>°</sup> フジ <sup>°</sup> ツホ <sup>°</sup> ホンナカ <sup>°</sup> ウニ ツマジ <sup>°</sup> ロナカ <sup>°</sup> ウニ	カンサ <sup>°</sup> シコ <sup>°</sup> カイ科 ヘ <sup>°</sup> ニツケ <sup>°</sup> ニ属 オウキ <sup>°</sup> カ <sup>°</sup> ニ科
項目 / 調査地点		礁池・礁縁域		干潟域	
		B5	B6	B7	B8
出現 種類数	軟体動物門	2	10	14	10
	節足動物門	1	10	9	28
	棘皮動物門	0	4	0	2
	脊索動物門	0	3	0	0
	その他	2	6	3	4
	合計	5	33	26	44
主な出現種		-	ヤト <sup>°</sup> カリ垂目 ヘ <sup>°</sup> ニツケ <sup>°</sup> ニ属	カヤノミカニモリ ゴ <sup>°</sup> マフニナ マダ <sup>°</sup> ラヨコハ <sup>°</sup> サミ タテジ <sup>°</sup> マヨコハ <sup>°</sup> サミ オキナワイシダ <sup>°</sup> タミ	ツマジ <sup>°</sup> ロサンコ <sup>°</sup> キト <sup>°</sup> カリ フタハ <sup>°</sup> ヘ <sup>°</sup> ニツケモト <sup>°</sup> キ
項目 / 調査地点		干潟域			
		B9	B10	B11	B12
出現 種類数	軟体動物門	4	1	4	17
	節足動物門	14	8	3	19
	棘皮動物門	0	0	0	0
	脊索動物門	0	0	0	0
	その他	2	3	2	4
	合計	20	12	9	40
主な出現種		-	ブ <sup>°</sup> ビ <sup>°</sup> エスナモク <sup>°</sup> リ	ミナミコメツキカ <sup>°</sup> ニ	カンギ <sup>°</sup> ク シマハ <sup>°</sup> ツコウハ <sup>°</sup> イ ツマキヨコハ <sup>°</sup> サミ マダ <sup>°</sup> ラヨコハ <sup>°</sup> サミ アマオブ <sup>°</sup> ネカ <sup>°</sup> イ
項目 / 調査地点		干潟域		礁池・礁縁域	合計
		B13	B14	B15	
出現 種類数	軟体動物門	4	6	3	92
	節足動物門	11	6	10	87
	棘皮動物門	0	0	0	15
	脊索動物門	0	0	1	9
	その他	1	1	1	34
	合計	16	13	15	237
主な出現種		リュウキウウミナ イトカケハナタリ ヒメシオマネ	タマキカ <sup>°</sup> イ ブ <sup>°</sup> ビ <sup>°</sup> エスナモク <sup>°</sup> リ	ヘ <sup>°</sup> ニツケ <sup>°</sup> ニ属 オウキ <sup>°</sup> カ <sup>°</sup> ニ科 メカ <sup>°</sup> オサカ <sup>°</sup> ニ種群	

表-6.2.44 (3) メガロベントス調査結果概要 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7, 24～25日

項目 / 調査地点		礁池・礁縁域			
		B1	B2	B3	B4
出現 種類数	軟体動物門	14	3	23	15
	節足動物門	8	12	10	12
	棘皮動物門	3	2	10	0
	脊索動物門	3	3	6	6
	その他	6	5	6	6
	合計	34	25	55	39
主な出現種		-	-	ヒト <sup>°</sup> ロサンコ <sup>°</sup> フシ <sup>°</sup> ツホ <sup>°</sup> ホンナカ <sup>°</sup> ウニ ツマジ <sup>°</sup> ロナカ <sup>°</sup> ウニ	ムカデ <sup>°</sup> ガイ科 ケヤリムシ科 カンサ <sup>°</sup> シコ <sup>°</sup> カイ科 ヘ <sup>°</sup> ニツカ <sup>°</sup> ニ属 ヒツ <sup>°</sup> メカ <sup>°</sup> ニ属
項目 / 調査地点		礁池・礁縁域		干潟域	
		B5	B6	B7	B8
出現 種類数	軟体動物門	4	7	15	12
	節足動物門	2	8	9	27
	棘皮動物門	1	2	0	0
	脊索動物門	0	2	0	0
	その他	2	5	5	1
	合計	9	24	29	40
主な出現種		-	メカ <sup>°</sup> オサ <sup>°</sup> ニ種群	マルアマ <sup>°</sup> フ <sup>°</sup> ネ カヤ <sup>°</sup> ノミカ <sup>°</sup> ニモリ コ <sup>°</sup> マフ <sup>°</sup> ニナ マダ <sup>°</sup> ラヨコ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> サミ タテシ <sup>°</sup> マヨコ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> サミ	ツマジ <sup>°</sup> ロサンコ <sup>°</sup> ヤト <sup>°</sup> カリ フタバ <sup>°</sup> ニツケ <sup>°</sup> モト <sup>°</sup> キ ケフサ <sup>°</sup> テナカ <sup>°</sup> オウキ <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ニ
項目 / 調査地点		干潟域			
		B9	B10	B11	B12
出現 種類数	軟体動物門	4	1	3	23
	節足動物門	14	13	4	22
	棘皮動物門	0	0	0	0
	脊索動物門	0	0	0	0
	その他	4	4	4	4
	合計	22	18	11	49
主な出現種		-	-	ミナミ <sup>°</sup> コメツキ <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ニ	カンギ <sup>°</sup> ク シマ <sup>°</sup> ベ <sup>°</sup> ツコ <sup>°</sup> ウ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> イ オハ <sup>°</sup> ク <sup>°</sup> ロカ <sup>°</sup> キ属 タテシ <sup>°</sup> マヨコ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> サミ カイ <sup>°</sup> ホンヤト <sup>°</sup> カリ
項目 / 調査地点		干潟域		礁池・礁縁域	合計
		B13	B14	B15	
出現 種類数	軟体動物門	5	4	5	95
	節足動物門	7	6	14	86
	棘皮動物門	0	0	0	16
	脊索動物門	0	0	1	8
	その他	2	2	3	36
	合計	14	12	23	241
主な出現種		リュウキ <sup>°</sup> ウミ <sup>°</sup> ニナ イトカ <sup>°</sup> ヘナ <sup>°</sup> カリ ツメナ <sup>°</sup> ヨコ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> サミ リュウキ <sup>°</sup> ウミ <sup>°</sup> ツキ <sup>°</sup> ガ <sup>°</sup> ニ オキナ <sup>°</sup> ラ <sup>°</sup> クセン <sup>°</sup> シオ <sup>°</sup> マ <sup>°</sup> ネ	ブ <sup>°</sup> ビ <sup>°</sup> エスナ <sup>°</sup> モク <sup>°</sup> リ コ <sup>°</sup> ブ <sup>°</sup> シア <sup>°</sup> ナ <sup>°</sup> ヤコ	ヘ <sup>°</sup> ニツカ <sup>°</sup> ニ属 メカ <sup>°</sup> オサ <sup>°</sup> ニ種群	

注) 1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。  
2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表-6.2.44 (4) メガロベントス調査結果概要 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日, 2月8～9日

項目 / 調査地点		礁池・礁縁域			
		B1	B2	B3	B4
出現種類数	軟体動物門	15	5	21	15
	節足動物門	5	13	16	16
	棘皮動物門	2	1	10	2
	脊索動物門	4	4	9	6
	その他	7	6	11	6
	合計	33	29	67	45
主な出現種		-	-	ヒトロサンゴフジツボ ホンナカウニ ツマジロナカウニ	ムカデガイ科 ケヤリムシ科 カンザシコカイ科 ベニツカガニ属 オウギガニ科
項目 / 調査地点		礁池・礁縁域		干潟域	
		B5	B6	B7	B8
出現種類数	軟体動物門	5	3	17	11
	節足動物門	2	8	8	16
	棘皮動物門	1	2	1	0
	脊索動物門	1	5	0	0
	その他	1	5	9	5
	合計	10	23	35	32
主な出現種		オヨギイソギンチャク	-	マルアマオブネ カヤノミカニモリ コマフエナ ヒバリガイモトキ オキナワシダタミ	ツマジロサンゴヤトカリ ケフサテナカオウギガニ
項目 / 調査地点		干潟域			
		B9	B10	B11	B12
出現種類数	軟体動物門	3	2	4	25
	節足動物門	7	10	4	21
	棘皮動物門	0	0	0	0
	脊索動物門	0	0	0	0
	その他	2	2	5	8
	合計	12	14	13	54
主な出現種		-	-	-	カンギク アマオブネガイ カヤノミカニモリ シマベッコウハイ キカイホヤトカリ
項目 / 調査地点		干潟域		礁池・礁縁域	合計
		B13	B14	B15	
出現種類数	軟体動物門	5	6	1	100
	節足動物門	7	10	12	89
	棘皮動物門	0	0	0	15
	脊索動物門	0	0	1	9
	その他	1	3	3	47
	合計	13	19	17	260
主な出現種		リュウキュウミナ イトカケハナタリ リュウキュウコマツカガニ	-	ベニツカガニ属 ムカデガイ科ニ種群	

注) 1. 主な出現種は20個体以上 (cc, c, +) 確認された種のうち上位5種を示す。  
 2. 主な出現種の欄の-は20個体以上 (cc, c, +) の種が確認されなかったことを示す。

表-6.2.45 (1) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							春季	夏季	秋季	冬季
1	有孔虫	有孔虫	有孔虫	リテス	<i>Marginopora</i> sp.	セニシ属	○			
2				アサノコ	<i>Miniacina miniacina</i>	モシノサノコ	○	○	○	○
3	海綿動物	普通海綿	-	-	Demospongiae	普通海綿綱	○	○	○	○
4	刺胞動物	ヒトロ虫	ハナクラゲ	ハネウミヒトラ	<i>Halocordyle disticha</i>	ハネウミヒトラ			○	
5					Halocordylidae	ハネウミヒトラ科	○			
6				エダウミヒトラ	<i>Myrionema amboinense</i>	ミナミエダウミヒトラ	○	○	○	○
7				ハネカヤ	Plumulariidae	ハネカヤ科		○		
8		鉢虫	根口クラゲ	サカサクラゲ	Cassiopidae	サカサクラゲ科	○			
9		花虫	ウミトサカ	ウミトサカ	<i>Sarcophyton</i> sp.	ウミキノコ属				○
10					Alcyoniidae	ウミトサカ科	○			
11			ハナギンチャク	ハナギンチャク	Cerianthidae	ハナギンチャク科			○	○
12			スナギンチャク	スナギンチャク	<i>Palythoa tuberculosa</i>	イロスナギンチャク	○	○	○	○
13			イソギンチャク	オヨギイソギンチャク	<i>Boloceroides mcmurrichi</i>	オヨギイソギンチャク		○	○	○
14					<i>Bunodeopsis prehensa</i>	カニハサミイソギンチャク				○
15				セイタカイイソギンチャク	<i>Aiptasia cf. insignis</i>	セイタカイイソギンチャク				○
16				ナゲナウイソギンチャク	<i>Verrillactis paguri sensu</i>	モンハノイソギンチャク		○		○
17				ウメホシイソギンチャク	<i>Telactinia citrina</i>	マチハノイソギンチャク		○		
18				ハタコイソギンチャク	<i>Radianthus lobatus</i>	チクビイソギンチャク	○	○	○	○
19					<i>Stichodactyla</i> sp.M	マハタコイソギンチャク			○	○
20				ハナブサイイソギンチャク	<i>Actinodendron arboreum</i>	ハナブサイイソギンチャク			○	○
21					Actiniaria	イソギンチャク目	○	○	○	○
22	扁形動物	渦虫	ヒラムシ	-	Polycladida	ヒラムシ目		○	○	○
23	紐形動物	無針	異紐虫	ハセオテイスクス	<i>Baseodiscus hemprichii</i>	サナクヒモムシ	○			
24					Nemertinea	紐形動物門		○	○	○
25	軟体動物	多板	新ヒサラカイ	ウスヒサラカイ	<i>Ischnochiton comptus</i>	ウスヒサラカイ	○			
26					Ischnochitonidae	ウスヒサラカイ科			○	○
27					Neoloricata	新ヒサラカイ目	○	○	○	○
28		腹足	カサカイ	エノカサカイ	<i>Patelloida striata</i>	リュウキュウアオカイ	○			○
29					<i>Patelloida ryukyuensis</i>	リュウキュウシホリカイ	○		○	○
30		古腹足		ニシキウス	<i>Trochus maculatus</i>	ニシキウス	○	○	○	○
31					<i>Trochus stellatus</i>	ムラサキウス				○
32					<i>Tectus niloticus</i>	サラサハテイ				○
33					<i>Eurytrochus cognatus</i>	クルマチクサ	○	○	○	○
34					<i>Monodonta labio</i>	オキナワイシカタミ	○	○	○	○
35					<i>Iwakawatrochus urbanus</i>	イワカワチクサ	○		○	○
36					<i>Stomatia phymotis</i>	フルヤカイ	○			
37					<i>Talopena vernicosa</i>	ハブタエシカタミ			○	○
38				ササエ	<i>Liotina peronii</i>	リュウキュウヒメカタハ			○	○
39					<i>Turbo stenogyrus</i>	コシタカササエ	○	○	○	○
40					<i>Turbo coronatus coronatus</i>	カンギク	○	○	○	○
41					<i>Astraliu rhodostoma</i>	オオウラウスカイ			○	
42					Turbinidae	ササエ科	○			
43		アマオブネカイ	アマオブネカイ		<i>Nerita striata</i>	コシタカアマカイ	○			
44					<i>Nerita squamulata</i>	マルアマオブネ	○	○	○	○
45					<i>Nerita chamaeleon</i>	オオマルアマオブネ	○			
46					<i>Nerita albicilla</i>	アマオブネカイ	○	○	○	○
47					<i>Nerita polita</i>	ニシキアマオブネ	○	○	○	○
48		盤足	オノツノカイ		<i>Cerithium zonatum</i>	ヒメクワノミカモリ	○	○	○	○
49					<i>Cerithium punctatum</i>	コマフカニモリ	○			
50					<i>Clypeomorus bifasciata</i>	カヤノミカモリ	○	○	○	○
51					<i>Clypeomorus batillariaeformis</i>	ウミミナカニモリ	○	○	○	○
52					<i>Clypeomorus petrosa chemnitziana</i>	クワノミカモリ		○		
53					<i>Clypeomorus</i> sp.	カスリカニモリ属				○
54				コマフニナ	<i>Planaxis sulcatus</i>	コマフニナ	○	○	○	○
55				ウミニナ	<i>Batillaria flectosiphonata</i>	リュウキュウウミニナ	○	○	○	○
56			フトヘナタリ		<i>Cerithidea rhizophorarum morchii</i>	イトカケヘナタリ	○	○	○	○
57					<i>Cerithidea cingulata</i>	ヘナタリ			○	○
58				タマキビ	<i>Littoraria intermedia</i>	ヒメウスラタマキビ	○			
59				ソテホラ	<i>Strombus mutabilis</i>	ムカシタモト	○			
60					<i>Strombus luhuanus</i>	マカキカイ				○

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (2) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							春季	夏季	秋季	冬季
61	軟体動物	腹足	盤足	ソテ`ボ`ラ	<i>Lambis lambis</i>	クモカ`イ		○	○	○
62				ムカテ`カ`イ	<i>Petalococonchus keenae</i>	リュウキュウムカテ`カ`イ	○	○	○	○
63					<i>Dendropoma maximum</i>	フタモチヘビ`カ`イ			○	○
64					Vermetidae	ムカテ`カ`イ科	○	○	○	○
65					カカラカ`イ	<i>Cypraea tigris</i>	ホシグ`カラ		○	
66						<i>Cypraea vitellus</i>	ホシキヌタ	○		
67						<i>Cypraea erronea erronea</i>	ナツモト`キ	○	○	○
68						<i>Cypraea annulus</i>	ハナビ`ラタ`カラ		○	○
69						<i>Cypraea moneta</i>	キイロタ`カラ	○		○
70					シラタマカ`イ	<i>Trivirostra oryza</i>	シラタマカ`イ	○		
71					タマカ`イ	<i>Polinices flemingianus</i>	ヘアキトミカ`イ			○
72						<i>Mammilla melanostoma</i>	リスカ`イ	○		
73						<i>Natica gualteriana</i>	ホウシュノタマ	○		○
74					フジ`ツカ`イ	<i>Cymatium pileare</i>	シノマキカ`イ		○	
75					翼舌	クリイロシカ`モリ	<i>Notoseila morishimai</i>	クシカ`モリ		○
76						ミツチキリオレ	<i>Mastonia rubra</i>	ムラサキハラフ`トキリオレ	○	○
77					新腹足	アツキカ`イ	<i>Chicoreus brunneus</i>	カ`ンゼ`キボ`ラ		○
78							<i>Favartia brevicula</i>	ヒシヨウラク		○
79							<i>Cronia margariticola</i>	ウネイシダ`マシ		○
80							<i>Muricodrupa fusca</i>	レイシダ`マシモト`キ		○
81							<i>Muricodrupa sp.</i>	コウシレイシダ`マシ	○	○
82							<i>Morula granulata</i>	レイシダ`マシ	○	○
83							<i>Morula rumphiusi</i>	カタハリレイシダ`マシ		○
84							<i>Habromorula striata</i>	カチムラサキレイシダ`マシ		○
85							<i>Nassa francolina</i>	ハナリレイシ	○	
86							<i>Thais muricata</i>	ウネレイシダ`マシ		○
87							<i>Thais squamosa</i>	コウリニシ	○	○
88							<i>Thais marginatra</i>	カチキレイシダ`マシ		○
89							<i>Thais sp.</i>	Thais属		○
90							<i>Coralliophila neritoides</i>	カチムラサキサンコ`ヤドリ	○	○
91					オニコフ`シカ`イ		<i>Vasum turbinellum</i>	コニコフ`シ		○
92					フトコロカ`イ		<i>Euplica scripta</i>	フトコロカ`イ	○	○
93							<i>Euplica varians</i>	チチ`ミフトコロ		○
94							<i>Pyrene flava</i>	ムシエビ`	○	○
95							<i>Pyrene testudinaria tylerae</i>	マツムシ	○	○
96					ムシロカ`イ		<i>Nassarius coronatus</i>	イホ`ヨフハ`イ	○	○
97							<i>Niotha albescens</i>	アツムシロ	○	○
98							<i>Niotha stoliczkana</i>	ヒメオリエムシロ	○	○
99							<i>Niotha semisulcata</i>	アツムシロ		○
100							<i>Telasco gaudiosa</i>	ヒメヨフハ`イ		○
101							<i>Telasco limnaeiformis</i>	ヨフハ`イモト`キ	○	○
102					エツ`ハ`イ		<i>Enzinopsis zonalis</i>	ホリノシカ`イ	○	○
103							<i>Enzinopsis zatricium</i>	ミダ`レフノシカ`イ	○	○
104							<i>Engina mendicaria</i>	ノシカ`イ	○	○
105							<i>Cantharus fumosus</i>	ホラダ`マシ		○
106							<i>Japeuthria cingulata</i>	シマヘ`ッコリハ`イ	○	○
107					イトマキボ`ラ		<i>Pleuroploca trapezium trapezium</i>	イトマキボ`ラ	○	
108							<i>Peristernia ustulata luchuana</i>	キイロツノタモト`キ		○
109							<i>Benimakia fastigia</i>	ヘ`ニマキカ`イ		○
110					フテ`カ`イ		<i>Strigatella decurtata</i>	フトコロヤタテ		○
111							<i>Domiporta filaris</i>	イトマキフテ`		○
112					イモカ`イ		<i>Conus bandanus</i>	クロミナシ	○	
113							<i>Conus litteratus</i>	アンボ`ンクロサ`メ		○
114							<i>Conus leopardus</i>	クロフモト`キ		○
115							<i>Conus quercinus</i>	ロウソクカ`イ		○
116							<i>Conus ebraeus</i>	マダ`ライモ	○	
117							<i>Conus fulgetrum</i>	サヤカ`タイモ	○	○
118							<i>Conus coronatus</i>	シ`ユス`カケサヤカ`タイモ	○	
119							<i>Conus pulicarius</i>	ゴ`マフイモ		○
120							<i>Conus arenatus</i>	コモンイモ	○	

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (3) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期					
							春季	夏季	秋季	冬季		
121	軟体動物	腹足	新腹足	任か <sup>イ</sup>	<i>Conus planorbis</i>	ヒラマキ任	○					
122					<i>Conus miles</i>	ヤナギ <sup>シホ</sup> リイモ		○	○			
123					<i>Conus rattus</i>	ハイロミナシ		○				
124					<i>Conus emaciatius</i>	ヤセ任			○			
125					<i>Conus flavidus</i>	キヌカツキ <sup>任</sup>				○		
126					<i>Conus lividus</i>	体 <sup>シマ</sup> モ		○	○			
127					クダ <sup>マキ</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Clavus unizonalis</i>	ヒトスジ <sup>ツノ</sup> クダ <sup>マキ</sup>		○		○	
128						<i>Lophiotoma acuta</i>	トヲクダ <sup>マキ</sup>		○		○	
129						<i>Turridrupa bijubata</i>	クロトマキハラ <sup>ト</sup> トシヤシ <sup>ク</sup>		○			
130					タケノコ <sup>イ</sup>	<i>Dimidacus laevigata</i>	ホノクダク		○			
131						<i>Bulla sp.</i>	ナツマカ <sup>イ</sup> 科			○		
132					頭楯	チト <sup>リ</sup> ミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Plakobranchnus ocellatus</i>	チト <sup>リ</sup> ミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>		○		
133					囊舌	ゴ <sup>クラ</sup> クミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Thuridilla splendens</i>	ヨソ <sup>ラ</sup> ミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>		○		
134					裸鰓	イロウミウシ	<i>Ceratosoma sinuata</i>	ミアウウミウシ			○	
135						<i>Hypselodoris maridailus</i>	クチシイロウミウシ		○			
136						イホ <sup>ウ</sup> ミウシ	<i>Phyllidiella pustulosa</i>	コイホ <sup>ウ</sup> ミウシ			○	○
137						サキシマミノウミウシ	<i>Flabellina ornata</i>	サキシマミノウミウシ				○
138						ヨツシ <sup>ミ</sup> ノウミウシ	<i>Pteraeolidia ianthina</i>	ムカデ <sup>ミ</sup> ノウミウシ		○	○	○
139	—	Aeolidacea	ミノウミウシ亜目			○						
140	収柄眼	イノアワモチ	Onchidiidae	イノアワモチ科			○	○	○			
141	基眼	カフマツカ <sup>イ</sup>	<i>Siphonaria laciniosa</i>	コウダ <sup>カ</sup> マツカ <sup>イ</sup>				○				
142		オカミカ <sup>イ</sup>	<i>Laemodonta typica</i>	ヘノアキコミカ <sup>イ</sup>				○				
143		—	<i>Allochroa lavardi</i>	カシノカ <sup>イ</sup>				○				
144		堀足	ゾ <sup>ウ</sup> ケ <sup>ツ</sup> ノカ <sup>イ</sup>	Gadilida	ゾ <sup>ウ</sup> ケ <sup>ツ</sup> ノカ <sup>イ</sup> 目		○					
145	二枚貝	フネカ <sup>イ</sup>	フネカ <sup>イ</sup>	<i>Arca avellana</i>	フネカ <sup>イ</sup>				○			
146				<i>Arca ventricosa</i>	オオカノハカ <sup>イ</sup>		○					
147				<i>Barbatia lima</i>	エカ <sup>イ</sup>		○	○	○			
148				<i>Barbatia virescens</i>	カリカ <sup>ネ</sup> カ <sup>イ</sup>		○	○	○	○		
149				<i>Barbatia fusca</i>	ヘ <sup>ニ</sup> エカ <sup>イ</sup>		○	○	○	○		
150				Arcidae	フネカ <sup>イ</sup> 科		○	○	○	○		
151				タマキカ <sup>イ</sup>	<i>Glycymeris reevei</i>	リマクケ <sup>リ</sup>				○		
152				イカ <sup>イ</sup>	イカ <sup>イ</sup>	<i>Hormonya mutabilis</i>	ヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup> モト <sup>キ</sup>		○	○	○	
153					<i>Brachidontes setigera</i>	スケ <sup>ヒ</sup> バ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>		○				
154					<i>Modiolus auriculatus</i>	リュウキョウヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>		○	○	○	○	
155					<i>Lithophaga teres</i>	クロシキ <sup>ノ</sup> ハン		○	○			
156				ウグ <sup>イ</sup> スカ <sup>イ</sup>	ウグ <sup>イ</sup> スカ <sup>イ</sup>	<i>Pinctada maculata</i>	ミト <sup>リ</sup> アオリ		○	○	○	
157					<i>Pinctada margaritifera</i>	クロチョウカ <sup>イ</sup>		○				
158					<i>Electroma ovata</i>	シマウグ <sup>イ</sup> ス					○	
159					シュモクカ <sup>イ</sup>	Malleidae	シュモクカ <sup>イ</sup> 科		○			
160					マクカ <sup>イ</sup>	<i>Isognomon acutirostris</i>	ハリトリアオリ		○		○	○
161						<i>Isognomon ephippium</i>	マクカ <sup>イ</sup>					○
162						<i>Isognomon legumen</i>	シロアオリ					○
163	<i>Isognomon perna</i>	カイシアオリ				○						
164	<i>Isognomon isognomum</i>	シュモクアオリ			○							
165	Isognomonidae	マクカ <sup>イ</sup> 科						○				
166	ミノカ <sup>イ</sup>	ミノカ <sup>イ</sup>	Limidae	ミノカ <sup>イ</sup> 科			○					
167	カキ	ウミキ <sup>ク</sup>	<i>Spondylus nicobaricus ciliatus</i>	ショウジ <sup>ョウ</sup> カス <sup>ラ</sup>			○					
168		イタボ <sup>カ</sup> キ	<i>Ostrea subucula</i>	チャワンカ <sup>キ</sup>		○	○	○	○			
169		<i>Saccostrea sp.</i>	オホ <sup>ク</sup> ロカ <sup>キ</sup> 属		○	○	○	○				
170		Ostreidae	イタボ <sup>カ</sup> キ科					○	○			
171	マルスタ <sup>レ</sup> カ <sup>イ</sup>	ツキカ <sup>イ</sup>	<i>Epicodakia bella</i>	ヒメツキカ <sup>イ</sup>		○		○				
172		フタバ <sup>シ</sup> ツカ <sup>イ</sup>	<i>Cycladicama sp.</i>	Cycladicama属			○	○	○			
173		<i>Phlyctiderma japonicum</i>	ヤエウメ			○			○			
174		ウロコカ <sup>イ</sup>	<i>Pseudogaleomma sp.</i>	ニッポ <sup>シ</sup> マアゲ <sup>マ</sup> キ類似種		○		○	○			
175		Galeommatidae	ウロコカ <sup>イ</sup> 科				○					
176		チリハキ <sup>カ</sup> イ	<i>Lionelita denticulata</i>	キサ <sup>シ</sup> タリカ <sup>イ</sup>		○	○					
177		<i>Pseudopythina macrophthalmensis</i>	オサカ <sup>ニ</sup> ヤト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>					○				
178		トマヤカ <sup>イ</sup>	<i>Cardita variegata</i>	クロフトマヤカ <sup>イ</sup>		○		○				
179		キクサ <sup>ル</sup> カ <sup>イ</sup>	Chamidae	キクサ <sup>ル</sup> カ <sup>イ</sup> 科		○	○	○	○			
180		サ <sup>ル</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Regozara flavus</i>	リュウキョウサ <sup>ル</sup>		○			○			

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (4) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期								
							春季	夏季	秋季	冬季					
181	軟体動物	二枚貝	マルスタレカイ	サールカイ	<i>Fragum unedo</i>	カラカ <sup>イ</sup>	○			○					
182					<i>Fragum loochooanum</i>	オキナ <sup>ウ</sup> ヒシカ <sup>イ</sup>		○		○					
183					<i>Fragum</i> sp.	オヒシカ <sup>イ</sup> 属	○								
184					<i>Microfragum festivum</i>	キヌヒシカ <sup>イ</sup>			○		○				
185					<i>Fulvia australis</i>	ホ <sup>ン</sup> タンカ <sup>イ</sup>					○				
186						シヤコカ <sup>イ</sup>	<i>Tridacna maxima</i>	シラナミカ <sup>イ</sup>	○	○	○	○			
187						ハ <sup>カ</sup> カ <sup>イ</sup>	<i>Mactra cuneata</i>	タママキカ <sup>イ</sup>	○	○	○	○			
188							<i>Mactra maculata</i>	リュウキウ <sup>ハ</sup> カ <sup>イ</sup>		○					
189							<i>Meropesta nicobarica</i>	ユキカ <sup>イ</sup>	○		○				
190							<i>Atactodea striata</i>	イノハマ <sup>リ</sup>	○	○	○				
191							<i>Cocella chinensis</i>	クチ <sup>ハ</sup> カ <sup>イ</sup>	○	○	○	○			
192							<i>Donax faba</i>	リュウキウ <sup>ナ</sup> ミノ			○				
193							<i>Tellinella staurella</i>	ヒメニッコウ <sup>イ</sup>		○					
194							<i>Quidnipagus palatam</i>	リュウキウ <sup>シ</sup> フトリ	○		○				
195							<i>Pinguitellina pinguis</i>	ミカ <sup>キ</sup> ヒメサ <sup>ラ</sup>				○			
196							<i>Loxoglypta compta</i>	ミン <sup>シ</sup> ホ <sup>リ</sup> サ <sup>クラ</sup>			○				
197							<i>Loxoglypta transculpta</i>	ハス <sup>サ</sup> クラ				○			
198							<i>Semele carnicolor</i>	サ <sup>メ</sup> サ <sup>ラ</sup> モト <sup>キ</sup>		○					
199							<i>Asaphis violascens</i>	リュウキウ <sup>マ</sup> スオ	○	○	○	○			
200							<i>Soletellina petalina</i>	ア <sup>シ</sup> バ <sup>マ</sup> スオ		○		○			
201							<i>Azorinus minutus</i>	ホ <sup>ソ</sup> ス <sup>シ</sup> ン <sup>ガ</sup> リア <sup>ゲ</sup> マキ	○	○	○	○			
202							<i>Gafrarium pectinatum</i>	ホ <sup>ソ</sup> ス <sup>シ</sup> イ <sup>ナ</sup> ミカ <sup>イ</sup>	○	○	○	○			
203							<i>Gafrarium dispar</i>	イ <sup>ナ</sup> ミカ <sup>イ</sup>				○			
204							<i>Pitar citrinus</i>	ユウ <sup>カ</sup> ゲ <sup>ハ</sup> マク <sup>リ</sup>		○					
205							<i>Bonartemis histrio histrio</i>	オイ <sup>ノ</sup> カ <sup>カ</sup> ミ	○	○	○	○			
206							<i>Ruditapes variegatus</i>	ヒメ <sup>ア</sup> サ <sup>リ</sup>	○	○	○	○			
207							<i>Katelsysia hiantina</i>	ヤ <sup>エ</sup> ヤ <sup>マ</sup> スタ <sup>レ</sup>				○			
208							<i>Irus macrophyllus</i>	ハ <sup>ネ</sup> マ <sup>ツ</sup> カ <sup>セ</sup>		○					
209							<i>Clementia papyracea</i>	カ <sup>ミ</sup> フ <sup>ス</sup> マ			○	○			
210							<i>Glaucanome angulata</i>	ハ <sup>ナ</sup> ク <sup>モ</sup> リ		○	○	○			
211						頭足	八腕形	マ <sup>タ</sup> コ	マ <sup>タ</sup> コ科		○				
212					環形動物	ゴ <sup>カイ</sup>	サシハ <sup>ゴ</sup> カイ	ウロコムシ	<i>Lepidonotus</i> sp.	Lepidonotus属				○	
213									Lepidonotinae	フサ <sup>キ</sup> ウロコムシ <sup>亜</sup> 科	○				
214									Polynoidea	ウロコムシ科		○			
215									Phyllodocidae	サシハ <sup>ゴ</sup> カイ科		○			
216									Chlori	<i>Glyceria brevicirris</i>	オオ <sup>ニ</sup> ネ <sup>ホ</sup> リ			○	
217										Glyceridae	チロ <sup>リ</sup> 科				○
218										<i>Ceratonereis erythraeensis</i>	ココ <sup>ゴ</sup> カイ		○		○
219										<i>Ceratonereis japonica</i>	キレ <sup>コ</sup> ミ <sup>ゴ</sup> カイ		○		
220										<i>Perinereis cultrifera</i>	クマ <sup>ト</sup> リ <sup>ゴ</sup> カイ	○		○	○
221		<i>Perinereis neocaledonica</i>	フト <sup>ユ</sup> ビ <sup>ゴ</sup> カイ								○				
222		<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>	ス <sup>ナ</sup> イ <sup>ゴ</sup> カイ								○				
223		<i>Perinereis nuntia vallata</i>	イ <sup>シ</sup> イ <sup>ゴ</sup> カイ								○				
224		<i>Tambalagamia fauveli</i>	カ <sup>コ</sup> ゴ <sup>カイ</sup>							○					
225		Nereididae	ゴ <sup>カイ</sup> 科	○						○					
226		シロカ <sup>ネ</sup> ゴ <sup>カイ</sup>	Nephtyidae	シロカ <sup>ネ</sup> ゴ <sup>カイ</sup> 科					○						
227		ウミケムシ	<i>Pareurythoe</i> sp.	Pareurythoe属					○	○		○			
228			Amphinomidae	ウミケムシ科					○						
229		イソメ	<i>Onuphis</i> sp.	Onuphis属					○						
230			<i>Lysidice ninetta</i>	シ <sup>ホ</sup> リ <sup>イ</sup> ソメ						○					
231			<i>Marphysa sanguinea</i>	イソ <sup>メ</sup>					○			○			
232			<i>Marphysa</i> sp.	Marphysa属							○	○			
233			Eunicidae	イソ <sup>メ</sup> 科					○						
234			<i>Scoletoma</i> sp.	Scoletoma属					○	○		○			
235			<i>Arabella iricolor</i>	セク <sup>ロ</sup> イソメ								○			
236			<i>Arabella</i> sp.	Arabella属				○							
237			<i>Drilonereis</i> sp.	Drilonereis属	○										
238			<i>Notocirrus</i> sp.	Notocirrus属			○								
239		スピ <sup>オ</sup>	スピ <sup>オ</sup>	<i>Malacoceros indicus</i>	ツ <sup>ノ</sup> スピ <sup>オ</sup>		○	○							
240				<i>Scolelepis</i> sp.	Scolelepis属	○		○	○						

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (5) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期									
							春季	夏季	秋季	冬季						
241	環形動物	コカイ	スピオ	スピオ	Spionidae	スピオ科	○									
242				ミスヒキコカイ	<i>Cirriformia comosa</i>	ミスヒキコカイ		○		○						
243							<i>Cirriformia</i> sp.	Cirriformia属			○					
244				イトコカイ	イトコカイ		<i>Dasybranchus caducus</i>	チリメンイトコカイ				○				
245								<i>Heteromastus</i> sp.	Heteromastus属		○					
246								<i>Notomastus</i> sp.	Notomastus属			○				
247								Capitellidae	イトコカイ科		○	○				
248				タケフシコカイ	タケフシコカイ		<i>Euclymene oerstedii</i>	シヨウコタケフシコカイ	○							
249								Maldanidae	タケフシコカイ科		○	○	○			
250				オフェリアコカイ	オフェリアコカイ		<i>Armandia melanura</i>	クロシリオフェリア			○	○				
251								<i>Armandia</i> sp.	Armandia属			○	○			
252				フサコカイ	フサコカイ		<i>Thelepus</i> sp.	Thelepus属				○				
253								Terebellidae	フサコカイ科		○					
254				ケヤリムシ	ケヤリムシ		Sabellidae	ケヤリムシ科	○	○	○	○				
255								カンザシコカイ	カンザシコカイ科	○	○	○	○			
256							Polychaeta	コカイ綱	○	○	○	○				
257				ユムシ動物	-	キタユムシ	キタユムシ	<i>Ochetostoma erythrogrammon</i>	スジユムシ			○				
258				星口動物	スジホシムシ	フクロホシムシ	スジホシムシ	<i>Siphonosoma cumanense</i>	スジホシムシモトキ			○	○			
259										<i>Siphonosoma funafuti</i>	アマミスジホシムシモトキ	○	○	○	○	
260										<i>Siphonosoma</i> sp.	スジホシムシモトキ属		○			
261										<i>Sipunculus nudus</i>	スジホシムシ	○				
262										<i>Thysanocardia</i> sp.	カザリフクロホシムシ属	○	○	○		
263								サメハタホシムシ	サメハタホシムシ	サメハタホシムシ	<i>Phascolosoma albolineatum</i>	シロスジホシムシ				○
264													<i>Aspidosiphon (Paraspidosiphon) steenstrupii</i>	ミナミタテホシムシ	○	○
265											Sipuncula	星口動物門	○	○		○
266				節足動物	アゴアシ	有肛	サンゴフジツボ	<i>Berndtia purpurea</i>	ルリツボムシ			○	○			
267			<i>Savignium milleporum</i>					ヒトロサンゴフジツボ	○	○	○	○				
268			Lithoglyptidae					サンゴフジツボ科		○	○	○				
269			無柄					ムカシフジツボ	Archaeobalanidae	○	○	○	○			
270	軟甲	シヤコ	フトユビシヤコ					<i>Gonodactylus chiragra</i>	フトユビシヤコ	○						
271										<i>Gonodactylus viridis</i>	コトケフトユビシヤコ	○			○	
272										Gonodactylidae	フトユビシヤコ科	○	○			
273										ウニシヤコ	Protosquillidae	ウニシヤコ科		○	○	○
274										ホソユビシヤコ	<i>Pseudosquilla ciliata</i>	ホソユビシヤコ		○	○	
275										トラフシヤコ	<i>Lysiosquilla maculata</i>	トラフシヤコ				○
276						ヒメシヤコ	<i>Pullosquilla thomassini</i>	トーマスヒメシヤコ				○				
277							Stomatopoda	シヤコ目				○				
278						ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	Ampithoidae	ヒゲナガヨコエビ科			○				
279								Ampipoda	ヨコエビ目	○						
280			ワラシムシ	スナホリムシ	Cirolanidae	スナホリムシ科	○									
281	エビ	クルマエビ	クルマエビ	<i>Melicertus canaliculatus</i>	ミナミクルマエビ				○							
282						<i>Melicertus latisulcatus</i>	フトミノエビ				○					
283						Penaeidae	クルマエビ科			○						
284						テナカエビ	<i>Cuapetes</i> sp.	テナカカクレエビ属	○							
285							<i>Periclimenes</i> sp.	ホンカクレエビ属		○	○					
286							Palaemonidae	テナカエビ科		○						
287						テッポウウエビ	<i>Automate dolichognatha</i>	オトヒメテッポウウエビ	○							
288							<i>Salmoneus</i> sp.	ノコキリテッポウウエビ属			○					
289							<i>Alpheus barbatus</i>	アカマダラテッポウウエビ	○		○					
290							<i>Alpheus lobidens</i>	イソテッポウウエビ	○	○	○					
291				<i>Alpheus macellarius</i>	ホリテッポウウエビ	○										
292				<i>Alpheus pacificus</i>	マダラテッポウウエビ		○	○								
293				<i>Alpheus strenuus</i>	サリキテッポウウエビ		○	○								
294				<i>Alpheus</i> sp.	テッポウウエビ属	○	○	○								
295				<i>Athanas djiboutensis</i>	トケテッポウウエビ		○									
296				<i>Athanas japonicus</i>	セジロムササキエビ	○										
297			モエビ	<i>Saron marmoratus</i>	フシリテサンゴモエビ				○							
298				<i>Saron neglectus</i>	サンゴモエビ				○							
299				Hippolytidae	モエビ科		○		○							
300					<i>Paraxiopsis</i> sp.	Paraxiopsis属			○							

注：○は出現を示す。



表-6.2.45 (6) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期			
							春季	夏季	秋季	冬季
301	節足動物	軟甲	エビ	アナエビ	Axiidae	アナエビ科	○	○	○	○
302				スナモクリ	<i>Calliaxina sakaii</i>	オトヒメスナモクリ	○			
303					<i>Corallianassa borradailei</i>	モハホソスナモクリ				○
304					<i>Glypturus armatus</i>	<i>Glypturus armatus</i>	○	○	○	○
305					<i>Neocallichirus jousseumei</i>	<i>Neocallichirus jousseumei</i>				○
306					<i>Nihonotrypaea harmandi</i>	ハルマンスナモクリ	○		○	○
307					<i>Paratrypaea bouvieri</i>	フヒエスナモクリ	○	○	○	○
308					Callianassidae	スナモクリ科	○			
309				ハサミシヤコエビ	<i>Laomedea astacina</i>	ハサミシヤコエビ	○	○		○
310				アナシヤコ	<i>Upogebia sakaii</i>	コブシアナシヤコ	○	○	○	○
311				コシオリエビ	<i>Galathea mauritiana</i>	ホクロコシオリエビ	○	○	○	○
312					<i>Galathea</i> sp.	コシオリエビ属	○		○	○
313				カニガマン	<i>Petrolisthes asiaticus</i>	アシアカガマン	○	○	○	○
314					<i>Petrolisthes hastatus</i>	ミナカニガマン	○	○	○	○
315					<i>Petrolisthes japonicus</i>	イロカニガマン	○			○
316					<i>Petrolisthes lamarckii</i>	ヒロハカニガマン			○	
317				ヤトカリ	<i>Calcinus laevimanus</i>	スハスハサンコヤトカリ	○	○	○	○
318					<i>Calcinus latens</i>	ツマシロサンコヤトカリ	○	○	○	○
319					<i>Calcinus morgani</i>	クリイロサンコヤトカリ	○	○	○	○
320					<i>Clibanarius corallinus</i>	サンコヨコハサミ			○	
321					<i>Clibanarius demani</i>	ワカサヨコハサミ			○	○
322					<i>Clibanarius englaucus</i>	ツマキヨコハサミ	○	○	○	○
323					<i>Clibanarius eurysternus</i>	イモカヨコハサミ			○	
324					<i>Clibanarius humilis</i>	マダラヨコハサミ	○	○	○	○
325					<i>Clibanarius longitarsus</i>	ツメナカヨコハサミ	○	○	○	
326					<i>Clibanarius striolatus</i>	タテシマヨコハサミ	○	○	○	○
327					<i>Clibanarius virescens</i>	イロヨコハサミ				○
328					<i>Dardanus deformis</i>	カブヤトカリ	○	○	○	○
329					<i>Dardanus lagopodes</i>	オイランヤトカリ			○	○
330					<i>Dardanus scutellatus</i>	ヒラヤトカリ		○		
331					<i>Diogenes leptocerus</i>	アンバノヤトカリ		○		
332					<i>Diogenes pallescens</i>	<i>Diogenes pallescens</i>	○	○	○	○
333					<i>Diogenes</i> sp.	ツノヤトカリ属	○			
334				ホンヤトカリ	<i>Pagurixus haigae</i>	<i>Pagurixus haigae</i>	○			
335					<i>Pagurus angustus</i>	キカイホンヤトカリ	○	○	○	○
336					<i>Pagurus minutus</i>	ユビナカホンヤトカリ	○	○	○	○
337				-	Anomura	ヤトカリ亜目	○	○	○	○
338				カラツハ	<i>Calappa hepatica</i>	ソデカラツハ	○	○	○	
339				イノウキカニ	<i>Ozius rugulosus</i>	イノウキカニ		○		
340				コブシカニ	<i>Philyra taekoa</i>	アママメコブシカニ		○		
341				モカニ	<i>Menaethius monoceros</i>	イツカカニ	○			
342				ヤワラカニ	<i>Halicarcinus coralicola</i>	ソノダシヤワラカニ				○
343					<i>Neorhynchoplax okinawaensis</i>	オキナワヤワラカニ	○	○	○	
344				クモカニ	Inachidae	クモカニ科				○
345				ケアシカニ	<i>Micippa philyra</i>	コワタクスカニ	○			
346					<i>Micippa platipes</i>	ヒラワタクスカニ	○	○	○	
347					<i>Micippa</i> sp.	ワタクスカニ属				○
348					<i>Tiarinia</i> sp.	イソクスカニ属	○			
349				ヒシカニ	<i>Pseudolambrus sundaicus</i>	<i>Pseudolambrus sundaicus</i>		○	○	
350					Parthenopidae	ヒシカニ科				○
351				ケブカカニ	<i>Actumnus</i> sp.	イホテカニ属	○	○	○	○
352					<i>Aniptumnus vietnamicus</i>	<i>Aniptumnus vietnamicus</i>	○			○
353					<i>Ceratoplax</i> sp.	<i>Ceratoplax</i> 属				○
354					<i>Pilumnus caerulescens</i>	ニューカレトニアケブカカニ	○			
355					<i>Pilumnus trispinosus</i>	トラノオカニダマシ	○	○		
356					<i>Pilumnus vespertilio</i>	ケブカカニ		○	○	○
357					Pilumnidae	ケブカカニ科		○		
358				ワタリカニ	<i>Cycloachelous granulatus</i>	サメハダヒメカサミ	○	○	○	○
359					<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンカサミ			○	
360					<i>Thalamita admete</i>	フタバニツケモトキ	○	○	○	○

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (7) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期						
							春季	夏季	秋季	冬季			
361	節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Thalamita crenata</i>	ミナベニツカニ	○	○		○			
362					<i>Thalamita danae</i>	ミナベニツケモトキ		○	○	○	○		
363					<i>Thalamita integra</i>	ヒメワタハベニツカニ	○	○	○		○		
364					<i>Thalamita stephensoni</i>	ステフェンソンベニツカニ	○	○	○		○		
365				<i>Thalamita</i> sp.	ベニツカニ属	○	○	○		○			
366							<i>Tetralia</i> sp.	ヒメサンコガニ属	○	○			
367							Trapeziidae	サンコガニ科				○	
368							オウキガニ	<i>Chlorodiella barbata</i>	ケフサテナカオウキガニ	○	○	○	○
369								<i>Chlorodiella</i> sp.	テナカオウキガニ属	○			
370								<i>Cyclodius obscurus</i>	ヒツオウキガニモトキ			○	
371								<i>Etisus bifrontalis</i>	ヒメヒツメガニモトキ	○	○		
372							<i>Etisus demani</i>	デマンヒツメガニ		○	○		
373							<i>Etisus electra</i>	ヒメヒツメガニ	○	○	○	○	
374							<i>Etisus laevimanus</i>	ヒツメガニ		○	○		
375							<i>Etisus</i> sp.	ヒツメガニ属			○	○	
376							<i>Leptodius affinis</i>	オウキガニ	○	○	○	○	
377							<i>Leptodius gracilis</i>	コオウキガニ	○	○	○	○	
378							<i>Leptodius sanguineus</i>	ムツオウキガニ	○	○	○	○	
379							<i>Liocarpilodes harmsi</i>	ヤエヤマクオウキガニ	○			○	
380							<i>Lybia tessellata</i>	キンチャクガニ				○	
381							<i>Lydia annulipes</i>	キハオウキガニ		○			
382							<i>Palapedia</i> sp.	Palapedia属				○	
383							<i>Paraxanthias elegans</i>	ヒメオウキガニ	○				
384							<i>Pilodius nigrocrinitus</i>	トゲオウキガニ	○	○	○	○	
385							<i>Pilodius</i> sp.	トゲオウキガニ属	○		○	○	
386							Xanthidae	オウキガニ科	○	○	○	○	
387							イワガニ	<i>Metopograpsus thukuhar</i>	ハリイワガニモトキ	○	○	○	○
388								<i>Pachygrapsus minutus</i>	ヒメイワガニ	○	○	○	○
389								<i>Pachygrapsus planifrons</i>	イガテンイワガニ		○	○	○
390							ベンケイガニ	<i>Nanosesarma andersoni</i>	クキヒメベンケイガニ		○	○	○
391								<i>Nanosesarma vestitum</i>	ケバカベンケイガニ	○	○	○	○
392								<i>Perisesarma bidens</i>	フカバカクガニ	○	○		
393							モクスガニ	<i>Gaetice depressus</i>	ヒライワガニ	○			○
394								<i>Gaetice unglatus</i>	オキナワヒライワガニ	○	○	○	○
395								<i>Helice formosensis</i>	タイワンアシハラガニ	○	○	○	
396								<i>Pseudograpsus elongatus</i>	コウナガイワガニモトキ			○	○
397								<i>Scutumara enodis</i>	<i>Scutumara enodis</i>	○			
398							<i>Thalassograpsus harpax</i>	ミナミヒライワガニ	○			○	
399							コマツキガニ	<i>Scopimera ryukyuensis</i>	リュウキョウコマツキガニ	○	○	○	○
400								<i>Limethypocoelis choreutes</i>	ツノメコガニ	○	○		○
401							オサガニ	<i>Chaenostoma boscii</i>	ヒメカクオサガニ	○	○	○	○
402								<i>Macrophthalmus brevis</i>	ミナオサガニ	○			
403				<i>Macrophthalmus convexus</i>	フタハオサガニ	○		○					
404				<i>Macrophthalmus miloti</i>	ミナミオサガニ	○		○	○	○			
405				<i>Macrophthalmus serenei</i>	メナカオサガニ	○		○	○	○			
406				<i>Macrophthalmus telescopicus</i> Complex	メナカオサガニ種群	○		○	○	○			
407				ミナミコマツキガニ	<i>Mictyris guinotae</i>	ミナミコマツキガニ	○	○	○	○			
408					スナガニ	<i>Ocypride ceratophthalmus</i>	ツノメガニ						
409				<i>Uca jocelynae</i>		ミナミメシオマネキ		○					
410				<i>Uca perplexa</i>		オキナワハクセンシオマネキ	○	○	○	○			
411				<i>Uca vocans</i>		ヒメシオマネキ	○	○	○	○			
412	苔虫動物	-	-	-	Bryozoa	苔虫動物門	○	○	○	○			
413	半索動物	ギボシムシ	-	-	Enteropneusta	ギボシムシ綱		○		○			
414	棘皮動物	ヒトデ	アカヒトデ	ホウキボシ	<i>Fromia indica</i>	アミメシユズベリヒトデ				○			
415					<i>Linckia laevigata</i>	アオヒトデ	○	○	○	○			
416			ルソンヒトデ	ルソンヒトデ	<i>Echinaster luzonicus</i>	ルソンヒトデ	○	○	○				
417					クモヒトデ	クモヒトデ	<i>Ophiactis savignyi</i>	チビクモヒトデ	○				
418			スナクモヒトデ	スナクモヒトデ	<i>Amphipholis squamata</i>	イソクモチクモヒトデ	○						
419					Amphiuridae	スナクモヒトデ科	○						
420					トゲクモヒトデ	<i>Macrophiothrix longipeda</i>	ウテナクモヒトデ			○			

注：○は出現を示す。

表-6.2.45 (8) メガロベントス出現種一覧

調査期日：春季：平成27年5月19～21, 25～27日  
 夏季：平成27年7月22, 23, 29, 30, 8月18日  
 秋季：平成27年10月5～7, 24～25日  
 冬季：平成28年1月14～16, 2月8～9日

No.	門	綱	目	科	学名	和名	調査時期					
							春季	夏季	秋季	冬季		
421	棘皮動物	クモヒトデ <sup>*</sup>	クモヒトデ <sup>*</sup>	アワハカ <sup>*</sup> クモヒトデ <sup>*</sup>	<i>Ophiarachna incrassata</i>	オオクモヒトデ <sup>*</sup>	○					
422					フサクモヒトデ <sup>*</sup>	<i>Ophiocoma dentata</i>	コマクモヒトデ <sup>*</sup>			○		
423						<i>Ophiocoma erinaceus</i>	クロクモヒトデ <sup>*</sup>	○	○	○	○	
424						<i>Ophiocoma pica</i>	ホリシヤクモヒトデ <sup>*</sup>	○	○	○	○	
425						<i>Ophiomastix mixta</i>	アカクモヒトデ <sup>*</sup>			○	○	
426						<i>Ophiarthrum elegans</i>	オハク <sup>*</sup> ロクモヒトデ <sup>*</sup>				○	
427						クモヒトデ <sup>*</sup>	<i>Ophiulepis cincta</i>	ダ <sup>*</sup> ソ <sup>*</sup> クモヒトデ <sup>*</sup>	○	○		
428					-	-	Ophiuroidea	クモヒトデ <sup>*</sup> 綱	○	○	○	○
429				ウニ	カ <sup>*</sup> ンカ <sup>*</sup> セ <sup>*</sup>	カ <sup>*</sup> ンカ <sup>*</sup> セ <sup>*</sup>	<i>Diadema savignyi</i>	アオシ <sup>*</sup> カ <sup>*</sup> ンカ <sup>*</sup> セ <sup>*</sup>	○			
430						ホソウニ	サンショウウニ	<i>Temnotrema sculptum</i>	コテ <sup>*</sup> マリウニ	○	○	
431		フッパ <sup>*</sup> ウニ	<i>Tripeustes gratilla</i>			シテヒケ <sup>*</sup> ウニ	○					
432		ナカ <sup>*</sup> ウニ	<i>Echinometra mathaei</i>			ホンナカ <sup>*</sup> ウニ	○	○	○	○		
433			<i>Echinometra oblonga</i>			ヒメクロナカ <sup>*</sup> ウニ				○		
434			<i>Echinometra</i> sp. TypeA			ツマシ <sup>*</sup> ロナカ <sup>*</sup> ウニ	○	○	○	○		
435			<i>Echinostrephus molaris</i>			ミナミタワシウニ	○	○	○	○		
436		クロナカ <sup>*</sup> ウニ	カシパン			<i>Peronella lesueuri</i>	ミナミツツアナカシパン	○		○		
437	ナマコ	楯手	クロナマコ			<i>Actinopyga echinites</i>	トケ <sup>*</sup> クリイロナマコ			○	○	
438							<i>Bohadschia argus</i>	ジ <sup>*</sup> ヤノメナマコ				○
439					<i>Bohadschia bivittata</i>	フタスジ <sup>*</sup> ナマコ	○		○	○		
440					<i>Holothuria (Halodeima) atra</i>	クロナマコ	○	○	○	○		
441					<i>Holothuria (Mertensiothuria) leucospilota</i>	ニセクロナマコ	○	○				
442					<i>Holothuria (Selenkothuria) moebi</i>	テツイロナマコ	○	○				
443				無足	カクマナマコ	<i>Polycheira rufescens</i>	ムラサキクルマナマコ				○	
444				-	-	Holothuroidea	ナマコ綱		○	○		
445	脊索動物	ホヤ	マホ <sup>*</sup> ヤ	ウスホ <sup>*</sup> ヤ	<i>Didemnum molle</i>	チャツホ <sup>*</sup> ホ <sup>*</sup> ヤ	○			○		
446						<i>Trididemnum paracyclops</i>	ミト <sup>*</sup> リミス <sup>*</sup> ウスホ <sup>*</sup> ヤ	○	○			
447						Didemnidae	ウスホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○	
448					ヘンケ <sup>*</sup> ホ <sup>*</sup> ヤ	<i>Clavelina cyclus</i>	ワモンツツホ <sup>*</sup> ヤ		○	○	○	
449						<i>Clavelina</i> sp.	ツツホ <sup>*</sup> ヤ属				○	
450						Polycitoridae	ヘンケ <sup>*</sup> ホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○	
451						マホ <sup>*</sup> ヤ	Perophoridae	マホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	
452						ナツメホ <sup>*</sup> ヤ	Asciidae	ナツメホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○
453					マホ <sup>*</sup> ヤ	イタホ <sup>*</sup> ヤ	Botryllidae	イタホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○
454						シロホ <sup>*</sup> ヤ	Styelidae	シロホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○
455			マホ <sup>*</sup> ヤ	Pyuridae	マホ <sup>*</sup> ヤ科	○	○	○	○			
出現種類数							262	237	241	260		

注：○は出現を示す。

表-6.2.46 (1) メガロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
1	セニシ属			r												
2	モシゴスナゴ		R	R	R		R									
3	普通海綿綱	R	R	R	R		R									R
4	ハネウミヒトラ科					R										
5	ミナミエタウミヒトラ	R					R									
6	サカサケ科					r										
7	ウミトサカ科			R												
8	イワシキンチャク			R												
9	チクビイソキンチャク			rr												
10	イソキンチャク目	r				rr										
11	サナダヒモムシ		rr													
12	ウスヒサラガイ		rr		rr							rr				rr
13	新ヒサラガイ目		rr		rr		rr									rr
14	リュウキュウアカガイ											rr				
15	リュウキュウシボリガイ							rr								
16	ニシキウス				rr											
17	クルマチクサ			rr	r											
18	オキナワシダタミ							+								
19	イワカリチクサ						rr									
20	フルヤガイ								rr							rr
21	コシタカササエ			+												
22	カンキク							r				cc				
23	ササエ科		rr				rr									
24	コシダカアマガイ							rr								
25	マルアマオブネ							+		rr		r	rr			
26	オオマルアマオブネ												rr			
27	アマオブネガイ											c				
28	ニシキアマオブネ							rr								
29	ヒメクワノミカニモリ															rr
30	コマフカニモリ			r	rr											
31	カヤノミカニモリ							cc				+				
32	ウミナカニモリ											+				
33	コマフニナ							c								
34	リュウキュウウミニナ													c		
35	イトカケヘナタリ													c		
36	ヒメウスラタマキヒ													rr		
37	ムカシタモト								rr							
38	リュウキュウムカデガイ	r		r	r											
39	ムカデガイ科	rr		r	r		rr									
40	ホシキヌタ			rr												
41	ナツメトキ				rr					rr						
42	キイロタカラ								rr							
43	シラタマガイ			rr												
44	ハリアキトミガイ								rr							
45	リスガイ								rr							
46	ホウシュノタマ	rr										rr				
47	ムラサキハラフトキリオレ						rr									
48	コウシレイシダマシ				rr											
49	レイシダマシ											rr				
50	カタハリレイシダマシ							rr								
51	ハナウレイシ			rr												
52	コイワニシ											rr				
53	クチムラサキサンコヤドリ			rr												
54	フトコロガイ			r	rr		rr									
55	ムシエヒ			rr												
56	マツムシ			r												
57	イボヨフハイ								rr							rr
58	アラムシロ								rr							
59	ヒメオリイラムシロ					rr										
60	ヨフハイトキ								rr							

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.46 (2) メガロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
61	ホソシカ <sup>イ</sup>			rr												
62	ミタ <sup>レ</sup> フノシカ <sup>イ</sup>			rr	rr											
63	ノシカ <sup>イ</sup>											rr				
64	シマハ <sup>ッ</sup> コウハ <sup>イ</sup>											c				
65	イトマキホ <sup>ラ</sup>	rr		rr												
66	クロミナシ			rr												
67	マダ <sup>ラ</sup> イモ								rr							
68	サヤカ <sup>タ</sup> イモ			rr												
69	シ <sup>ュ</sup> ス <sup>カ</sup> ケサヤカ <sup>タ</sup> イモ															rr
70	コモンイモ		rr													
71	ヒラマキイモ								rr							
72	イホ <sup>シ</sup> マイモ						rr									
73	ヒトスジ <sup>ツ</sup> ノカタ <sup>マ</sup> キ								rr							
74	トラフク <sup>タ</sup> マキ					rr										
75	クロイトマキハラフ <sup>ト</sup> シヤジ <sup>ク</sup>			rr												
76	ホソ <sup>ク</sup> タケ	rr														
77	チド <sup>リ</sup> ミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>		rr													
78	ヨソ <sup>ラ</sup> ミト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>			rr												
79	クチナシイロウミウシ			rr			rr									
80	ムカデ <sup>ミ</sup> ノウミウシ			rr												
81	ミノウミウシ亜目			rr												
82	イソアワモチ科								rr							
83	ゾウケ <sup>ツ</sup> ノカ <sup>イ</sup> 目	rr														
84	オオタカノカ <sup>イ</sup>				rr											
85	エカ <sup>イ</sup>											rr				
86	カリカ <sup>ネ</sup> エカ <sup>イ</sup>				rr			r				+				
87	ハ <sup>ニ</sup> エカ <sup>イ</sup>				rr											
88	フネカ <sup>イ</sup> 科	rr			rr		rr									
89	ヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup> モト <sup>キ</sup>							r								
90	スキケ <sup>ヒ</sup> バ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>								rr							
91	リュウキュウヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>				rr											
92	クロシキ <sup>ノ</sup> ハシ											rr				
93	ミト <sup>リ</sup> アオリ			rr	rr		rr									
94	クロチョウカ <sup>イ</sup>			rr	rr											
95	シュモクカ <sup>イ</sup> 科						rr									
96	ハリトリアオリ							r				rr				
97	カイシアオリ						rr									
98	シュモクアオリ						rr									
99	チャウソウガ <sup>キ</sup>	rr			rr											
100	オハク <sup>ロ</sup> カ <sup>キ</sup> 属							rr				c				
101	ヒメツキカ <sup>イ</sup>								rr							
102	ニッポ <sup>ン</sup> マメアケ <sup>マ</sup> キ類似種											rr				
103	キサ <sup>ミ</sup> シタタリカ <sup>イ</sup>			rr												
104	クロフトマヤカ <sup>イ</sup>				rr											
105	キクサ <sup>ル</sup> カ <sup>イ</sup> 科			r			rr									
106	リュウキュウサ <sup>ル</sup>				rr											
107	カララカ <sup>イ</sup>	rr														
108	オオヒシカ <sup>イ</sup> 属		rr													rr
109	シラナミカ <sup>イ</sup>			rr												
110	タマキカ <sup>イ</sup>									rr	rr				rr	
111	ユキカ <sup>イ</sup>														rr	
112	イソハマク <sup>リ</sup>							r								
113	クチハ <sup>カ</sup> イ							r								
114	リュウキュウシラトリ											rr				
115	リュウキュウマスオ							+				rr				
116	ホソ <sup>ソ</sup> ンク <sup>リ</sup> アケ <sup>マ</sup> キ	rr				r										
117	ホソシ <sup>イ</sup> ナミカ <sup>イ</sup>											rr				
118	オイノカ <sup>カ</sup> ミ														r	
119	ヒメアサリ											rr				
120	フサツキウロコムシ亜科											rr				

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.46 (3) メガロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
121	クマトリコカイ							rr		rr						
122	コカイ科										r					
123	シロカネコカイ科										r					
124	Pareurythoe属								rr							
125	ウミケムシ科			rr												
126	Onuphis属														rr	
127	イワムシ													rr		
128	イソムシ科														rr	
129	Scoletoma属										rr					
130	Drilonereis属										r					
131	Scolecopsis属										rr					
132	スピオ科									rr						
133	シヨウコタケフシコカイ														rr	
134	ケリムシ科				rr		rr									
135	カンザシコカイ科	rr			r		rr									
136	コカイ綱				rr											
137	アマミスシホシムシトキ							r								
138	スシホシムシ							rr								
139	カザリフクロホシムシ属											rr				
140	ミナタテホシムシ								rr							
141	星口動物門				rr											
142	ヒドロサンゴフシツボ			+												
143	ムカシフシツボ科	r														
144	フトコビシヤコ							rr								
145	コトケフトコビシヤコ								rr							
146	フトコビシヤコ科				rr											
147	ヨココビ目		r		r											rr
148	スナホリムシ科				r											
149	テナカカクレコビ属	rr		rr	rr		r									
150	オトヒメテッポウウエビ								rr							
151	アカマダラテッポウウエビ											rr				
152	イソテッポウウエビ								rr	rr		+				
153	ホリテッポウウエビ														rr	
154	テッポウウエビ属						rr									
155	アナコビ科		r				r									r
156	オトヒメスナモクリ														rr	
157	<i>Glypturus armatus</i>														rr	
158	ハルマンズスナモクリ										rr				rr	
159	フビエスナモクリ								rr	+					+	
160	スナモクリ科	rr														
161	ハサミシヤココビ												r			
162	コフシアナシヤコ														rr	
163	ホクロコシオリコビ	rr		rr			rr									
164	コシオリコビ属						rr									
165	アジアカハラ											r				
166	ミナミカタマシ											+				
167	イソカタマシ											rr				
168	スベスベサンゴヤトカリ											rr				
169	ツマシロサンゴヤトカリ			rr	r		+		r							r
170	クワイロサンゴヤトカリ			rr												
171	ツマキヨコハサミ											cc				
172	マダラヨコハサミ											cc				
173	ツメナガヨコハサミ												rr			
174	タテジマヨコハサミ							+			rr	rr				
175	カブトヤトカリ								rr							
176	<i>Diogenes pallescens</i>								rr							
177	ツノヤトカリ属						+									
178	<i>Pagurixus haigae</i>						+									
179	キカイホンヤトカリ							+				c				
180	エビナカホンヤトカリ								rr	+	rr	r				

注) 表中のrrは1~5個体、rは6~20個体、+は21~50個体、cは51~99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.46 (4) メガロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
181	ヤドカリ亜目	rr	rr	rr	r											r
182	ソデガラッパ								rr							
183	イッカカニ		rr													
184	オキナワワラカニ											rr				
185	コワタクスガニ						rr		rr							
186	ヒラワタクスガニ								rr							
187	イソクスガニ属				rr											
188	イボテカニ属		rr						rr							rr
189	<i>Aniptumnus vietnamicus</i>							rr								
190	ニューカレトニアケブカカニ						rr									
191	トラノオカニダマシ											rr				
192	サメダヒメカサミ													rr	rr	
193	フタハニツケモトキ				+		r		rr							
194	ミナベニツケカニ											rr				
195	ヒメフタハニツケカニ		r				r							rr	+	
196	ステフェンソハニツケカニ						rr									
197	ハニツケカニ属					rr										
198	ヒメサンコカニ属			rr												
199	ケフサテナカオウキカニ						rr									
200	テナカオウキカニ属				rr											
201	ヒメツメカニモトキ		rr		rr											
202	ヒメツメカニ		rr		r		r		rr							
203	オウキカニ							rr				r				r
204	コオウキカニ							r								
205	ムツハオウキカニ											r				
206	ヤエヤマトケオウキカニ								rr			rr				
207	ヒメオウキカニ				rr											
208	トゲオウキカニ				r				rr							
209	トゲオウキカニ属			rr												
210	オウキカニ科	rr			rr											
211	ハシリワカニモトキ							rr				rr	r			
212	ヒメイワカニ								r							
213	ケブカヘンケイカニ											rr				
214	フタハカクカニ													rr		
215	ヒライソカニ											rr				
216	オキナワヒライソカニ							rr		rr	rr	+				
217	タイワンアシハラカニ													r		
218	コウナカイワカニモトキ							rr						r		
219	<i>Scutumara enodis</i>							rr								
220	ミナヒライソモトキ															rr
221	リュウキョウコメツキカニ									r	rr	r		rr		
222	ツノメチコカニ													rr		
223	ヒメカクオサカニ								r							
224	ミナオサカニ														rr	
225	フタハオサカニ									rr						
226	ミナメナカオサカニ								rr	rr					rr	r
227	メナカオサカニ		r			rr	r									r
228	メナカオサカニ種群	rr														
229	ミナコメツキカニ								rr	r	c					
230	オキナワクセンシオマネキ													r		
231	ヒメシオマネキ													rr		
232	苔虫動物門	R	R	R			R									
233	アオヒトテ			rr			rr									
234	ルソソヒトテ			rr												
235	チビクモヒトテ						rr									
236	イソコモチクモヒトテ				r											
237	スナクモヒトテ科					r										
238	オオクモヒトテ			rr												
239	クロクモヒトテ			+												
240	ホウシヤクモヒトテ			rr												

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.46 (5) メガロベントス地点別出現状況 (春季)

調査期日：平成27年5月19～21, 25～27日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
241	タノコクモビトテ						rr									
242	クモビトテ 綱	r					rr									
243	アオシガシカセ			rr												
244	コデマリウニ								rr							
245	シビケウニ		rr													
246	ホシカウニ			c												
247	ツマシロナカウニ			+												
248	ミナミタワシウニ			rr												
249	ミナミヨツアナカシハシ	rr														
250	フタスシナマコ					rr										
251	クロナマコ		rr				rr									
252	ニセクロナマコ	rr	rr													
253	テツイロナマコ				rr											
254	チャツホホヤ			R												
255	ミドリミスジウスホヤ			R												
256	ウスホヤ科	R		R	R		R									
257	ヘンゲホヤ科		R		R											
258	マメホヤ科				R											
259	ナツメホヤ科			rr			rr									
260	イタホヤ科			R	R											
261	シロホヤ科	rr		rr												
262	マホヤ科	rr	rr	rr	r											rr
出現種類数		28	24	59	48	10	43	29	36	11	8	8	45	16	17	19

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。



表-6.2.47 (1) メガロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22, 23, 29, 30日, 8月18日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
1	モシ <sup>ス</sup> ナゴ <sup>ゴ</sup>			R	R		R									
2	普通海綿綱	R	R	R	R		R								R	
3	ミナエダ <sup>ウ</sup> ミヒト <sup>ラ</sup>	R					R									
4	ハネカ <sup>ヤ</sup> 科						R									
5	イワスキ <sup>ン</sup> チャク			R												
6	オヨキ <sup>イ</sup> ツキ <sup>ン</sup> チャク					rr										
7	モンハ <sup>ン</sup> イソキ <sup>ン</sup> チャク	rr														
8	マチハ <sup>リ</sup> イソキ <sup>ン</sup> チャク						rr									
9	チクビ <sup>イ</sup> ツキ <sup>ン</sup> チャク			rr												
10	イソキ <sup>ン</sup> チャク目	r				rr										
11	ヒラムシ目							rr								
12	紐形動物門								rr							
13	新ヒサ <sup>ラ</sup> ガイ目		rr	rr	rr		r								rr	
14	ニシキウス <sup>ス</sup>				rr											
15	クルマチク <sup>サ</sup>		rr		rr										rr	
16	オキナワ <sup>イ</sup> シダ <sup>タ</sup> ミ						c									
17	コシタカサ <sup>サ</sup> エ			rr	rr											
18	カンキ <sup>ク</sup>						rr					cc				
19	マルア <sup>マ</sup> オブ <sup>ネ</sup>						+						r			
20	アマオブ <sup>ネ</sup> カ <sup>イ</sup>											c				
21	ニシキア <sup>マ</sup> オブ <sup>ネ</sup>						rr									
22	ヒメクワ <sup>ノ</sup> ミカ <sup>ニ</sup> モリ				r											
23	カヤ <sup>ノ</sup> ミカ <sup>ニ</sup> モリ							cc				+				
24	ウミ <sup>ニ</sup> ナカ <sup>ニ</sup> モリ											+				
25	クワ <sup>ノ</sup> ミカ <sup>ニ</sup> モリ				rr											
26	コ <sup>マ</sup> フ <sup>ニ</sup> ナ							cc								
27	リュウキ <sup>ユ</sup> ウ <sup>ウ</sup> ミ <sup>ニ</sup> ナ												cc			
28	イトカ <sup>ケ</sup> ヘ <sup>ナ</sup> タリ												cc			
29	クモカ <sup>イ</sup>			rr												
30	リュウキ <sup>ユ</sup> ウ <sup>ム</sup> カ <sup>テ</sup> カ <sup>イ</sup>	r		r	r		r									
31	ムカ <sup>テ</sup> カ <sup>イ</sup> 科	rr		r	r											
32	ホシ <sup>タ</sup> カラ	rr														
33	ナツ <sup>メ</sup> モト <sup>キ</sup>	rr														
34	ハナ <sup>ビ</sup> ラ <sup>タ</sup> カラ		rr													
35	シノ <sup>マ</sup> キ <sup>カ</sup> イ				rr											
36	ムラ <sup>サ</sup> キ <sup>ハ</sup> ラ <sup>フ</sup> ト <sup>キ</sup> リ <sup>オ</sup> レ		rr													
37	カン <sup>セ</sup> キ <sup>ホ</sup> ラ						rr									
38	ウ <sup>ネ</sup> レイ <sup>シ</sup> タ <sup>マ</sup> シ				rr				rr							
39	レイ <sup>シ</sup> タ <sup>マ</sup> シ <sup>ト</sup> キ							rr								
40	レイ <sup>シ</sup> タ <sup>マ</sup> シ												rr			
41	ウ <sup>ネ</sup> レイ <sup>シ</sup> タ <sup>マ</sup> シ												rr			
42	コイ <sup>ワ</sup> ニシ												rr			
43	クチ <sup>ム</sup> ラ <sup>サ</sup> キ <sup>サン</sup> コ <sup>ヤ</sup> ト <sup>リ</sup>			rr												
44	フト <sup>コ</sup> ロ <sup>カ</sup> イ			rr	rr											
45	チ <sup>チ</sup> ミ <sup>フ</sup> ト <sup>コ</sup>			rr												
46	ムシ <sup>エ</sup> ビ <sup>ス</sup>			rr			r									
47	マツ <sup>ム</sup> シ			rr			rr									
48	ア <sup>ワ</sup> ム <sup>シ</sup> ロ	rr							rr							
49	ヒメ <sup>オ</sup> リ <sup>イ</sup> レ <sup>ム</sup> シ <sup>ロ</sup>	rr				rr										
50	ア <sup>ツ</sup> ム <sup>シ</sup> ロ									rr						
51	ヨ <sup>フ</sup> ハ <sup>イ</sup> モ <sup>ト</sup> キ								rr							
52	ホ <sup>ノ</sup> シ <sup>カ</sup> イ			rr												
53	ミ <sup>タ</sup> レ <sup>フ</sup> ノ <sup>シ</sup> カ <sup>イ</sup>			rr												
54	ホ <sup>ラ</sup> タ <sup>マ</sup> シ			rr			rr									
55	シ <sup>マ</sup> ヘ <sup>ッ</sup> コ <sup>ウ</sup> ハ <sup>イ</sup>											cc				
56	キ <sup>イ</sup> ロ <sup>ツ</sup> ノ <sup>マ</sup> タ <sup>モ</sup> ト <sup>キ</sup>								rr							
57	フト <sup>コ</sup> ロ <sup>ヤ</sup> タ <sup>テ</sup>		rr													
58	イト <sup>マ</sup> キ <sup>フ</sup> テ <sup>ス</sup>	rr														
59	ク <sup>ロ</sup> フ <sup>モ</sup> ト <sup>キ</sup>	rr				rr										
60	ロ <sup>ウ</sup> ソ <sup>ク</sup> カ <sup>イ</sup>	rr														

注) 表中のrrは1~5個体、rは6~20個体、+は21~50個体、cは51~99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.47 (2) メガロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22, 23, 29, 30日, 8月18日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
61	ヤナギシホリイモ						rr									
62	ハイロミナシ			rr												
63	ヤセイモ	rr														
64	イホシマイモ						rr									
65	ナツカヅイ科	rr														
66	コイホウミウシ	rr														
67	ムカデミノウミウシ			rr												
68	イソアワモチ科							rr								
69	エカヅイ												+			
70	カリカネエカヅイ												+			
71	ヘニエカヅイ				rr											
72	フネカヅイ科	rr			rr											
73	ヒハツリカヅイモトキ							+								
74	リュウキュウヒバツリカヅイ				rr				rr							
75	クロシキノハシ											rr				
76	ミドリリアオリ			rr	rr		rr		rr						rr	
77	ミノカヅイ科			rr												
78	ショウシヨウカスラ	rr														
79	チャリンカヅイ				rr		r									
80	オハツロカヅイ属												c			
81	Cycladicama属											rr			rr	
82	キエウメ														rr	
83	ウロコカヅイ科				rr											
84	キサシタツリカヅイ							rr								
85	キクサツルカヅイ科			r												
86	オキナワシカヅイ														rr	
87	キヌヒシカヅイ	rr														
88	シラナミカヅイ			rr												
89	タマキカヅイ									rr	rr	rr			+	
90	リュウキュウハツカヅイ														rr	
91	イソハマヅイ							r								
92	クチハツカヅイ							r								
93	ヒメニッコウカヅイ									rr						
94	サメサツラモトキ			rr									rr			
95	リュウキュウマスオ							+					rr			
96	アシハツマスオ											rr				
97	ホソシツリアケヅイ	rr														
98	ホソシツイナミカヅイ												r			
99	ユウカヅイハマヅイ									rr						
100	オノカヅイ								rr	rr		rr			r	
101	ヒメアサリ							rr					rr			
102	ハネマツカヅイ								rr				rr			
103	ハナヅイ													rr		
104	マダツコ科									rr						
105	ウロコムシ科				rr											
106	サシハツコヅイ科												rr			
107	コクコヅイ									r	rr					
108	キレコミコヅイ														rr	
109	Pareurythoe属								rr							
110	シホツリイソメ											rr				
111	Scoletoma属										rr	rr				
112	ミスヒキコヅイ												rr			
113	Heteromastus属														rr	
114	イトコヅイ科									rr						
115	タケフシコヅイ科											rr				
116	フサコヅイ科										r					
117	ケヤリムシ科				r											
118	カンサツシコヅイ科	rr			+											
119	コヅイ綱		rr		rr											
120	アマミスツホシムシモトキ							r								

注) 表中のrrは1~5個体、rは6~20個体、+は21~50個体、cは51~99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.47 (3) メガロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22, 23, 29, 30日, 8月18日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
121	スジホシムシトキ属							+								
122	カザリフクロホシムシ属											rr				
123	ミナミタテホシムシ											rr				
124	星口動物門				rr											
125	ルリツボムシ			rr												
126	ヒトロサンコフシツボ			+												
127	サンコフシツボ科			r												
128	ムカシフシツボ科	r														
129	フトエビシャコ科				rr											
130	ウニシャコ科				rr		rr									
131	ホソエビシャコ								rr							
132	ホンカクレエビ属				rr											
133	テナカエビ科						r									
134	イソテッポウエビ									rr	rr		+			
135	マダラテッポウエビ								rr							
136	サウキテッポウエビ								r							
137	テッポウエビ属	rr	rr			rr										
138	トゲテッポウエビ								rr							
139	セジロムラサキエビ								rr							
140	モエビ科						rr									
141	アナエビ科		r		rr		rr									
142	<i>Glypturus armatus</i>														rr	
143	フヒエスナモクリ									r	+				+	
144	ハサミシャコエビ												rr			
145	コブシアナシヤコ														r	
146	ホクロシオリエビ						r		rr							
147	アジアカハラ											r				
148	ミナミカニダマシ											r				
149	スヘスヘサンコヤトカリ											rr				
150	ツマシロサンコヤトカリ		rr	rr			r		+							rr
151	クワイロサンコヤトカリ			rr												
152	ツマキヨコハサミ							c				cc				
153	マダラヨコハサミ							cc				cc				
154	ツメナカヨコハサミ													rr		
155	タテシマヨコハサミ							cc		r	r		+			
156	カブトヤトカリ	rr							rr							
157	ヒラテヤトカリ								rr							
158	アソハルツノヤトカリ									rr						
159	<i>Diogenes pallescens</i>								rr	rr						
160	キカイホシヤトカリ							rr		rr		c				
161	エビナカホシヤトカリ									r	rr	r	r			
162	ヤトカリ亜目	rr	rr	rr	r		+									rr
163	ツデカラッパ								rr							
164	イソウキガニ											rr				
165	アマミマメコフシガニ									rr						
166	オキナワワラガニ											rr				
167	ヒラワタクスガニ								rr							
168	<i>Pseudolambrus sundaicus</i>								rr							
169	イボテガニ属		rr						rr							rr
170	トラノオカニダマシ											rr				
171	ケフカガニ								rr							
172	ケフカガニ科						rr									
173	サメハダヒメガサミ								r						rr	
174	フタハニツケモトキ								+		rr	rr				
175	ミナミニツケガニ											rr				
176	ミナニツケモトキ							r		rr		rr				
177	ヒメフタハニツケガニ								r					rr	rr	
178	ステフェンソハニツケガニ								rr							
179	ハニツケガニ属		rr		+		+									+
180	ヒメサンコガニ属			rr												

注) 表中のrrは1~5個体、rは6~20個体、+は21~50個体、cは51~99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.47 (4) メガロベントス地点別出現状況 (夏季)

調査期日：平成27年7月22, 23, 29, 30日, 8月18日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
181	ケフサテナカ <sup>ニ</sup> オウキ <sup>カ</sup> ニ								rr							
182	ヒメヒツ <sup>メカ</sup> ニモト <sup>キ</sup>				rr											
183	デ <sup>マン</sup> ヒツ <sup>メカ</sup> ニ								rr							
184	ヒメヒツ <sup>メカ</sup> ニ				rr				r							
185	ヒツ <sup>メカ</sup> ニ				rr				rr							
186	オウキ <sup>カ</sup> ニ											rr				rr
187	コオウキ <sup>カ</sup> ニ							rr								
188	ムツハオウキ <sup>カ</sup> ニ											r				
189	キハ <sup>ニ</sup> オウキ <sup>カ</sup> ニ							rr								
190	トゲ <sup>ニ</sup> オウキ <sup>カ</sup> ニ				rr				rr							
191	オウキ <sup>カ</sup> ニ科	rr	r		+		r									+
192	ハシリイワ <sup>ニ</sup> モト <sup>キ</sup>									rr		rr				
193	ヒメイワ <sup>カ</sup> ニ								rr							
194	イダ <sup>ニ</sup> テンイワ <sup>カ</sup> ニ							rr								
195	クチキヒメ <sup>ソケイ</sup> カ <sup>ニ</sup>							rr								
196	ケブ <sup>カ</sup> ベンケイ <sup>カ</sup> ニ											rr				
197	フタハ <sup>カ</sup> カ <sup>カ</sup> ニ												rr			
198	オキナワヒライソ <sup>カ</sup> ニ									rr	rr		+			rr
199	タイワンアシハラ <sup>カ</sup> ニ													rr		
200	リュウキュウコムツキ <sup>カ</sup> ニ									rr	rr	r		r		
201	ツノメチコ <sup>カ</sup> ニ													r		
202	ヒメカクオサ <sup>カ</sup> ニ								rr							
203	フタハオサ <sup>カ</sup> ニ									rr				rr		
204	ミナミナカ <sup>ニ</sup> オサ <sup>カ</sup> ニ								rr	r					r	rr
205	メナカ <sup>ニ</sup> オサ <sup>カ</sup> ニ								rr							
206	メナカ <sup>ニ</sup> オサ <sup>カ</sup> ニ種群	rr														+
207	ミナミコムツキ <sup>カ</sup> ニ											+				
208	ツノメ <sup>カ</sup> ニ									rr						
209	ミナミヒメシオマネキ													rr		
210	オキナワハクセンシオマネキ													r		
211	ヒメシオマネキ													+		
212	苔虫動物門	R	R	R			R									
213	キ <sup>ホ</sup> シムシ綱								rr							
214	アオヒトデ				rr											
215	ルソ <sup>ニ</sup> ヒトデ	rr														
216	ウテ <sup>ニ</sup> ナカ <sup>ニ</sup> クモヒトデ				rr											
217	クロクモヒトデ				r											
218	ホウシヤクモヒトデ				rr											
219	ダ <sup>ニ</sup> ソ <sup>ニ</sup> クモヒトデ								rr							
220	クモヒトデ綱	r	rr		rr											
221	コテ <sup>ニ</sup> マリウニ								rr							
222	ホンナカ <sup>ニ</sup> ウニ				+											
223	ツマジ <sup>ニ</sup> ロナカ <sup>ニ</sup> ウニ				+			rr								
224	ミナミタラシウニ				rr											
225	クロナマコ		rr					rr								
226	ニセクロナマコ	rr						rr								
227	テツイロナマコ				rr											
228	ナマコ綱							rr								
229	ミト <sup>ニ</sup> リミスジ <sup>ニ</sup> ウスホ <sup>ニ</sup> ヤ				R											
230	ウスホ <sup>ニ</sup> ヤ科	R			R	R		R								
231	ワモンツツホ <sup>ニ</sup> ヤ				rr											
232	ハンゲ <sup>ニ</sup> ホ <sup>ニ</sup> ヤ科		R			R		R								
233	マメホ <sup>ニ</sup> ヤ科					R										
234	ナツメホ <sup>ニ</sup> ヤ科	rr			rr	rr										
235	イタホ <sup>ニ</sup> ヤ科		R		R	R										R
236	シロホ <sup>ニ</sup> ヤ科	rr			rr	rr										
237	マホ <sup>ニ</sup> ヤ科	rr			rr	r		rr								
	出現種類数	35	19	46	44	5	33	26	44	20	12	9	40	16	13	15

注) 表中のrrは1~5個体、rは6~20個体、+は21~50個体、cは51~99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.48 (1) メガロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7, 24～25日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
1	モシンスナコ															
2	普通海綿綱	R	R	R	R		R								R	
3	ハネウミヒトラ						R									
4	ミナエタウミヒトラ	R														
5	ハナギンチャク科	rr														
6	イワナギンチャク			R												
7	オオキイソギンチャク					rr										
8	チクビイソギンチャク			rr												
9	マメハタコイソギンチャク						rr									
10	ハナフサイソギンチャク		rr													
11	イソギンチャク目					rr					rr	rr			rr	
12	ヒラムシ目				rr								rr			
13	紐形動物門							r								
14	ウスヒサラガイ科												rr			
15	新ヒサラガイ目		rr	rr	rr											
16	リュウキュウシボリガイ						rr									
17	ニシキウス				rr											
18	クルマチクサ				rr											
19	オキナワイシタタミ							+								
20	イワカリチクサ						rr									
21	ハフタエシタタミ		rr				rr									
22	リュウキュウヒメカタヘ			rr												
23	コシカササエ			rr												
24	カンギク							rr					cc			
25	オオウラウスガイ			rr												
26	マルアマオブネ							cc					+	rr		
27	アマオブネガイ												c			
28	ニシキアマオブネ						rr									
29	ヒメクワノミカニモリ	rr			r		rr								r	
30	カヤノミカニモリ							cc					c			
31	ウミナカニモリ												c			
32	コマフニナ							cc								
33	リュウキュウウミニナ													cc		
34	イトカケハナタリ													cc		
35	ハナタリ													rr		
36	クモガイ			rr												
37	リュウキュウムカタガイ	r		r	r		rr									
38	フタモチヒガイ			rr												
39	ムカタガイ科	rr		r	+											
40	ナツメトキ				rr											
41	ハナビラタカラ														rr	
42	キイロタカラ	rr	rr												rr	
43	ホウシュノタマ	rr							rr	rr			rr			
44	ケシカニモリ			rr												
45	ムラサキハラフトキリオレ			rr												
46	ヒシヨウラク				rr											
47	レイシタマシモトキ						rr									
48	コウシレイシタマシ				rr											
49	レイシタマシ								rr				r			
50	クチムラサキレイシタマシ			rr												
51	コイロニシ												rr			
52	クチキレイシタマシ												rr			
53	Thais属												rr			
54	クチムラサキサンコヤドリ			rr												
55	ココロフシ			rr												
56	チミフトコロ			rr												
57	ムシエビ						rr									
58	マツムシ			rr												
59	イホヨフハイ	rr							rr						rr	
60	アラムシロ	rr					rr									

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.48 (2) メガロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7, 24～25日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
61	ヒメオリレムシロ	rr				rr										
62	ヒメヨフハ <sup>イ</sup>			rr												
63	ヨフハ <sup>イ</sup> イモト <sup>キ</sup>							r								
64	ホソシカ <sup>イ</sup>			rr												
65	シマハ <sup>ッ</sup> コウハ <sup>イ</sup>											cc				
66	キロツノマタモト <sup>キ</sup>							rr								
67	アンホ <sup>ン</sup> クロサ <sup>メ</sup>						rr									
68	ロウソクカ <sup>イ</sup>	rr														
69	サヤカ <sup>タ</sup> イモ							rr								
70	ヤナキ <sup>シ</sup> ホ <sup>リ</sup> イモ			rr												
71	キヌカツキ <sup>イ</sup> モ							rr								
72	ヒトスジ <sup>ツ</sup> ノクダ <sup>マ</sup> キ				rr			rr								
73	ムカデ <sup>ミ</sup> ノウミウシ			rr												
74	ハソアキヨミカ <sup>イ</sup>							rr								
75	エカ <sup>イ</sup>											r				
76	カリカ <sup>ネ</sup> エカ <sup>イ</sup>											+				
77	ヘ <sup>ニ</sup> エカ <sup>イ</sup>	rr			rr											
78	フネカ <sup>イ</sup> 科			rr	rr											
79	ソメワケケ <sup>リ</sup>				rr											
80	ヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup> イモト <sup>キ</sup>							c								
81	リュウキユウヒバ <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>				rr											
82	ミト <sup>リ</sup> アオリ			rr	rr			rr							rr	
83	ハトリアオリ							rr				r				
84	チャリンカ <sup>キ</sup>	rr														
85	オハク <sup>ロ</sup> カ <sup>キ</sup> 属							r				cc				
86	イタホ <sup>カ</sup> キ科	rr														
87	ヒメツキカ <sup>イ</sup>											rr				
88	Cycladicama属								rr		rr			r		
89	ニッホ <sup>ン</sup> マアケ <sup>マ</sup> キ類似種											rr				
90	オサカ <sup>ニ</sup> ヤト <sup>リ</sup> カ <sup>イ</sup>					rr										
91	クロフトマヤカ <sup>イ</sup>											rr				
92	キクサルカ <sup>イ</sup> 科			r												
93	ホ <sup>タ</sup> ンカ <sup>イ</sup>	rr														
94	シラナミカ <sup>イ</sup>			rr												
95	タマヤカ <sup>イ</sup>									rr	rr				rr	
96	ユキカ <sup>イ</sup>								rr							
97	イソハマケ <sup>リ</sup>							r		rr						
98	クチハ <sup>カ</sup> イ							rr								
99	リュウキユウナミノコ										rr					
100	リュウキユウシラトリ											r				
101	ミクニシホ <sup>リ</sup> サ <sup>クラ</sup>								rr							
102	リュウキユウマスオ							+				rr				
103	ホソス <sup>ン</sup> ク <sup>リ</sup> アケ <sup>マ</sup> キ	rr				rr										
104	ホソスジ <sup>イ</sup> ナミカ <sup>イ</sup>									rr		rr				
105	オイノカ <sup>ミ</sup>								r						rr	rr
106	ヒメアサリ											rr				
107	カミフ <sup>スマ</sup>					rr										
108	ハナク <sup>モ</sup> リ												rr			
109	オオミネチロリ											rr				
110	クマト <sup>リ</sup> コ <sup>カイ</sup>							rr								
111	イシイソコ <sup>カイ</sup>												rr			
112	カニコ <sup>カイ</sup>									rr						
113	コ <sup>カイ</sup> 科								rr							
114	Marphysa属										rr					
115	Notocirrus属							rr								
116	ツノスピ <sup>オ</sup>									rr	rr					
117	Scolecopsis属										rr					
118	Cirriformia属											rr				
119	Notomastus属														rr	
120	イトコ <sup>カイ</sup> 科												r			

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.48 (3) メガロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7, 24～25日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
121	タケフシコカイ科								rr						rr	
122	クロシリアフェリア							rr								
123	Armandia属									rr	rr					
124	ケヤリムシ科	rr		rr	+											
125	カンサシコカイ科	rr			+		rr									
126	ゴカイ綱		rr		rr											rr
127	スジユムシ									rr						
128	スジホシムシモドキ									rr						
129	アマミシホシムシモドキ							r								
130	カサリフクロホシムシ属											rr				
131	ルリツボムシ			rr												
132	ヒドロサンコフシツボ			+												
133	サンコフシツボ科			r												
134	ムカシフシツボ科	r														
135	ウニシヤコ科						rr									
136	ホソユビシヤコ								rr							
137	シヤコ目	rr														
138	フトミツエビ									rr						
139	クルマエビ科					rr					rr					
140	ホシカクレエビ属				rr		rr									
141	ノキリテッポウエビ属											rr				
142	アカマダラテッポウエビ											rr				
143	イソテッポウエビ								rr	rr		+				
144	マダラテッポウエビ							rr				rr				
145	サワキテッポウエビ							rr								
146	テッポウエビ属	rr														
147	サンコモエビ			rr												
148	アナエビ科		r													
149	<i>Glypturus armatus</i>														rr	
150	ハルマンズナモクリ									rr	rr				rr	
151	フビエスナモクリ								rr	r					+	
152	コブシアナジヤコ														+	
153	ホクロコシオリエビ			rr												
154	コシオリエビ属			rr												
155	アシアカハラ											r				
156	ミナミカニダマシ											+				
157	ヒロハカニダマシ											rr				
158	スヘスヘサンコヤトカリ								rr							
159	ツマシロサンコヤトカリ		rr	rr	rr		r		+							rr
160	クリイロサンコヤトカリ			rr												
161	サンコヨコハサミ								rr							
162	ワカクサヨコハサミ									rr						
163	ツマキヨコハサミ							c				c				
164	イモカイヨコハサミ											rr				
165	マダラヨコハサミ							cc				c				
166	ツメナカヨコハサミ													+		
167	タテシマヨコハサミ							c		rr	r	cc				
168	カブトヤトカリ								rr							
169	オイランヤトカリ			rr												
170	<i>Diogenes pallescens</i>				rr				r							rr
171	キカイホシヤトカリ							+				c				
172	ユビナカホシヤトカリ							rr		r	r	rr		r		
173	ヤトカリ垂目	rr	rr	rr	r		r									rr
174	ソデカラッパ	rr	rr						rr	rr					rr	
175	ツノタシヤワラカニ								rr							
176	オキナワヤワラカニ											rr				
177	ヒラワタクスガニ								rr	rr						
178	<i>Pseudolambrus sundaicus</i>								rr							
179	イボテカニ属		rr						rr							rr
180	Ceratoplax属								rr							

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.48 (4) メガロベントス地点別出現状況 (秋季)

調査期日：平成27年10月5～7, 24～25日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
181	ケブカガニ								rr							
182	サメタビメガサミ								rr		rr					
183	タイワンガサミ										rr					
184	フタハベニツケモトキ		rr		rr				+		rr					rr
185	ミナベニツケモトキ				rr			rr	rr	rr			rr			
186	ヒメフタハベニツケガニ		rr						r	rr	rr		rr		rr	rr
187	ステフェンソンベニツケガニ								r							rr
188	ベニツケガニ属		rr		+		rr									+
189	ケブサテナガオウキガニ								+							
190	ヒツメオウキガニモトキ								rr							
191	テマンヒツメガニ								rr							
192	ヒメヒツメガニ		rr		rr				rr							rr
193	ヒツメガニ												rr			
194	ヒツメガニ属		rr		+		rr									rr
195	オウキガニ								rr	rr			r			
196	コオウキガニ							r								
197	ムツハオウキガニ												r			
198	トゲオウキガニ				rr											
199	トゲオウキガニ属	rr														
200	オウキガニ科	rr	rr		+		rr									r
201	ハシリイワガニモトキ												rr			
202	ヒメイワガニ												rr			
203	イダテンイワガニ							r	rr							
204	クチキヒメベソケイガニ							rr								
205	ケブカベソケイガニ												rr			
206	オキナワヒライソガニ										rr		r			rr
207	タイワンアシハラガニ														rr	
208	コウナクイワガニモトキ														rr	
209	リュウキウコメツキガニ											r			+	
210	ヒメカクオサガニ								r							
211	ミナミナカオサガニ								rr	r	rr					rr
212	メナカオサガニ									rr						
213	メナカオサガニ種群	rr	r		rr	rr	+									+
214	ミナミコメツキガニ										rr	+				
215	オキナワハクセンシオマネキ														+	
216	ヒメシオマネキ														rr	
217	苔虫動物門	R	R	R				R								
218	アミメジユスベリヒトデ			rr												
219	アオヒトデ			rr												
220	ルソソヒトデ			rr												
221	ゴマフクモヒトデ			rr												
222	クロクモヒトデ			r												
223	ホウシヤクモヒトデ			rr												
224	アカクモヒトデ			rr												
225	クモヒトデ綱	r														
226	ホソナカウニ			+												
227	ツマシロナカウニ			+												
228	ミナミタワシウニ			rr												
229	ミナミヨツアナカシバン	rr														
230	トゲクリイロナマコ		rr													
231	フタスシナマコ					rr										
232	クロナマコ	rr	rr					rr								
233	ナマコ綱							rr								
234	ウスホヤ科	R	R	R	R			R								R
235	ワモンツツホヤ			rr												
236	ハンケホヤ科		R	R	R											
237	マメホヤ科				R											
238	ナツメホヤ科	rr		rr												
239	イタホヤ科		R	R	R											
240	シロホヤ科				rr											
241	マホヤ科	rr		rr	r		rr									
出現種数		34	25	55	39	9	24	29	40	22	18	11	49	14	12	23

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。



表-6.2.49 (1) メガロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日, 2月8～9日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
1	モシ`スナコ`		R	R	R		R									
2	普通海綿綱	R	R	R	R		R					R			R	
3	ミナミエタ`ウミヒト`ラ	R														
4	ウミキノコ属			R												
5	ハナキンチャク科	rr														
6	イワスナキンチャク			R												
7	オヨキ`イソキンチャク					cc										
8	カニハサミイソキンチャク			rr												
9	セイタカイソキンチャク	rr														
10	モンハンイソキンチャク		rr													
11	チクビ`イソキンチャク			rr												
12	マメハタコ`イソキンチャク			rr			rr									
13	ハナフ`サイソキンチャク		rr													
14	イソキンチャク目			rr											rr	
15	ヒラムシ目							rr								
16	紐形動物門							r								
17	ウスヒサ`ラカ`イ科											rr				
18	新ヒサ`ラカ`イ目				rr		rr									
19	リュウキュウアオカ`イ											rr				
20	リュウキュウシホ`リカ`イ											rr				
21	ニシキウス`			rr	rr		rr									
22	ムラサキウス`			rr												
23	サラサハ`テイ			rr												
24	クルマチク`サ		rr		rr											
25	オキナワイシタ`タミ							c								
26	イワカリチク`サ		r													
27	ハフ`タエンタタ`ミ		rr													
28	コシタカササ`エ			rr												
29	カンギ`ク							rr				cc				
30	マルアマオブ`ネ							cc				+	r			
31	アマオブ`ネカ`イ							rr				cc				
32	ニシキアマオブ`ネ							rr								
33	ヒメクワノミカニモリ											rr				
34	カヤノミカニモリ							cc				cc				
35	ウミナカニモリ											cc				
36	カスリカニモリ属							rr								
37	コ`マフニナ							cc								
38	リュウキュウウミナ												cc			
39	イトカケハナタリ												cc			
40	ハナタリ												rr			
41	マカ`キカ`イ								rr							
42	クモカ`イ			rr												
43	リュウキュウムカテ`カ`イ	r		r	r											
44	フタモチヘビ`カ`イ			rr												
45	ムカテ`カ`イ科	r		r	+											
46	ナツメモト`キ								rr			rr				
47	ハナヒ`ラタ`カラ								rr							
48	キイロダ`カラ	rr	rr												rr	
49	ハソアキトミカ`イ								rr							
50	ホウシュノタマ								rr			rr		rr		
51	ケシカニモリ			rr												
52	ヒシヨウラク				rr											
53	ウネレイシタ`マシ	rr														
54	レイシタ`マシモト`キ						rr									
55	コウシレイシタ`マシ				rr											
56	レイシタ`マシ											r				
57	クチムラサキレイシタ`マシ			rr												
58	クチムラサキサンコ`ヤト`リ			rr												
59	コオニコフ`シ				rr											
60	チチ`ミフトコロ			rr												

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.49 (2) メガロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日, 2月8～9日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
61	マツムシ			rr												
62	イホヨフハイ								rr							
63	ヒメオリレムシロ	rr				rr										
64	アツムシロ									rr						
65	ノシカイ											r				
66	シマベッコウハイ											cc				
67	キイロツノマタモトキ								rr							
68	ヘニマキカイ						rr									
69	コマフイモ		rr													
70	トラフクダマキ					rr										
71	ミアミラウミシ	rr														
72	コイボウミシ	rr														
73	サキシマミノウミシ			rr												
74	ムカデミノウミシ			rr												
75	イソアワモチ科											rr				
76	コウダカカラムツカイ							rr								
77	カシノメカイ							rr								
78	フネカイ				rr											
79	カリガネエカイ											r				
80	ヘニエカイ	rr		rr	rr											
81	フネカイ科			rr	r											
82	ヒハリカイモトキ							cc				rr				
83	リュウキュウヒバリカイ				r											
84	ミトリアオリ				rr											
85	シマウカイ			rr												
86	ハトリアオリ							rr					+			
87	マクカイ				rr											
88	シロアオリ			rr												
89	マクカイ科											rr				
90	チャワンカキ	rr														
91	オハグロカキ属							r	rr			cc				
92	イタボカキ科	rr														
93	Cycladicama属							rr			rr				rr	
94	ヤエウメ														rr	
95	ニッポシママアケマキ類似種											rr				
96	キクザルカイ科			r												
97	リュウキュウサル								rr							
98	カワフカイ	rr							rr						rr	
99	オキナフヒシカイ	rr														
100	キヌヒシカイ	rr														
101	シラナミカイ			rr												
102	タマキカイ										rr	r			rr	
103	クチハカイ							r								
104	リュウキュウシラトリ									rr		rr				
105	ミカキヒメサテラ	rr														
106	ハスメサクラ					rr										
107	リュウキュウマスオ							+				rr				
108	アシバマスオ											rr				
109	ホソシクリアケマキ	rr				rr										
110	ホソシクイナミカイ											rr				
111	イナミカイ				rr											
112	オイノカガミ								r		rr				r	
113	ヒメアサリ											rr				
114	ヤエヤマダレ								rr		rr					
115	カミフスマ					rr										
116	ハナグモリ													rr		
117	Lepidonotus属								rr			rr				
118	チロリ科								rr							
119	コケコカイ									r	rr					
120	クマトリコカイ							r								

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.49 (3) メガロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日, 2月8～9日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
121	フトエビ <sup>コ</sup> カイ							rr								
122	スライコ <sup>コ</sup> カイ												r			
123	Pareurythoe属								rr			rr				
124	イワシ									rr		rr				
125	Marphysa属														rr	
126	Scoletoma属										rr	rr				
127	セグロイツメ							r								
128	Arabella属								rr							
129	ツノスピオ										rr					
130	Scolelepis属										rr					
131	ミスヒキコ <sup>コ</sup> カイ											rr				
132	チリメンイトコ <sup>コ</sup> カイ											rr				
133	Notomastus属								rr							
134	タケフシコ <sup>コ</sup> カイ科														rr	
135	クロジリオフエリア							rr								
136	Armandia属										rr					
137	Thelepus属											rr				
138	ケヤリムシ科	rr		rr	+											
139	カンザシコ <sup>コ</sup> カイ科	rr		rr	+		rr									
140	コ <sup>コ</sup> カイ綱		rr		rr											rr
141	スジ <sup>コ</sup> ホシムシモト <sup>キ</sup>							rr								
142	アマミスジ <sup>コ</sup> ホシムシモト <sup>キ</sup>							rr			rr					
143	シロスジ <sup>コ</sup> ホシムシ							rr								
144	ミナミタテホシムシ								rr							
145	星口動物門				rr											
146	ルリツボ <sup>ムシ</sup>			rr												
147	ヒト <sup>コ</sup> ロサンコ <sup>コ</sup> フジツボ <sup>ムシ</sup>			+												
148	サンコ <sup>コ</sup> フジツボ <sup>ムシ</sup> 科			r												
149	ムカシフジツボ <sup>ムシ</sup> 科	r														
150	コトケ <sup>コ</sup> フトエビ <sup>ムシ</sup> シヤコ								rr							
151	ウニシヤコ科			rr	rr		rr									
152	トラフシヤコ														rr	
153	トーマスヒメシヤコ														rr	
154	ヒケ <sup>コ</sup> ナカ <sup>コ</sup> ヨコエビ <sup>ムシ</sup> 科														rr	
155	ミナミクルマエビ <sup>ムシ</sup>										rr					
156	フトミノ <sup>コ</sup> エビ <sup>ムシ</sup>									rr					rr	
157	ホシカクレエビ <sup>ムシ</sup> 属				rr		rr									
158	アカマダ <sup>コ</sup> ラテッポ <sup>コ</sup> ウエビ <sup>ムシ</sup>								rr							
159	イソテッポ <sup>コ</sup> ウエビ <sup>ムシ</sup>											r				
160	マダ <sup>コ</sup> ラテッポ <sup>コ</sup> ウエビ <sup>ムシ</sup>								rr			rr				
161	テッポ <sup>コ</sup> ウエビ <sup>ムシ</sup> 属				rr				rr			rr				
162	フシウテ <sup>コ</sup> サンコ <sup>コ</sup> モエビ <sup>ムシ</sup>				rr											
163	サンコ <sup>コ</sup> モエビ <sup>ムシ</sup>				rr											
164	モエビ <sup>ムシ</sup> 科		rr													
165	Paraxiopsis属								rr							
166	アナエビ <sup>ムシ</sup> 科		r				rr									
167	モハ <sup>コ</sup> ホソスナモカ <sup>リ</sup>														rr	
168	<i>Glypturus armatus</i>														rr	
169	<i>Neocallichirus jousseaumei</i>								rr							
170	ハルマンズナモカ <sup>リ</sup>									rr		r				
171	ア <sup>コ</sup> ビ <sup>コ</sup> エスナモカ <sup>リ</sup>									r	rr				r	
172	ハサミシヤコエビ <sup>ムシ</sup>												rr			
173	コフ <sup>コ</sup> シアナジ <sup>コ</sup> シヤコ														r	
174	ホクロコシオリエビ <sup>ムシ</sup>				rr		rr									
175	コシオリエビ <sup>ムシ</sup> 属				rr											
176	アシ <sup>コ</sup> アアカハラ											rr				
177	ミナミカニダ <sup>マシ</sup>											r				
178	イソカニダ <sup>マシ</sup>											rr				
179	スハ <sup>コ</sup> スハ <sup>コ</sup> サンコ <sup>コ</sup> ヤト <sup>カリ</sup>								rr							
180	ツマジ <sup>コ</sup> ロサンコ <sup>コ</sup> ヤト <sup>カリ</sup>		rr	rr	rr		r		+							r

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.49 (4) メガロベントス地点別出現状況 (冬季)

調査期日：平成28年1月14～16日, 2月8～9日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
181	ワカサヨコハ <sup>サミ</sup>										rr					
182	ツマキヨコハ <sup>サミ</sup>							r				c				
183	マダ <sup>ラ</sup> ヨコハ <sup>サミ</sup>							+				c				
184	タテシ <sup>マ</sup> ヨコハ <sup>サミ</sup>							r			r	rr	c			
185	イソヨコハ <sup>サミ</sup>											rr				
186	カブ <sup>ト</sup> ヤト <sup>カリ</sup>		rr													
187	オイランヤト <sup>カリ</sup>			rr												
188	<i>Diogenes pallescens</i>		rr		rr				rr							rr
189	キカイホシヤト <sup>カリ</sup>											cc				
190	ユビ <sup>ナ</sup> カ <sup>ホ</sup> シヤト <sup>カリ</sup>									r	rr			rr		
191	ヤト <sup>カリ</sup> 蛭目	rr	r	r	r		r									rr
192	クモカ <sup>ニ</sup> 科		rr													
193	ワタクス <sup>カ</sup> ニ属	rr														
194	ヒシカ <sup>ニ</sup> 科					rr										
195	イホ <sup>テ</sup> カ <sup>ニ</sup> 属		rr						rr							rr
196	<i>Aniptumnus vietnamicus</i>											rr				
197	ケフ <sup>カ</sup> カ <sup>ニ</sup>				rr				rr							
198	サメハタ <sup>ヒ</sup> メカ <sup>サミ</sup>					rr					rr				rr	
199	フタハ <sup>ニ</sup> ツケモト <sup>キ</sup>		rr		rr				rr							rr
200	ミナハ <sup>ニ</sup> ツケカ <sup>ニ</sup>										rr					
201	ミナハ <sup>ニ</sup> ツケモト <sup>キ</sup>				rr							r				
202	ヒメフタハ <sup>ニ</sup> ツケカ <sup>ニ</sup>		rr				rr			rr	rr				rr	rr
203	ヘ <sup>ニ</sup> ツケカ <sup>ニ</sup> 属		r		+											+
204	サソコ <sup>カ</sup> ニ科			rr												
205	ケフサテナカ <sup>オウ</sup> キ <sup>カ</sup> ニ								+							
206	ヒメヒツ <sup>メ</sup> カ <sup>ニ</sup>				rr											rr
207	ヒツ <sup>メ</sup> カ <sup>ニ</sup> 属				r											r
208	オウキ <sup>カ</sup> ニ							rr				rr				
209	コウキ <sup>カ</sup> ニ							r								
210	ムツハオウキ <sup>カ</sup> ニ											r				
211	ヤエヤマトケ <sup>オウ</sup> キ <sup>カ</sup> ニ								rr							
212	キンチャクカ <sup>ニ</sup>			rr												
213	Palapedia属				rr											
214	トケ <sup>オウ</sup> キ <sup>カ</sup> ニ				rr				r							
215	トケ <sup>オウ</sup> キ <sup>カ</sup> ニ属			rr	rr											
216	オウキ <sup>カ</sup> ニ科	rr	rr	rr	+		rr									rr
217	ハシリイワカ <sup>ニ</sup> モト <sup>キ</sup>							rr				rr				
218	ヒメイワカ <sup>ニ</sup>								rr							
219	イダ <sup>テ</sup> ソイワカ <sup>ニ</sup>							rr				rr				
220	クチキヒメ <sup>ソ</sup> ケイカ <sup>ニ</sup>							rr								
221	ケフ <sup>カ</sup> ハ <sup>ソ</sup> ケイカ <sup>ニ</sup>											r				
222	ヒライソカ <sup>ニ</sup>											rr				
223	オキナワヒライソカ <sup>ニ</sup>									rr		+				rr
224	コウナカ <sup>イ</sup> ワカ <sup>ニ</sup> モト <sup>キ</sup>												r			
225	ミナヒライソモト <sup>キ</sup>											rr				
226	リュウキョウコメツキカ <sup>ニ</sup>											r		+		
227	ツノメチコ <sup>カ</sup> ニ												rr			
228	ヒメカクオサカ <sup>ニ</sup>								rr							
229	ミナミメカ <sup>オ</sup> サカ <sup>ニ</sup>									rr	r					
230	メナカ <sup>オ</sup> サカ <sup>ニ</sup>								rr							
231	メナカ <sup>オ</sup> サカ <sup>ニ</sup> 種群	rr	r		r											+
232	ミナミコメツキカ <sup>ニ</sup>											r				
233	オキナリハクセンシオマネキ												r			
234	ヒメシオマネキ												rr			
235	苔虫動物門	R	R	R			R									
236	キ <sup>ホ</sup> シムシ綱														rr	
237	アオヒトデ <sup>テ</sup>			rr												
238	クロクモヒトデ <sup>テ</sup>			r												
239	ホウシヤクモヒトデ <sup>テ</sup>			rr												
240	アカクモヒトデ <sup>テ</sup>			rr												

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。




表-6.2.49 (5) メガロベントス地点別出現状況 (冬季)




調査期日：平成28年1月14～16日,2月8～9日

No.	和名	調査地点														
		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15
241	オハク <sup>レ</sup> ロクモヒトテ <sup>レ</sup>			rr												
242	クモヒトテ <sup>レ</sup> 綱	r			rr		rr									
243	ホシナカ <sup>レ</sup> ウニ			+												
244	ヒメクロナカ <sup>レ</sup> ウニ			rr												
245	ツマシ <sup>レ</sup> ロナカ <sup>レ</sup> ウニ			+												
246	ミナミタワシウニ			rr												
247	トケ <sup>レ</sup> クリイロナマコ				rr											
248	シ <sup>レ</sup> ヤノメナマコ			rr												
249	フタスシ <sup>レ</sup> ナマコ					rr										
250	クロナマコ	rr	rr				rr									
251	ムラサキクルマナマコ							rr								
252	チャツホ <sup>レ</sup> ホ <sup>レ</sup> ヤ			R												
253	ウスホ <sup>レ</sup> ヤ科	R	R	R	R		R									R
254	ワモンツツホ <sup>レ</sup> ヤ			r												
255	ツツホ <sup>レ</sup> ヤ属			rr												
256	ハンケ <sup>レ</sup> ホ <sup>レ</sup> ヤ科			R	R	R										
257	ナツメホ <sup>レ</sup> ヤ科	rr	rr	rr	rr		rr									
258	イタホ <sup>レ</sup> ヤ科	R	R	R	R		R									
259	シロホ <sup>レ</sup> ヤ科			rr	rr		rr									
260	マホ <sup>レ</sup> ヤ科	rr		rr	rr	rr	rr									
出現種類数		33	29	67	45	10	23	35	32	12	14	13	54	13	19	17

注) 表中のrrは1～5個体、rは6～20個体、+は21～50個体、cは51～99個体、ccは100個体以上、Rは被度5%未満を示す。

表-6.2.50 (1) メガロベントス調査地点概況



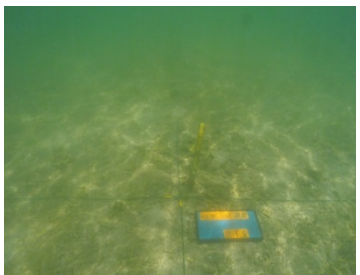
礁池・礁縁域			
	B1	B2	B3
地点 写真			
底質 概況	泥質	砂礫質の藻場	砂礫質及びサンゴ類

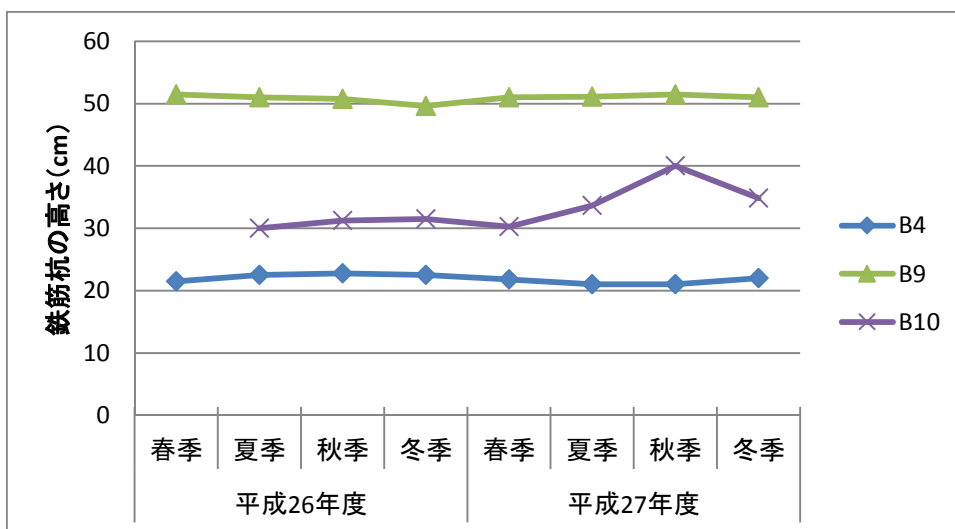
礁池・礁縁域			
	B4	B5	B6
地点 写真			
底質 概況	砂礫質	砂泥質	砂礫質 (サンゴ礫が多い)

干潟域			
	B7	B8	B9
地点 写真			
底質 概況	礫質及び転石	砂礫質及び転石	砂礫質及び泥岩

表-6.2.50 (2) メガロベントス調査地点概況

干潟域			
	B10	B11	B12
地点 写真			
底質 概況	砂礫質	砂質	転石及び砂礫質

干潟域		礁池・礁縁域	
	B13	B14	B15
地点 写真			
底質 概況	泥質 (河口域)	砂質	砂礫質



注) B10 において平成 26 年度春季に消失したため、平成 26 年度夏季に新たに設置した

図-6.2.53 鉄筋杭の高さの変動 (B4, 9, 10)